

昭和 56 年度

事 業 成 績 書

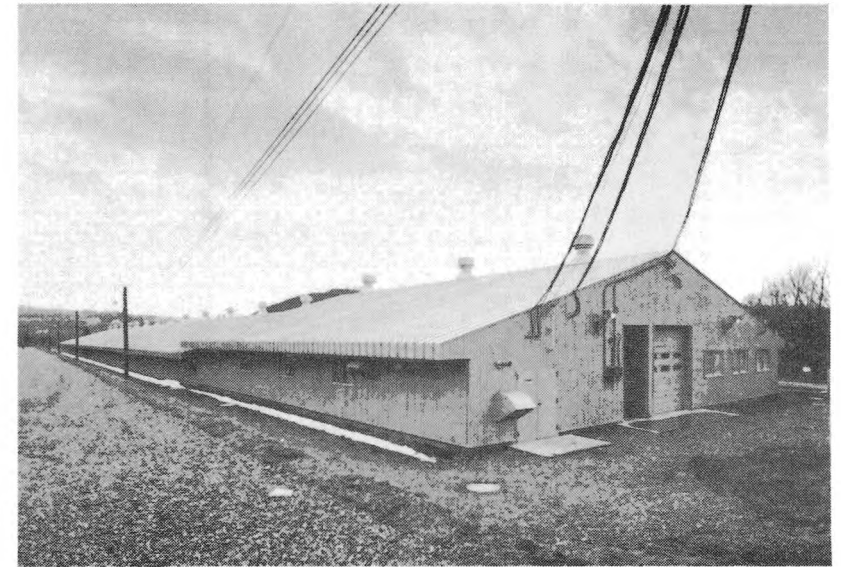
水 産 庁

北海道さけ・ますふ化場

幕 別 事 業 場

竣 工 昭和56年11月

総工事費 290,280(55年度273,500)千円



ふ化室全景

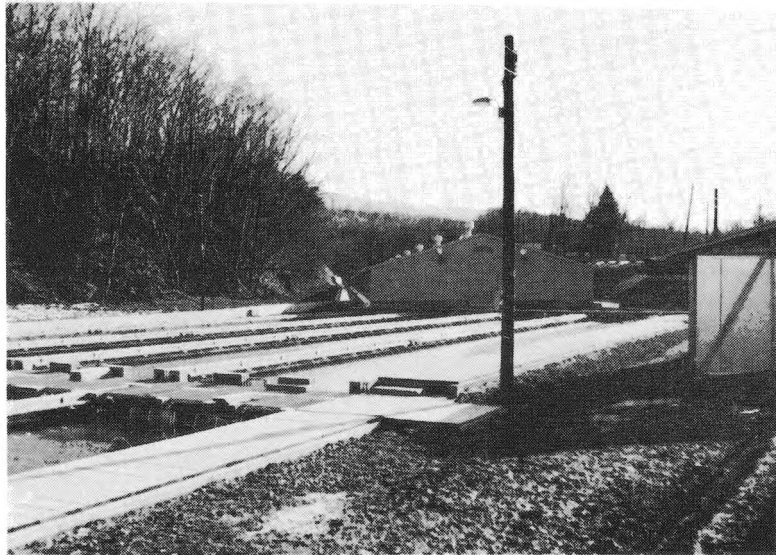


飼育池

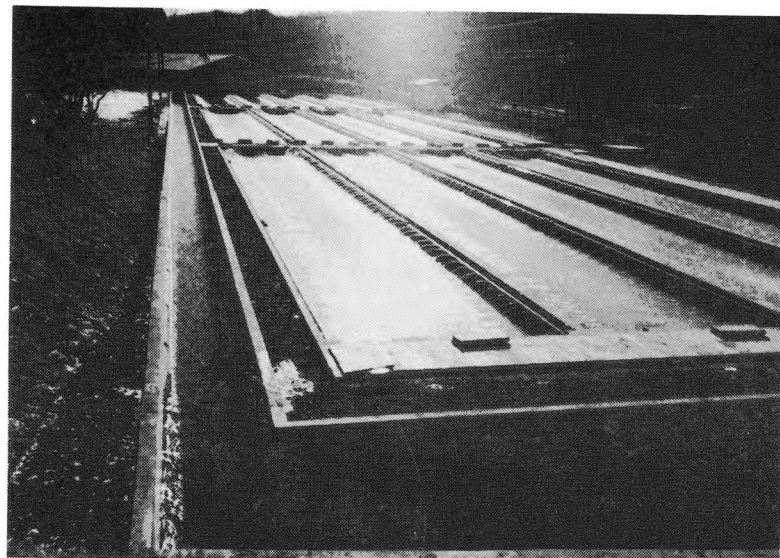
斜 里 事 業 場

竣 工 昭和56年11月

総工事費 244,355(55年度72,290)千円



飼 育 池



飼 育 池

刊 行 の こ と ば

本年、北海道におけるさけの来遊量は2,193万尾と、初めて2,000万尾台となり史上最高を記録した。

漁期の延長は、必要親魚の確保の見通しが得られたことから全道各地で実施された。河川捕獲数151万尾のうち、早期群が112.4万尾と74%を占め、採卵数も約14億粒のうち約11億粒が早期卵で確保された。これら早期卵のうち、約3億粒が早期群の少ない全道各地に移殖された。

稚魚放流数10.8億尾のうち約8.8億尾が早期群であるので、3～4年後には全道各地に早期群の回帰が期待される。

しかし、このことは早急に蓄養施設の整備が必要とされるので、いわゆる正規分布型の資源の造成という観点とも併せて、関係漁業者の努力、協力を得たいと考えている。

ます類では、さくらますは全道的な捕獲数の減少に加えて、台風による蓄養親魚の逃逸などが重なり、極めて低調な成績で事業を終了した。

からふとますは、豊漁年と併せて漁業者が10日間の自主規制を実施したことにより、約1億尾の稚魚を放流することが出来、ほぼ計画通りの成績となった。

関係施設については、継続していた斜里、渚滑、幕別各事業場の増設工事が完成し、中標津、歌登、敷生各事業場においては、飼育施設等の増設を行なった。また、千歳事業場は2年計画での増設工事に着手した。他方、民間施設については国費補助により、北海道の補助も入れて尾白内ほか6ヶ所に施設が建設された。

昭和58年3月

北海道さけ・ますふ化場長

北海道さけ・ますふ化場 配置図



北見支場管内

○北見 ◦岩尾別 ●斜里 ◦藻琴 ◦網走 ○北見 ◦湧別 ●渚滑 ◦幌内

根室支場管内

○根室 ◦羅臼 ◦薫別 ◦伊茶仁 ●中標津 ◦根室 ◦計根別 ◦虹別 ◦浜中

十勝支場管内

○十勝 ◦知安別 ◦釧路 ◦鶴居 ◦札内 ●幕別 ◦十勝 ◦大樹

天塩支場管内

○天塩 ◦徳志別 ●歌登 ◦頓別 ◦中川 ◦天塩

千歳支場管内

○千歳 ●千歳 ◦静内 ●敷生 ◦支笏湖

渡島支場管内

○渡島 ◦尻別 ◦利別 ◦厚沢部 ◦八雲 ◦知内

昭和56年度施設整備内容

斜里事業場

昭和56年11月竣工 総工費 244,355千円
飼育池、養魚池、養魚池上家

渚滑事業場

昭和56年11月竣工 総工費 92,464千円
飼育池、飼育池上家

中標津事業場

昭和56年11月竣工 総工費 189,200千円
飼育池

幕別事業場

昭和56年11月竣工 総工費 290,280千円
養魚池上家、飼育池

歌登事業場

昭和56年10月竣工 総工費 73,425千円
飼育池、飼育池上家

千歳事業場

昭和56年10月竣工 総工費 168,468千円
養魚池、養魚池上家

敷生事業場

昭和56年12月竣工 総工費 145,316千円
養魚池、養魚池上家、飼育池、沈澱槽

水産庁北海道さけ・ますふ化場事業成績書

目次

本書の見方..... 2

§ 1. さけ・ます捕獲事業実施体制..... 4

§ 2. さけ・ますふ化放流実施体制..... 7

§ 3. さけ・ます増殖事業経費..... 13

§ 4. 北海道さけ・ますふ化場の現員..... 15

§ 5. 北洋さけ・ます漁業..... 16

§ 6. さけ・ます増殖事業成績総括..... 18

§ 7. さけ増殖事業..... 28

1. さけの沿岸来遊概況..... 28

2. 沿岸漁業と再生産用親魚の確保..... 30

3. 捕獲採卵成績..... 38

4. さけ種卵の移殖..... 58

5. さけふ化放流成績概要..... 72

§ 8. ます増殖事業..... 96

1. 捕獲採卵成績概要..... 96

2. ます種卵の移殖..... 118

3. ますふ化放流成績概要..... 122

§ 9. ひめます増殖事業..... 138

§ 10. 新しい魚種の増殖..... 140

§ 11. さけ・ます親魚蓄養成績..... 141

§ 12. べにざけ生産事業..... 170

§ 13. さくらます資源拡大再生産事業..... 173

§ 14. 稚魚飼育事業..... 176

§ 15. 降河稚魚保護事業..... 204

§ 16. さけ・ます稚魚輸送放流事業..... 205

§ 17. 調査研究結果..... 227

資料の刊行..... 258

本書の見方

1 さけ・ます増殖事業の実施体制と経過概要

北海道におけるさけ・ます増殖事業は、明治21年、現在の千歳支場の地に北海道庁所管の中央ふ化場の創設をもって始まり、その後、道内各地に民間（漁業組合）経営の人工ふ化場が設立され、一時、水産試験場の所屬となったが、昭和9年にはふ化場を道営に移管した。

昭和27年、農林省所管水産庁北海道さけ・ますふ化場が設立されて、さけ・ますの人工ふ化放流を行なうこととなったが、このうち親魚の捕獲事業は北海道立水産ふ化場に委託した。しかし、昭和41年以降は道立水産ふ化場に代って、北海道さけ・ます増殖事業協会に委託している。

また、昭和46年以降は長期増大計画に伴い、道営・民営のふ化場が順次建設され、国営事業の補完と協力という形で運営されている。

2 主要魚種

創設当時から人工ふ化放流事業を実施している魚種はさけ、さくらます、からふとます及びひめますである。このほかに、昭和42年度からべにざけ生産事業を実施している。

3 計画年度と成績

単年度計画は、国の会計年度区分（4月～翌年3月）によって計画を立てるが、この成績書は親魚の捕獲、採卵、卵管理、稚魚飼育、放流、降海稚魚の保護までの一環した成績を取まとめているので、翌会計年度の4～7月頃までの成績を扱っている。

4 主な用語の意味

〔沿岸来遊量〕 さけ・ます漁業は、再生産のための河川内親魚の捕獲（特別採捕）を除いて、遠洋、近海、沿岸の3つに大別出来る。このうち、沿岸漁獲量と河川内捕獲数を合せて沿岸来遊量としている。

〔年級群〕 さけ・ますの産卵のための回帰は主に2～5年にわたっている。これらは産卵年から起算しての回帰年数であり（発生年ではない）、或年の2年魚、翌年の3年魚、翌々年の4年魚さらにその翌年の5年魚は同一年級群である。

〔河川そ上率〕 河川そ上数（捕獲数）÷沿岸来遊量で表わしている。

〔移植と移植卵〕 採卵された河川以外に種卵を移すことを移植という。

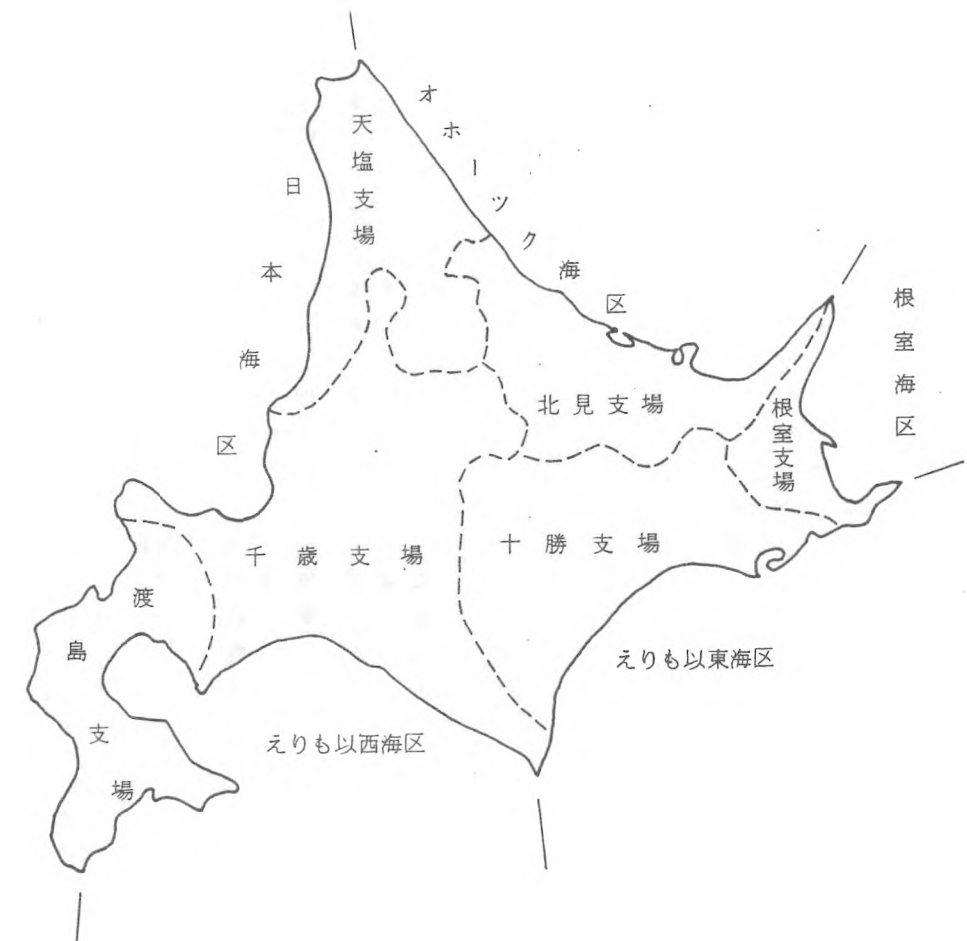
また、移植する種卵を移植卵というが、発眼卵で移植する場合、移植前に除去した死卵を、移植卵の履歴として加え、卵の成績を表示したため、これを移植卵とした。

5 海区別と支場の担当区域

全道海域を5海区に分け、その境界はそれぞれ、知床岬、宗谷岬、白神岬、納沙布岬、襟裳岬で区分している。

支部の担当区域は、下記区分の海面に流入する河川を包含する流域としている。

北見支場	宗谷・網走支庁界～知床岬
根室支場	知床岬～根室・釧路支庁界
十勝支場	根室・釧路支庁界～十勝・日高支庁界
天塩支場	宗谷・網走支庁界～雄冬岬
千歳支場	雄冬岬～神威岬、および十勝・日高支庁界～地球岬
渡島支場	地球岬～神威岬



§ 1 さけ・ます捕獲事業実施体制

昭和56年度のさけ・ます 捕獲採卵事業は道内158河川、165捕獲場（さけ76個所、さけ+ます85個所、ます3個所、ひめます1個所）で実施した。

このうち国が直接実施した捕獲場は2個所（遊楽部、支笏湖）、民間団体に委託して実施した捕獲場は163個所である。

この詳細については第1表のとおりで、支場別に整理したものが第2表である。

（表中の記号は下記のとおり）

さけの欄……○さけ ◎さけ・べにさけ ●さけ・ぎんざけ

ますの欄……○さくらます ○からふとます ◎さくらます、からふとます (姫)

第1表 昭和56年度さけ・ます捕獲採卵事業実施体制

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	所 属 事 業 場	実 施 区 分				海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	所 属 事 業 場	実 施 区 分			
				さ け		ま す						さ け		ま す	
				国	民	国	民					国	民	国	民
オ ホ ー リ ツ ク 海 区	ルシヤ 岩尾別 遠音別 糠真布別 奥薬里斜 宇遠別 止別 浦志別 藻琴走 網走 能取湖 常呂 ライトコロ 佐呂間別 芭露別 湧別 藻べつ 渚滑 興部 雄武 幌内 徳志別 北見幌別	ルシヤ 岩尾別 遠音別 糠真布別 奥薬里斜 宇遠別 止別 濤沸湖 藻琴走 西網走 能取湖 常呂 ライトコロ 佐呂間別 芭露別 湧別 藻べつ 渚滑 興部 雄武 幌内 徳志別 北見幌別	岩尾別 " " 斜里 " " " " 藻琴走 " 北見 " 湧別 渚滑 " " 幌内 " 徳志別 歌登	○ 											

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	所 属 事 業 場	実 施 区 分				海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	所 属 事 業 場	実 施 区 分				
				さ け		ま す						さ け		ま す		
				国	民	国	民					国	民	国	民	
日 本 海 区	美 国	美 国	千 歳	○				日 本 海 区	春 別	春 別	計 根 別	○		◎		
	積 丹	積 丹	尻 別	○		○			床 丹	床 丹	虹 別	◎		◎		
	古 宇	古 名 駒	尻 別	○		○			矢 白 別	矢 白 別	浜 中	○		◎		
	朱 太	朱 太	利 別	○		○			風 蓮	風 蓮	虹 別	○		◎		
	泊	泊	利 別	○					別 当 賀	別 当 賀	浜 中	○		◎		
	利 別	冷 水	利 別	○					温 根 別	温 根 別	虹 別	○				
	千 走	千 走	利 別	○					穂 香	穂 香	浜 中	○				
	見 市	見 市	利 別			○			コタンケシ	コタンケシ	利 別	○				
	相 沼 内	相 沼 内	利 別	○					ノッカマップ	ノッカマップ	利 別	○				
	突 符	突 符	利 別	○		○			トーサムボロ	トーサムボロ	利 別	○				
	厚 沢 部	厚 沢 部	厚 沢 部	○					計	29	29	8	29		24	
	天 崎	天 崎	利 別	○					ホロニタイ	ホロニタイ	浜 中	○				
	大 鴨 津	大 鴨 津	知 内	○		○			初 田 牛	初 田 牛	知 安 別	○				
	小 鴨 津	小 鴨 津	利 別	○		○			幌 戸	幌 戸	知 安 別	○				
	茂 草 部	茂 草 部	利 別	○		○			新 川	新 川	利 別	○				
	及	及	利 別	○		○			藻 散 布	藻 散 布	利 別	○				
	計	35	37	10	34	1	21		別 寒 辺 牛	厚 岸	利 別	○				
	根 室 海 区	ル サ	ル サ	羅 白	○		○			根 室 海 区	チヨロベツ	チヨロベツ	釧 路	○		
サシルイ		サシルイ	利 別	○		○		釧 路	釧 路		利 別	○				
知 徒 来		知 徒 来	利 別	○		○		阿 寒 路	阿 寒 路		鶴 居	○				
羅 白		羅 白	利 別	○		○		庶 路	庶 路		利 別	○				
松 法		松 法	利 別	○		○		茶 路	茶 路		利 別	○				
ポン春刈古丹		ポン春刈古丹	利 別	○		○		音 別	音 別		利 別	○				
春刈古丹		春刈古丹	利 別	○		○		厚 内	厚 内		十 勝	○				
陸 志 別		陸 志 別	利 別	○		○		浦幌十勝	浦幌		利 別	○				
植 別		植 別	利 別	○		○		十 勝	千 代 田		札 内 別	○				
元崎無異		元崎無異	薫 別	○		○		幕 別	幕 別		札 内 別	○				
崎 無 異		崎 無 異	利 別	○		○		利 別	利 別		札 内 別	○				
薫 別		薫 別	利 別	○		○		打 内	打 内		十 大 樹	○				
古 多 糠		古 多 糠	伊 茶 仁	○		○		当 縁	当 縁		利 別	○				
忠 類		忠 類	利 別	○		○		歴 舟	歴 舟		利 別	○				
伊 茶 仁		伊 茶 仁	利 別	◎		◎		小 紋 別	小 紋 別		利 別	○				
標 津 骨		標 津 骨	根 室 別	○		○		豊 似	豊 似		利 別	○				
茶 志 骨		茶 志 骨	利 別	○		○		野 塚 古	野 塚 古		利 別	○				
当 幌		当 幌	利 別	○		○		案 古	案 古		利 別	○				

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	所 属 事 業 場	実 施 区 分			海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	所 属 事 業 場	実 施 区 分			
				さ け ま す		さ け ま す								
				国 民	国 民	国 民					国 民			
	音 調 津 猿 留	音 調 津 猿 留	大 樹 《えりも》	○		○		遊 楽 部 " 遊 楽 部 第 1 遊 楽 部 第 2	八 雲 " "	○				
計	2 4	2 7	9	2 7		5								
え り も 以 西 海 区	歌 別	歌 別	《えりも》	○		○		え り も 以 西 海 区	落 部 鳥 崎	落 部 鳥 崎	(森)	○		
	アベヤキ	アベヤキ	"	○		○			尾 白 内	尾 白 内	"	○		
	仁 雁 別	仁 雁 別	"	○	◎				鹿 部	鹿 部	"	○		
	幌 満	幌 満	"	○		○			常 路	常 路	"	○		
	様 似	様 似	"	○		○			磯 谷	磯 谷	"	○		
	日高幌別	日高幌別	"	○		○			大 船	大 船	"	○		
	元 浦 河	元 浦 河	"	○		○			矢 尻	矢 尻	"	○		
	三 石	三 石	"	○		○			尻 岸 内	尻 岸 内	"	○		
	静 内	静 内	静 内	○		○			原 木	原 木	"	○		
	新 冠	新 冠	"	○		○			汐 泊	汐 泊	"	○		
	沙 流	富 川	"	○		○			松 倉	松 倉	"	○		
	鵜 川	鵜 川	敷 生	○		○			大 野	大 野	"	○		
	錦 多 峰	錦 多 峰	"	○		○			戸 辺 地	戸 辺 地	"	○		
	社 台	社 台	"	○		○			茂 辺 地	茂 辺 地	"	○		
	白 老	白 老	"	○		○			大 当 別	大 当 別	"	○		
長 流	長 流	八 雲	○		○		亀 川	亀 川	知 内	○		○		
貫 気 別	貫 気 別	"	○		○		知 内	知 内	"	○		○		
礼 文 華	礼 文 華	"	○		○		福 島	福 島	"	○		○		
長 万 部	長 万 部	"	○		○		計	4 1	4 2	6	1	4 1	0 1 1	
国 縫	国 縫	"	○		○		合 計	1 5 8	1 6 5	4 1	1	1 6 0	1 8 8	

第 2 表 支場別さけ・ます捕獲採卵事業実施体制

支 場	水 系	捕 獲 採 卵 場	実 施 区 分				備 考
			さ け		ま す		
			国	民 間	国	民 間	
北 見 根 室 十 勝 天 塩 千 歳 渡 島	2 2	2 3		2 2		2 0	
	3 1	3 1		3 1		2 4	
	2 1	2 4		2 4		4	
	1 9	2 0		1 9		1 9	
	2 4	2 5		2 4	1	1 1	
	4 1	4 2	1	4 0		1 0	
計	1 5 8	1 6 5	1	1 6 0	1	8 8	

§ 2 さけ・ますふ化放流実施体制

昭和 5 6 年度のさけ・ます人工ふ化放流事業は、1 1 7 箇所、1 1 7 箇所、道 4 箇所、民間 7 6 箇所) で実施したほか、計画を上廻る種卵については 1 0 箇所に簡易な仮設池を設けて対応し、生産された稚魚は 1 7 9 水系に放流された。

この中には、捕獲を実施しているが、ふ化場のない河川、捕獲、ふ化とも行っていない河川への稚魚の移殖放流が含まれる。

昭和 5 6 年度のさけ・ますふ化放流実施体制については、第 1 表から第 4 表に示したとおりである。

(表中の記号は下記の通り)

さけの欄……○さけ ◎さけ・べにさけ

ますの欄……○さくらます ○からふとます ◎さくらます・からふとます (姫) ひめます

第 1 表 昭和 5 6 年度さけ・ますふ化放流実施体制 (国)

海区	水	系	実 施 事 業 場	支 場	魚 種		海区	水	系	実 施 事 業 場	支 場	魚 種	
					さけ	ます						さけ	ます
オ ホ ー ツ ク 海 区	岩 尾 別	岩 尾 別	北 見	○	◎	根 室 海 区	標 津	中 標 津	根 室	○	〇 ◎ 〇 ◎ 〇 ◎		
	斜 里 斜	斜 里 斜	〃	○	◎		〃	根 室	〃	〇			
	藻 琴 藻	藻 琴 藻	〃	○	○		当 幌	計 根 別	〃	〇			
	網 走 網	網 走 網	〃	○	○		西 別	虹 別	〃	◎			
	常 呂 北	北 見	〃	○	○		風 蓮	浜 中	〃	〇			
	ライトコロ	(北見第2)	〃	○	○		別 当 賀	(浜中第2)	〃	◎			
	湧 別	湧 別	〃	○	○	計	8	8	1	9	5		
渚 滑	渚 滑	〃	○	○	え り も 以 東 海 区	別 寒 辺 牛	知 安 別	十 勝	○	〇 〇 〇 〇 〇 〇			
幌 内	幌 内	〃	○	◎		〃	(知安別第2)	〃	〇				
徳 志 別	徳 志 別	天 塩	○	◎		釧 路	釧 路	〃	〇				
北見幌別	歌 登 別	〃	○	○		〃	鶴 居 別	〃	〇				
頓 別	頓 別	〃	○	○		十 勝	幕 札 内	〃	〇				
計	1 2	1 1	2	1 2		9	〃	勝 大 樹	〃		〇		
日 本 海 区	天 塩	天 塩	天 塩	○	○	え り 西 海 も 区	静 内 敷 生 遊 楽 知 部 内	静 内 敷 八 雲 内	千 歳	○	〇 〇 〇 〇		
	〃	中 川	〃	○	○				〃	〇			
	石 狩	千 歳	千 歳	○	◎				〃	〇			
	支 笏 湖	支 笏 湖	渡 島	○	◎				〃	〇			
	尻 別	尻 別	〃	○	○				〃	〇			
	厚 沢 部	厚 沢 部	〃	○	○	計	4	7	1	7	2		
計	6	7	3	6	4	合	3 4	3 7	6	3 8	2 1		
根海 室区	羅 薫 伊 白 茶 仁	羅 薫 伊 白 茶 仁	根 室 〃 〃	○ ○ ○	〇 〇 ○								

第2表 道(※印)、民間の収容施設

海 区	放流水系	収容施設	支 場	魚 種		備 考
				さけ	ます	
オホーツク海区	ル シ ャ	ル シ ャ	北 見	○	○	ウトロ漁協
	岩 尾 別	岩 尾 別	"	○	○	"
	斜 里 来	斜 里 来	"	○	○	斜 里 町
	網 走 相	網 走 相	"	○	○	北海道さけ・ます増殖事業協会
	能 取 能	能 取 能	"	○	○	網 走 漁 協
	常 呂 常	常 呂 常	"	○	○	常 呂 町
	" 置 戸	" 置 戸	"	○	○	北海道さけ・ます増殖事業協会
	湧 別 5 線	湧 別 5 線	"	○	○	湧 別 漁 協
	渚 滑 ウ ツ	渚 滑 ウ ツ	"	○	○	紋 別 漁 協
	興 部 興 部	興 部 興 部	"	○	○	沙 留 漁 協
日 本 海 区	幌 内 幌 内	幌 内 幌 内	"	○	○	雄 武 漁 協
	鬼 志 別	鬼 志 別	天 塩	○	○	猿 払 漁 協
	計	1 1	2	1 0	9	
	大 沢	船 泊	天 塩	○	○	船 泊 漁 協
	増 幌	※宗 谷	"	○	○	北海道立水産ふ化場
	寿 東 利	東 利 尻	"	○	○	東 利 尻 町
	天 塩	北 山	"	○	○	北海道さけ・ます増殖事業協会
	遠 別	遠 別	"	○	○	遠 別 漁 協
	信 砂	信 砂	"	○	○	留萌地区さけ・ます増殖事業協会
	暑 寒 別	※増 毛	"	○	○	北海道立水産ふ化場
根 室 海 区	厚 田	厚 田	千 歳	○	○	厚 田 漁 協
	余 市	余 市	"	○	○	後志地区さけ・ます増殖組合
	美 古 宇	美 古 宇	"	○	○	積 丹 町
	古 野 東	神 恵 内	渡 島	○	○	神 恵 内 村
	泊 岩	岩 内	"	○	○	岩 内 漁 協(実験池)
	相 沼	島 牧	"	○	○	島 牧 村
	突 内	熊 石	"	○	○	熊 石 漁 協
	天 符	突 符	"	○	○	乙 部 町 漁 協
	釣 の	上 ノ 国	"	○	○	上ノ国漁協
	小 懸	奥 尻	"	○	○	奥 尻 漁 協
根 室 海 区	及 鴨 津	清 部	"	○	○	清 部、江 良、小 島 漁 協
	計	1 9	3	1 8	6	
	ル サ	ル サ	根 室	○	○	羅 臼 定 置 部 会
	モセカルベツ	モセカルベツ	"	○	○	羅 臼 漁 協
	サ シ ル イ	サ シ ル イ	"	○	○	"
	陸 志 別	陸 志 別	"	○	○	"
	元 崎 無 異	元 崎 無 異	"	○	○	標 津 漁 協
	古 多 糠	古 多 糠	"	○	○	"
	忠 類	忠 類	"	○	○	"
	春 別	春 別	"	○	○	野 付 漁 協

海 区	放流水系	収容施設	支 場	魚 種		備 考
				さけ	ます	
根 室 海 区	床 丹	床 丹	根 室	○	○	野 付 漁 協
	西 別	本 別	"	○	○	別 海 町
	矢 白 別	矢 白 別	"	○	○	別 海 漁 協
	穂 香	穂 香	"	○	○	根 室 漁 協
	ノッカマップ	灯 台	"	○	○	歯 舞 漁 協
えりも以東海区	トーサムボロ	温 根 元	"	○	○	"
	計	1 4	1 4	1	1 3	2
	ホロニタイ	ホロニタイ	根 室	○	○	落 石 漁 協
	幌 戸	幌 戸	十 勝	○	○	浜 中 町 さけ・ます振興事業協会
	チヨロベツ	チヨロベツ	"	○	○	昆 布 森 漁 協
えりも以西海区	庶 路	庶 路	"	○	○	白 糠 漁 協
	音 別	音 別	"	○	○	"
	浦 幌 十 勝	浦 幌 十 勝	"	○	○	浦 幌 町
	十 勝	利 別	"	○	○	池 田 町
	" 更 別	更 別	"	○	○	大 津 漁 協
	歴 舟 更 生	小 紋 別	"	○	○	大 樹 漁 協
	小 楽 古 尾	小 楽 古 尾	"	○	○	北海道さけ・ます増殖事業協会
	広 留	広 留	"	○	○	広 尾 漁 協
	猿 留	猿 留	千 歳	○	○	"
	計	1 2	1 3	3	1 3	1
えりも以西海区	歌 別	※えりも	千 歳	○	○	北海道立水産ふ化場
	日 高 幌 別	春 別	"	○	○	浦 河 漁 協
	元 浦 河	元 浦 河	"	○	○	浦 河 地区さけ・ます保護協力会
	鵠 川	鵠 川	"	○	○	鵠 川 漁 協
	白 老	白 老	"	○	○	白 老 漁 協
	登 別	登 別	"	○	○	登 別 漁 協
	長 流	気 仙	渡 島	○	○	伊 達 市
	貫 別	貫 気	"	○	○	豊 浦 漁 協
	長 万 部	長 万 部	"	○	○	長 万 部 漁 協
	国 縫	国 縫	"	○	○	"
合 計	尾 白 内	※ 森 白	"	○	○	北海道立水産ふ化場
	" 鹿 部	鹿 部	"	○	○	森 漁 協
	常 路	大 矢	"	○	○	鹿 部 漁 協
	大 矢 尻	大 矢 尻	"	○	○	南 茅 部 町
	尻 岸 内	尻 岸 内	"	○	○	榎 法 華 漁 協
	汐 泊	汐 泊	"	○	○	尻 岸 内 漁 協
	戸 辺 地	上 磯	"	○	○	銭 亀 沢 漁 協
	茂 辺 地	茂 辺 地	"	○	○	上 磯 漁 協
	大 当 別	当 別	"	○	○	茂 辺 地 漁 協
	亀 川	亀 川	"	○	○	当 別 漁 協
合 計	福 島	福 島	"	○	○	木 古 内 漁 協
	計	2 1	2 2	2	2 2	3
	7 7	8 0	6	7 6	2 1	

第3表 輸 送 放 流

注) 魚種のさけ欄中 ◎印 さけ海中飼育
魚種のます欄中 ○印 さくらます
○印 からふとます

海区	放流水系	放流実施 事業場	所属支場	魚 種		海区	放流水系	放流実施 事業場	所属支場	魚 種	
				さけ	ます					さけ	ます
オ ホ ー ッ ク 海 区	遠音別	斜里	北見	○		日 本 海 区	東ノドトマリ	(東利尻)	天塩	○	
	斜里 目ノ出	(来運)	"	◎			風連別	(増毛)	"	○	
	止別	(")	"	○	○		羽幌	"	"	○	
	奥薬別	(")	"	○	○		築別	"	"	○	
	浦士別	藻琴	"	○			古丹別	"	"	○	
	網走	網走	"	○			小平薬	"	"	○	
	"	(相生)	"	○			信砂	"	"	○	
	バイラギ	網走	"	○			"	(信砂)	"		○
	能取湖	(相生)	"	◎			箸別	(増毛)	"	○	
	佐呂間別	北見第2	"	○			暑寒別	"	"	○	
	常呂	北見	"	○			"	(信砂)	"		○
	"	(置戸)	"	○			朱文別湾	(増毛)	"	◎	
	ライトコロ	北見第2	"	○			豊平川	千歳	千歳	○	
	佐呂間湖	(湧別5線)	"	◎			積丹	(美国)	"	○	
	芭露	"	"	○			美国	"	"	○	
	藻べつ	渚滑	"	○			古平	(余市)	"	○	
	"	(ウツ)	"		○		孟	(神恵内)	渡島	○	
	コムケ湖	"	"	◎			朱太	(森)	"	○	
	幌内	幌内	"	○	○	根 室 海 区	瀬棚漁港	利別	"	◎	
日 本 海 区	"	(幌内南)	"	○	○		臼別	(熊石)	"	○	
	雄武	"	"		○		天の川	(上の国)	"	○	
	"	幌内	"	○			石崎	"	"	○	
	渚滑	渚滑	"		○		大鴨津	(清部)	"	○	
	北見幌別	歌登	天塩	○			小鴨津	"	"	○	
	頓別	(宗谷)	"		○		茂草	"	"	○	
	猿払	(鬼志別)	"	○	○		春刈古丹	(ルサ)	根室	○	
	知来別	"	"	○	○		"	(モセカル)	"	○	
	下苗太路	(宗谷)	"		○		羅臼	(ルサ)	"	○	
	鬼志別	"	"	○			"	(サシレイ)	"		○
日 本 海 区	時前	"	"	○			松法	(モセカル)	"	○	
	遠別	天塩	"	○		日 本 海 区	知徒来	"	"	○	
	"	(増毛)	"	○			知西別	羅臼	"	○	
日 本 海 区	朝日	(東利尻)	"	○			"	(モセカル)	"	○	

海区	放流水系	放流実施 事業場	所属支場	魚 種		海区	放流水系	放流実施 事業場	所属支場	魚 種	
				さけ	ます					さけ	ます
根 室 海 区	サシレイ	(モセカル)	根室	○		え り も 以 東 海 区	厚岸湾	釧路	十勝	◎	
	植別	根室	"		○		チョロベソ	"	"	○	
	"	(陸志別)	"	○			釧路	"	"	○	
	崎無異	薫別	"	○			阿寒	"	"	○	
	薫別	薫別	"	○			茶路	"	"	○	
	伊茶仁	伊茶仁	"	○			"	(音別)	"	○	
	忠類	根室	"		○		尺別	"	"	○	
	"	伊茶仁	"	○			直別	"	"	○	
	"	(古多糠)	"	○			厚内	札内	"	○	
	標津前浜	(忠類)	"	◎			十勝	十勝	"	○	
	薫別前浜	"	"	◎			"	幕別	"	○	
	標津	伊茶仁	"	○			長節湖	札内	"	○	
	"	根室	"	○	◎		当縁	大樹	"	○	
	"	(当幌)	"	○			歴舟	"	"	○	
	春別	"	"	○			"	(小紋別)	"	○	
	床丹	"	"	○			豊似	(広尾)	"	○	
	茶志骨	"	"	○			紋別	(小紋別)	"	○	
	当幌	(本別)	"		○		野塚	(楽古)	"	○	
	風蓮	"	"		○		音調別	(広尾)	"	○	
え り も 以 東 海 区	温根別	(虹別)	"	○		え り も 以 東 海 区	えりも町 前浜	(えりも)	千歳	◎	
	コタンケシ	"	"	○			歌別	"	"	○	
	穂香	"	"	○			アベヤキ	"	"	○	
	穂香前浜	"	"	◎			仁雁別	"	"	○	○
	"	(温根元)	"	◎			幌満	"	"	○	
	"	(穂香)	"	◎			様似	"	"	○	
	落石港	虹別	"	◎			日高幌別	(春別)	"	○	
	ノッカマップ	(灯台)	"	○			元浦	(元浦河)	"	○	
	トーサンプロ	(温根元)	"	◎			"	(春別)	"	○	
	ゴヨウマイ港	"	"	◎			三石	静内	"	○	
え り も 以 東 海 区	沖根辺	"	"	○		え り も 以 東 海 区	新冠	"	"	○	
	新川	(幌戸)	十勝	○			沙流	"	"	○	
	浜中前浜	"	"	◎			鵜川	(鵜川)	"	○	
	"	幕別	"	◎			錦多峰	敷生	"	○	
	"	十勝	"	◎			社台	(白老)	"	○	
え り も 以 東 海 区	藻散布	知安別	"	○		え り も 以 東 海 区	アヨロ	敷生	"	○	
	厚岸湾	"	"	◎							

海区	放流水系	放流実施事業場	所属支場	魚種		海区	放流水系	放流実施事業場	所属支場	魚種	
				さけ	ます					さけ	ます
えりも以西海区	敷生	敷生	千歳	○		えりも以西海区	松倉	(森)	渡島	○	
	長流	(気仙)	渡島	○			大船	"	"	○	
	有珠	"	"	○			原木	"	"	○	
	有珠湾	八雲	"	◎			鳥崎	(尾白内)	"	○	
	虹田	"	"	○			常呂	(鹿部)	"	○	
	礼文華	(貫気別)	"	○			磯谷	(大船)	"	○	
	長万部	長万部	"	○			大野	(上磯)	"	○	
	野田追	八雲	"	○			木古内	(亀川)	"	○	
	落部	"	"	○		合計	132	71	6	143	20
	鳥崎	(森)	"	○							

※ 注) 放流水系には湾を含む。

第4表 支場別さけ・ますふ化放流実施体制

支場	放流水系数	ふ化施設数				実施区分		備考
		国営	道営	民営	計	さけ	ます	
北見	21	8		11	19	○	。	
根室	33	8		15	23	○	◎	
十勝	27	7		11	18	○	。	
天塩	22	5	2	6	13	○	◎	
千歳	27	4	1	9	14	○	。(姫)	
渡島	49	5	1	24	30	○	◎	
計	179	37	4	76	117			

§ 3 さけ・ます増殖事業経費

昭和56年度のさけ・ます増殖事業のために要した経費、予算および決算額は下記のとおりである。

なお、昭和52年から5カ年計画で、農林水産技術会議による「さく河性さけ・ます大量培養技術開発に関する総合研究」、また、昭和54年度から10カ年計画で「近海漁業資源の家魚化システムの開発にする総合研究」が実施されており、当场もその主要メンバーとして33,944千円の配分があった。

昭和56年度さけ・ます増殖事業のための予算および決算額

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
(組 織)	円	円	
水 産 庁			
(項)			
北海道さけ・ますふ化場	1,065,610,000	1,057,099,498	
(目)			
人 当 経 費	647,755,000	639,761,472	
諸 謝 金	307,000	246,600	別枠研究予算307千円
職 員 旅 費	12,220,000	12,215,878	" 1,909千円
庁 費	18,735,000	18,734,342	
採卵ふ化放流庁費	362,041,000	362,039,422	" 28,613千円
土地建物借料	5,903,000	5,456,488	
各 所 修 繕	13,932,000	13,930,246	
自動車重量税	720,000	719,000	
試験研究調査委託費	3,115,000	3,115,000	" 3,115千円
国有資産所在市町村交付金	882,000	881,050	
(項)			
水 産 庁 施 設 費	81,136,000	81,254,420	この他開発局施工分予算額 1,140,620千円
(目)			
施 設 施 工 旅 費	402,000	401,362	
施 設 施 工 庁 費	303,000	299,058	
施 設 整 備 費	80,431,000	80,425,000	
合 計	1,146,746,000	1,138,224,918	

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
(組 織)	円	円	
農 林 本 省		1,168,216	
(項)			
農 林 本 省		1,168,216	
(目)			
国際機関等派遣職員給与		1,168,216	
(組 織)			
農 林 水 産 技 術 会 議	600,000	599,000	
(項)			
農 林 水 産 業 技 術 振 興 費	600,000	599,000	
(目)			
職 員 旅 費	110,000	109,900	
試 験 研 究 費	490,000	490,000	

§ 4 北海道さけ・ますふ化場の現員

昭和57年4月1日現在の本場および支場別人員配置状況は第1表のとおりである。

第1表 北海道さけ・ますふ化場職員本・支場別人員配置表

場 名	定 員	現 員		
		技 官	事 務 官	計
本 場	46名	29名	19名	48名
北 見	29	24	5	29
根 室	30	23	4	27
十 勝	28	21	4	25
天 塩	14	11	4	15
千 歳	13	11	3	14
渡 島	13	11	3	14
計	173	130	42	172
前 年 度	172	131	41	172

注1. 他に派遣1名、休職0名

2. 定数173名の職種別内訳

行 (一) 160名

行 (二) 1名

研 研 職 12名

§ 5 北洋さけ・ます漁業

(1) 漁業規模

第1表 母船式さけ・ます流し網漁業（隻数）

年度		昭和55年	昭和56年
企業別	母船	4	4
	独航船	172	172

第2表 以南流し網・はえなわ漁業（許可隻数）

年度		昭和55年	昭和56年
許可別	太平洋	209	209
	日本海	109	109

第3表 その他さけ・ます漁業（知事許可隻数）

年度		昭和55年	昭和56年
許可別	太平洋小型流し網	677	677
	日本海小型流し網	16	16
	津軽海峡流し網	100	100
	日本海はえなわ（10トン以上）	259	259

(2) さけ・ます漁業実績（昭和51年～55年）

第4表 日本およびソ連のさけ・ます漁獲量（区域別）

（単位：トン）

年次		1977	1978	1979	1980	1981
区分		52	53	54	55	56
日当量区域	A 母船式	23,957	15,500	15,500	15,500	15,500
	太平洋流し網	5,543	2,600	2,600	2,600	2,600
	計	29,500				
	B 太平洋流し網	28,900	20,600	20,600	20,600	20,600
	太平洋はえなわ	0				
	日本海漁業	3,600	3,800	3,800	3,800	3,800
	計	32,500				
	A・B区域計	62,000	42,500	42,500	42,500	42,500
	A 母船式	23,565	15,399	15,449	15,441	15,445
	太平洋流し網	5,528				
本績区域	計	29,093	21,998	23,168	23,224	23,153
	B 太平洋流し網	29,712				
	太平洋はえなわ	0				
	日本海漁業	3,834	4,120	3,830	3,815	3,869
	計	33,546				
	A・B区域計	62,639	41,517	42,447	42,480	42,467
	沿岸	49,732	57,732	86,086	77,322	104,845
	日本計	112,371	99,249	128,533	119,802	147,312
	ソ（計画）	—	—	—	—	—
	実績	139,364	78,400	130,456	99,033	115,979
連日・ソ漁獲量計		251,735	177,648	258,989	218,835	263,291

§ 6 さけ・ます増殖事業成績総括

昭和56年度さけ・ます親魚の捕獲採卵は56年4月4日から56年12月24日までの間に実施し
また、ふ化、飼育した主要3魚種については57年1月8日から57年7月21日の間に放流した。
この他に、ひめます、べにさけの放流を行なっている。これらの成績は第1表のとおりである。

第1表 海區別、魚種別の成績集計表

海 区	区 分	さ け					
		水 系 数	実 施 個 所 数	捕 獲 数 尾	採採卵卵数 千粒	水 系 数	放 流 数 千尾
オホーツク海区	計 画	28	29	271,000	320,800	30	224,600
	実 績	28	29	153,394	169,244	27	238,883
	達 成 率%			56.6	52.8		106.4
日 本 海 区	計 画	32	33	172,000	178,200	37	141,300
	実 績	33	34	312,112	263,302	39	144,570
	達 成 率%			181.5	147.8		109.9
根 室 海 区	計 画	30	30	267,000	300,900	31	197,000
	実 績	29	29	386,914	373,186	30	208,240
	達 成 率%			144.9	124.0		102.3
えりも以東海区	計 画	24	27	295,000	304,100	25	245,500
	実 績	24	27	489,270	463,717	29	262,809
	達 成 率%			165.9	152.5		107.1
えりも以西海区	計 画	41	42	219,000	195,400	47	161,600
	実 績	41	42	168,274	175,802	45	225,391
	達 成 率%			76.8	90.0		139.5
合 計	計 画	155	161	1,224,000	1,299,400	170	970,000
	実 績	155	161	1,509,964	1,445,251	170	1,079,893
	達 成 率%			123.4	111.2		111.3

さ く ら ま す						か ら ふ と ま す					
水 系 数	実 施 個 所 数	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	水 系 数	放 流 数 千尾	水 系 数	実 施 個 所 数	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	水 系 数	放 流 数 千尾
12	12	4,000	2,500	9	2,000	27	28	213,800	106,900	24	76,700
13	13	3,829	562	6	434	25	26	173,182	110,157	20	82,187
		95.7	22.5		21.7			81.0	97.0		107.2
20	20	4,300	6,300	26	7,034	9	9	600	300	9	3,200
15	15	1,034	1,642	17	695	11	11	193	24	3	4,382
		24.0	26.1		9.9			32.2	8.0		136.9
10	10	4,000	3,000	10	2,400	17	17	39,100	19,600	16	21,700
9	9	367	241	3	149	24	24	15,889	7,929	10	10,763
		9.7	8.0		6.2			40.6	40.5		49.6
						6	7	3,000	1,500	6	1,200
						5	5	3,977	2,407	4	4,578
								132.6	160.5		381.5
6	6	1,200	1,300	9	2,250	8	8	5,000	2,500	8	3,200
5	5	36	20	10	17	7	7	418	220	3	793
		3.0	1.5		0.8			8.4	8.8		24.8
48	48	13,500	13,100	54	13,684	67	69	261,500	130,800	63	106,000
42	42	5,226	2,465	36	1,295	72	73	193,659	120,737	40	102,703
		39.0	18.8		9.5			74.1	92.3		96.9

- (注) 1. 計画及び実績ともそ上調査河川分を含む。
2. 捕獲数には特々採分を含まず、又、さけ・からふとます採卵数(実績)には海産卵は含まないが、放流数の中には含まれる。
3. さくらます放流数には拡大再生産事業分を含まない。

海 区	区 分	ひ め ま す			べ に さ け		
		捕獲数 尾	採卵数 千粒	放流数 千尾	捕獲数 尾	採卵数 千粒	放流数 千尾
オホーツク海区	計 画						
	実 績						
	達 成 率%						
日 本 海 区	計 画	27,000	1,360	1,000			
	実 績	28,192	2,552	1,100			
	達 成 率%	124.2	187.6	110.0			
根 室 海 区	計 画				400	128	61
	実 績				8	3	519
	達 成 率%				2.0	2.3	850.8
えりも以東海区	計 画						
	実 績						
	達 成 率%						
えりも以西海区	計 画				23	3	
	実 績						
	達 成 率%						
合 計	計 画	27,000	1,360	1,000	400	128	61
	実 績	28,192	2,552	1,100	31	6	519
	達 成 率%	124.2	187.6	110.0	78	4.7	850.8

ぎ ん ざ け			合 計		
捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	放 流 数 千尾	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千卵	放 流 数 千尾
4	4	※試験控除 0	488,800	430,200	303,300
			330,409	279,967	321,504
			67.6	65.1	106.0
5	6	5	199,600	186,160	152,534
			341,516	267,520	150,747
			171.1	143.7	98.8
9	10	5	310,500	323,628	221,161
			403,183	381,365	219,676
			129.8	117.8	114.4
			298,000	305,600	246,700
			493,247	466,124	267,387
			165.5	152.5	99.3
			225,200	199,200	167,050
			168,751	176,045	226,201
			74.9	88.4	135.4
9	10	5	1,522,100	1,444,788	1,090,745
			1,737,106	1,571,021	1,185,515
			114.1	108.7	108.7

第2表 さけ・海産卵（魚獲物からの供出魚による。）

漁 協	蓄 養 場 所	蓄 養 尾 数	使 用 数	採 卵 数	平均採卵数
		♀ 尾	♀ 尾	千粒	粒
ウ ト ロ	岩 尾 別	1,062	1,062	2,600	2,448
斜 里 第 1	斜 里	3,815	3,120	7,672	2,459
網 走	網 走	5,369	5,271	11,017	2,090
常 呂	常 呂	1,104	1,097	2,740	2,498
佐 呂 間	佐 呂 間 別	152	68	136	2,000
湧 別	湧 別	380	345	738	2,139
紋 別	渚 滑	337	305	756	2,479
沙 留	渚 滑	344	256	639	2,496
雄 武	幌 内	484	301	699	2,322
枝 幸	徳 志 別	107	103	210	2,039
猿 払 村	猿 払	4	0	0	—
オホーツク計	10	13,158	11,928	27,207	2,281
乙 部	突 符	21	15	47	3,133
上 ノ 国	上 ノ 国	21	9	25	2,778
日 本 海 計	2	42	24	72	3,000
羅 白	羅 白	2,101	1,997	4,881	2,444
別 海	虹 別	334	310	727	2,345
齒 舞	温 根 元	310	293	614	2,096
根 室 計	3	2,745	2,600	6,222	2,393
落 石	浜 中 第 2	366	96	236	2,458
広 尾	広 尾	2,116	1,763	4,138	2,347
庶 野	目 黒	1,597	1,338	3,674	2,746
以 東 計	3	4,079	3,197	8,048	2,517
え り も	え り も	5,670	4,718	11,616	2,462
冬 島・様 似	え り も	1,930	1,293	3,224	2,493
浦 河	幌 別	1,123	1,034	2,772	2,680
荻 伏	元 浦 河	642	520	1,397	2,687
三石・静内・新冠・門別	静 内	1,147	381	1,056	2,772
白老・苫小牧・登別	敷 生	1,054	872	2,200	2,523
虎 杖 浜					
大 船	大 船	184	173	519	3,000
尻 岸 内	尻 岸 内	667	611	1,320	2,160
以 西 計	7	12,417	9,602	24,104	2,510
全 道	25	32,411	27,351	65,653	2,400

第3表 からふとます・海産卵（魚獲物からの提出魚による）

漁 協	蓄 養 場 所	蓄 養 尾 数	使 用 数	採 卵 数	平均採卵数
		♀ 尾	♀ 尾	千粒	粒
斜 里 第 1	斜 里	2,016	1,905	2,801	1,470
網 走	網 走	953	768	1,103	1,436
オホーツク 計	2	2,969	2,673	3,904	1,460
合 計	2	2,969	2,673	3,904	1,460

第4表 さけ特々採捕採卵成績

海区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			採 卵 数	実 施 期 間
			♀	♂	計		
オ ホ 1 ツ ク	岩 尾 別	岩 尾 別	205	125	330 ^(尾)	(千粒)	12.21~ 1.6
	遠 音 別	遠 音 別	24	26	50		12.21~12.29
	奥 薬 別	奥 薬 別	176	211	387		12.21~12.24
	斜 里 別	斜 里 別	3,301	2,632	5,933		12.21~ 1.5
	止 別	止 別	176	202	378		12.21~12.24
	藻 琴 別	藻 琴 別	2,235	1,227	3,462		12.21~ 1.2
	網 走 別	網 走 別	3,777	2,268	6,045		12.21~ 1.5
	浦 志 別	浦 志 別	149	63	212		12.21~12.29
	能 取 湖	能 取 湖	4	3	7		12.21~12.25
	常 呂 別	常 呂 別	1,639	1,073	2,712		12.21~ 1.3
	湧 別	湧 別	904	947	1,851		12.21~ 1.4
	渚 滑 別	渚 滑 別	129	97	226		12.21~12.28
	興 部 別	興 部 別	45	24	69		12.21~12.28
	幌 内 別	幌 内 別	55	35	90		12.21~12.25
	徳 志 別	徳 志 別	30	38	68		12.21~12.25
	(海 区 計)		(12849)	(8971)	(21820)		(12.21~ 1.5)
日 本	信 砂 別	信 砂 別	12	11	23		12.5~
	石 狩 別	石 狩 別	164	93	257		12.5~12.18
	余 市 別	余 市 別	46	61	107		12.5~12.25
	朱 太 別	朱 太 別	64	59	123		12.5~12.13
	及 部 別	及 部 別	104	123	227		12.5~12.20
	(海 区 計)		(390)	(347)	(737)		(12.5~12.25)
根 室	ル サ 別	ル サ 別	40	40	80		12.21~12.26
	サ シ ル イ 別	サ シ ル イ 別	205	363	568		12.21~12.26
	羅 臼 別	羅 臼 別	399	378	777		12.21~12.27
	春 刈 古 丹 別	春 刈 古 丹 別	21	43	64		12.21~12.26
	ボン春刈古丹	ボン春刈古丹	49	39	88		12.21~12.26
	陸 志 別	陸 志 別	0	0	0		12.21~12.26
	元 崎 無 異 別	元 崎 無 異 別	64	60	124		12.21~12.24
	崎 無 異 別	崎 無 異 別	81	69	150		12.21~12.24
	薫 別	薫 別	574	409	983		12.21~12.31

海区	水 系	捕獲採卵数	捕 獲 数			採 卵 数	実 施 期 間
			♀	♂	計		
根 室	古 多 糠 別	古 多 糠 別	42	55	97 ^(尾)	(千粒)	12.21~12.24
	忠 類 別	忠 類 別	288	212	500		12.21~12.30
	伊 茶 仁 別	伊 茶 仁 別	73	48	121		12.21~12.27
	標 津 別	標 津 別	833	506	1,339		12.21~12.31
	西 別	西 別	3,082	2,039	5,121		12.21~ 1.12
	(海 区 計)		5,751	4,261	10,012		12.21~ 1.12)
え り も 似 東	十 勝 別	幕 別	156	186	342		12.21~12.31
		千 代 田	6,796	5,000	11,796		12.21~ 1.20
		(小 計)	6,952	5,186	12,138		12.21~ 1.20
	歴 舟 別	歴 舟 別	648	736	1,384		12.21~12.28
	豊 似 別	豊 似 別	220	424	644		12.21~12.27
	楽 古 別	楽 古 別	167	245	412		12.21~12.27
	広 尾 別	広 尾 別	287	309	596		12.21~12.27
	猿 留 別	猿 留 別	1,608	2,069	3,677	780	12.5~12.20
	(海 区 計)		(9,882)	(8,969)	(18,851)	(780)	(12.5~ 1.20)
え り も 似 西	歌 別	歌 別	2,227	1,977	4,204	1,015	12.5~ 1.18
	仁 雁 別	仁 雁 別	1,100	993	2,093	497	12.5~12.28
	アベヤキ 別	アベニキ 別	104	101	205	15	12.5~ 1.18
	幌 満 別	幌 満 別	1,463	1,927	3,390	601	12.5~12.27
	様 似 別	様 似 別	448	539	987	209	12.5~12.26
	日 高 幌 別	日 高 幌 別	3,708	3,926	7,634	1,150	12.5~12.31
	元 浦 別	元 浦 浦	921	1,184	2,105	100	12.5~12.31
	三 石 別	三 石 別	195	435	630		12.5~12.26
	静 内 別	静 内 別	1,872	2,803	4,675		12.5~12.25
	新 冠 別	新 冠 別	281	304	585		12.5~12.24
	沙 流 別	富 流 別	190	217	407		12.5~12.16
	錦 多 峰 別	錦 多 峰 別	97	71	168		12.5~ 1.20
	白 老 別	白 老 別	358	366	724		12.5~12.31
	敷 生 別	敷 生 別	323	198	521		12.5~12.31
	長 流 別	長 流 別	304	182	486		12.5~12.28
	貫 気 別	貫 気 別	506	240	746		12.5~12.25
	礼 文 華 別	礼 文 華 別	61	92	153		12.5~12.25

海区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			採 卵 数	実施期間
			♀	♂	計		
え り も 以 西	長 万 部	長 万 部	435	193	628	(千粒)	12.5~12.22
	国 縫	国 縫	152	116	268		12.5~12.27
	遊 楽 部	遊 楽 部	2,485	5,235	7,720		12.5~12.31
	落 部	落 部	324	450	774		12.5~12.20
	鳥 崎	鳥 崎	9,783	6,481	16,264		12.5~12.31
	尾 白 内	尾 白 内	1,789	1,091	2,880		12.5~12.28
	鹿 部	鹿 部	5	3	8		12.5~12.28
	常 路	常 路	95	110	205		12.5~12.28
	磯 谷	磯 谷	17	14	31		12.5~12.25
	大 船	大 船	318	222	540		12.5~12.25
	尻 岸 内	尻 岸 内	430	613	1,043		12.5~12.25
	原 木	原 木	124	105	229		12.5~12.20
	汐 泊	汐 泊	78	144	222		12.5~12.28
	大 野	大 野	43	31	74		12.5~12.14
	戸 切 地	戸 切 地	425	263	688		12.5~12.29
	茂 辺 地	茂 辺 地	275	327	602		12.5~12.30
	亀 川	亀 川	4	3	7		12.5~12.20
	知 内	知 内	4,386	2,025	6,411		12.5~12.29
	福 島	福 島	396	350	746		12.5~12.26
	(海 区 計)		(35,722)	(33,331)	(69,053)	(3,587)	(12.5~1.18)

全 道 計	本 年 度	64,594	55,879	120,473	4,367	12.5~1.20
	前 年 度	73,230	100,853	174,083		12.21~1.25

第5表 最近5ヶ年のさけ増殖事業成績

区分 \ 年度	5 2	5 3	5 4	5 5	5 6
来 遊 量 (千尾)	10,207	13,147	18,903	15,443.9	21,926
河川内捕獲数 (千尾)	742	863	1,153	1,485.4 (1,741)	1,510 (1,20)
親魚そ上率 (%)	7.3	6.6	5.9	10.7	7.4
♀親魚捕獲数 (千尾)	351	411	527	712 (73)	689 (65)
♀比 (%)	47.3	47.6	45.7	47.9	46.3
♀親魚使用数 (千尾)	311	376	452	659	595
使用率 (%)	88.5	91.4	85.7	92.5	86.4
採 卵 数 (千粒)	788,973	964,866	1,114,218	1,564,524	1,445,251
一尾平均採卵数 (粒)	2,540	2,568	2,466	2,375	2,428
海産卵 (千粒)	100,462	69,423	39,911	155,783	65,855
特々卵 (千粒)	—	—	—	—	4,367
△供試卵 (千粒)	180	207	63	120	128
仮収容卵数 (千粒)	889,255	1,034,082	1,158,790	1,720,187	1,515,345
本州移殖卵数 (千粒)	24,187	61,304	76,996	222,511	206,210
外国 “ (千粒)	3,612	1,137	2,184	3,697	2,813
収 容 卵 数 (千粒)	860,595	971,641	1,078,604	1,263,963 <230,066>	1,306,322 <218,96>
収/仮 (%)	96.8	94.0	93.6	86.8	86.2
ふ 出 尾 数 (千尾)	733,889	828,544	915,686	1,093,991 <179,721>	1,139,901 <19,575>
ふ/収 (%)	85.3	85.3	84.8	86.6	87.3
給餌開始尾数 (千尾)	620,323	684,850	831,282	977,758	1,022,105
給/ふ (%)	84.5	82.7	90.8	89.4	89.7
生残率 (%)	97.3	97.1	97.3	96.6	95.5
給餌放流尾数 (千尾)	603,352	665,212	808,948	944,716	976,016 <6,120>
総放流尾数 (千尾)	692,601	779,261	873,489	1,030,092 <116,087>	1,079,893 <19,550>
給/総 (%)	87.1	85.4	92.6	94.0	90.4
総/収 (%)	80.5	80.2	80.9	79.6	82.7

() 特別措置による採捕数で外数

< > 仮施設による収容で内数

§ 7 さけ増殖事業

1. さけ沿岸来遊概況

本年度、全道さけ来遊量（沿岸＋河川）は2.1 9 2.6 万尾であり、史上最高であった5 4年度の1,8 9 0.3 万尾の1 1 6 %となり、史上最高となった。

その主群は5 2年放流（6 9,2 6 0 万尾）の4年魚で1,3 6 8.1 万尾（6 3.7 %）、次いで3年魚が5 8 2.7 万尾（2 7.1 %）、5年魚が1 9 3.6 万尾（9.0 %）の順で2年魚は5.2 万尾（0.2 %）の割合であった。

なお、来遊魚のうち北海道系と目されるものは2,1 4 9.6 万尾程度と推定される。

河川そ上数（捕獲数）は、1 5 1.0 万尾に達し、採卵数も1 4 億粒を超えた。本年度の事業計画は親魚捕獲数1 2 2.4 万尾、採卵数1 2 9,9 4 0 万粒を目標に1 5 5 水系、1 6 1 捕獲場で実施した。

これらの実績と前年度の対比は第1表のとおりであり、その他、特々採による捕獲1 2 0.5 千尾これからの種卵4,3 6 7 千粒、海産卵（海面特採を含む）6 5,8 5 5 千粒が確保された。

第1表 事業計画と実績ならびに前年度との比較

区 分	昭 和 5 6 年 度			昭 和 55 年 度	前 年 度 と の
	計 画 数	実 績	達 成 率 %	実 績	対 比 増 減
捕 獲 数（ 尾 ）	1,2 2 4,0 0 0	1,5 0 9,9 6 4	1 2 3.4	1.4 8 5,4 2 0	2 4,5 2 9
採 卵 数（ 千 粒 ）	1,2 9 9,4 0 0	1,4 4 5,2 5 1	1 1 1.2	1,5 6 4,5 2 4	△ 1 1 9,2 7 3
放 流 数（ 千 尾 ）	9 7 0,0 0 0	※ 1 9,5 5 0 1,0 6 0,3 4 3	※ 1 1 1.3 1 0 9.3	※ 1 1 6,0 8 7 1,0 3 0,0 9 2	△ 9 6,5 3 7 3 0,2 5 1

※ 施設外生産（増収）

各海区の来遊状況は次のとおりである。

1) オホーツク海区

来遊量は5 7 7 万尾と最も多かった昭和5 4年の5 3 7 万尾を上廻る豊漁であった。

特に、中部から西部地区にかけての来遊が例年の2 倍の来遊量であった。これは、西部地区系の前期群と石狩川系の魚群が多く回帰したためである。東部地区は後期群を主体に昭和5 4年の3 6 2 万尾には及ばないものの3 2 2 万尾と好漁を呈した。

1) 根 室 海 区

来遊量は昭和5 4年の6 8 3 万尾、昭和5 0年の6 7 9 万尾には及ばないものの5 7 6 万尾と少ないものではなかった。しかし、地区別には格差がみられ、魚群の回遊経路の先端に当たる知床半島郡、根室半島郡で多く漁獲され、母川に近い地図は魚群が薄しなる傾向がみられた。

河川捕獲は標津地区の河川に前期に大量そ上がみられたが、これは、この地区河川の前期群の回帰が多かったことと、前期に河川そ上を促すための漁業調整（操業期間の前期規制）によるものである。

3) えりも以東海区

この海区は昭和5 4年から急激な来遊量の増加がみられ、毎年記録を伸ばす多くの来遊がみられた。昭和5 6年は5 7 6 万尾と更に記録を伸ばす多くの来遊がみられた。地区別では一部の地区を除き好漁となっている。そして、十勝川系、釧路川系の回帰魚が非常に多く、また、歴舟川の回帰量の増加が著しい。

4) えりも以西海区

この海区は昭和5 0年に初めて1 0 0 万尾台の来遊量となり、昭和5 4年に2 0 0 万尾台となったが、昭和5 6年には3 5 2 万尾と3 0 0 万尾台を記録し来遊量の増加は著しい。これは、道南系、噴火湾系の資源が増加したためであり、この地区の増殖努力の結果と考えられる。地区別では、各地区とも前年を大巾に上廻るものであったが、特に、日高地区は前期にえりも以東海区系がえりも岬の西側まで回遊したため、前期に好漁であった。また、噴火湾も前年の3 倍の来遊がみられたが、遊楽部川系の回帰量が著しく多かったためである。

5) 日 本 海 区

この海区は昭和5 2年頃から資源の回復がみられ、昭和5 6年に1 1 1 万尾と初めて1 0 0 万尾台の来遊量となった。これは、石狩川系と暑寒別川系の資源が多くなったためであり、特に、石狩川系の増加が著しい。地区別には石狩川沿岸は好漁を呈し、石狩川にも大量の魚がそ上した。また、石狩川系の回遊経路に当たるオホーツク中部、西部地区、日本海区の北部地区はその恩恵を受けた。増毛沿岸は暑寒別川系が多く回帰したため好漁であった。それに反して南部地区はこの地区の資源量が少ないため漁獲量は非常に少ない。

2 沿岸漁業と再生産用親魚の確保

北海道沿岸に來遊するさけ資源は、ほとんどが人工ふ化事業によるものであり、その漁業の大部分がさけ定置網漁業によって占められている。

最近の沿岸來遊資源の増加に伴って、共同漁業権に係る他魚種を対照とする小定置網および刺網漁業でも、海区および地区によってさけの混獲量が増加する傾向にある。

再生産用親魚の確保については、結果的には河川そ上数が163万尾を超え、捕獲数も151.0万尾と計画数122.4万尾を23.4%も上廻った。

56年度のさけ定置網の許可統数は、前年度より18カ統多い、781カ統で、このうち休漁3カ統を除く778カ統が全道で操業された。これを海区、支庁別に見ると第2表のとおりである。

第2表 昭和56年度さけ定置網の許可統数

海 区	支 庁	支 庁 別 統 数	海 区 別 統 数
オホーツク	網 走	102	173
	宗 谷	93(1)	
日 本 海	留 萌	16(1)	84(3)
	石 狩	17	
	後 志	5	
	檜 山	24(1)	
根 室	根 室	174	152
えりも以東	釧 路	67	134
	十 勝	38	
	日 高	45	
えりも以西	胆 振	24	238
	渡 島	176	
計		781(3)	781(3)

(注) ()は休漁カ統数で内数

第3表 海区別のさけ沿岸漁獲数、河川捕獲数および河川そ上率(北海道)

単位 (沿岸、河川(千尾)
そ 上 率(%))

海区	年度	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981
事項		47年度	48年度	48年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度
オホーツク海区	沿 岸	3,249	3,080	2,741	4,199	2,702	2,381	4,016	5,093	3,332	5,599
	河 川	215	156	119	{ 411 特291	141	91	200	281	{ 403 特159	{ 153 特22
	合 計	3,464	3,236	2,860	4,901	2,843	2,472	4,216	5,374	3,894	5,774
	そ 上 率	6.2	4.8	4.2	14.3	5.0	3.7	4.7	5.2	14.4	3.0
日本海区	沿 岸	21	22	12	24	50	89	184	371	407	799
	河 川	31	19	22	47	42	81	78	141	158	{ 312 特1
	合 計	52	41	34	71	92	170	262	512	565	1,112
	そ 上 率	59.4	46.3	65.6	66.2	45.7	47.4	29.8	27.6	27.9	28.1
根室海区	沿 岸	1,684	2,318	3,698	6,401	3,396	3,725	4,583	6,611	4,011	5,365
	河 川	96	128	120	{ 292 特92	100	191	196	218	412	{ 387 特10
	合 計	1,780	2,446	3,818	6,785	3,496	3,916	4,779	6,829	4,423	5,762
	そ 上 率	5.4	5.2	3.2	5.7	2.9	4.9	4.1	3.2	9.3	6.9
えりも以東海区	沿 岸	1,083	1,685	2,076	2,658	1,536	2,218	2,395	3,635	4,164	5,251
	河 川	235	235	277	333	118	278	283	368	{ 330 特15	{ 489 特19
	合 計	1,318	1,920	2,353	2,991	1,654	2,496	2,678	4,003	4,508	5,759
	そ 上 率	17.8	12.2	11.8	11.1	7.1	11.1	10.6	9.2	7.6	8.8
えりも以西海区	沿 岸	306	619	499	935	658	1,052	1,106	2,041	1,871	3,282
	河 川	37	59	63	91	62	101	105	146	183	{ 168 特69
	合 計	343	678	562	1,026	720	1,153	1,211	2,187	2,054	3,519
	そ 上 率	10.8	8.7	11.2	8.9	8.6	8.8	8.7	6.7	9.8	6.7
全道計	沿 岸	6,343	7,724	9,026	14,217	8,342	9,465	12,284	17,750	13,784	20,296
	河 川	614	597	601	1,557	463	742	862	1,153	{ 1,485 特174	{ 1,509 特121
	合 計	6,957	8,321	9,627	15,774	8,805	10,207	13,146	18,903	15,444	21,926
	そ 上 率	8.8	7.2	6.2	9.9	5.3	7.3	6.6	6.1	10.7	7.4

- 注) 1. 千尾未満の数字は四捨五入してまとめた。
2. 河川そ上率とは、河川捕獲数 ÷ (沿岸漁獲数+河川捕獲数)である。
3. 特……特別措置による採捕数

第4表 県別のさけ沿岸魚獲数・河川捕獲数および河川そ上率（本州）

単位 { 沿岸、河川（千尾）
そ 上 率（％）
（ ）内数は尾

海域	県名	年度 事項	1972 47年度	1973 48年度	1974 49年度	1975 50年度	1976 51年度	1977 52年度	1978 53年度	1979 54年度	1980 55年度	1981 56年度
太平洋	青森	沿 岸	133.6	136.3	105.6	188.0	162.3	175.8	375.3	756.2	562.3	891.2
		河 川	11.0	14.6	15.0	25.7	19.4	10.2	7.2	17.5	14.0	24.5
		合 計	144.6	150.9	120.6	213.7	181.7	186.0	382.5	773.7	571.3	915.7
		そ上率	7.6	9.7	12.4	12.0	10.7	5.5	1.9	2.3	1.6	2.7
	岩手	沿 岸	526.3	413.8	441.0	839.6	884.0	1,114.2	1,876.1	2,901.5	4,714.9	5,777.2
		河 川	134.1	113.3	104.4	188.6	132.3	202.3	262.3	376.6	900.2	522.1
		合 計	660.4	527.1	545.4	1,028.2	1,016.3	1,316.5	2,138.4	3,278.1	5,615.2	6,299.3
		そ上率	20.3	21.5	19.1	18.3	13.0	15.4	12.3	11.5	16.0	8.3
	宮城	沿 岸	9.3	16.0	21.8	56.8	38.7	33.4	71.6	91.9	133.7	126.9
		河 川	11.4	16.3	19.7	19.6	11.5	12.1	12.8	24.2	28.7	27.9
		合 計	20.7	32.3	41.5	76.4	50.2	45.5	84.4	116.1	162.5	154.8
		そ上率	55.1	50.5	47.5	25.7	22.9	26.6	15.2	20.8	17.7	18.0
	福島	沿 岸	7.2	13.3	20.5	25.5	23.5	21.4	31.9	108.1	105.6	78.2
		河 川	7.5	12.0	12.7	26.6	19.3	24.2	32.9	62.7	55.3	46.0
		合 計	14.7	25.3	33.2	52.1	42.8	45.6	64.8	171.8	160.9	124.2
		そ上率	51.0	47.4	38.3	51.1	45.1	53.1	50.8	36.5	34.4	37.0
洋	茨城	沿 岸	0.9	1.2	0.6	1.7	1.9	2.2	1.6	1.2	2.1	2.1
		河 川	2.9	2.8	4.2	1.6	0.9	4.2	5.7	8.3	8.7	6.7
		合 計	3.8	4.0	4.8	3.3	2.8	6.4	7.3	9.5	10.8	8.8
		そ上率	76.3	70.0	87.5	48.5	32.1	65.6	78.1	87.4	80.6	76.1
	千葉	沿 岸									(22)	0.2
		河 川									(31)	0.3
		合 計									(53)	0.5
		そ上率									58.5	60.0
	海域合計	沿 岸	677.3	580.6	589.5	1,111.6	1,110.4	1,347.0	2,356.5	3,858.9	5,518.6	6,875.8
		河 川	166.9	159.0	156.0	262.1	183.4	253.0	320.9	490.3	1,007.0	627.5
		合 計	844.2	739.6	745.5	1,373.7	1,293.8	1,600.0	2,677.4	4,349.2	6,525.6	7,503.3
		そ上率	19.8	21.5	20.9	19.1	14.2	15.8	12.0	11.3	15.4	8.4
日本海	青森	沿 岸	11.7	22.6	30.5	32.6	48.8	85.8	35.4	95.8	103.0	119.1
		河 川	0.2	0.6	0.5	0.5	0.2	0.7	0.8	0.5	0.8	0.5
		合 計	11.9	23.2	31.0	33.1	49.0	86.5	36.2	96.3	103.8	119.6
		そ上率	1.7	2.6	1.6	1.5	0.4	0.8	2.2	0.5	0.1	0.4
	秋田	沿 岸	61.2	73.7	135.5	131.6	96.8	258.1	166.5	292.6	116.8	118.1
		河 川	6.5	8.1	8.7	6.3	6.0	5.2	5.4	7.4	10.1	10.8
		合 計	66.7	81.8	144.2	137.9	102.8	263.3	171.9	300.0	126.9	128.9
		そ上率	9.8	9.9	6.0	4.6	5.8	2.0	3.1	2.5	8.0	8.4

海域	県名	年度 事項	1972 47年度	1973 48年度	1974 49年度	1975 50年度	1976 51年度	1977 52年度	1978 53年度	1979 54年度	1980 55年度	1981 56年度
日本海	山形	沿 岸	41.2	24.2	98.8	123.3	58.9	113.6	64.2	166.2	78.6	79.7
		河 川	35.7	45.8	52.0	59.1	40.8	70.2	36.5	48.1	27.8	28.1
		合 計	76.9	70.0	150.8	182.4	99.7	183.8	100.7	214.3	106.4	107.8
		そ上率	46.4	65.4	34.5	32.4	40.9	38.2	36.3	22.5	26.1	26.1
	新潟	沿 岸	11.5	7.6	22.9	59.7	33.4	53.8	34.4	86.2	41.4	49.6
		河 川	13.7	13.9	16.5	18.0	20.4	27.0	16.6	34.2	36.4	48.3
		合 計	25.2	21.5	39.4	77.0	53.8	80.8	51.0	120.4	77.8	97.9
		そ上率	54.4	64.7	41.9	23.4	37.9	33.4	32.6	28.4	46.8	49.3
	富山	沿 岸	0.6	0.9	1.7	3.9	13.3	13.9	9.9	18.2	14.1	7.9
		河 川	5.9	10.7	10.3	16.1	19.8	18.3	13.7	27.6	16.9	11.1
		合 計	6.5	11.6	12.0	20.0	32.1	32.2	23.6	45.8	31.0	19.0
		そ上率	90.8	92.2	85.8	80.5	61.7	56.8	68.1	60.3	54.5	58.4
	石川	沿 岸						0.5	0.2	0.2	0.3	0.3
		河 川						—	—	0.2	0.1	0.7
		合 計						0.5	0.2	0.4	0.4	1.0
		そ上率						—	—	50.0	25.0	70.0
海	京都	沿 岸								0.1	0.1	0.2
		河 川								—	(16)	0.2
		合 計								0.1	0.1	0.4
		そ上率								—	—	50.0
	福井	沿 岸									0.2	0.3
		河 川									—	(47)
		合 計									0.2	0.3
		そ上率									—	—
	兵庫	沿 岸									(16)	(21)
		河 川									—	(11)
		合 計									(16)	(32)
		そ上率									—	34.4
	鳥取	沿 岸									(16)	(26)
		河 川										
		合 計										
		そ上率										
総計	海	沿 岸	126.2	129.0	289.4	351.1	251.2	525.7	310.6	659.3	354.5	375.2
		河 川	62.0	79.1	88.0	100.0	87.2	121.4	73.0	118.0	92.1	99.7
		合 計	188.2	208.1	377.4	451.1	338.4	647.1	383.6	777.3	446.6	474.9
		そ上率	32.9	38.0	23.3	22.2	25.8	18.8	19.0	15.2	20.6	21.0
	陸	沿 岸	803.5	709.6	878.9	1,462.7	1,361.6	1,827.7	2,667.1	4,518.2	5,873.1	7,251.0
		河 川	228.9	238.1	244.0	362.1	270.6	374.4	393.9	608.3	1,099.1	727.2
		合 計	1,032.4	947.7	1,122.9	1,824.8	1,632.2	2,247.1	3,061.0	5,126.5	6,972.2	7,978.2
		そ上率	22.2	25.1	21.7	19.8	16.6	16.7	12.9	11.9	15.8	9.1

第5表 昭和56年度さけ年令組成（北海道）

海区名	河川名	調査尾数	年令組成(%)				調査時期
			2年	3年	4年	5年	
オ ホ ー ッ ク	岩尾別川	328	—	61.6	37.8	0.6	12.22~24
	斜里川	87	—	8.0	75.9	16.1	10.2~17
	〃	94	—	20.2	75.5	4.3	10.31~11.12
	〃	95	—	36.9	56.8	6.3	12.20
	藻琴川	89	—	39.3	59.6	1.1	12.6
	網走川	99	—	20.2	67.7	12.1	12.2~5
	〃	97	1.0	33.0	60.8	5.2	11.3~14
	〃	208	—	38.9	44.7	16.4	12.2~15
	湧別川	299	—	3.7	94.0	2.3	10.1~30
	〃	220	0.5	25.0	64.5	10.0	12.1~15
ツ	常呂川	55	—	56.4	43.6	—	12.14
	渚滑川	222	—	34.2	64.0	1.8	9.29~12.20
	幌内川	47	—	10.6	83.0	6.4	9.24
	〃	178	—	69.7	25.8	4.5	11.15
	徳志別川	629	0.3	20.7	45.2	33.7	8.27~10.22
	頓別川	257	—	44.7	52.2	3.1	9.10~11.16
根 室	羅白川	288	—	57.6	37.5	4.9	11.20~12.18
	薫別川	92	—	13.0	87.0	—	9.29
	〃	179	—	29.6	70.4	—	10.15
	〃	202	—	52.5	46.5	1.0	12.10
	標津川	343	—	5.6	92.1	2.3	10.6、11.2
	〃	144	—	29.2	18.0	52.8	11.28
	当幌川	297	—	8.8	86.5	3.7	9.24~11.10
	風蓮川	379	—	16.6	64.4	18.2	9.24~12.4
	別当賀川	85	—	—	95.3	4.7	9.18
	西別川	418	—	28.7	71.1	0.2	9.27~10.20
日 本 海	〃	294	0.3	38.8	59.2	1.7	11.28~12.16
	天塩川	291	—	33.7	47.1	19.2	9.24~10.26
	暑寒別川	798	0.1	20.9	75.8	3.2	
	石狩川	2086	0.2	44.7	53.9	1.2	9.12~10.28
	〃	438	1.6	64.8	32.9	0.7	11.2~16
海	〃	248	0.4	26.6	65.3	7.7	12.5~17
	利別川	147	—	29.9	36.7	29.3	10.9~28

海区名	河川名	調査尾数	年令組成(%)				調査時期
			2年	3年	4年	5年	
	厚沢部川	149	—	15.4	71.2	13.4	9.26~10.13
え り も 以 東	釧路川	175	—	4.6	82.9	12.5	9.24~28
	〃	134	—	6.7	77.6	15.7	11.11~17
	十勝川	271	—	11.8	71.6	15.1	9.24~10.20
	〃	237	—	15.2	78.1	6.7	12.7
	歴舟川	118	—	10.2	75.4	14.4	10.19~23
	〃	106	—	34.9	63.2	1.9	11.17~12.20
え り も 以 西	広尾川	90	—	37.8	47.8	11.1	12.16~18
	日高幌別川	33	—	30.3	66.7	3.0	12.6~25
	静内川	127	2.4	53.5	40.2	3.9	12.16
	茂辺地川	189	0.5	47.6	42.9	9.0	10.26~12.13
	亀川	198	0.6	22.2	43.9	32.3	10.19~11.9
	知内川	162	0.6	29.0	63.6	6.8	12.9

注) 年令組成のパーセントの合計が100に満たない河川において、その差は6年魚である。

第6表 昭和56年度さけ年令組成(本州)

県名	河川名	調査尾数	年令組成(%)				調査時期
			2年	3年	4年	5年	
青森	岩木川	67	—	44.8	49.2	6.0	
	追良瀬川	95	4.2	21.1	72.6	2.1	
	馬淵川	121	21.5	28.9	48.8	0.8	
	新井田川	119	4.2	16.8	74.0	5.0	
岩手	久慈川		2.3	9.5	59.0	29.0	岩手県資料から
	安家川		4.0	16.3	67.9	11.6	
	撰待川		0.2	32.9	54.3	12.6	
	田老川		2.3	57.3	26.8	13.6	
	閉伊川		1.9	60.6	29.3	8.1	
	津軽石川		0.1	9.4	58.3	31.4	
	関口川		4.7	56.2	38.1	1.0	
	織笠川		2.1	40.3	48.5	9.1	
	大槌川		2.8	22.7	55.6	18.9	
	片岸川		0.1	29.5	52.7	17.2	
	熊野川		0.6	20.7	67.8	10.3	
	盛川		1.4	32.3	64.5	1.7	
宮城	気仙川		0.6	15.9	61.6	21.9	
	大川	563	0.5	15.0	39.1	44.4	
	小泉川	22	—	24.5	63.8	11.7	
	八幡川	120	1.7	86.7	11.6	—	
	水尻川	525	1.7	83.5	13.3	1.5	
	大原川	483	7.4	62.4	25.4	4.8	
	後川	221	4.5	37.6	44.8	12.7	
	北上川	460	1.5	53.6	37.6	7.1	
	江合川	69	5.0	29.5	56.6	8.9	
	追川	178	6.1	42.1	46.4	5.4	
	鳴瀬吉田川	177	6.2	36.2	48.0	9.6	
	名取川	216	11.1	48.1	34.5	6.3	
福島	阿武隈川上流	91	4.2	41.4	43.5	10.9	
	〃下流	396	—	39.1	58.9	2.0	
	阿武隈川	15	26.7	26.7	33.3	13.3	
	真野川	155	24.5	29.7	38.1	7.7	
島	新田川	221	11.8	56.6	28.5	3.1	
	小高川	84	—	46.4	44.1	9.5	

県名	河川名	調査尾数	年令組成(%)				調査時期
			2年	3年	4年	5年	
福島	泉田川	326	30.1	26.1	38.3	5.5	
	熊川	253	14.2	58.5	19.0	8.3	
	富岡川	26	—	80.8	19.2	—	
	井出川	169	14.8	11.3	39.6	34.3	
	木戸川	244	1.2	25.0	58.2	15.6	
島	夏井川	366	1.6	37.7	56.0	4.7	
	鮫川	344	1.2	32.6	61.0	5.2	
茨城	鬼怒川	303	23.1	41.6	35.3	—	9.29～12.6
	那珂川	300	11.8	62.9	22.1	3.1	9.23～12.18
	久慈川	459	3.9	55.8	37.0	3.3	10.10～12.6
秋田	雄物川		—	22.8	64.1	13.1	
	子吉川		1.5	26.1	67.8	4.5	
	西目川		1.1	29.9	58.8	10.2	
	川袋川		0.5	30.0	65.2	4.3	
山形	奈曾川		1.0	33.2	50.4	15.4	
	滝淵川	186	—	36.0	50.0	9.2	11.29～12.18
	牛渡川		1.5	32.7	41.2	20.6	11.25～12.5
新	日向川	195	—	23.6	62.6	13.8	11.25～12.8
	五十川	197	—	15.2	72.6	12.2	11.29～12.23
新潟	三面川	200	3.6	47.8	36.9	11.7	
	荒川	200	1.5	35.5	55.9	7.1	
	阿賀野川	200	0.2	7.1	86.3	6.4	
	魚野川	200	11.2	48.5	34.7	5.6	
	名立川	200	1.0	14.3	84.4	0.3	
	能生川	200	0.4	16.0	82.2	1.3	
富山	黒部川	422	3.1	53.3	38.4	5.2	
	片貝川	22	—	59.1	40.9	—	
	布施川	67	3.0	11.9	70.2	14.9	
	早月川	49	14.3	34.7	44.9	6.1	
	神通川	97	—	46.4	45.4	8.2	
	庄川	125	—	36.8	57.6	5.6	
山	小矢部川	38	—	26.3	68.4	5.3	

注) 年令組成のパーセントの合計が100に満たない河川において、その差は6年魚である。

3 捕獲採卵成績

第7表 昭和56年度海区别け事業成績集計表

項目 海 区	捕 獲 採 卵 成						
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使用数	♀ 親 魚 使用率	平 均 採 卵 数
	♀	♂	計				
オホーツク海区	尾 77,359	尾 76,035	尾 153,394	% 50.4	尾 73,775	% 95.4	粒 2,294
日 本 海 区	120,634	191,478	312,112	38.7	98,435	81.6	2,675
根 室 海 区	182,934	203,980	386,914	47.3	168,760	92.3	2,211
えりも以東海区	222,318	266,952	489,270	45.4	186,627	83.9	2,528
えりも以西海区	85,968	82,306	168,274	51.1	67,639	78.7	2,599
合 計	689,213	820,751	1,509,964	45.6	595,236	86.4	2,428
前 年 度	712,159	773,261	1,485,420	47.9	658,729	92.5	2,375

第8表 昭和56年度支場別け事業成績集計表

項目 支 場	捕 獲 採 卵 成						
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使用数	♀ 親 魚 使用率	平 均 採 卵 数
	♀	♂	計				
北 見 支 場	尾 69,881	尾 68,354	尾 138,235	% 50.6	尾 68,036	% 97.4	粒 2,270
根 室 支 場	183,004	203,993	386,997	47.3	168,819	92.2	2,211
十 勝 支 場	221,747	266,561	488,308	45.4	186,157	84.0	2,485
天 塩 支 場	225,89	30,154	52,743	42.8	16,748	74.1	2,730
千 歳 支 場	111,938	173,661	285,599	39.2	92,728	82.8	2,612
渡 島 支 場	80,054	78,028	158,082	50.6	62,748	78.4	2,662
合 計	689,213	820,751	1,509,964	45.6	595,236	86.4	2,428
前 年 度	712,159	773,261	1,485,420	47.9	658,729	92.5	2,375

績			ふ 化 放 流 成 績				
増 減 卵 数	仮収容卵数	実施期間	収 容 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放 流 尾 数	放 流 期 間
千粒 海 27,207 △ 14	千粒 196,437	月/日 月/日 8/21~12/20	千粒 278,949	千尾 244,786	% 87.8	千尾 238,883	月/日 月/日 2/1~6/10
△ 114 海 72	263,260	9/1~12/4	178,361	153,819	86.2	144,570	2/1~6/10
海 6,222	379,408	8/17~12/20	249,853	219,855	88.0	208,240	2/11~5/31
海特 8,048 780	472,545	9/1~12/24	315,573	273,557	86.7	262,809	1/13~7/2
海特 24,306 3,587	203,695	9/1~12/23	283,586	247,884	87.4	225,391	2/15~6/4
△特 128 海 4,367 65,855	1,515,345	8/17~12/24	1,306,322	1,139,901	87.3	1,079,893	1/13~7/2
△特 120 海 8,519 147,264	1,720,187	8/11~12/24	1,494,029	1,273,712	85.3	1,146,179	1/6~7/17

注) 海……海産卵
△……調査試験控除卵数
特……特々採による親魚からの採卵数
⊕……佐呂間湖特採

績			ふ 化 放 流 成 績				
増 減 卵 数	仮収容卵数	実施期間	収 容 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放 流 尾 数	放 流 期 間
千粒 △ 14 海 26,997	千粒 181,440	月/日 月/日 9/1~12/20	千粒 240,019	千尾 209,117	% 87.1	千尾 202,953	月/日 月/日 2/1~6/10
海 6,458	379,786	8/17~12/23	251,341	221,030	87.9	209,890	2/11~5/28
海 4,138	466,669	9/1~12/24	305,319	265,762	87.0	255,152	1/13~6/8
海 210	45,937	8/24~12/20	109,228	95,712	87.6	90,380	2/20~6/10
△海 114 特 25,939 4,367	272,430	9/1~12/4	154,019	132,434	86.0	125,220	2/1~5/27
海 2,113	169,083	9/1~12/23	246,396	215,846	87.6	196,298	2/15~5/27
△特 128 海 4,367 65,855	1,515,345	8/17~12/24	1,306,322	1,139,901	87.3	1,079,893	1/13~6/10
△特 120 海 8,519 147,264	1,720,187	8/11~1/31	1,494,029	1,273,712	85.3	1,146,806	1/6~7/17

第9表 昭和56年度海区・水系別さけ親魚捕獲採卵成績表

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
オ ホ ク 海 区	（東 部）	ル シ ヤ	ル シ ヤ	尾 55	尾 72	尾 127	尾 55	尾 42
		岩 尾 別	岩 尾 別	2,227	2,877	5,104	2,227	1,224
		遠 音 別	遠 音 別	284	347	631	284	102
		奥 薬 別	奥 薬 別	1,494	1,303	2,797	1,494	0
		斜 里	斜 里	19,752	17,869	37,621	19,720	5,131
		宇 遠 別	宇 遠 別	132	172	304	125	79
		止 別	止 別	2,335	1,665	4,000	2,355	0
		浦 志 別	濤 沸 湖	1,446	1,065	2,511	1,429	516
		藻 琴	藻 琴	8,143	6,708	14,851	8,103	3,215
		網 走	網 走	21,554	22,893	44,447	21,103	7,343
			西 網 走	603	757	1,360	572	90
			（小 計）	22,157	23,650	45,807	21,675	7,433
		能 取 湖	能 取 湖	986	1,372	2,358	771	0
			（東 部 計）	(59,011)	(57,100)	(116,111)	(58,238)	(17,742)
	（中 部）	常 呂	常 呂	3,116	2,919	6,035	3,036	1,001
		ライトコロ	ライトコロ	12	12	24	10	8
		佐呂間別	佐呂間別	47	49	96	39	29
		芭 露	芭 露	91	41	132	57	0
		湧 別	湧 別	4,206	3,730	7,936	4,008	1,295
		藻 べ つ	藻 べ つ	0	0	0	0	0
		渚 滑	渚 滑	301	182	483	301	182
		興 部	興 部	50	40	90	47	40
		雄 武	雄 武	54	90	144	35	15
		幌 内	幌 内	2,993	4,191	7,184	2,265	1,492
			（中 部 計）	(10,870)	(11,254)	(22,124)	(9,798)	(4,062)
		（西 部）	徳 志 別	徳 志 別	3,601	3,932	7,533	2,429
	北見幌別		北見幌別	1,460	1,786	3,246	926	365
	頓 別		頓 別	2,383	1,935	4,318	2,355	1,131
	猿 払		猿 払	10	12	22	9	5
	鬼 志 別		鬼 志 別	5	0	5	2	0
	知 来 別		知 来 別	18	15	33	18	12

注) 1. 海産卵 2. △調査試験控除卵

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮 収 容 卵 数	♀ 総使用率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計				(%)	(粒)	月/日 月/日
尾 97	(千粒) 123	(千粒)	(千粒) 123	100.0	2,236	10. 1~12.20
3,451	4,042		4,042	100.0	1,815	9. 1~12.20
386	599		599	100.0	2,109	9.11~12.20
1,494	3,495		3,495	100.0	2,339	9. 1~12.20
24,851	47,762		47,762	99.8	2,422	9. 1~12.20
204	283		283	94.7	2,264	11. 1~12.20
2,355	5,452		5,452	100.0	2,315	9. 1~12.20
1,945	2,816		2,816	98.9	1,971	11.11~12.20
11,318	17,468		17,468	99.5	2,156	9. 1~12.20
28,446	46,162	△ 14	46,148	97.9	2,187	9. 1~12.20
662	1,167		1,167	94.9	2,040	10.11~12.20
29,108	47,329	△ 14	47,315	97.8	2,184	9. 1~12.20
771	1,448		1,448	78.2	1,878	9.11~12.20
(75,980)	(130,817)	海産卵 △ 14 (21,289)	(152,092)	(98.7)	(2,246)	(9. 1~12.20)
4,037	7,049		7,049	97.4	2,322	9. 1~12.20
18	23		23	83.3	2,300	11. 1~12.10
68	83		83	83.0	2,128	9.10~12.20
57	127		127	62.6	2,228	11.21~12.20
5,303	9,379		9,379	95.3	2,340	9. 1~12.20
0	0		0		0	9. 1~12.20
483	752		752	100.0	2,498	9. 1~12.20
87	117		117	94.0	2,489	10. 1~12.20
50	112		112	64.8	3,200	9. 1~12.20
3,757	5,998		5,998	75.7	2,648	9. 1~12.20
(13,860)	(23,640)	海産卵 (5,708)	(29,348)	(90.1)	(2,413)	(9. 1~12.20)
3,013	5,864		5,864	67.5	2,414	8.24~12.20
1,291	2,431		2,431	63.4	2,625	9. 1~11.20
3,486	6,422		6,422	98.8	2,727	9. 1~12.13
14	20		20	90.0	2,222	9.11~11.30
2	4		4	40.0	2,000	9.11~11.20
30	46		46	100.0	2,555	8.21~11.20

海 区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
			♀	♂	計	♀	♂
オホーツク海区	西部	下苗太路	尾 1	尾 1	尾 2	尾 0	尾 0
		(西 部 計)	(7,478)	(7,681)	(15,159)	(5,739)	(2,097)
	海区計	本 年 度	77,359	76,035	153,394	73,775	23,901
		前 年 度	192,429	210,696	403,125	189,677	57,613
日本海区	(北 部)	増 幌	増 幌	2	0	2	0
		天 塩	天 塩	2,615	3,440	6,055	802
			中 川	1,976	5,009	6,985	1,268
			(小 計)	4,591	8,449	13,040	2,070
		遠 別	遠 別	20	31	51	7
		風 連 別	風 連 別	3	0	3	0
		築 別	築 別	1	1	2	0
		羽 幌	羽 幌	1	0	1	0
		古 丹 別	古 丹 別	1	0	1	0
		小 平 薬	小 平 薬	5	2	7	2
		信 砂	信 砂	3,361	3,740	7,101	2,911
		箸 別	箸 別	2	2	4	0
		暑 寒 別	暑 寒 別	7,124	10,248	17,372	6,021
		(北 部 計)	(15,111)	(22,473)	(37,584)	(11,011)	(3,411)
	(中 部)	浜 益	浜 益	123	196	319	79
		厚 田	厚 田	1,093	917	2,010	744
		石 狩	西 越	93,566	154,892	248,458	77,221
		余 市	余 市	590	903	1,493	493
		古 平	古 平	236	472	708	197
		美 国	美 国	48	39	87	41
		積 丹	積 丹	173	157	330	160
		(中 部 計)	(95,829)	(157,576)	(253,405)	(78,935)	(13,041)
	(南 部)	古 宇	古 宇	812	1,053	1,865	645
		尻 別	名 駒	685	1,045	1,730	612
		朱 太	朱 太	676	683	1,359	601
		泊	泊	851	1,284	2,135	517
		利 別	冷 水	369	461	830	369
							160

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 総使用率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計						
尾 0	(千粒) 0	(千粒)	(千粒) 0	(%) 0.0	(粒) 0	月/日 月/日 9.21~10.31
(7,836)	(14,787)	(210)	(14,997)	(76.7)	(2,577)	(8.21~12.20)
97,676	169,244	△ 27,207 14	196,437	95.4	2,294	8.21~12.20
247,290	426,229	△ 44,179 8519	478,927	98.6	2,247	9. 1~12.31
0	0		0		0	9. 1~11.20
970	1,993		1,993	30.7	2,485	9.11~10.30
1,622	3,286		3,286	64.2	2,592	9. 6~11.30
2,592	5,279		5,279	45.1	2,550	9. 6~11.30
12	18		18	35.0	2,571	9. 1~12. 4
0	0		0	0.0	0	9. 1~11.30
0	0		0		0	9. 1~12. 4
0	0		0		0	9. 1~12. 4
0	0		0		0	9. 1~11.25
2	6		6	40.0	3,000	9. 1~12. 4
3,645	8,643		8,643	86.6	2,969	9.14~12. 4
0	0		0	0.0	0	9.14~12. 4
8,171	16,994		16,994	84.5	2,822	9.14~12. 4
(14,422)	(30,940)		(30,940)	(72.9)	(2,810)	(9. 1~12. 4)
109	222		222	64.2	2,810	9.21~11.30
1,110	1,526		1,526	73.4	2,051	9. 1~12. 4
89,469	203,487	△ 114	203,373	82.5	2,635	9. 7~12. 4
733	1,667		1,667	83.6	3,381	9.17~12. 4
197	530		530	83.5	2,690	9.19~12. 4
64	103		103	85.4	2,512	9.20~12. 1
294	374		374	92.5	2,338	9.20~12. 4
(91,976)	(207,909)	(△ 114)	(207,795)	(82.4)	(2,634)	(9. 1~12. 4)
867	2,053		2,053	79.4	3,183	9.18~11.30
833	1,822		1,822	89.3	2,977	9. 1~11.30
946	1,820		1,820	90.0	3,028	9.11~11.30
777	1,347		1,347	60.7	2,605	9.11~11.20
529	1,106		1,106	100.0	2,997	9.20~10.31

海 区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
			♀	♂	計	♀	♂
本 海 区	(南 部)	千 走 千 走	尾 13	尾 24	尾 37	尾 13	尾 8
		相 沼 内 相 沼 内	31	79	110	9	8
		突 符 突 符	530	515	1,045	392	207
		厚 沢 部 厚 沢 部	4,207	4,853	9,060	4,072	2,184
		天 の 天 の	382	288	670	273	157
		石 崎 石 崎	21	15	36	10	0
		大 鴨 津 大 鴨 津	215	152	367	198	133
		小 鴨 津 小 鴨 津	144	143	287	107	116
		茂 草 茂 草	47	25	72	43	20
		及 部 及 部	711	809	1,520	630	288
		(南 部 計)	(9,694)	(11,429)	(21,123)	(8,491)	(4,329)
	海 区 計	本 年 度	120,634	191,478	312,112	98,437	20,781
		前 年 度	60,436	97,428	157,864	52,588	16,472
根 室 海 区	(羅 白 地 区)	ル サ ル サ	1,147	942	2,089	991	334
		サ シ ル イ サ シ ル イ	245	501	746	210	68
		知 徒 来 知 徒 来	17	31	48	17	8
		羅 白 羅 白	5,682	4,398	10,080	5,356	1,830
		松 法 松 法	2	0	2	2	0
		ポ ン 春 刈 古 丹 ポ ン 春 刈 古 丹	336	350	686	299	71
		春 刈 古 丹 春 刈 古 丹	392	466	858	350	109
		陸 志 別 陸 志 別	138	147	285	121	36
	(標 津 地 区)	植 別 植 別	482	417	899	439	153
		(羅 白 地 区 計)	(8,441)	(7,252)	(15,693)	(7,785)	(2,609)
		元 崎 無 異 元 崎 無 異	1,604	1,340	2,944	1,407	614
		崎 無 異 崎 無 異	3,891	4,186	8,077	2,611	930
		薫 別 薫 別	47,884	57,129	105,013	44,008	12,349
		古 多 糠 古 多 糠	904	898	1,802	784	42
		忠 類 忠 類	2,676	2,444	5,120	2,391	851
		伊 茶 仁 伊 茶 仁	2,594	2,752	5,346	2,240	728
		標 津 標 津	80,084	92,683	172,767	73,974	27,801
		茶 志 骨 茶 志 骨	68	40	108	65	6

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮 収 容 卵 数	♀ 総 使 用 率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計	千粒	(千粒)	(千粒)	(%)	(粒)	月/日 月/日
21	33		33	100.0	2,538	9. 7~10. 31
17	19		19	29.0	2,111	10. 2~11. 30
599	1,281		1,281	74.0	3,268	9. 10~11. 30
6,256	11,425		11,425	96.8	2,806	9. 11~11. 30
430	787		787	71.5	2,883	9. 14~11. 30
10	28		28	47.6	2,800	10. 5~11. 20
331	530		530	92.1	2,677	10. 3~12. 4
223	286		286	74.3	2,673	9. 23~12. 4
63	106		106	91.5	2,465	10. 8~11. 30
918	1,810		1,810	88.6	2,873	10. 1~12. 4
(12,820)	(24,453)	⊕ (72)	(24,525)	(87.7)	(2,880)	(9. 1~12. 4)
119,218	263,302	⊕ 114 72	263,260	81.6	2,675	9. 1~12. 4
69,060	151,622	⊕ 120 511	152,013	87.8	2,801	8. 20~12. 15
1,325	2,169		2,169	86.4	2,189	9. 11~12. 20
278	424		424	85.7	2,019	9. 11~12. 20
25	32		32	100.0	1,882	11. 9~12. 20
7,186	10,534		10,534	89.5	1,967	9. 10~12. 20
2	5		5	100.0	2,500	9. 11~12. 20
370	536		536	89.0	1,793	9. 14~12. 20
459	666		666	89.3	1,903	9. 14~12. 20
157	269		269	87.7	2,223	9. 14~12. 20
592	976		976	91.1	2,223	9. 1~12. 20
(10,394)	(15,611)	⊕ (4,881)	(20,492)	(92.2)	(2,005)	(9. 1~12. 20)
2,021	2,753		2,753	87.7	1,957	9. 6~12. 20
3,541	5,283		5,283	67.1	2,023	9. 6~12. 20
56,357	94,456		94,456	91.9	2,146	9. 1~12. 20
826	1,452		1,452	86.7	1,852	9. 14~12. 23
3,242	4,732		4,732	89.3	1,979	9. 1~12. 23
2,968	5,067		5,067	86.4	2,262	9. 1~12. 20
101,775	169,074		169,074	92.4	2,286	8. 17~12. 20
71	137		137	95.6	2,108	9. 11~12. 20

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
根 室 海 区	(南 部)	(標 津 地 区 計)		尾 (1 3 9,7 0 5)	尾 (1 6 1,4 7 2)	尾 (3 0 1,1 7 7)	尾 (1 2 7,4 8 0)	尾 (4 3,3 2 1)
		当 幌	当 幌	6,6 3 8	6,3 1 1	1 2,9 4 9	6,4 3 4	2,5 4 1
		春 別	春 別	1,8 9 3	1,6 1 7	3,5 1 0	1,8 8 4	1,1 6 6
		床 丹	床 丹	2,7 1 1	2,5 8 6	5,2 9 7	2,7 0 6	1,5 2 2
		西 別	西 別	1 6,6 5 3	1 7,0 2 9	3 3,6 8 2	1 6,0 0 9	5,8 2 9
		矢 白 別	矢 白 別	1 0 9	1 2 1	2 3 0	9 5	3 8
		風 蓮	風 蓮	2,1 7 3	2,6 0 9	4,7 8 2	1,8 7 2	6 7 6
		別 当 賀	別 当 賀	4,4 8 3	4,8 6 8	9,3 5 1	4,3 8 7	1,8 5 7
		温 根 別	温 根 別	7 8	7 2	1 5 0	6 3	4 5
		穂 香	穂 香	2 8	1 7	4 5	2 3	1 5
		コタンケシ	コタンケシ	0	0	0	0	0
		ノッカマップ	ノッカマップ	3	1 1	1 4	3	1 1
		トーサムポロ	トーサムポロ	1 9	1 5	3 4	1 9	1 5
		(南 部 計)		(3 4,7 8 8)	(3 5,2 5 6)	(7 0,0 4 4)	(3 3,4 9 5)	(1 3,7 1 5)
		海 区 計		本 年 度	1 8 2,9 3 4	2 0 3,9 8 0	3 8 6,9 1 4	1 6 8,7 6 0
	前 年 度			2 1 1,1 3 0	2 0 1,2 7 3	4 1 2,4 0 3	2 0 6,3 1 9	7 7,2 4 0
え り も 以 東 海 区	(東 部)	ホロニタイ	ホロニタイ	3 0	5	3 5	2 6	5
		初 田 牛	初 田 牛	4 0	8	4 8	3 3	6
		幌 戸	幌 戸	9 1 4	8 0 8	1,7 2 2	7 7 2	3 2 2
		新 川	新 川	8	1 1	1 9	3	2
		藻 散 布	藻 散 布	1 3 3	2 4 8	3 8 1	1 0 5	5 6
		別 寒 辺 牛	厚 岸	1,8 0 2	1,8 3 4	3,6 3 6	1,7 6 7	3 9 3
		チヨロベツ	チヨロベツ	3 0 4	2 8 9	5 9 3	2 9 1	1 0 2
		釧 路	釧 路	9 3,5 8 7	1 0 5,6 2 3	1 9 9,2 1 0	6 5,6 1 4	2 2,6 4 8
		阿 寒	阿 寒	1,5 0 6	9 6 3	2,4 6 9	1,3 7 0	0
		庶 路	庶 路	3,5 1 4	3,3 1 9	6,8 3 3	2,5 0 7	0
		茶 路	茶 路	1,7 6 2	1,6 1 6	3,3 7 8	1,3 4 0	0
		(東 部 計)		(1 0 3,6 0 0)	(1 1 4,7 2 4)	(2 1 8,3 2 4)	(7 3,8 2 8)	(2 3,5 3 4)
	(西 部)	音 別	音 別	3,0 8 6	2,6 0 8	5,6 9 4	2,0 7 2	0
		厚 内	厚 内	1,6 5 4	1,2 2 2	2,8 7 6	1,6 2 2	1,2 1 3
		浦 幌	浦 幌	1 8	2 0	3 8	1 7	1 3

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮 収 容 卵 数	♀ 総使用率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計	(千粒)	(千粒)	(千粒)	(%)	(粒)	月/日 月/日
尾 (170,801)	(282,954)		(282,954)	(91.2)	(2,220)	(8.17~12.20)
8,975	14,342		14,342	96.9	2,229	8.21~12.20
3,050	3,809		3,809	99.5	2,022	8.21~12.20
4,228	5,836		5,836	99.8	2,157	8.21~12.20
21,838	34,343		34,343	96.1	2,145	9. 1~12.20
133	227		227	87.2	2,389	9. 1~12.10
2,548	4,579		4,579	86.1	2,446	9. 1~12.10
6,244	11,226		11,226	97.9	2,559	9. 1~12.10
108	158		158	80.8	2,508	9. 3~11.30
38	57		57	82.1	2,478	9. 1~12. 6
0	0		0		0	9. 1~12. 6
14	4		4	100.0	1,333	9. 1~12.20
34	40		40	100.0	2,105	9. 1~12.20
(47,210)	(74,621)	海 (1,341)	(75,962)	(98.9)	(2,228)	(8.21~12.20)
228,405	373,186	海 6,222	379,408	92.3	2,211	8.17~12.20
283,559	433,650	海 73,516	507,166	97.7	2,102	8.11~ 1.17
31	63		63	86.7	2,423	9. 1~12.10
39	79		79	82.5	2,394	9. 1~12.10
1,094	2,051		2,051	84.5	2,657	9. 1~11.30
5	8		8	100.0	2,667	9. 1~11.30
161	307		307	78.9	2,924	9. 1~11.25
2,160	4,891		4,891	98.1	2,768	9. 8~12.11
393	755		755	95.7	2,595	9. 6~11.20
88,262	160,725		160,725	70.1	2,450	9. 8~12.21
1,370	3,217		3,217	91.0	2,348	9. 1~12.21
2,507	6,083		6,083	71.3	2,426	9. 7~12.21
1,340	3,297		3,297	76.0	2,460	9. 1~12.21
(97,362)	(181,476)	海 (236)	(181,712)	(71.3)	(2,458)	(9. 1~12.20)
2,072	5,021		5,021	67.1	2,423	9. 4~12.21
2,835	3,236		3,236	98.1	1,995	10. 4~12.24
30	40		40	94.4	2,353	9.21~12.15

海 区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
			♀	♂	計	♀	♂
え り も 以 東 海 区	(西 部)	十 勝 打 内	982 尾	1,204 尾	2,186 尾	641 尾	0 尾
		幕 別	3,625.5	4,215.1	7,840.6	3,548.3	1,268.0
		千 代 田	6,132.6	8,715.6	14,848.2	5,935.2	1,007.5
		利 別	1,728	2,458	4,186	1,618	571
		(小 計)	100,291	132,969	233,260	97,094	23,326
		当 縁 当 縁	144	106	250	141	55
		歴 舟 歴 舟	8,368	9,162	17,530	7,308	2,497
		小 紋 別 小 紋 別	103	87	190	103	51
		豊 似 豊 似	1,211	1,228	2,439	1,078	369
		野 塚 野 塚	51	73	124	46	28
		楽 古 楽 古	1,113	1,493	2,606	964	420
		広 尾 広 尾	2,140	2,829	4,969	1,907	815
		音 調 津 音 調 津	38	53	91	36	20
		猿 留 猿 留	501	378	879	411	170
		(西 部 計)	(118,718)	(152,228)	(270,946)	(112,799)	(28,977)
	海 区 計	本 年 度	222,318	266,952	489,270	186,627	52,511
		前 年 度	158,042	171,544	329,586	132,581	39,030
え り も 以 西 海 区	(日 高 地 区)	歌 別 歌 別	2,232	1,329	3,561	2,042	376
		アベヤキ アベヤキ	57	43	100	49	11
		仁 雁 別 仁 雁 別	647	404	1,051	622	90
		幌 満 幌 満	694	924	1,618	686	114
		様 似 様 似	371	361	732	349	157
		日高幌別 日高幌別	2,405	2,017	4,422	2,212	783
		元 浦 元 浦	1,205	1,127	2,332	1,052	363
		三 石 三 石	498	372	870	451	130
		静 内 静 内	2,858	4,860	7,718	2,006	659
		新 冠 新 冠	885	879	1,764	848	297
		沙 流 富 川	1,911	1,702	3,613	1,762	358
		(日高地区計)	(13,763)	(14,018)	(27,781)	(12,079)	(3,338)
	胆 振	鵠 川 鵠 川	1,373	1,319	2,692	911	419
		錦 多 峰 錦 多 峰	48	22	70	46	16

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 総使用率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計						
641 尾	(千粒) 1,609	(千粒)	(千粒) 1,609	(%) 65.3	(粒) 2,510	月/日 月/日 9.25~10.31
48,163	93,878		93,878	97.9	2,646	9.10~12.20
69,427	150,015		150,015	96.8	2,528	9.10~12.20
2,189	4,793		4,793	93.6	2,962	9.18~11.7
120,420	250,295		250,295	96.8	2,578	9.10~12.20
196	279		279	97.9	1,979	9.1~12.20
9,805	14,671		14,671	87.3	2,008	9.1~12.20
154	193		193	100.0	1,874	9.1~12.20
1,447	2,024		2,024	89.0	1,878	9.13~12.20
74	87		87	90.2	1,891	10.1~12.20
1,384	1,715		1,715	86.6	1,779	9.13~12.20
2,722	3,573		3,573	89.1	1,874	9.1~12.20
56	63		63	94.7	1,750	10.1~12.20
581	1,044		1,044	82.0	2,540	9.1~12.4
(141,776)	(282,241)	7,812	(290,053)	(95.0)	(2,502)	(9.1~12.24)
239,138	463,717	8,048	471,765	83.9	2,528	9.1~12.24
171,600	358,446	13,085	371,531	83.9	2,704	9.1~12.30
2,418	4,354		4,354	91.5	2,132	9.1~12.4
60	95		95	86.0	1,938	9.1~12.4
712	1,406		1,406	96.1	2,260	10.6~12.4
800	1,544		1,544	98.8	2,251	11.1~12.4
506	653		653	94.1	1,871	9.1~12.4
2,995	5,837		5,837	92.0	2,639	9.15~12.4
1,415	2,696		2,696	87.3	2,563	9.11~12.4
581	1,201		1,201	90.6	2,663	9.21~12.2
2,665	4,590		4,590	70.2	2,288	9.12~12.4
1,145	2,489		2,489	95.8	2,935	9.6~12.4
2,120	5,041		5,041	92.2	2,861	9.21~12.4
(15,417)	(29,906)	20,065	(49,971)	(87.8)	(2,476)	(9.1~12.4)
1,330	2,390		2,390	66.4	2,623	9.25~11.24
62	116		116	95.8	2,522	10.2~12.4

海 区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
			♀	♂	計	♀	♂
え り も 以 西 海 区	(胆振地区)	社 台	22	21	43	21	7
		白 老	111	117	228	98	35
		敷 生	291	210	501	227	61
		(胆振地区計)	(1,845)	(1,689)	(3,534)	(1,303)	(538)
	(噴火湾地区)	長 流	82	83	165	82	46
		貫 気 別	120	85	205	118	85
		礼 文 華	25	45	70	25	45
		長 万 部	2,541	1,422	3,963	1,441	480
		国 縫	116	142	258	116	49
		遊 楽 部	13,148	9,807	22,955	10,508	4,754
			13,780	13,091	26,871	6,284	3,260
		(小 計)	26,928	22,898	49,826	16,792	8,014
		落 部	1,590	2,261	3,851	1,561	567
		鳥 崎	2,088	1,198	3,286	1,919	803
		尾 白 内	2,214	1,261	3,475	2,111	888
		(噴火湾地区計)	(35,704)	(29,395)	(65,099)	(24,165)	(10,977)
		鹿 部	3	4	7	3	4
		常 路	182	142	324	179	134
		磯 谷	60	44	104	60	32
		大 船	1,579	1,011	2,590	1,557	747
		矢 尻	120	74	194	113	64
		尻 岸 内	4,829	5,089	9,918	4,509	2,532
		原 木	303	316	619	187	115
		汐 泊	4,801	5,559	10,360	4,172	1,353
		松 倉	83	116	199	61	0
		大 野	267	364	631	142	43
		戸 切 地	2,194	1,810	4,004	1,506	363
		茂 辺 地	9,192	12,598	21,790	7,859	4,261
		大 当 別	188	290	478	171	87
		亀 川	1,127	1,170	2,297	1,052	779
		知 内	7,832	6,075	13,907	6,842	2,762

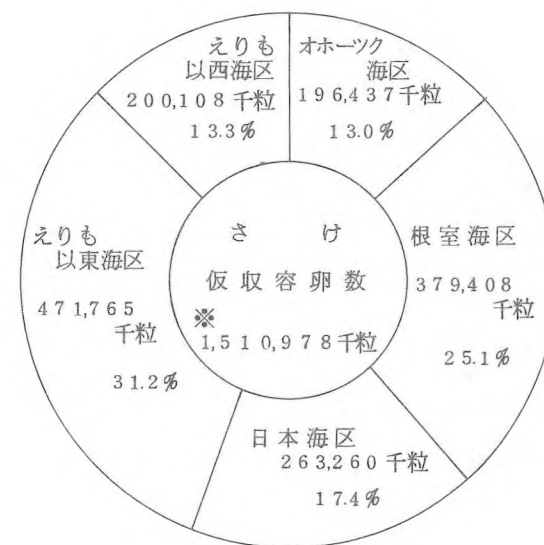
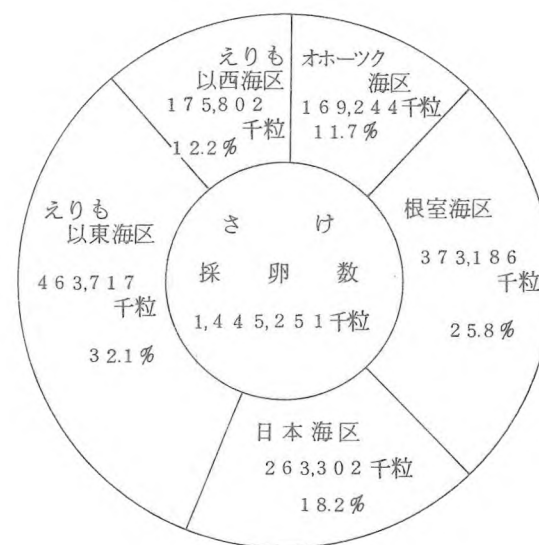
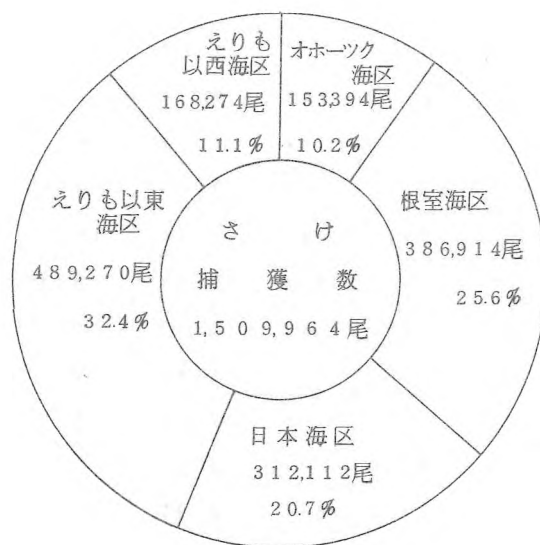
魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮 収 容 卵 数	♀ 総使用率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計						
尾 28	(千粒) 55	(千粒)	(千粒) 55	(%) 95.5	(粒) 2,619	月/日 月/日 9. 1~12. 4
133	253		253	88.3	2,582	9. 1~11. 4
288	565		565	78.0	2,489	9. 1~12. 4
(1,841)	(3,379)	(2,200)	(5,579)	(70.6)	(2,593)	(9. 1~12. 4)
128	167		167	100.0	2,037	10. 7~12. 4
203	370		370	98.3	3,136	9. 4~12. 5
70	61		61	100.0	2,440	9. 4~12. 4
1,921	4,329		4,329	56.7	3,004	9.17~12. 4
165	292		292	100.0	2,517	9.17~12. 4
15,262	26,450		26,450	79.9	2,517	9.24~12.23
9,544	17,519		17,519	45.6	2,788	9.21~12. 4
24,806	43,969		43,969	62.4	2,618	9.21~12.23
2,128	4,050		4,050	98.2	2,594	9.22~12. 4
2,722	5,193		5,193	91.9	2,706	10. 5~12. 4
2,999	5,752		5,752	95.3	2,725	10. 7~12. 4
(35,142)	(64,183)	(202)	(64,385)	(67.7)	(2,656)	(9. 4~12.23)
7	8		8	100.0	2,667	10. 5~12. 4
313	436		436	98.4	2,436	9.28~12. 4
92	180		180	100.0	3,000	10. 1~12. 4
2,304	4,371		4,371	98.6	2,807	10. 5~12. 4
177	203		204	94.2	1,796	10. 1~11.30
7,041	11,736		11,736	93.4	2,603	9.25~12. 4
302	539		539	61.7	2,882	9.30~12. 4
5,525	10,356		10,356	86.9	2,482	9.20~12. 4
61	141		141	73.5	2,311	9.30~11.30
185	365		365	53.2	2,570	9.25~12. 4
1,869	3,820		3,820	68.6	2,537	9.28~12. 4
12,120	18,132		18,132	85.5	2,307	10. 1~12. 4
258	456		456	91.0	2,667	10. 1~12. 4
1,831	3,194		3,194	93.3	3,036	10. 5~12. 4
9,604	20,770		20,770	87.3	3,036	9.16~12. 4

海 区	水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
			♀	♂	計	♀	♂
えりも以西海区	(道南)	福 島	尾 1,896	尾 2,542	尾 4,438	尾 1,679	尾 661
		(道南地区計)	(34,656)	(37,204)	(71,860)	(30,092)	(13,937)
	海 区 計	本 年 度	85,968	82,306	168,274	67,639	28,790
		前 年 度	90,122	92,320	182,442	77,564	33,802

全 道 計	本 年 度	689,213	820,751	1,509,964	595,238	185,628
	前 年 度	712,159	773,261	1,485,420	658,729	224,157

魚 数	採 卵 数	増減卵数	仮収容卵数	♀ 総使用率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計	(千粒)	(千粒)	(千粒)	(%)	(粒)	月/日 月/日
尾 2,340	3,627	(1,839)	3,627	88.6	2,160	9.21~12.4
(44,029)	(78,334)	(24,306)	(80,173)	(86.8)	(2,603)	(9.16~12.4)
96,429	175,802	24,306	200,108	78.7	2,599	9.1~12.23
111,366	194,577	15,973	210,550	86.1	2,511	9.1~1.31

780,866	1,445,251	特 △ 4,367 △ 128 海 65,855	1,515,345	86.4	2,428	8.17~12.24
882,886	1,564,524	△ 120 海特 8,519 海 147,264	1,720,187	92.5	2,375	8.11~1.31



※特々採 4,367千粒含まず

第10表 昭和56年度支・事業場別さけ親魚捕獲採卵成績表

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚 数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
北 見	岩 尾 別	2,566尾	3,296尾	5,862尾	2,566尾	1,368尾	3,934尾
	斜 里	23,713	21,009	44,722	23,694	5,210	28,904
	藻 琴	9,589	7,773	17,362	9,532	3,731	13,263
	網 走	23,143	25,022	48,165	22,446	7,433	29,879
	北 見	3,175	2,980	6,155	3,085	1,038	4,123
	湧 別	4,297	3,771	8,068	4,065	1,295	5,360
	渚 滑	351	222	573	348	222	570
	幌 内	3,047	4,281	7,328	2,300	1,507	3,807
	本 年 度	69,881	68,354	138,235	68,036	21,804	89,840
	前 年 度	186,745	202,638	389,383	184,567	53,116	237,683
根 室	羅 白	8,441	7,252	15,693	7,785	2,609	10,394
	薫 別	53,379	62,655	116,034	48,026	13,893	61,919
	伊 茶 仁	6,174	6,094	12,268	5,415	1,621	7,036
	根室・中標津	80,152	92,723	172,875	74,039	27,807	101,846
	計 根 別	11,242	10,514	21,756	11,024	5,229	16,253
	虹 別	16,653	17,029	33,682	16,009	5,829	21,838
	浜 中	6,963	7,726	14,689	6,521	2,668	9,189
	本 年 度	183,004	203,993	386,997	168,819	59,656	228,475
	前 年 度	211,194	201,279	412,473	206,370	77,246	283,616
	知 安 別	2,857	2,901	5,758	2,647	773	3,420
十 勝	鶴居・釧路	103,759	114,418	218,177	73,194	22,750	95,944
	十 勝	2,654	2,446	5,100	2,280	1,226	3,506
	幕 別	36,255	42,151	78,406	35,483	12,680	48,163
	札 内	63,054	89,614	152,668	60,970	10,646	71,616
	大 樹	13,168	15,031	28,199	11,583	4,255	15,838
	本 年 度	221,747	266,561	488,308	186,157	52,330	238,487
	前 年 度	156,133	169,371	325,504	130,979	38,331	169,310
	特 別	6,642	8,217	14,859			

注) <特> 特別措置による捕獲 △ 調査試験控除 海特 海面特採卵 海産卵 () 道立ふ化場

採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
千粒 4,764	千粒	千粒 4,764	% 100.0	粒 1,850	月/日 月/日 9. 1~12.20
56,992		56,992	99.9	2,405	9. 1~12.20
20,284		20,284	99.4	2,128	9. 1~12.20
48,777	△ 14	48,763	97.0	2,173	9. 1~12.20
7,155		7,155	97.2	2,319	9. 1~12.20
9,506		9,506	94.6	2,338	9. 1~12.20
869		869	99.1	2,497	9. 1~12.20
6,110		6,110	75.5	2,657	9. 1~12.20
154,457	△ 14 海産卵 26,997	181,440	97.4	2,270	9. 1~12.20
					<12.21~ 1. 5>
414,696	海特 42,379 8,519	465,594	98.8	2,247	9. 1~12.31
					<12.20~ 1.16>
15,611		15,611	92.2	2,005	9. 1~12.20
102,492		102,492	90.0	2,134	9. 1~12.20
11,251		11,251	87.7	2,078	9. 1~12.23
169,211		169,211	92.4	2,285	8.17~12.20
23,987		23,987	98.1	2,176	8.21~12.20
34,343		34,343	96.1	2,145	9.21~12.20
16,433		16,433	93.7	2,521	9. 1~12.20
373,328	海産卵 6,458	379,786	92.2	2,211	8.17~12.23
					<12.21~ 1.20>
433,773	海産卵 73,516	507,289	97.7	2,102	8.11~ 1.17
7,257		7,257	92.6	2,742	9. 1~12.11
179,098		179,098	70.5	2,447	9. 1~12.21
4,885		4,885	85.9	2,143	9. 4~12.24
93,878		93,878	97.9	2,646	9.10~12.20
154,808		154,808	96.7	2,539	9.10~12.20
22,605		22,605	88.0	1,952	9. 1~12.20
462,531	海産卵 4,138	466,669	84.0	2,485	9. 1~12.24
					<12. 5~ 1.20>
354,627	海産卵 10,883	365,510	83.9	2,708	9. 1~12.28
					<12.20~ 1.25>

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚 数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
天 塩	德 志 別	尾 3,601	尾 3,932	尾 7,533	尾 2,429	尾 584	尾 3,013
	歌 登	1,460	1,786	3,246	926	365	1,291
	頓 別	2,383	1,935	4,318	2,355	1,131	3,486
	《 宗 谷 》	34	28	62	29	17	46
	天 塩 ・ 中 川	4,591	8,449	13,040	2,070	522	2,592
	《 増 毛 》	10,520	14,024	24,544	8,939	2,889	11,828
	本 年 度	22,589	30,154	52,743	16,748	5,508	22,256
		〈特〉〈 41 〉	〈 47 〉	〈 88 〉			
	前 年 度	12,219	20,486	32,705	10,258	6,275	16,533
	千 歳	95,829	157,576	253,405	78,935	13,041	91,976
千 歳	《 え り も 》	8,112	6,583	14,695	7,423	2,064	9,487
	静 内	6,152	7,813	13,965	5,067	1,444	6,511
	敷 生	1,845	1,689	3,534	1,303	538	1,841
	本 年 度	111,938	173,661	285,599	92,728	17,087	109,815
		〈特〉〈15,057〉	〈 17,202 〉	〈 32,259 〉			
	前 年 度	79,133	109,126	188,259	69,873	21,889	91,762
渡 島	尻 別	2,173	2,781	4,954	1,858	788	2,646
	利 別	1,794	2,363	4,157	1,300	643	1,943
	厚 沢 部	4,610	5,156	9,766	4,355	2,341	6,696
	八 雲	31,402	26,936	58,338	20,135	9,286	29,421
	《 森 》	28,103	29,876	57,979	24,549	11,426	35,975
	知 内	11,972	10,916	22,888	10,551	4,759	15,310
	本 年 度	80,054	78,028	158,082	62,748	29,243	91,991
		〈特〉〈22,603〉	〈 18,472 〉	〈 41,075 〉			
	前 年 度	66,735	70,361	137,096	56,682	27,300	83,982
全 道 計	本 年 度	689,213	820,751	1,509,964	595,236	185,628	780,864
		〈特〉〈64,545〉	55,815	120,360			
	前 年 度	712,159	773,261	1,485,420	658,729	224,157	882,886
		〈特〉〈73,230〉	〈100,853〉	〈174,083〉			

採 卵 数	増 減 卵 数	仮 収 容 卵 数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
千粒 5,864	千粒	千粒 5,864	% 67.5	粒 2,414	月/日 月/日 8.24~12.20
2,431		2,431	63.4	2,625	9. 1~11.20
6,422		6,422	98.8	2,727	9. 1~12.13
70		70	85.3	2,414	9.11~12.20
5,279		5,279	45.1	2,550	9. 6~11.30
25,661		25,661	85.0	2,871	9. 1~12. 4
45,727	㊦ 210	45,937	74.1	2,730	8.24~12.20
					〈12. 5~12.25〉
25,462	㊦ 1,936	27,398	84.0	2,482	9. 1~ 12.5
207,909	△ 114	207,795	82.4	2,634	9. 1~12. 4
17,629		17,629	91.5	2,375	9. 1~12. 4
13,321		13,321	82.4	2,629	9. 6~12. 4
3,379		3,379	70.6	2,593	9. 1~12. 4
24,223	㊦ △ 114 25,939	} 272,430	82.8	2,612	9. 1~12. 4
	〈特〉〈 4,367 〉				
185,916	㊦ △ 120 14,763	200,559	88.3	2,661	8.11~ 1.31
5,695		5,695	85.8	3,065	9. 1~11.30
3,786		3,786	72.5	2,912	9. 1~11.30
12,240		12,240	94.5	2,811	9.11~11.30
53,238		53,238	64.1	2,644	9. 4~12.23
61,688		61,688	87.4	2,513	9.20~12. 4
30,323		30,323	88.1	2,873	9.16~12. 4
166,970	㊦ 2,113	169,083	78.4	2,662	9. 1~12.23
					〈12. 4~12.31〉
150,050	㊦ 3,787	153,837	84.9	2,649	9. 1~ 1.10
1,445,251	㊦ △ 128 65,855	} 1,515,345	86.4	2,428	8.17~12.24
	〈特〉 4,367				
1,564,524	㊦ 147,264 海特 8,519	} 1,720,187			8.11~ 1.31
	△ 120				
					〈12.21~ 1.25〉

4. さけ種卵の移殖

本年度はえりも以東海区系、標津地区系、石狩川系の前期群が大量に回帰し、前期卵の確保が例年になく大巾に確保されたため、前期においては石狩川を中心として同一回遊系群である北見支場管内（オホーツク）、天塩支場管内（日本海側）、渡島支場管内（日本海側）へ受精直後卵を主体として移殖を実施した。又、これら前期群の多い河川系から前期群の資源の少ないオホーツク海区、えりも以西海区への供給を重点的に実施した。

種卵の供給は天塩を除く5支場管内から行われた。このうち道内で移動した卵は受精直後卵154,501千粒、発眼卵（採卵数換算、以下同じ）138,026千粒、計292,527千粒で、この他に本州へ「一般事業卵」として134,379千粒、「未利用河川卵」48,415千粒、「大型別枠研究卵」23,416千粒（養殖研への試験卵27千粒含む）、合計206,210千粒（実卵数172,306千粒）、又、南米チリ国へ2813千粒（実卵数2500千粒）を移殖した。

移殖事業は次の方針に基づいて行なわれた。

- 1) 道内への資源均てん化と適正放流化を図るための供給
- 2) 本州に対する資源増大のための再生産種苗の供給
- 3) 「大型別枠研究」用種苗の供給
- 4) 外国（南米チリ国）に対する再生産用種苗の供給

本年も昨年に匹敵する521,656千粒の種卵が道内外へ陸送、空輸、海運の交通手段を経て広範囲に亘り移殖が行われた。

又、本年は銀化対策として前期群の育成を図る目的で前期群の資源が少ないオホーツク海区、えりも以西海区へ重点的に早期卵の移殖が行われた。

その結果、3・4年後の資源造成が期待されるが、今後これら地域の蓄養体制、飼育施設の整備が望まれる。

第11表 さけ種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

（単位：千粒）

支 場	採 卵 数	増 減 卵 数		仮 収 容 卵 数	受 精 直 後 供 給
		海 産 卵	供 試 卵		
北 見	154,457	26,997	△14	181,440	
根 室	373,328	6,458		379,786	20,671
十 勝	462,531	4,138		466,669	17,688
天 塩	45,727	210		45,937	
千 歳	242,238	{ 25,939 ② 4,367	△114	272,430	116,142
渡 島	166,970	2,113		169,083	
合 計	1,445,251	{ 65,855 ② 4,367	△128	1,515,345	154,501

卵 の 移 殖 受 給	発 眼 卵 の 移 殖			最終収容卵数	摘 要
	道 内		本 州 外 国		
	供 給	受 給			
78,202	2,500	9,081	26,204	240,019	
	64,741		43,033	251,341	
	54,369		89,293	305,319	
44,216		19,075		109,228	
	16,416	44,654	27,694	154,019	2,813
32,083		65,216	19,986	246,396	
154,501	138,026	138,026	206,210	1,306,322	2,813

② 特々採 △調査試験控除

第12表 供給状況 - 1

(単位:千粒)

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前数	移殖実卵数	
北見	(相生)	57.2.1	千歳	千歳	1,250	150	1,100	⑨ テリ国向け
	"	2.5	"	"	1,250	150	1,100	" "
	"	"	青森県		1,350	250	1,100	" 事(釧路)
	"	"	"		9,304	1,284	8,020	" 未 釧路 6,192
								網走(海) 2,440
								能取 672
	"	2.15	"		13,825	1,927	11,898	" 事 斜里他 5,468
								網走他 8,357
	"	"	"		1,725	216	1,509	" 未(藻琴)
	小計				28,704	3,977	24,727	
北見支場計					28,704	3,977	24,727	
根室	羅臼	57.2.15	青森県		3,238	630	2,608	⑨ 事(羅臼他)
	伊茶仁	56.10.10	北見	渚滑	5,301		5,301	⑩ (伊茶仁、標津、薫別)
	"	11.23	天塩	徳志別	3,202	368	2,834	⑨
	小計				8,503	368	8,135	
	中標津	56.10.9	北見	幌内	6,291		6,291	⑩ (標津、薫別)
	"	10.8	天塩	徳志別	9,079		9,079	" (標津)
	"	11.23	"	歌登	10,641	728	9,913	⑨
	"	11.25	渡島	知内	3,088	152	2,936	"
	"	"	"	(尾白内)	824	91	733	"
	"	"	"	(尻岸内)	1,990	221	1,769	"
	"	"	"	(汐泊)	1,989	220	1,769	"
	"	"	"	(上磯)	4,051	234	3,817	"
	"	"	"	(茂辺地)	3,970	225	3,745	"
	"	57.1.15	茨城県		674	74	600	" 未(当幌、春別)
	"	"	"		793	143	650	" 事(")
	"	2.7	秋田県		3,499	799	2,700	" 事 薫別地区 2,049
								当幌地区 1,450
	小計				46,889	2,887	44,002	

()道立ふ化場

()民間ふ化場

⑩ 受精直後卵

⑨ 発眼卵

注)本州移殖卵の採卵河川名は摘要欄に記載した

供給状況 - 2

(単位:千粒)

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前数	移殖実卵数	
根室	虹別	56.11.23	天塩	歌登	5,232	788	4,444	⑨
	"	11.12	千歳	静内	8,752	1,416	7,336	"
	"	"	"	敷生	10,336	1,038	9,298	"
	"	11.25	渡島	八雲	1,126	110	1,016	"
	"	"	"	(気仙)	1,000	100	900	"
	"	"	"	(豊浦)	2,000	196	1,804	"
	"	"	"	(長万部)	590	31	559	"
	"	"	"	(尻岸内)	1,989	167	1,822	"
	"	"	"	(汐泊)	2,961	249	2,712	"
	"	"	"	(尾白内)	1,000	83	917	"
	"	56.11.17	岩手県		3,190	190	3,000	" 事 標津
					3,189	189	3,000	" 別 "
	"	57.1.15	茨城県		1,928	378	1,550	" 事 薫別 593
								標津 1,135
								床丹他 200
	"	"	福島県		1,237	237	1,000	" 事(薫別他)
	"	"	"		1,229	229	1,000	" 未 伊茶仁 349
								薫別 517
								標津 363
	"	"	栃木県		251	51	200	" 事(薫別)
	"	"	群馬県		126	26	100	" 未(当幌)
	"	"	神奈川県		251	51	200	" 未(薫別)
	"	"	千葉県		2,757	757	2,000	" 未 標津他 1,399
								薫別地区 1,358
	"	57.1.26	山形県		17,976	4,579	13,397	" 事 標津他 3,741
								薫別、伊茶仁他 7,005
								西別他 7,230
	"	2.1	"		1,479	327	1,152	" 事(西別他)
	"	"	"		1,216	216	1,000	" 未(西別)
	小計				69,815	11,408	58,407	
根室支場計					128,445	15,293	113,152	
十勝	釧路	56.11.11	北見	(相生)	1,220		1,220	⑩
	"	11.14	"	"	1,669		1,669	"
	"	11.17	"	"	1,770		1,770	"

事:事業一般用

別:大型別枠研究用

未:未利用河川

供給状況 - 3

(単位:千粒)

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前数	移殖実卵数	
十勝	釧路	56.11.21	北見	(相生)	2,647		2,647	①
	"	11.24	"	"	2,840		2,840	"
	"	56.12.7	"	"	3,576		3,576	"
	"	12.10	"	"	3,966		3,966	"
	"	"	"	渚滑	9,081	1,107	7,974	②
	"	57.1.26	山形県		4,479	579	3,900	" 事(釧路)
	"	2.7	秋田県		9,417	1,417	8,000	" 未 } (釧路地区)
	"	"	"		6,666	966	5,700	" 事
	"	"	新潟県		2,399	399	2,000	" 未 } (釧路)
	"	"	"		1,200	200	1,000	" 事
	"	"	富山県		3,644	644	3,000	" 事 (")
	"	"	石川県		1,285	285	1,000	" 別 (釧路地区)
	小計				55,859	5,597	50,262	
鶴居	56.12.24	千歳	《えりも》		1,500	188	1,312	③
	"	12.23	渡島	(尾白内)	2,116	320	1,796	"
	"	"	"	(鹿部)	2,150	350	1,800	"
	"	"	"	(矢尻)	2,910	556	2,354	"
	"	"	"	(尻岸内)	2,824	524	2,300	"
	"	57.1.21	富山県		8,557	2,387	6,170	" 事(釧路他)
	小計				20,057	4,325	15,732	
札内	56.12.5	千歳	《えりも》		2,773	204	2,569	④
	"	12.8	"	静内	4,544	261	4,283	"
	"	"	"	敷生	8,400	589	7,811	"
	"	12.14	青森県		3,311	177	3,134	" 別(十勝)
	"	57.1.15	宮城県		3,297	467	2,830	" 事(十勝他)
	"	1.21	富山県		6,188	768	5,420	" 事 } (")
	"	"	"		2,400	400	2,000	" 未
	"	1.25	山形県		18,083	3,383	14,700	" 事 (")
	小計				48,996	6,249	42,747	
幕別	56.12.25	千歳	《えりも》		2,733	610	2,123	⑤
	"	"	"	(猿留)	3,116	630	2,486	"
	"	12.21	渡島	八雲	987	104	883	"
	"	"	"	(汐泊)	3,179	345	2,834	"
	"	"	"	(上磯)	4,284	577	3,707	"
	"	"	"	(茂辺地)	2,234	234	2,000	"
	"	12.24	"	(尻岸内)	1,538	258	1,280	"

供給状況 - 4

(単位:千粒)

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前数	移殖実卵数	
十勝	幕別	57.1.21	富山県		3,490	280	3,210	⑥ 事(十勝)
	"	2.1	山形県		7,316	997	6,319	" 事 (")
	小計				28,877	4,035	24,842	
	大樹	57.1.25	山形県		3,045	411	2,634	" 事(歴舟)
	"	2.1	"		4,516	635	3,881	" 事(歴舟他)
	小計				7,561	1,046	6,515	
十勝支場計					161,350	21,252	140,098	
千歳	千歳	56.10.20	北見	湧別	8,305		8,305	⑦
	"	10.10	"	(相生)	7,598		7,598	"
	"	10.11	"	"	8,220		8,220	"
	"	10.12	"	"	5,180		5,180	"
	"	10.13	"	"	6,702		6,702	"
	"	10.28	"	"	5,176		5,176	"
	"	10.21	"	(置戸)	7,741		7,741	"
	"	10.5	天塩	天塩	5,020		5,020	"
	"	10.6	"	"	2,680		2,680	"
	"	10.7	"	"	2,969		2,969	"
	"	10.26	"	"	8,720		8,720	"
	"	10.2	"	(増毛)	2,560		2,560	"
	"	10.3	"	"	4,765		4,765	"
	"	10.4	"	"	3,263		3,263	"
	"	10.23	"	"	5,160		5,160	"
	"	10.17	渡島	利別	5,688		5,688	"
	"	10.18	"	"	5,816		5,816	"
	"	10.19	"	尻別	2,988		2,988	"
	"	"	"	八雲	2,252		2,252	"
	"	10.27	"	"	4,437		4,437	"
	"	10.22	"	(森)	7,974		7,974	"
	"	10.27	"	"	2,928		2,928	"
	"	12.15	"	"	1,783	83	1,700	⑧
	"	12.6	"	(清部)	1,343	67	1,276	"
	"	12.15	"	"	1,682	244	1,438	"
	"	"	"	(福島)	3,146	146	3,000	"
	"	12.18	"	(熊石)	1,271	121	1,150	"
	"	"	"	(突符)	1,512	212	1,300	"

供給地		移殖	受給地		移殖	卵の内訳		摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前数	移殖実卵数	
千歳	千歳	56.12.18	渡島	(上の国)	2,963	563	2,400	⑨
	"	"	"	(朱太)	1,482	282	1,200	"
	"	"	"	(島牧)	1,234	234	1,000	"
	"	12.1	新潟県		3,362	362	3,000	" 別(石狩)
	"	"	富山県		3,362	362	3,000	" 別(")
	"	"	石川県		3,229	229	3,000	" 別(")
	"	"	"		2,153	153	2,000	" 未(")
	"	12.17	京都府		2,342	342	2,000	" 未(")
	"	"	鳥取県		2,342	342	2,000	" 未(")
	"	"	福井県		1,171	171	1,000	" 未(")
	"	"	島根県		117	17	100	" 未(")
	"	"	兵庫県		617	117	500	" 未(")
	"	"	山口県		123	23	100	" 未(")
	"	12.22	宮城県		3,747	747	3,000	" 未(")
	"	"	"		1,297	67	1,230	" 事(")
	"	"	"		2,461	461	2,000	" 別(")
	"	57.1.7	長野県		1,344	844	500	" 未(")
	"	56.10.30	養殖研	(三重県)	16	1	15	" 別(試験卵)
	"	57.1.19	"	"	11	1	10	" 別(")
	"	56.10.28	チリ国		313	13	300	" (石狩)
	"	57.2.3	"		1,250	150	1,100	" (藻琴)
	"	2.10	"		1,250	150	1,100	" (")
	小計				163,065	6,504	156,561	
千歳支場計					163,065	6,504	156,561	
渡島	知内	56.12.30	秋田県		10,705	1,636	9,069	⑨ 事 { 知内 8,497 尾白内他 2,208
	八雲	57.1.26	山形県		6,320	620	5,700	" 事(遊楽部他)
	"	2.6	青森県		2,961	461	2,500	" 事(")
	小計				9,281	1,081	8,200	
渡島支場計					19,986	2,717	17,269	
合 計					501,550	49,743	451,807	

受給地		移殖	供給地		移殖	卵の内訳		摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前数	移殖実卵数	
北見	湧別	56.10.20	千歳	千歳	8,305		8,305	⑨
	落滑	56.10.10	根室	伊茶仁	5,301		5,301	⑨ (伊茶仁、標津、薫別)
		12.10	十勝	釧路	9,081	1,107	7,974	⑨
	小計				14,382	1,107	13,275	
	幌内	56.10.9	根室	中標津	6,291		6,291	⑨ (標津、薫別)
	(相生)	56.11.11	十勝	釧路	1,220		1,220	⑨
		11.14		"	1,669		1,669	"
		11.17		"	1,770		1,770	"
		11.21		"	2,647		2,647	"
		11.24		"	2,840		2,840	"
		12.7		"	3,576		3,576	"
		12.10		"	3,966		3,966	"
		56.10.10	千歳	千歳	7,598		7,598	"
		10.11		"	8,220		8,220	"
		10.12		"	5,180		5,180	"
		10.13		"	6,702		6,702	"
		10.28		"	5,176		5,176	"
	小計				50,564		50,564	"
	(置戸)	56.10.21	千歳	千歳	7,741		7,741	⑨
北見支場計					87,283	1,107	86,176	
天塩	徳志別	56.10.8	根室	中標津	9,079		9,079	⑨ (標津)
		11.23		伊茶仁	3,202	368	2,834	⑨
	小計				12,281	368	11,913	
	歌登	56.11.23	根室	中標津	10,641	728	9,913	⑨
	"	"		虹別	5,232	788	4,444	"
	小計				15,873	1,516	14,357	
	天塩	56.10.5	千歳	千歳	5,020		5,020	⑨
		10.6		"	2,680		2,680	"
		10.7		"	2,969		2,969	"
		10.26		"	8,720		8,720	"
	小計				19,389		19,389	
	(増毛)	56.10.2		千歳	2,560		2,560	⑨
		10.3		"	4,765		4,765	"
		10.4		"	3,263		3,263	"
		10.23		"	5,160		5,160	"
	小計				15,748		15,748	
天塩支場計					63,291	1,884	61,407	

受給地		移殖	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前 死卵数	移殖実卵数	
千歳	千歳	57.2.1	北見	(相生)	1,250	150	1,100	㊦ チリ国向け
		2.5		"	1,250	150	1,100	" "
		小計			2,500	300	2,200	
	静内	56.11.12	根室	虹別	8,752	1,416	7,336	㊦
		12.8	十勝	札内	4,544	261	4,283	"
		小計			13,296	1,677	11,619	
	敷生	56.11.12	根室	虹別	10,336	1,038	9,298	㊦
		12.8	十勝	札内	8,400	589	7,811	"
		小計			18,736	1,627	17,109	
	《えりも》	56.12.5	十勝	札内	2,773	204	2,569	㊦
		12.25		鶴居	1,500	188	1,312	"
		"		幕別	2,773	610	2,123	"
		小計			7,006	1,002	6,004	
	(猿留)	56.12.25	十勝	幕別	3,116	630	2,486	㊦
千歳支場計					44,654	5,236	39,418	
渡島	八雲	56.11.25	根室	虹別	1,126	110	1,016	㊦
		12.21	十勝	幕別	987	104	883	"
		10.19	千歳	千歳	2,252		2,252	㊦
		10.27		"	4,437		4,437	"
		小計			8,802	214	8,588	
	利別	56.10.17	千歳	千歳	5,688		5,688	㊦
		10.18		"	5,816		5,816	"
		小計			11,504		11,504	
	尻別	56.10.19	千歳	千歳	2,988		2,988	㊦
	知内	56.11.25	根室	中標津	3,088	152	2,936	㊦
	《森》	56.10.22	千歳	千歳	7,974		7,974	㊦
		10.27		"	2,928		2,928	"
		12.15		"	1,783	83	1,700	㊦
		小計			12,685	83	12,602	
	(気仙)	56.11.25	根室	虹別	1,000	100	900	㊦
	(豊浦)	56.11.25	根室	虹別	2,000	196	1,804	㊦
	(長万部)	56.11.25	根室	虹別	590	31	559	㊦
	(尾白内)	56.11.25	根室	虹別	1,000	83	917	㊦
		"		中標津	824	91	733	"
		12.23	十勝	鶴居	2,116	320	1,796	"
		小計			3,940	494	3,446	

受給地		移殖 年月日	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移殖卵数	移殖前 死卵数	移殖実卵数	
渡島	(矢尻)	56.12.23	十勝	鶴居	2,910	556	2,354	㊦
	(鹿部)	56.12.23	十勝	鶴居	2,150	350	1,800	㊦
	(尻岸内)	56.11.25	根室	虹別	1,989	167	1,822	㊦
		"		中標津	1,990	221	1,769	"
		12.23	十勝	鶴居	2,824	524	2,300	"
		12.24		幕別	1,538	258	1,280	"
		小計			8,341	1,170	7,171	
	(汐泊)	56.11.25	根室	虹別	2,961	249	2,712	㊦
		"		中標津	1,989	220	1,769	"
		12.21	十勝	幕別	3,179	345	2,834	"
		小計			8,129	814	7,315	
	(上磯)	56.11.25	根室	中標津	4,051	234	3,817	㊦
		12.21	十勝	幕別	4,284	577	3,707	"
		小計			8,335	811	7,524	
	(茂辺地)	56.11.25	根室	中標津	3,970	225	3,745	㊦
		12.21	十勝	幕別	2,234	234	2,000	"
		小計			6,204	459	5,745	
	(福島)	56.12.15	千歳	千歳	3,146	146	3,000	㊦
	(島牧)	56.12.18	千歳	千歳	1,234	234	1,000	㊦
	(朱太)	56.12.18	千歳	千歳	1,482	282	1,200	㊦
	(熊石)	56.12.18	千歳	千歳	1,271	121	1,150	㊦
	(突符)	56.12.18	千歳	千歳	1,512	212	1,300	㊦
	(上の国)	56.12.18	千歳	千歳	2,963	563	2,400	㊦
	(清部)	56.12.6	千歳	千歳	1,343	67	1,276	㊦
		12.15		"	1,682	244	1,438	"
		小計			3,025	311	2,714	
渡島支場計				97,299	7,299	90,000		
道内計				292,527	15,526	277,001		

受給状況 - 4 (道外)

(単位:千粒)

受給地	移殖 年月日	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
		支場	事業場	移殖卵数	移殖卵 前数	移殖実卵数	
青森県	57.2.5	北見	(相生)	1,350	250	1,100	⑤ (釧路)
	2.15		"	1,382	1,927	1,189	事 { 斜里他 網走他
	"	根室	羅臼	3,238	630	2,608	" (羅臼他)
	2.5	北見	(相生)	9,304	1,284	8,020	" { 釧路 網走(海) 能取
	2.15		"	1,725	216	1,509	" 未(藻琴)
	2.6	渡島	八雲	2,961	461	2,500	" (遊楽部)
	56.12.14	十勝	札内	3,311	177	3,134	" 別(十勝)
	小計			35,714	4,945	30,769	
岩手県	56.11.17	根室	虹別	3,190	190	3,000	⑤ 事(標津)
				3,189	189	3,000	" 別(")
宮城県	57.1.15	十勝	札内	3,297	467	2,830	⑤ (十勝他)
	56.12.22	千歳	千歳	1,297	67	1,230	事 { (石狩)
	"		"	3,747	747	3,000	" 未(")
	"		"	2,461	461	2,000	" 別(")
	小計			10,802	1,742	9,060	
福島県	57.1.15	根室	虹別	1,237	237	1,000	⑤ 事(藻別他)
	"		"	1,229	229	1,000	" 未 { 伊茶仁 藻別 標津
							349 517 363
	小計			2,466	466	2,000	
茨城県	57.1.15	根室	中標津	793	143	650	⑤ (当幌他)
	"		虹別	1,928	378	1,550	事 { 藻別 標津 床丹他
							593 1,135 200
	"		中標津	674	74	600	" 未(当幌他)
	小計			3,395	595	2,800	
千葉県	57.1.15	根室	虹別	2,757	757	2,000	⑤ 未 { 標津他 藻別他
							1,399 1,358
秋田県	57.2.7	根室	中標津	3,499	799	2,700	⑤ { 藻別地区 当幌地区
	"	十勝	釧路	6,666	966	5,700	事 { (釧路地区)
	56.12.30	渡島	知内	10,705	1,636	9,069	" { 知内 尾白内他
	57.2.7	十勝	釧路	9,417	1,417	8,000	⑤ 未(釧路地区)
	小計			30,287	4,818	25,469	

事:事業一般用
別:大型別枠研究用
未:未利用河川

受給状況 - 5

(単位:千粒)

受給地	移殖 年月日	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
		支場	事業場	移殖卵数	移殖卵 前数	移殖実卵数	
山形県	57.1.26	根室	虹別	17,976	4,579	13,397	⑤ { 標津他 藻別、伊茶仁他 当幌地区 西別
							3,741 7,005 391 6,839
	2.1		"	1,479	327	1,152	" 事(西別他)
	1.26	十勝	釧路	4,479	579	3,900	" (釧路)
	2.1		幕別	7,316	997	6,319	" (十勝)
	1.25		札内	18,083	3,383	14,700	⑤ (十勝)
	"		大樹	3,045	411	2,634	" { (歴舟)
	2.1		"	4,516	635	3,881	事 { (")
	1.26	渡島	八雲	6,320	620	5,700	" (遊楽部他)
	2.1	根室	虹別	1,216	216	1,000	" 未(西別)
	小計			64,430	11,747	52,683	"
新潟県	57.2.7	十勝	釧路	1,200	200	1,000	⑤ 事(釧路)
	"		"	2,399	399	2,000	" 未(")
	56.12.1	千歳	千歳	3,362	362	3,000	" 別(石狩)
	小計			6,961	961	6,000	
富山県	57.2.7	十勝	釧路	3,644	644	3,000	⑤ (釧路)
	1.21		鶴居	8,557	2,387	6,170	" { (釧路他)
	"		札内	6,188	768	5,420	事 { (十勝他)
	"		幕別	3,490	280	3,210	" (十勝)
	"		札内	2,400	400	2,000	" 未(十勝他)
	56.12.1	千歳	千歳	3,362	362	3,000	" 別(石狩)
	小計			27,641	4,841	22,800	
石川県	56.12.1	千歳	千歳	2,153	153	2,000	⑤ 未(石狩)
	"		"	3,229	229	3,000	" 別(")
	57.2.7	十勝	釧路	1,285	285	1,000	" 別(釧路地区)
	小計			6,667	667	6,000	
福井県	56.12.17	千歳	千歳	1,171	171	1,000	⑤ 未(石狩)
京都府	56.12.17	"	"	2,342	342	2,000	" " (")
兵庫県	56.12.17	"	"	617	117	500	" " (")
鳥取県	56.12.17	"	"	2,342	342	2,000	" " (")
島根県	56.12.17	"	"	117	17	100	" " (")
山口県	56.12.17	"	"	123	23	100	" " (")
長野県	57.1.7	"	"	1,344	844	500	" " (")
群馬県	57.1.15	根室	虹別	126	26	100	" " (当幌)
栃木県	57.1.15	"	"	251	51	200	" 事(藻別)
神奈川県	57.1.15	"	"	251	51	200	" 未(")
本州計 (1府20県)				206,183	33,902	172,281	{ 事 114,018 未 40,129 別 18,134

受 給 地	移 殖 年 月 日	供 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
		支 場	事 業 場	移 籍 卵 数	移 殖 前 死 卵 数	移 殖 実 卵 数	
養 殖 研	56.10.30	千 歳	千 歳	16	1	15	⊗ 別 (試 験 卵)
	57. 1.19		"	11	1	10	" " (")
	小 計			27	2	25	
チ リ 国	56.10.28	千 歳	千 歳	313	13	300	⊗ (石 狩)
	57. 2. 3		"	1,250	150	1,100	" (藻 琴)
	2.10		"	1,250	150	1,100	" (")
	小 計			2,813	313	2,500	
道 外 計				209,023	34,217	174,806	

5. さけふ化放流成績概要

本魚種は、1,306,322千粒を国営36事業場・道営4支場・民営81収容場（うち、仮設収容施設のみは9ヶ所）の計121ヶ所に収容し、昭和57年1月13日から7月2日まで、全道170水系に1,049,147千尾・海中飼育として30,746千尾の合計1,079,893千尾を放流した。ふ化放流率は82.7%で、ここ数年平均を若干上回る成績であった。本年は前中期卵が多く収容されたため、飼育対象尾数も多く、給餌群は976,016千尾で給餌放流数では今までの最高となった。

(給餌率90.9%)

第14表 昭和56年度海区・水系別さけふ化放流成績表

() 道立ふ化場 ※海中飼育
() 民間収容場 < > 仮収容施設

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
			千粒	千粒	千尾	%	千尾	千尾	千尾
オ	ルシヤ	(ルシヤ)	5	1	4	80.0		3	3
	岩尾別	岩尾別	5,136	981	4,155	80.9	1,287	2,780	4,067
	遠音別						1,980		1,980
	奥薬別						3,000		3,000
	斜里	斜里	36,231	3,433	32,798	90.5	26,720	2,560	29,280
		(来運)	22,965	2,378	20,587	89.6	※500 12,860		※500 12,860
		小計	59,196	5,811	53,385	90.2	※500 39,580	2,560	※500 42,140
	止別						4,000		4,000
	浦志別						1,300		1,300
	藻琴	藻琴	13,340	1,254	12,086	90.6	8,430	2,040	10,470
ホ	網走	網走	19,142	4,448	14,694	76.8	12,132	704	12,836
		(相生)	24,540	2,580	21,960	89.5	※5,295 11,779	4,126	※5,295 15,905
		小計	43,682	7,028	36,654	83.9	※5,295 23,911	4,830	※5,295 28,741
	バイラギ						1,625		1,625
	常呂	北見	8,861	1,331	7,530	85.0		7,100	7,100
		(置戸)	18,297	2,633	15,664	85.6	15,330		15,330
		(常呂)	1,892	161	1,731	91.5	1,720		1,720
	常呂	小計	29,050	4,125	24,925	85.8	17,050	7,100	24,150
	ライトコロ	北見第2	4,341	616	3,725	85.8	1,623		1,623
	佐呂間別						※280 1,000	1,000	※280 2,000
ク	芭露						2,030		2,030
	湧別	湧別	11,032	1,834	9,198	83.4	6,235	2,779	9,014
		湧別5線	21,188	2,143	19,045	89.9	16,451		16,451
		小計	32,220	3,977	28,243	87.7	22,686	2,779	25,465
	藻べつ						2,060		2,060
	渚滑	渚滑	23,522	3,289	20,233	86.0	※100 16,940		※100 16,940

数	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
給餌率	月 / 日 ~ 月 / 日	千尾
%		
100.0	5 / 15 ~ 5 / 30	
31.6	4 / 15 ~ 5 / 30	
100.0	5 / 1 ~ 5 / 23	斜里より2,000 (再飼育後20減)
100.0	5 / 10	来運より3,000
91.3	2 / 1 ~ 5 / 15	遠音別へ2,000 (再飼育)
100.0	3 / 29 ~ 5 / 27	※斜里海中飼育 奥薬別へ3,000 止別へ4,000
93.9	2 / 1 ~ 5 / 27	
100.0	3 / 29と5 / 10	来運より4,000
100.0	4 / 28	藻琴より1,300
80.5	4 / 1 ~ 5 / 27	浦志別へ1,300
94.5	3 / 5 ~ 5 / 21	・バイラギへ1,625 ・輸送放流中の減3 (無給餌)
74.1	4 / 1 ~ 4 / 30	※能取湖海中飼育
83.2	3 / 5 ~ 5 / 21	
100.0	5 / 7	網走より1,625
-	3 / 20 ~ 5 / 22	
100.0	4 / 9 ~ 5 / 8	
100.0	4 / 1 ~ 5 / 20	
70.6	3 / 20 ~ 5 / 22	
100.0	4 / 8 ~ 5 / 25	佐呂間別へ2,000
50.0	4 / 8 ~ 5 / 7	※佐呂間湖海中飼育 北見第2より2,000 湧別5線より280
100.0	5 / 7	湧別5線より2,030
69.2	3 / 5 ~ 5 / 25	
100.0	3 / 20 ~ 5 / 20	佐呂間別へ280 芭露へ2,030
89.1	3 / 5 ~ 5 / 25	
100.0	5 // 3 ~ 5 / 15	渚滑より2,060
100.0	3 / 5 ~ 5 / 20	※コムケ湖海中飼育 藻べつへ2,060

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
オ ホ 1 ツ ク ・ 海 区 計	興 部 雄 武 幌 内	(興 部)	千粒 5,301	千粒 1,176	千尾 4,125	% 77.8	千尾 4,040		千尾 4,040
		(幌 内)	17,007	1,641	15,366	90.4	5,529	5,494	11,023
		(幌 内 南)	7,219	1,003	6,216	86.1	6,125		6,125
		小 計	24,226	2,664	21,582	89.1	11,654	5,494	17,148
	徳 志 別	徳 志 別	18,379	1,671	16,708	90.9	15,689	684	16,373
	北見幌別	歌 登	12,024	858	11,166	92.9	10,910		10,910
	頓 別	頓 別	6,217	427	5,790	93.1	5,747		5,747
	猿 払						914		914
	鬼 志 別	(鬼 志 別)	2,310	305	2,005	86.8	714		714
	知 来 別 時 前						572 700		572 700
日 本	増 幌 寿 東ノドトマリ 朝 日 川 天 塩 中 川 天 塩 <天 塩 設 旧 施 設> <仮 施 設> (北 山) 小 計 遠 別 風 連 町 築 別 羽 幌 古 丹 別 小 平 薬 信 砂 箸 別 暑 寒 別 浜 益	(宗 谷) (東 利 尻)	6,552 4,169	1,053 715	5,499 3,454	83.9 82.8	4,090 1,550		4,090 1,550
							1,500 350		1,500 350
本	天 塩 中 川 天 塩 <天 塩 設 旧 施 設> <仮 施 設> (北 山) 小 計	中 川	8,101	729	7,372	91.0	4,860	1,920	6,780
		天 塩	11,219	1,303	9,916	88.4	7,180		7,180
		<天 塩 設 旧 施 設>	2,065	70	1,995	96.6		1,749	1,749
		<仮 施 設>	440	41	399	90.7		360	360
	遠 別 風 連 町 築 別 羽 幌 古 丹 別 小 平 薬 信 砂 箸 別 暑 寒 別 浜 益	(北 山)	2,843	268	2,575	90.6		2,468	2,468
		小 計	24,668	2,411	22,257	90.2	12,040	6,497	18,537
		(遠 別)	18	18	0	0.0	4,500		4,500
							1,400		1,400
							1,400		1,400
							1,400		1,400
本	信 砂 箸 別 暑 寒 別 浜 益	(信 砂)	3,517	737	2,780	79.0	4,200		4,200
							1,400		1,400
		(増 毛)	31,374	5,321	26,053	83.0	※3,000 7,823		※3,000 7,823
		<浜 益>	1,180	183	997	84.5		750	750

数	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
給餌率	月 / 日 ~ 月 / 日	
%	4 / 1 ~ 5 / 14	幌内より 3,996
100.0	4 / 14 ~ 5 / 13	雄武へ 3,996 ○輸送放流中 42 減 (給 22・無給 20)
83.3	3 / 1 ~ 6 / 10	○輸送放流中 12 減
50.2	3 / 4 ~ 5 / 14	
100.0	3 / 1 ~ 6 / 10	
68.0	4 / 30 ~ 5 / 10	
95.8	4 / 5 ~ 5 / 20	
100.0	4 / 1 ~ 4 / 30	
100.0	5 / 17 ~ 5 / 19	鬼志別より 508 宗谷より 406
100.0	5 / 19 ~ 5 / 21	猿払へ 508 知来別へ 572
100.0	5 / 18	鬼志別より 572
100.0	5 / 14 ~ 5 / 15	宗谷より 700
87.1	2 / 1 ~ 6 / 10	
70.0	2 / 21 ~ 6 / 20	
100.0	5 / 11 ~ 5 / 20	猿払へ 406 時前へ 700
100.0	4 / 30 ~ 5 / 13	東ノドトマリへ 1,500 朝日川へ 350
100.0	4 / 19 ~ 5 / 8	東利尻より 1,500
100.0	4 / 26	東利尻より 350
71.7	3 / 15 ~ 4 / 16	
100.0	2 / 20 ~ 4 / 19	遠別へ 1,000
—	4 / 1 ~ 4 / 20	
—	4 / 12	
—	3 / 10 ~ 4 / 10	
65.0	2 / 20 ~ 4 / 20	
100.0	4 / 14 ~ 4 / 19	天塩より 1,000 増毛より 3,500
100.0	5 / 7	増毛より 1,400
100.0	5 / 6	増毛より 1,400
100.0	5 / 28	増毛より 1,400
100.0	5 / 27	増毛より 1,400
100.0	4 / 23	増毛より 1,900
100.0	6 / 1 ~ 6 / 7	増毛より 3,000 箸別へ 1,400
100.0	6 / 1	信砂より 1,400
100.0	4 / 1 ~ 6 / 10	遠別へ 3,500 風連別へ 1,400 築別へ 1,400 羽幌へ 1,400 古丹別へ 1,400 小平薬へ 1,900 信砂へ 3,000
—	5 / 6	

海 区	水	系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
								給 餌	無 給 餌	計
日 										

数	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
給餌率		
%	月 / 日 ~ 月 / 日	千尾
100.0	4 / 3 0	
93.4	2 / 1 ~ 5 / 1	
100.0	4 / 5 ~ 4 / 1 4	古平へ 950
100.0	4 / 1 4	余市より 950
100.0	4 / 2 3 ~ 5 / 1 2	美国より 1,553
100.0	4 / 2 3 ~ 5 / 1 2	積丹へ 1,553
100.0	4 / 7 ~ 4 / 2 0	盃へ 500
100.0	4 / 2 0	神恵内より 500
100.0	4 / 5 ~ 4 / 2 6	
100.0	3 / 1 1 ~ 4 / 3 0	
78.2	4 / 5 ~ 4 / 2 7	森より 3,800
100.0	3 / 4 ~ 4 / 2 6	
100.0	3 / 1 ~ 3 / 3 1	※瀬棚海中飼育
100.0	4 / 1 9	熊石より 500
100.0	4 / 1 0 ~ 4 / 2 0	臼別へ 500
100.0	4 / 2 0 ~ 4 / 2 8	
100.0	3 / 4 ~ 4 / 1 2	
100.0	3 / 1 7 ~ 4 / 6	(天の川輸送放流中3減)石崎へ 400
100.0	4 / 6	上の国より 400
100.0	4 / 1 ~ 4 / 6	
100.0	3 / 2 4	
100.0	3 / 2 4	大鴨津へ 900 茂草へ 900
—	3 / 2 4 ~ 3 / 2 6	◎収容部の放水路利用
72.0	3 / 2 4 ~ 3 / 2 6	
100.0	3 / 2 4	清部より 900
100.0	3 / 1 9 ~ 4 / 2 0	
96.0	2 / 1 ~ 6 / 1 0	
92.4	2 / 8 ~ 6 / 3 0	
100.0	5 / 1 4 ~ 5 / 1 7	羅臼へ 1,000 ポン春刈古丹へ 700 春刈古丹へ 1,500
100.0	5 / 1 1 ~ 5 / 2 7	知西別へ 1,100 サシルイへ 1,500 (うち 700 再飼育)
100.0	5 / 1 1 ~ 5 / 2 7	春刈古丹へ 1,000 知徒来へ 700 松法へ 700
100.0	5 / 1 1	モセカルベツより 1,500 (再飼育後 8 減)
100.0	5 / 1 1	モセカルベツより 700
100.0	5 / 8 ~ 5 / 2 8	ルサより 1,000 知西別へ 500
100.0	5 / 1 2	モセカルベツより 700

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
根	知 西 別 ホ 刈 古 春 刈 古 春 刈 古		千粒	千粒	千尾	%	千尾	千尾	千尾
							1,600		1,600
							700		700
							2,500		2,500
	陸 志 別	(陸 志 別)	7,973	774	7,199	90.3	3,632		3,632
	植 別	<仮 施設>					3,170		3,170
	元 崎 無 異	(元 崎 無 異)	3,260	322	2,938	90.1	2,922		2,922
	崎 無 異						2,000		2,000
	薫 別	薫 別	19,744	2,058	17,686	89.6	13,065		13,065
	古 多 糠	(古 多 糠)	4,585	525	4,060	88.5	2,535		2,535
	忠 類	(忠 類)	10,727	1,067	9,660	90.1	※2,980 9,530		※2,980 9,530
	伊 茶 仁	伊 茶 仁	22,932	3,039	19,893	86.7	11,673		11,673
	標 津	根 室	5,744	814	4,930	85.8	4,845		4,845
		中 標 津	28,200	3,460	24,740	87.7	32,497		32,497
		小 計	33,944	4,274	29,670	89.1	37,342		37,342
	茶 志 骨						428		428
	当 幌	計 根 別	12,492	1,071	10,791	86.4	10,527		10,527
		<当 幌>	9,600	1,612	7,988	83.2	3,402		3,402
		小 計	22,092	3,313	18,779	85.0	13,929		13,929
	室	春 別	(春 別)	2,670	241	2,429	91.0	1,003	2,400
床 丹		(床 丹)	3,175	157	3,018	95.1	4,528		4,528
西 別		虹 別	56,992	4,966	52,026	91.3	※3,315 41,498		※3,315 41,498
矢 白 別		(矢 白 別)	3,057	425	2,632	86.1	2,209		2,209
風 蓮		浜 中	9,293	1,126	8,167	87.9	7,873		7,873
別 当 賀		浜 中 第 2	9,610	1,419	8,191	85.2	7,946		7,946
温 根 別							1,310		1,310
穂 香		(穂 香)	509	58	451	88.6	※221 1,091		※221 1,091
コタンケシ							686		686
ノツカマップ		(灯 台)	2,153	663	1,490	69.2	1,370		1,370
トーサムボロ		(温 根 元)	4,210	759	3,451	82.0	※2,505		※2,505
海 区 計		本 年 度	249,853	29,998	219,855	88.0	※9,021 196,819	2,400	※9,021 199,219
		前 年 度	323,594	61,515	262,079	81.0	201,189	32,218	233,407
えりも 以東		沖 根 辺					600		600
		ホロニタイ	(ホロニタイ)	1,488	313	1,175	79.0	1,050	
	幌 戸	(幌 戸)	6,797	694	6,103	89.8	※1,500 3,008		※1,500 3,008

数 給餌率	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
%	月 / 日 ~ 月 / 日	千尾
100.0	5 / 13 ~ 5 / 28	モセカルベツより 1,100 羅臼より 500
100.0	5 / 15	ルサより 700
100.0	5 / 14 ~ 5 / 27	ルサより 1,500 モセカルベツより 1,000
100.0	5 / 12 ~ 5 / 18	植別へ 3,200 (うち 1,600 再飼育)
100.0	5 / 18	陸志別より 3,200 (再飼育後 30 減)
100.0	4 / 24	
100.0	5 / 31	薫別より 2,000
100.0	5 / 1 ~ 5 / 31	崎無異へ 2,000
100.0	5 / 1 ~ 5 / 4	忠類へ 1,505 (再飼育)
100.0	5 / 1 ~ 5 / 9	伊茶仁より 1,504 (再飼育後 24 減) 古多糠より 1,505 (再飼育後 5 減) ※薫別海中飼育 1,500 標津海中飼育 1,480
100.0	4 / 10 ~ 5 / 15	標津へ 6,500 忠類へ 1,504 (再飼育)
100.0	5 / 1 ~ 5 / 20	
100.0	4 / 13 ~ 5 / 15	伊茶仁より 6,500 当幌より 1,450
100.0	4 / 13 ~ 5 / 20	
100.0	4 / 30	当幌より 428
100.0	4 / 20 ~ 5 / 25	
100.0	4 / 20 ~ 5 / 10	標津へ 1,450 茶志骨へ 428 春別へ 1,003 床丹へ 1,524
100.0	4 / 20 ~ 5 / 25	
29.5	5 / 1 ~ 5 / 15	当幌より 1,003
100.0	5 / 1 ~ 5 / 15	当幌より 1,524
100.0	2 / 11 ~ 5 / 18	温根別へ 1,310 穂香へ 894 コタンケシ 686 ※穂香海中飼育 2,615 落石海中飼育 700
100.0	3 / 15 ~ 5 / 1	
100.0	4 / 10 ~ 5 / 31	
100.0	4 / 30 ~ 5 / 24	
100.0	5 / 7	虹別より 1,310
100.0	5 / 1 ~ 5 / 20	虹別より 894 ※穂香海中飼育
100.0	5 / 11	虹別より 686
100.0	5 / 28	
100.0		沖根別へ 600 ※海中飼育 トーサムボロ 1,205 瑤瑤 1,200 穂香 100
98.7	2 / 11 ~ 5 / 31	
86.2	3 / 1 ~ 6 / 18	
100.0	5 / 17	温根元より 600
100.0	5 / 31	
100.0	5 / 20 ~ 6 / 8	※浜中海中飼育 新川へ 1,000

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
え	新 川 藻 散 布 別 寒 辺 牛		千粒	千粒	千尾	%	千尾	千尾	千尾
								1,000	1,000
								1,500	1,500
		知 安 別	14,288	2,819	11,469	80.3	※1,550 7,688		※1,550 7,688
		知安別第2	6,106	653	5,453	89.3	4,018		4,018
		小 計	20,394	3,472	16,922	83.0	※1,550 11,706		※1,550 11,706
	チヨロベツ	(チヨロベツ)	1,988	938	1,050	52.8	1,000	1,000	2,000
	釧 路 鶴 居 小 計	釧 路	47,220	5,040	42,180	89.3	※2,000 34,952		※2,000 34,952
		鶴 居	15,615	2,415	13,200	84.5	5,000	7,500	12,500
		小 計	62,835	7,455	55,380	88.1	39,952	7,500	47,452
り	阿 寒 庶 務 茶 路 音 別 尺 別 直 別 厚 内						2,100		2,100
		(庶 務)	6,592	733	5,859	88.9	5,683		5,683
							3,000		3,000
		(音 別)	14,523	1,532	12,991	89.5	9,231		9,231
						1,000		1,000	
						1,000		1,000	
						1,000		1,000	
	浦 幌 十 勝 十 勝 幕 別 札 内 (利 別) (更 別) 小 計	(浦 幌)	3,475	298	3,177	91.4	3,150		3,150
		十 勝	23,744	4,180	19,564	82.4	※1,300 18,207		※1,300 18,207
		幕 別	40,898	5,273	35,625	87.1	※1,300 32,325		※1,300 32,325
も		札 内	44,812	4,498	40,314	90.0	37,511		37,511
		(利 別)	1,318	75	1,243	94.3	1,218		1,218
		(更 別)	7,233	410	6,823	94.3	6,670		6,670
		小 計	118,005	14,436	103,569	87.8	※2,600 95,931		※2,600 95,931
	長 節 湖 当 縁 歴 舟						1,600		1,600
							2,124		2,124
		大 樹	8,171	1,390	6,781	83.0	5,521		5,512
		(更 生)	11,758	1,618	10,140	86.2	9,081		9,081
		小 計	19,929	3,008	16,921	84.9	14,593		14,593
		紋 別 小 紋 似 樂 吉 野 塚 広 尾 音 調 律						937	
(小 紋 別)	7,380		1,475	5,905	80.0	3,902		3,902	
						2,192		2,192	
	(楽 吉)	10,085	1,347	8,738	86.6		6,894	6,894	
							1,044	1,044	
	(広 尾)	33,316	4,169	29,147	87.5	15,700	8,675	24,375	
東						1,080		1,080	

数	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
給餌率	月 / 日 ~ 月 / 日	
%		
100.0	5 / 25 ~ 6 / 8	幌戸より1,000
100.0	3 / 19	知安別より1,500
100.0	2 / 15 ~ 4 / 23	※厚岸海中飼育 藻散布へ1,500
100.0	5 / 20 ~ 5 / 31	
100.0	2 / 15 ~ 5 / 31	
50.0	4 / 23 ~ 5 / 10	釧路より1,000
100.0	3 / 24 ~ 5 / 10	※厚岸海中飼育 チヨロベツへ1,000 阿寒へ2,100 茶路へ1,500
40.0	3 / 17 ~ 4 / 30	
84.2	3 / 17 ~ 5 / 10	
100.0	4 / 20	釧路より2,100
100.0	5 / 1 ~ 5 / 20	
100.0	4 / 14 ~ 4 / 17	釧路より1,500 音別より1,500
100.0	4 / 17 ~ 5 / 10	茶路へ1,500 尺別へ1,000 直別へ1,000
100.0	4 / 17	音別より1,000
100.0	4 / 17	音別より1,000
100.0	4 / 9	札内より1,000
100.0	4 / 25 ~ 5 / 27	
100.0	3 / 5 ~ 7 / 2	※浜中海中飼育
100.0	2 / 22 ~ 5 / 6	※浜中海中飼育
100.0	1 / 13 ~ 4 / 30	厚内へ1,000 長節湖へ1,600
100.0	2 / 25 ~ 4 / 20	
100.0	2 / 1 ~ 4 / 13	
100.0	1 / 13 ~ 7 / 2	
100.0	3 / 16	札内より1,600
100.0	4 / 17	大樹より2,124
100.0	3 / 3 ~ 5 / 17	当縁へ2,124 小紋別より879
100.0	3 / 1 ~ 5 / 11	
100.0	3 / 1 ~ 5 / 17	
100.0	4 / 18	小紋別より937
100.0	3 / 5 ~ 4 / 18	紋別へ939 歴舟へ879
100.0	4 / 21	広尾より2,192
-	2 / 20 ~ 5 / 31	野塚へ1,044
-	4 / 21	楽古より1,044
64.4	2 / 22 ~ 5 / 31	豊似へ2,192 音調律へ1,080
100.0	4 / 30	広尾より1,080

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
えりも 以東	猿 留	(猿 留)	千粒 8,766	千粒 2,146	千尾 6,620	% 75.0	千尾 6,007	千尾	千尾 6,007
	海 区 計	本 年 度	315,573	42,016	273,557	86.7	※7,650 230,046	25,113	※7,650 255,159
		前 年 度	360,731	46,684	314,047	87.1	※6,216 234,728	37,758	※6,216 272,486
えりも 以西	歌 別	(えりも)	30,432	5,503	24,929	81.9	※2,000 7,417	4,743	※2,000 12,160
	アベヤキ						1,500		1,500
	仁 雁 別						5,000		5,000
	幌 満						1,000		1,000
	様 似						2,500		2,500
	日高幌別	(春 別)	9,759	1,279	8,480	86.9	8,148		8,148
	元 浦	(元 浦 河)	4,193	466	3,727	88.9	3,617		3,617
	三 石						2,500		2,500
	静 内	静 内	21,640	2,445	19,195	88.7	8,088	3,990	12,078
	新 冠	<新 冠>	1,182	119	1,063	89.9	2,599	998	3,597
	沙 流	<沙 流>	3,964	400	3,564	89.9	4,629		4,629
	鵠 川	(鵠 川)	2,884	674	2,210	76.6	1,694		1,694
	錦 多 峰	<錦 多 峰>	1,075	105	970	90.2	300	942	1,242
	社 台						1,000		1,000
	白 老	(白 老)	6,792	818	5,974	88.0	4,911		4,911
	敷 生	敷 生	14,658	1,613	13,045	89.0	11,677		11,677
	アヨロ	<アヨロ>	1,075	105	970	90.2	300	948	1,248
	登 別	(登 別)	4,412	491	3,921	88.9	3,586		3,586
	長 流	(気 仙)	3,623	372	3,251	89.1	※500 1,110		※500 1,110
	貫 気 別	(貫 気 別)	4,765	471	4,294	90.1	3,772		3,772
西	礼 文 華						287		287
	長 万 部	(長 万 部)	2,850	282	2,568	90.1	1,350	100	1,450
		<仮 施 設>	2,069	268	1,801	87.0		1,600	1,600
		小 計	4,919	550	4,369	88.8	1,350	1,700	3,050
	国 縫	(国 縫)	417	45	372	89.2	365		365
		<仮 施 設>	1,133	146	987	87.1		820	820
		小 計	1,550	191	1,359	87.7	365	820	1,185
	遊 楽 部	八 雲	13,163	1,768	11,395	86.6	※1,300 6,700		※1,300 6,700
		<仮 施 設>	9,985	1,091	8,894	89.1		7,000	7,000
		小 計	23,148	2,859	20,289	87.6	※1,300 6,700	7,000	※1,300 13,700

数	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
給餌率		
%	月 / 日 ~ 月 / 日	
100.0	4 / 11 ~ 5 / 27	
90.2	1 / 13 ~ 7 / 2	
86.1	1 / 6 ~ 6 / 15	
61.0	2 / 19 ~ 5 / 18	※えりも海中飼育 アベリヤへ1,500 幌満へ1,000 様似へ2,500 仁雁別へ5,000
100.0	4 / 13	歌別より1,500
100.0	4 / 14 ~ 5 / 17	歌別より5,000
100.0	4 / 23	歌別より1,000
100.0	5 / 11	歌別より2,500
100.0	4 / 6 ~ 5 / 7	
100.0	4 / 6 ~ 4 / 20	
100.0	4 / 1 ~ 4 / 13	静内より2,500
67.0	2 / 15 ~ 4 / 27	新冠へ2,599 三石へ2,500 沙流へ1,422
72.3	4 / 1 ~ 4 / 30	静内より2,599 (うち再飼育1,300)
100.0	3 / 10 ~ 4 / 15	静内より1,422 (うち再飼育500)
100.0	6 / 4	
24.2	4 / 1 ~ 4 / 28	敷生より300
100.0	4 / 2 ~ 4 / 3	白老より1,000
100.0	4 / 1 ~ 4 / 23	社台へ1,000
100.0	3 / 26 ~ 4 / 27	錦多峰へ300 アヨロへ300
24.0	4 / 1 ~ 4 / 27	敷生より300
100.0	4 / 5 ~ 4 / 22	
100.0	3 / 16 ~ 4 / 30	※有珠海中飼育
100.0	3 / 10 ~ 4 / 20	礼文華へ287
100.0	4 / 7	貫気別より287
93.1	3 / 26	
-	3 / 28 ~ 4 / 8	
79.4	3 / 26 ~ 4 / 8	
100.0	4 / 20 ~ 5 / 9	
-	5 / 7	
30.8	4 / 20 ~ 5 / 9	
100.0	4 / 1 ~ 5 / 20	※海中飼育 (虻田1,000 有珠300) 野田追へ500 落部へ2,200
-	4 / 1 ~ 4 / 30	
48.9	4 / 1 ~ 5 / 20	

海 区	水	系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
								給 餌	無 給 餌	計
え <										

数 給餌率	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
%	月 / 日 ~ 月 / 日	
100.0	4 / 20	八雲より 500
100.0	4 / 9 ~ 4 / 20	八雲より 2,200
100.0	4 / 19 ~ 4 / 30	森より 1,087 尾白内より 4,035 朱太へ 3,800 鳥崎へ 1,087 大船へ 1,492 原木へ 1,000 松倉へ 1,000
100.0	3 / 23 ~ 4 / 17	鳥崎へ 4,035
—	4 / 24 ~ 4 / 25	
92.9	3 / 23 ~ 4 / 25	
100.0	5 / 10	常路へ 4,700
100.0	5 / 10	鹿部より 4,700
100.0	5 / 14	大船より 500
100.0	5 / 1 ~ 5 / 18	森より 1,492 磯谷へ 500
—	3 / 25 ~ 4 / 10	
98.4	3 / 25 ~ 5 / 18	
100.0	4 / 15 ~ 4 / 24	
—	3 / 15 ~ 4 / 3	
51.6	3 / 15 ~ 4 / 24	
100.0	3 / 22 ~ 5 / 22	
100.0	4 / 25 ~ 5 / 18	森より 1,000
100.0	4 / 21 ~ 5 / 10	
100.0	5 / 13 ~ 5 / 14	森より 1,000
100.0	4 / 10	上磯より 2,000
100.0	3 / 13 ~ 4 / 10	大野へ 2,000
29.1	4 / 22 ~ 4 / 30	
100.0	4 / 14 ~ 5 / 10	
100.0	4 / 14 ~ 5 / 20	木古内へ 500
100.0	5 / 20	亀川より 500
100.0	2 / 15 ~ 4 / 24	
100.0	3 / 17 ~ 4 / 20	
83.7	2 / 15 ~ 6 / 4	
90.0	2 / 20 ~ 7 / 17	
90.2	1 / 13 ~ 7 / 2	
83.3	1 / 6 ~ 7 / 17	

表 1 5 表 昭和 5 6 年度 支・事業場別さけふ化放流成績表

() 道立ふ化場 < > 仮収容施設
() 民間収容場

支 場	事 業 場 (収容場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ出尾数 (B)	ふ出率 (B/A ×100)	稚 魚 生産尾数 (C)	生産率 (C/A ×100)	放	
								給	餌
		千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	
北	(ル シ ヤ)	5	1	4	80.0	3	60.2		
	岩 尾 別	5,136	981	4,155	80.9	4,067	79.2	1,287	
	(遠 音 別)							1,980	
	斜 里	36,231	3,433	32,798	90.5	31,280	86.3	26,720	
	(来 運)	22,965	2,378	20,587	89.6	20,360	88.7	20,360	
	藻 琴	13,340	1,254	12,086	90.6	11,770	88.2	9,730	
	網 走	19,142	4,448	14,694	76.8	14,464	75.6	13,757	
	(相 生)	24,540	2,580	21,960	89.5	21,200	86.4	17,074	
	北 見	8,861	1,331	7,530	85.0	7,100	80.1		
	(置 戸)	18,297	2,633	15,664	85.6	15,330	83.8	15,330	
	(常 呂)	1,892	161	1,731	91.5	1,720	90.9	1,720	
	北見第2	4,341	616	3,725	85.8	3,623	83.5	2,623	
	湧 別	11,032	1,834	9,198	83.4	9,014	81.7	6,235	
	(湧別5線)	21,188	2,143	19,045	89.9	18,761	88.5	18,761	
	渚 滑	23,522	3,289	20,233	86.0	19,100	81.2	19,100	
	(興 部)	5,301	1,176	4,125	77.8	4,040	76.2	4,040	
見	幌 内	17,007	1,641	15,366	90.4	15,061	88.6	8,859	
	(幌 内 南)	7,219	1,003	6,216	86.1	6,137	85.0	6,125	
(計)	本 年 度	240,019	30,902	209,117	87.1	203,030	84.6	173,701	
	前 年 度	311,830	33,345	278,485	89.3	250,130	80.2	193,998	
根	(ル サ)	7,252	1,042	6,210	85.6	6,006	96.7	6,006	
	(モセカルベツ)	9,284	1,129	8,155	87.8	7,667	82.6	6,967	
	(サ シ ル イ)							692	
	羅 臼	16,391	2,641	13,750	83.9	13,414	81.8	13,414	
	(陸 志 別)	7,973	774	7,199	90.3	6,832	85.7	5,232	
	< 植 別 >							1,570	
	(元 崎 無 異)	3,260	322	2,938	90.1	2,922	89.6	2,922	
	薫 別	19,744	2,058	17,686	89.6	15,065	76.3	15,065	
	(古 多 糠)	4,585	525	4,060	88.5	4,040	88.1	2,535	
	(忠 類)	10,727	1,067	9,660	90.1	9,530	88.8	12,510	
	伊 茶 仁	22,932	3,039	19,893	86.7	19,677	85.8	18,173	
	中 標 津	28,200	3,460	24,740	87.7	24,547	87.0	24,547	
	根 室	5,744	814	4,930	85.8	4,845	84.3	4,845	

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日 月/日	
3	3	0.0	5/5 ~ 5/30	
2,780	4,067	31.6	4/5 ~ 5/30	
	1,980	100.0	5/1 ~ 5/23	斜里より2,000 (再飼育後20減)
2,560	29,280	91.3	2/1 ~ 5/15	遠音別へ2,000 (再飼育)
	20,360	100.0	3/29 ~ 5/27	
2,040	11,770	82.7	4/1 ~ 5/27	
704	14,461	95.1	3/5 ~ 5/21	輸送放流中3減
4,126	21,200	80.5	4/1 ~ 4/30	
7,100	7,100	0.0	3/20 ~ 5/22	
	15,330	100.0	4/9 ~ 5/8	
	1,720	100.0	4/1 ~ 5/20	
1,000	3,623	72.4	4/8 ~ 5/25	
2,779	9,014	69.2	3/5 ~ 5/25	
	18,761	100.0	3/20 ~ 5/20	
	19,100	100.0	3/5 ~ 5/20	
	4,040	100.0	4/1 ~ 5/14	
6,160	15,019	59.0	3/1 ~ 6/10	輸送放流中42減
	6,125	100.0	3/4 ~ 5/14	輸送放流中12減
29,252	202,953	85.6	2/1 ~ 6/10	
56,132	250,130	77.6	2/21 ~ 6/24	
	6,006	100.0	5/14 ~ 5/17	
	6,967	100.0	5/11 ~ 5/27	サシルイへ700 (再飼育)
	692	100.0	5/11 ~ 5/27	モセカルベツより700 (再飼育後8減)
	13,414	100.0	5/8 ~ 5/28	
	5,232	100.0	5/12 ~ 5/18	植別へ1,600 (再飼育)
	1,570	100.0	5/18	陸志別より1,600 (再飼育後30減)
	2,922	100.0	4/24	
	15,065	100.0	5/1 ~ 5/31	
	2,535	100.0	5/1 ~ 5/4	忠類へ1,505 (再飼育)
	12,510	100.0	5/1 ~ 5/9	古多糠より1,505 (再飼育後5減)
	18,173	100.0	4/10 ~ 5/15	伊茶仁より1,504 (" 24減)
	24,547	100.0	4/13 ~ 5/15	忠類へ1,504 (再飼育)
	4,845	100.0	5/1 ~ 5/20	

支 場	事 業 場 (収容場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 (B/A ×100)	稚 魚 生 産 尾 数 (C)	生 産 率 (C/A ×100)	放	
								給	餌
		千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	
根	計 根 別	12,492	1,701	10,791	86.4	10,527	84.3	10,527	
	<当 幌>	9,600	1,612	7,988	83.2	7,807	81.3	7,807	
	(春 別)	2,670	241	2,429	91.0	2,400	89.9		
	(床 丹)	3,175	157	3,018	95.1	3,004	94.6	3,004	
	虹 別	56,992	4,966	52,026	91.3	47,703	83.7	47,703	
	(矢 白 別)	3,057	425	2,632	86.1	2,209	72.3	2,209	
	浜 中	9,293	1,126	8,167	87.9	7,873	84.7	7,873	
	浜中第2	9,610	1,419	8,191	85.2	7,946	82.7	7,946	
	(穂 香)	509	58	451	88.6	418	82.1	418	
	(灯 台)	2,153	663	1,490	69.3	1,370	63.6	1,370	
	(温 根 元)	4210	759	3,451	82.0	3,105	73.8	3,105	
	(ホロニタイ)	1,488	313	1,175	79.0	1,050	70.6	1,050	
(計)	本 年 度	251,341	30,311	221,030	87.9	209,957	83.5	207,490	
	前 年 度	324,921	61,742	263,179	81.0	242,273	74.6	209,713	
十	(幌 戸)	6,797	694	6,103	89.3	5,508	81.0	5,508	
	知 安 別	14,288	2,819	11,469	80.3	10,738	75.2	10,738	
	知安別第2	6,106	653	5,453	89.3	4,108	65.8	4,018	
	(チヨロベツ)	1,988	938	1,050	52.8	1,000	50.3		
	釧 路	47,220	5,040	42,180	89.3	41,552	88.0	41,552	
	鶴 居	15,615	2,415	13,200	84.5	12,500	80.1	5,000	
	(庶 路)	6,592	733	5,859	88.9	5,683	86.2	5,683	
	(音 別)	14,523	1,532	12,991	89.5	12,731	87.7	12,731	
	(浦 幌)	3,475	298	3,177	91.4	3,150	90.6	3,150	
	十 勝	23,744	4,180	19,564	82.4	19,507	82.2	19,507	
	幕 別	40,898	5,273	35,625	87.1	33,625	82.2	33,625	
	札 内	44,812	4,498	40,314	90.0	40,111	89.5	40,111	
	(利 別)	1,318	75	1,243	94.3	1,218	92.4	1,218	
	(更 別)	7,233	410	6,823	94.3	6,670	92.2	6,670	
	大 樹	8,171	1,390	6,781	83.0	6,757	82.7	6,757	
	(更 生)	11,758	1,618	10,140	86.2	9,081	77.2	9,081	
	(小 紋 別)	7,380	1,475	5,905	80.0	5,718	77.5	5,718	
	(楽 古)	10,085	1,347	8,738	86.6	7,938	78.7		
	(広 尾)	33,316	4,169	29,147	87.5	27,647	83.0	18,972	
(計)	本 年 度	305,319	39,557	265,762	87.0	255,152	83.6	230,039	
	前 年 度	351,660	45,700	305,960	87.0	270,697	77.0	234,654	

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日 ~月/日	
2,400	10,527	100.0	4/20~5/25	
	7,807	100.0	4/20~5/25	
	2,400	—	5/1 ~5/15	
	3,004	100.0	5/1 ~5/15	
	47,703	100.0	2/11~5/18	
	2,209	100.0	3/15~5/1	
	7,873	100.0	4/10~5/31	
	7,946	100.0	4/30~5/24	
	418	100.0	5/1 ~5/20	
	1,370	100.0	5/28	
	3,105	100.0	5/17	
	1,050	100.0	5/31	
2,400	209,890	98.9	2/11~5/28	
32,218	241,931	86.7	3/1 ~6/18	
1,000	5,508	100.0	5/20~6/8	
	10,738	100.0	2/15~4/23	
	4,018	100.0	5/20~5/31	
	1,000	—	4/23~5/10	
	41,552	100.0	3/24~5/10	
	12,500	40.0	3/17~4/30	
	5,683	100.0	5/1 ~5/20	
	12,731	100.0	4/17~5/10	
	3,150	100.0	4/25~5/27	
	19,507	100.0	3/5 ~7/2	
	33,625	100.0	2/22~5/6	
	40,111	100.0	1/13~4/30	
7,500	1,218	100.0	2/25~4/20	
	6,670	100.0	2/1 ~4/13	
	6,757	100.0	3/3 ~5/17	
	9,081	100.0	3/1 ~5/11	
	5,718	100.0	3/5 ~4/8	
	7,938	—	2/20~5/31	
	8,675	68.6	2/22~5/31	
25,113	255,152	90.2	1/13~6/8	
36,043	270,697	86.7	1/6 ~6/4	

支 場	事 業 場 (収容場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 (B/A ×100)	稚 魚 生 産 尾 数 (C)	生 産 率 (C/A ×100)	放	
								給	餌
		千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	
天	徳 志 別	18,379	1,671	16,708	90.9	16,373	89.1	15,689	
	歌 登	12,024	858	11,166	92.9	10,910	90.7	10,910	
	頓 別	6,217	427	5,790	93.1	5,747	92.4	5,747	
	(鬼 志 別)	2,310	305	2,005	86.8	1,794	77.7	1,794	
	《宗 谷》	6,552	1,053	5,499	83.9	5,196	79.3	5,196	
	(東 利 尻)	4,169	715	3,454	82.8	3,400	81.6	3,400	
	中 川	8,101	729	7,372	91.0	6,780	83.7	4,860	
	天 塩	11,219	1,303	9,916	88.4	8,180	72.9	8,180	
	＜天塩旧施設＞	2,065	70	1,995	96.6	1,749	84.7		
	＜天 塩＞	440	41	399	90.7	360	81.8		
	(北 山)	2,843	268	2,575	90.6	2,468	86.8		
	(遠 別)	18	18	0	0	0	0		
	(信 砂)	3,517	737	2,780	79.0	2,600	73.9	2,600	
(計)	《増 毛》	31,374	5,321	26,053	83.0	24,823	79.1	24,823	
	本 年 度	109,228	13,516	95,712	87.6	90,380	82.7	83,199	
	前 年 度	138,880	16,082	122,798	88.4	109,010	78.5	71,051	
千	＜浜 益＞	1,180	183	997	84.5	750	63.5		
	(厚 田)	1,526	164	1,362	89.3	1,320	86.5	1,320	
	千 歳	29,538	3,172	26,366	89.3	24,653	83.5	23,023	
	(余 市)	6,441	516	5,925	92.0	5,350	83.1	5,350	
	(美 国)	4,502	1,386	3,116	69.2	3,053	67.8	3,053	
	(猿 留)	8,766	2,146	6,620	75.5	6,007	68.5	6,007	
	《え り も》	30,432	5,503	24,929	81.9	24,160	79.4	19,417	
	(春 別)	9,759	1,279	8,480	86.9	8,148	83.5	8,148	
	(元 浦 河)	4,193	466	3,727	88.9	3,617	86.3	3,617	
	静 内	21,640	2,445	19,195	88.7	18,599	85.9	12,809	
	＜新 冠＞	1,182	119	1,063	89.9	998	84.4	1,300	
	＜沙 流＞	3,964	400	3,564	89.9	3,207	80.9	3,707	
	(鵠 川)	2,884	674	2,210	76.6	1,694	58.7	1,694	
	＜錦 多 峰＞	1,075	105	970	90.2	942	87.6		
	(白 老)	6,792	818	5,974	88.0	5,911	87.0	5,911	
	敷 生	14,658	1,613	13,045	89.0	12,277	83.8	12,277	
歳	＜ア ヨ ロ＞	1,075	105	970	90.2	948	88.2		
	(登 別)	4,412	491	3,921	88.9	3,586	81.3	3,586	

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日 ～月/日	
684	16,373	95.8	4/30～5/10	
	10,910	100.0	4/5 ～5/20	
	5,747	100.0	4/1 ～4/30	
	1,794	100.0	5/19～5/21	
	5,196	100.0	5/11～5/20	
	3,400	100.0	4/30～5/13	
1,920	6,780	71.7	3/15～4/16	
	8,180	100.0	2/20～4/19	
1,749	1,749	—	4/1 ～4/20	
360	360	—	4/12	(仮収容場北陽製紙)
2,468	2,468	—	3/10～4/10	
	2,600	100.0	6/1 ～6/7	
	24,823	100.0	4/1 ～6/10	
7,181	90,380	92.1	2/20～6/10	
37,959	109,010	65.2	4/1 ～6/30	
750	750	—	5/6	
	1,320	100.0	4/30	
1,630	24,653	93.4	2/1 ～5/1	
	5,350	100.0	4/5 ～4/14	
	3,053	100.0	4/23～5/12	
	6,007	100.0	4/11～5/27	
4,743	24,160	80.4	2/19～5/18	
	8,148	100.0	4/6 ～5/7	
	3,617	100.0	4/6 ～4/20	
3,990	16,799	76.2	2/15～4/27	新冠へ再飼育 1,300 沙流へ再飼育 500
998	2,298	56.6	4/1 ～4/30	静内より再飼育 1,300
	3,707	100.0	3/10～4/15	静内より再飼育 500
	1,694	100.0	6/4	
942	942	—	4/1 ～4/28	
	5,911	100.0	4/1 ～4/23	
	12,277	100.0	3/26～4/27	
948	948	—	4/1 ～4/27	
	3,586	100.0	4/5 ～4/22	

支 場	事 業 場 (収容場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 (B/A ×100)	稚 魚 生 産 尾 数 (C)	ふ 出 率 (C/A ×100)	放	
								給	餌
(計)	本 年 度	千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	
	前 年 度	154,019	21,585	132,434	86.0	125,220	81.3	111,219	
渡	(神 恵 内)	2,053	69	1,984	96.6	1,812	88.3	1,812	
	(岩 内)	4,437	509	3,928	88.5	3,785	85.3	3,785	
	尻 別	6,630	893	5,737	86.5	5,514	83.2	5,514	
	<朱 太>	1,482	366	1,116	75.3	1,060	71.5		
	(島 牧)	8,302	1,168	7,134	85.9	6,618	79.7	6,618	
	利 別	6,922	833	6,089	88.0	6,054	87.5	6,054	
	(態 石)	4,190	553	3,637	86.8	3,616	86.3	3,616	
	(突 符)	5,840	784	5,056	86.0	4,688	80.3	4,688	
	厚 沢 部	9,000	1,005	7,995	88.6	7,430	82.6	7,430	
	(上 の 国)	5,158	830	4,328	83.9	3,515	68.1	3,512	
	(奥 尻)	1,803	743	1,060	58.8	945	52.4	945	
	(清 部)	2,959	205	2,754	93.1	2,700	91.2	2,700	
	<清 部>	988	150	838	84.8	350	35.4		
	(及 部)	5,112	758	4,354	85.2	3,110	60.8	3,110	
	(気 仙)	3,623	372	3,251	89.1	1,610	44.4	1,610	
	(貫 気 別)	4,765	471	4,294	90.1	4,059	85.2	4,059	
	(長 万 部)	2,850	282	2,568	90.1	1,450	50.9	1,350	
	<長 万 部>	2,069	268	1,801	87.0	1,600	77.3		
	(国 縫)	417	45	372	89.2	365	87.5	365	
	<国 縫>	1,133	146	987	87.1	820	72.4		
島	八 雲	13,163	1,768	11,395	86.6	10,700	81.3	10,700	
	<八 雲>	9,985	1,091	8,894	89.1	7,000	70.1		
	(森)	10,825	1,237	9,588	88.6	8,379	77.4	8,379	
	(尾 白 内)	8,295	792	7,503	90.4	7,331	88.4	7,331	
	<尾 白 内>	1,455	131	1,324	91.0	250	17.2		
	(鹿 部)	6,901	992	5,909	85.6	5,500	79.7	5,500	
	(大 船)	2,988	920	2,068	69.2	2,050	68.6	2,050	
	<大 船>	144	14	100	87.7	50	43.9		
	(矢 尻)	4,297	689	3,608	84.0	3,200	74.5	3,200	
	<矢 尻>	3,359	294	3,065	91.2	3,000	89.3		
	(尻 岸 内)	21,397	2,849	18,548	86.7	16,689	78.0	16,689	
	<厚 木>	2,353	186	2,167	92.1	1,950	82.9	1,950	
	(汐 泊)	15,937	1,877	14,060	88.2	13,881	87.1	13,881	

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日 ~月/日	
14,001	125,220	88.8	2/1 ~5/27	
15,494	124,431	87.5	2/20~7/17	
1,060	1,812	100.0	4/7 ~4/20	輸送放流中3減
	3,785	100.0	4/5 ~4/26	
	5,514	100.0	3/11~4/30	
	1,060	—	4/5 ~4/27	
	6,618	100.0	3/4 ~4/26	
	6,054	100.0	3/1 ~3/31	
	3,616	100.0	4/10~4/20	
	4,688	100.0	4/20~4/28	
	7,430	100.0	3/4 ~4/12	
	3,512	100.0	3/7 ~4/6	
350	945	100.0	4/1 ~4/6	※放水路利用
	2,700	100.0	3/24	
	350	—	3/24~3/26	
	3,110	100.0	3/19~4/20	
	1,610	100.0	3/16~4/30	
	4,059	100.0	3/10~4/20	
	100	93.1	3/26	
	1,600	—	3/28~4/8	
	365	100.0	2/20~5/9	
	820	—	5/7	
7,000	10,700	100.0	4/1~5/20	
	7,000	—	4/1 ~4/30	
	8,379	100.0	4/5 ~5/14	
	7,331	100.0	3/23~4/17	
	250	—	4/24~4/25	
	5,500	100.0	5/10	
	2,050	100.0	5/1 ~5/18	
	50	—	3/25~4/10	
	3,200	100.0	4/15~4/24	
	3,000	—	3/15~4/3	
3,000	16,689	100.0	3/22~5/22	
	1,950	100.0	4/25~5/18	
	13,881	100.0	4/21~5/10	

支場	事業場 (収容場)	収容卵数 (A)	死数卵	ふ出尾数 (B)	ふ出率 (B/A ×100)	稚魚 生産尾数 (C)	ふ出率 (C/A ×100)	放 給 餌
		千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾
渡島	(上磯)	16,234	1,597	14,637	90.2	13,000	80.1	13,000
	(茂辺地)	19,199	2,125	17,074	88.9	16,500	85.9	4,800
	(当別)	4,833	534	4,299	89.0	3,965	82.0	3,965
	(亀川)	4,588	481	4,107	89.5	3,984	86.8	3,984
	知内	13,967	1,795	12,172	87.1	11,805	84.5	11,805
	(福島)	6,773	728	6,045	89.3	5,966	88.1	5,966
(計)	本年度	246,396	30,550	215,846	87.6	196,298	79.7	170,368
	前年度	206,703	39,801	166,902	80.7	150,265	72.7	138,521
全道計	本年度	1,306,322	166,421	1,139,901	87.3	※ 1,080,040	82.7	976,016
	前年度	1,494,029	220,317	1,273,712	85.3	1,146,806	76.7	956,874

※稚魚生産尾数と放流尾数との差147千尾の内訳は、再飼育中(2ヶ所の事業場又は収容場において飼育)の減耗87千尾・輸送放流中の減耗60千尾である。

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日 ~月/日	
11,700	13,000	100.0	3/14~4/10	
	16,500	29.1	4/22~4/30	
	3,965	100.0	4/14~5/10	
	3,984	100.0	4/14~5/20	
	11,805	100.0	2/15~4/24	
	5,966	100.0	3/17~4/20	
25,930	196,298	86.8	2/15~5/27	
11,459	149,980	92.4	2/8 ~6/3	
103,877	1,079,893	90.4	1/13~6/10	
189,305	1,146,179	92.6	1/10~6/15	

§ 8 ます増殖事業

1 捕獲採卵成績概要

(さくらます)

本年度は42水系42捕獲採卵場において、昭和56年4月4日から同年10月31日まで実施し、5,266尾を捕獲し、蓄養中のへい死魚等を除く1,072尾の♀親魚から2,465千粒を採卵した。♀親魚使用率は24.8%であった。

全道的な捕獲数の減少に加え、台風の被害を受け、蓄養中の親魚が逃逸したため採卵成績も低調であり、計画達成率も捕獲数で39.0%、採卵数で18.8%と極めて悪い成績であった。

事業計画と実績ならびに前年度との比較

第1表 さくらます

区 分	昭 和 5 6 年 度			前年度実績	前年度との比
	計 画 数	実 績	達成率(%)		
捕 獲 数 (尾)	13,500	5,266	39.0	5,964	△ 698
採 卵 数 (千粒)	*1 13,100	2,465	18.8	6,596	△4,131
放 流 数 (千尾)	*2 13,684	4,586 *3 (3,281)	33.5	5,045 (3,962)	△ 459

*1 採卵数の計画中600千粒は資源拡大再生産用として飼育

*2 放流のうち3,684千尾は池中養成分からの放流計画

*3 ()内は池中養成分の放流実績で内数

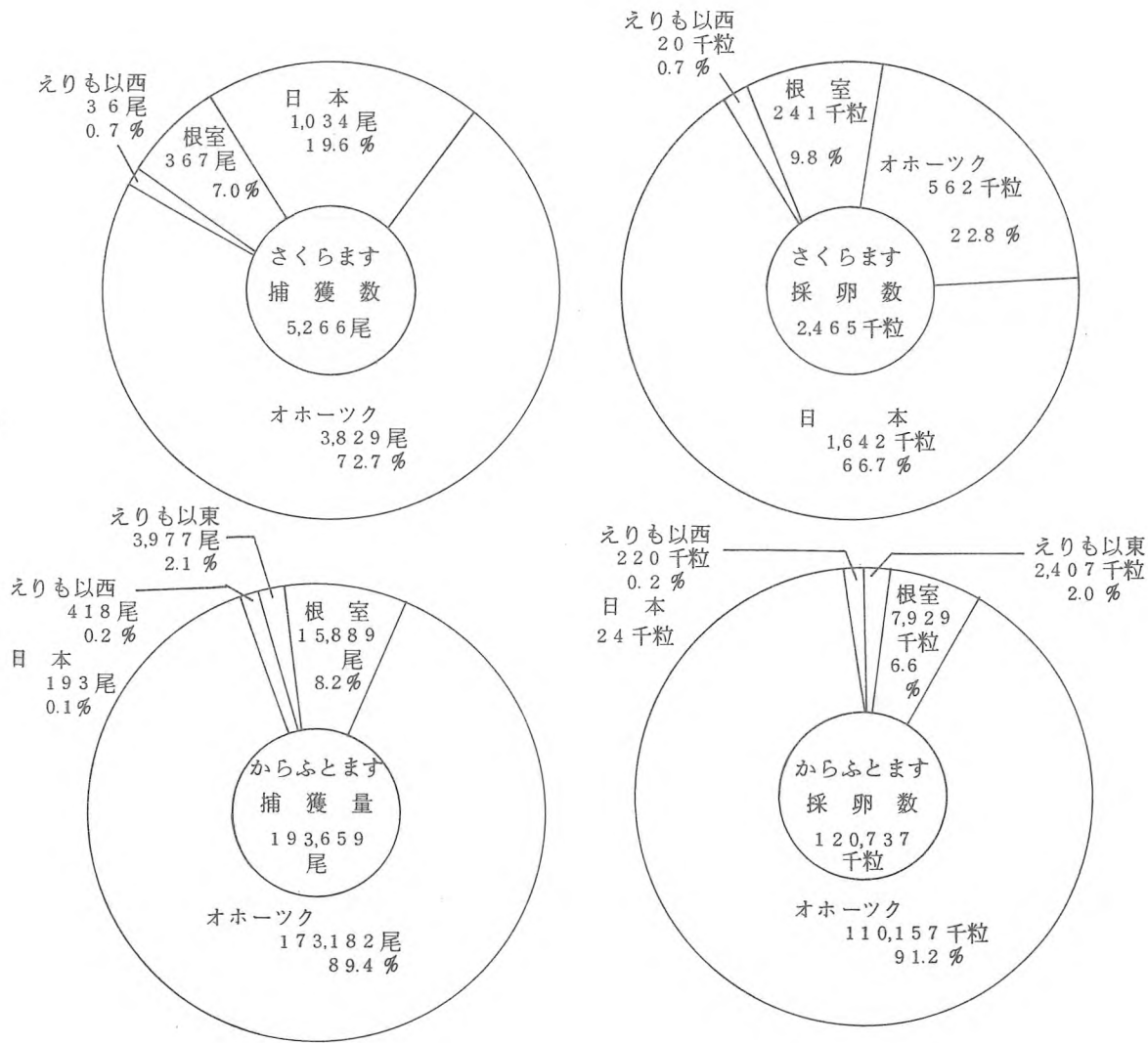
(からふとます)

本年度は72水系73捕獲採卵場において、昭和56年7月1日から昭和56年11月25日まで実施し、193,659尾の親魚を捕獲し、蓄養中のへい死魚等を除く84,012尾の♀親魚から120,737千粒を採卵した。

計画達成率は捕獲数で74.1%、採卵数で92.3%の成績であった。

第2表 からふとます

区 分	昭 和 5 6 年 度			前年度実績	前年度との比
	計 画 数	実 績	達成率(%)		
捕 獲 数 (尾)	261,500	193,659	74.1	67,682	125,977
採 卵 数 (千粒)	130,800	120,737	92.3	32,861	87,876
放 流 数 (千尾)	106,000	102,703	96.9	27,918	74,785



第3表 昭和56年度海区别さくらます事業成績集計表

項 目 海 区	捕 獲 採 用 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使 用 数	♀ 親 魚 使 用 率
	♀	♂	計			
オホーツク海区	尾 3,321	尾 508	尾 3,829	% 86.7	尾 372	% 11.2
日本海区	704	330	1,034	67.9	533	75.7
根室海区	273	94	367	74.4	156	57.1
えりも以西海区	25	11	36	69.4	11	44.0
合 計	4,323	943	5,266	82.1	1,072	24.8
前 年 度	3,857	2,107	5,964	64.7	3,048	79.0

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採 卵 数	採 卵 数	実 施 期 間	収容卵数	ふ出尾数	ふ 出 率	放流尾数	放 流 期 間
粒 1,511	千粒 562	月/日 月/日 4/4 ~11/20	千粒 562	千尾 470	% 83.6	千尾 434	月/日 月/日 2/1 ~5/20
3,081	1,642	5/1 ~10/31	1,363	1,279	93.8	695	2/23~6/30
1,545	241	4/21~10/10	241	205	85.1	149	4/15~5/26
1,818	20	6/1 ~10/31	20	18	90.0	17	4/23
2,299	2,465	4/4 ~10/31	2,186	1,972	90.2	1,295	2/1 ~6/30
2,164	6,596	4/11~10/31	※6,492	※5,832	88.9	※5,045	1/28~7/10

※ 千歳は合計に含まず

第4表 昭和56年度支場別さくらます事業成績集計表

項 目 支 場	捕 獲 採 用 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使 用 数	♀ 親 魚 使 用 率
	♀	♂	計			
北 見 支 場	尾 2,889	尾 421	尾 3,310	% 87.3	尾 199	% 6.8
根 室 支 場	273	94	367	74.4	156	57.1
天 塩 支 場	586	229	815	71.9	243	41.5
千 歳 支 場	14	10	24	58.3	0	0
渡 島 支 場	561	189	750	74.8	474	84.5
合 計	4,323	943	5,266	82.1	1,072	24.8
前 年 度	3,857	2,107	5,964	64.7	3,048	79.0

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採 卵 数	採 卵 数	実 施 期 間	収容卵数	ふ出尾数	ふ 出 率	放流尾数	放 流 期 間
粒 1,770	千粒 347	月/日 月/日 4/4 ~11/15	千粒 347	千尾 317	% 91.4	千尾 311	月/日 月/日 2/1 ~4/30
1,545	241	4/21~10/10	241	205	85.1	149	4/15~5/26
1,580	384	5/1 ~10/20	384	310	80.7	241	4/30~6/30
0	0	6/1 ~10/31	10	9	90.0	0	
3,150	1,493	5/25~10/10	1,204	1,131	93.9	594	2/23~5/30
2,299	2,465	4/4 ~10/31	2,186	1,972	90.2	1,295	2/1 ~6/30
2,164	6,596	4/11~10/31	※6,492	※5,832	89.8	※5,045	1/28~7/10

第5表 昭和56年度海区别からふとます事業成績集計表

項 目 海 区	捕 獲 採 卵 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使 用 数	♀ 親 魚 使 用 率
	♀	♂	計			
	尾	尾	尾	%	尾	%
オホーツク海区	85,012	88,170	173,182	49.1	75,761	89.1
日本海区	94	99	193	48.7	19	20.2
根室海区	8,519	7,370	15,889	53.6	6,521	76.5
えりも以東海区	1,991	1,986	3,977	50.1	1,575	79.1
えりも以西海区	155	263	418	37.1	136	87.7
合 計	95,771	97,888	193,659	49.5	84,012	87.7
前 年 度	33,181	34,501	67,682	49.0	28,729	86.6

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採 卵 数	採 卵 数	実 施 期 間	収 容 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放 流 尾 数	放 流 期 間
粒	千粒	月/日 月/日	千粒	千尾	%	千尾	月/日 月/日
1,454	※110,157	6/28~11/25	95,027	83,242	87.6	82,187	2/15~5/30
1,263	24	7/1 ~10/31	8,027	6,107	76.1	4,382	2/8 ~6/6
1,216	7,929	5/21~11/10	14,118	11,881	84.2	10,763	4/10~6/5
1,528	2,407	7/1 ~10/31	5,785	5,157	89.1	4,578	3/10~5/31
1,618	220	7/1 ~10/31	1,072	846	78.5	793	3/20~4/6
1,437	※120,737	7/1 ~11/25	124,029	107,233	86.5	102,703	2/8 ~6/6
1,144	32,861	6/1 ~10/31	34,774	29,260	84.1	27,918	2/18~6/21

※別に海産卵 3,904 (前年 1,915) 千粒、試験控除△300 (前年△2) 千粒

第6表 昭和56年度支場別からふとます事業成績集計表

項 目 支 場	捕 獲 採 卵 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使 用 数	♀ 親 魚 使 用 率
	♀	♂	計			
	尾	尾	尾	%	尾	%
北見支場	75,549	78,871	154,420	48.9	68,881	91.2
根室支場	8,519	7,370	15,889	53.6	6,521	76.5
十勝支場	1,983	1,974	3,957	50.1	1,573	79.3
天塩支場	9,557	9,398	18,955	50.4	6,899	72.1
千歳支場	163	275	438	37.2	138	84.7
渡島支場	0	0	0	—	—	—
合 計	95,771	97,888	193,659	49.5	84,012	87.5
前 年 度	33,181	34,501	67,682	49.0	28,729	86.6

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採 卵 数	採 卵 数	実 施 期 間	収 容 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放 流 尾 数	放 流 期 間
粒	千粒	月/日 月/日	千粒	千尾	%	千尾	月/日 月/日
1,477	※101,738	7/1 ~11/25	87,091	76,441	86.8	74,638	2/15~5/30
1,216	7,929	5/21~11/20	14,118	11,881	84.2	10,763	4/10~6/5
1,528	2,404	7/1 ~10/31	5,785	5,157	89.1	4,578	3/10~5/31
1,226	8,448	6/28~11/20	15,963	12,908	80.9	11,931	2/8 ~6/6
1,616	223	7/1 ~10/31	223	204	91.5	153	3/30~4/6
—	—	—	849	642	75.6	640	3/20
1,437	※120,737	5/21~11/25	124,029	107,233	86.5	102,703	2/8 ~6/6
1,144	32,861	6/1 ~11/10	34,774	29,260	84.1	27,918	2/18~6/21

第7表 昭和56年度海区・水系別さくらす親魚捕獲採卵成績表

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
オ ホ ッ ク	東 部	岩 尾 別	岩 尾 別	尾 4	尾 0	尾 4	尾 0	尾 0
		遠 音 別	遠 音 別	57	3	60	3	2
		糠 真 布	糠 真 布	4	2	6	0	0
		斜 里	斜 里	2,235	230	2,465	106	46
		宇 遠 別	宇 遠 別	4	2	6	4	2
		止 別	止 別	567	150	717	82	20
		(東 部 計)		(2,871)	(387)	(3,258)	(195)	(70)
	中 部	渚 滑	渚 滑	12	6	18	2	4
		興 部	興 部	3	26	29	0	0
		幌 内	幌 内	3	2	5	2	2
		(中 部 計)		(18)	(34)	(52)	(4)	(6)
	西 部	徳 志 別	徳 志 別	309	51	360	85	29
		北見幌別	北見幌別	123	36	159	88	25
		猿 払	猿 払	0	0	0	0	0
		鬼 志 別	鬼 志 別	0	0	0	0	0
		(西 部 計)		(432)	(87)	(519)	(173)	(54)
	海 区 計		本 年 度	3,321	508	3,829	372	130
			前 年 度	1,039	877	1,916	606	236
	日 本	(北 部)	増 幌	増 幌	0	0	0	0
			遠 別	遠 別	0	0	0	0
			小平薬	小平薬	0	0	0	0
			信 砂	信 砂	103	105	208	51
			箸 別	箸 別	0	0	0	0
			暑 寒 別	暑 寒 別	51	37	88	19
			(北 部 計)		(154)	(142)	(296)	(70)
		(中 部)	石 狩	西 越	0	0	0	0
			(中 部 計)		(0)	(0)	(0)	(0)
		(南 部)	古 字	古 字	7	3	10	4
			尻 別	名 駒	494	166	660	452
			朱 太	朱 太	4	0	4	4
			見 市	見 市	45	17	62	3
			突 符	突 符	0	2	2	0
			大 鴨 津	大 鴨 津	0	0	0	0

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀	平均採卵数	実 施 期 間
計				総使用率		
尾 0	(千粒) 0	(千粒)	(千粒) 0	(%) 0.0	(粒) 0	月/日 5. 1~ 9.30
5	5		5	5.3	1,667	5. 1~ 9.30
0	0		0	0.0	0	4.25~ 8.10
152	180		180	4.7	1,698	4. 4~ 9.20
6	6		6	100.0	1,500	4.21~ 9. 1
102	152		152	14.5	1,854	4.11~ 9.10
(265)	(343)		(343)	(6.8)	(1,759)	(4. 4~ 9.30)
6	2		2	20.0	1,000	4.24~11.15
0	0		0	0.0	0	4.21~ 7.10
4	2		2	66.7	1,000	9. 1~10.10
(10)	(4)		(4)	(22.2)	(1,000)	(4.21~11.15)
114	108		108	27.5	1,271	5.21~ 9.30
113	107		107	71.5	1,216	5.15~10. 3
0	0		0			7. 1~11.20
0	0		0			8. 5~11.20
(227)	(215)		(215)	(40.0)	(1,243)	(5.15~11.20)
502	562		562	(11.2)	1,511	4. 4~11.20
842	788		788	58.3	1,300	4.11~10.31
0	0		0			6.11~10.20
0	0		0			5. 1~ 9.30
0	0		0			5. 1~ 9.30
106	125		125	49.5	2,451	5. 1~ 9.20
0	0		0			5. 1~ 9.20
31	44		44	37.3	2,316	5. 1~10. 7
(137)	(169)		(169)	(45.5)	(2,412)	(5. 1~10.20)
0	0		0			9. 7~10.31
(0)	(0)		(0)			(9. 7~10.31)
5	12		12	57.1	3,000	9. 1~ 9.21
551	1,444		1,444	91.5	3,195	8.24~10.15
4	14		14	100.0	3,500	9. 1~ 9.10
7	3		3	6.7	1,000	9.18~ 9.29
0	0		0		0	8. 1~ 9.30
0	0		0			6.27~10.10

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
日 本	(南部)	小 鴨 津	小 鴨 津	尾	尾	※ 185 尾	尾	尾
		茂 草	茂 草	0	0	0	0	0
		(南 部 計)		(550)	(188)	(738)	(463)	(104)
	海 区 計		本 年 度	704	330	1,034	533	171
			前 年 度	1,613	891	2,504	1,286	419
根 室	(標津地区)	伊 茶 仁	伊 茶 仁	6	4	10	0	0
		標 津	標 津	162	46	208	58	13
		(標津地区計)		(168)	(50)	(218)	(58)	(13)
	(南部)	当 幌	当 幌	47	30	77	44	25
		春 別	春 別	9	3	12	8	2
		床 丹	床 丹	2	0	2	2	0
		西 別	西 別	7	2	9	5	1
		矢 白 別	矢 白 別	0	0	0	0	0
		風 蓮	風 蓮	26	3	29	26	3
		別 当 賀	別 当 賀	14	6	20	13	6
		(南 部 計)		(105)	(44)	(149)	(98)	(37)
	海 区 計		本 年 度	273	94	367	156	50
			前 年 度	1,057	324	1,381	1,008	298
え り も 以 西	(日高地区)	仁 雁 別	仁 雁 別	0	0	0	0	0
		(日高地区計)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	(胆振地区)	白 老	白 老	0	0	0	0	0
		敷 生	敷 生	14	10	24	0	0
		(胆振地区計)		(14)	(10)	(24)	(0)	(0)
	(道南地区)	知 内	知 内	0	0	0	0	0
		福 島	福 島	11	1	12	11	1
		(道南地区計)		(11)	(1)	(12)	(11)	(1)
	海 区 計		本 年 度	25	11	36	11	1
			前 年 度	124	7	131	124	7
えりも東	海 区 計		本 年 度	0	0	0		
			前 年 度	24	8	22	24	8
全 道 計			本 年 度	4,323	943	5,266	1,072	352
			前 年 度	3,857	2,107	5,964	3,048	968

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 総使用率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾	(千粒)	(千粒)	(千粒)	(%)	(粒)	月/日 月/日 5.25~ 8.26
0	0		0			7. 1~ 9.10
(567)	(1,473)		(1,473)	(84.2)	(3,181)	(5.25~10.10)
704	1,642		1,642	75.7	3,081	5. 1~10.31
1,705	3,751		3,751	79.7	2,917	5. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	8.13~10.10
71	88		88	35.8	1,517	7. 1~10.10
(71)	(88)		(88)	(34.5)	(1,517)	(7. 1~10.10)
69	66		66	93.6	1,500	4.21~ 9.30
10	20		20	88.9	2,500	5. 1~ 9.30
2	3		3	100.0	1,500	5. 1~ 9.30
6	6		6	71.4	1,200	8.21~ 9.30
0	0		0			5.21~10.10
29	38		38	100.0	1,462	5.21~10.10
19	20		20	92.9	1,538	9. 1~ 9.30
(135)	(153)		(153)	(93.3)	(1,561)	(4.21~10.10)
206	241		241	57.1	1,545	4.21~10.10
1,306	1,698		1,698	95.4	1,685	6. 1~10.10
0	0		0			7. 1~ 9.30
(0)	(0)		(0)			(7. 1~ 9.30)
0	0		0			9. 1~10.31
0	0		0		0	6. 1~ 8.31
(0)	(0)		(0)		(0)	(6. 1~10.31)
0	0		0			9.16~10.10
12	20		20	100.0	1,818	9.21~10. 4
(12)	(20)		(20)	(100.0)	(1,818)	(9.16~10.10)
12	20		20	44.0	1,818	6. 1~10.31
131	282		282	100.0	2,274	7.21~10.31
32	77		77	100.0	3,208	8. 1~10.20
1,424	2,465		2,465	24.8	2,299	4. 4~10.31
4,016	6,596		6,596	79.0	2,164	4.11~10.31

※小鴨津の捕獲数は合計数には含まず

第8表 昭和56年度支・事業場別さくらます親魚捕獲採卵成績表

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚 数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
北 見	岩 尾 別	尾 61	尾 3	尾 64	尾 3	尾 2	尾 5
	斜 里	2,810	384	3,194	192	68	260
	渚 滑	15	32	47	2	4	6
	幌 内	3	2	5	2	2	4
	本 年 度	2,889	421	3,310	199	76	275
	前 年 度	929	849	1,778	528	219	747
根 室	伊 茶 仁	6	4	10	0	0	0
	根 室・中標津	162	46	208	58	13	71
	計 根 別	58	33	91	54	27	81
	虹 別	7	2	9	5	1	6
	浜 中	40	9	49	39	9	48
	本 年 度	273	94	367	156	50	206
十 勝	前 年 度	1,057	324	1,381	1,008	298	1,306
	本 年 度	0	0	0			
天 塩	前 年 度	24	8	32	24	8	32
	徳 志 別	309	51	360	85	29	114
	歌 登	123	36	159	88	25	113
	《宗 谷》	0	0	0	0	0	0
	《増 毛》	154	142	296	70	67	137
	本 年 度	586	229	815	243	121	364
千 歳	前 年 度	379	305	684	246	136	382
	千 歳	0	0	0	0	0	0
	《え り も》	0	0	0	0	0	0
	敷 生	14	10	24	0	0	0
	本 年 度	14	10	24	0	0	0
渡 島	前 年 度	100	82	182	26	27	53
	尻 別	505	169	674	460	100	560
	利 別	45	19	64	3	4	7
	知 内	11	1	12	11	1	12
	本 年 度	561	189	750	474	105	579
全道計	前 年 度	1,368	539	1,907	1,216	280	1,496
	本 年 度	4,323	943	5,266	1,072	352	1,424
	前 年 度	3,857	2,107	5,964	3,048	968	4,016

採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
千粒 5	千粒	千粒 5	% 4.9	粒 1,667	月／日 5. 1 ～ 9. 3 0
338		338	6.8	1,760	4. 4 ～ 9. 3 0
2		2	13.3	1,000	4. 2 1 ～ 1 1. 1 5
2		2	66.7	1,000	9. 1 ～ 1 0. 1 0
347		347	6.8	1,770	4. 4 ～ 1 1. 1 5
703		703	56.8	1,331	4. 1 1 ～ 1 0. 1 5
0		0	0.0	0	8. 1 3 ～ 1 0. 1 0
88		88	35.8	1,517	7. 1 ～ 1 0. 1 0
89		89	93.1	1,648	4. 2 1 ～ 9. 3 0
6		6	71.4	1,200	8. 2 1 ～ 9. 3 0
58		58	97.5	1,487	5. 2 1 ～ 1 0. 1 0
241		241	57.1	1,545	4. 2 1 ～ 1 0. 1 0
1,698		1,698	95.4	1,685	6. 1 ～ 1 0. 1 0
77		77	100.0	3,208	8. 1 ～ 1 0. 2 0
108		108	27.5	1,271	5. 2 1 ～ 9. 3 0
107		107	71.5	1,216	5. 1 5 ～ 1 0. 3
0		0	—	0	6. 1 1 ～ 1 0. 2 0
169		169	45.5	2,412	5. 1 ～ 1 0. 7
384		384	41.5	1,580	5. 1 ～ 1 0. 2 0
442		442	42.9	1,719	5. 1 ～ 1 0. 6
0		0	—	0	9. 7 ～ 1 0. 3 1
0		0	—	0	7. 1 ～ 9. 3 0
0		0	—	0	6. 1 ～ 1 0. 3 1
0		0	0.0	0	6. 1 ～ 1 0. 3 1
52		52	26.0	2,000	9. 1 ～ 1 0. 2 0
1,470		1,470	91.9	3,196	8. 2 4 ～ 1 0. 1 5
3		3	6.7	1,000	8. 1 ～ 9. 3 0
20		20	100.0	1,818	5. 2 5 ～ 1 0. 1 0
1,493		1,493	84.5	3,150	5. 2 5 ～ 1 0. 1 0
3,624		3,624	88.9	2,980	8. 2 0 ～ 1 0. 3 1
2,465		2,465	24.8	2,299	4. 4 ～ 1 1. 1 5
6,596		6,596	79.0	2,164	4. 1 1 ～ 1 0. 3 1

第9表 昭和56年度海区・水系別からふとます親魚捕獲採卵成績表

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
オ ホ ト ツ ク	東 部	ル シ ヤ	ル シ ヤ	1,675尾	1,413尾	3,088尾	1,669尾	439尾
		岩 尾 別	岩 尾 別	5,530	4,733	10,263	5,493	941
		遠 音 別	遠 音 別	1,597	1,423	3,020	1,597	303
		奥 藻 別	奥 藻 別	4,295	3,545	7,840	4,248	0
		斜 里	斜 里	9,745	9,765	19,510	9,559	1,913
		宇 遠 別	宇 遠 別	218	154	372	218	117
		止 別	止 別	2,978	2,446	5,424	2,922	0
		藻 琴	藻 琴	1,120	746	1,866	830	312
		網 走	網 走	5,469	6,396	11,865	5,268	2,125
			西 網 走	14	9	23	0	0
	部		(小 計)	5,483	6,405	11,888	5,268	2,125
		能 取 湖	能 取 湖	1,317	1,871	3,188	663	0
			(東 部 計)	(33,958)	(32,501)	(66,459)	(32,467)	(6,150)
	中 部	常 呂	常 呂	14,683	16,430	31,113	12,748	1,436
		佐呂間別	佐呂間別	307	180	487	199	95
		湧 別	湧 別	10,034	10,603	20,637	9,441	2,524
		藻 べ つ	藻 べ つ	2,818	2,769	5,587	2,818	1,122
		渚 滑	渚 滑	3,359	3,025	6,384	3,359	1,415
		興 部	興 部	1,641	1,629	3,270	1,192	690
		雄 武	雄 武	2,632	3,604	6,236	1,972	336
		幌 内	幌 内	6,117	8,130	14,247	4,685	1,456
	部		(中 部 計)	(41,591)	(46,370)	(87,961)	(36,414)	(9,074)
		西 部	徳 志 別	徳 志 別	5,402	5,760	11,162	3,244
	北見幌別		北見幌別	1,843	1,461	3,304	1,735	365
	頓 別		頓 別	1,570	1,684	3,254	1,469	966
	猿 払		猿 払	246	146	392	162	52
	鬼 志 別		鬼 志 別	97	75	172	74	25
	知 来 別		知 来 別	298	163	461	193	71
	下苗太路		下苗太路	7	10	17	3	1
			(西 部 計)	(9,463)	(9,299)	(18,762)	(6,880)	(1,856)
	海 区 計		本 年 度	85,012	88,170	173,182	75,761	17,080
			前 年 度	26,387	28,971	55,358	22,779	5,165

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮 収 容 卵 数	♀ 総 使 用 率	平 均 採 卵 数	実 施 期 間
計				(%)	(粒)	月/日 月/日
尾 2,108	(千粒) 2,262	(千粒)	(千粒) 2,262	99.6	1,355	8. 1~11.10
6,434	8,245		8,245	99.3	1,501	7.11~11.10
1,900	2,282		2,282	100.0	1,429	7.11~11.10
4,248	6,576		6,576	98.9	1,548	7.11~11.10
11,472	14,285		14,285	98.1	1,494	7. 1~11.25
335	363		363	100.0	1,665	9. 1~11.10
2,922	4,492		4,492	98.2	1,537	7.21~11.10
1,142	1,050		1,050	74.1	1,265	9. 1~10.31
7,393	7,454		7,454	96.3	1,415	8. 1~11.10
0	0		0	0.0	0	10.11~10.31
7,393	7,454		7,454	96.1	1,415	8. 1~11.10
663	943		943	50.3	1,422	9.11~10.31
(38,617)	(47,952)	海 (3,904)	(51,856)	(95.6)	(1,477)	(7. 1~11.25)
14,184	18,842		18,842	86.8	1,478	7.27~11.10
294	145		145	64.8	1,372	9.10~10.31
11,965	14,123		14,123	94.1	1,496	7.27~11.20
3,940	3,850		3,850	100.0	1,366	8.21~11. 6
4,774	5,057		5,057	100.0	1,506	8.21~11. 6
1,882	1,579	△ 300	1,279	73.3	1,325	7.11~11.10
2,308	3,046		3,046	74.9	1,545	7. 6~11.15
6,141	7,144		7,144	76.6	1,525	7. 6~11.15
(45,488)	(53,786)	△ (300)	(53,486)	(87.6)	(1,477)	(7. 6~11.15)
3,820	3,962		3,962	60.1	1,221	6.28~11.20
2,100	2,205		2,205	94.1	1,271	7. 1~11.13
2,285	1,757		1,757	93.6	1,196	7. 1~10.20
214	190		190	65.9	1,173	7. 1~10.31
99	85		85	76.3	1,149	8. 5~10.31
264	217		217	64.8	1,124	7.15~10.31
4	3		3	42.9	1,000	7. 1~10.20
(8,736)	(8,419)		(8,419)	(72.7)	(1,224)	(6.28~11.20)
92,841	110,157	海 3,904 △ 300	113,761	89.1	1,454	6.28~11.25
27,944	26,246	海 1,915	28,161	84.9	1,152	7. 1~10.31

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
本 日	（北 部）	増 幌	増 幌	尾 3	尾 1	尾 4	尾 1	尾 0
		大 沢	大 沢	7 1	8 0	1 5 1	9	6
		天 塩	中 川	1 1	1 2	2 3	9	3
		遠 別	遠 別	0	0	0	0	0
		築 別	築 別	3	0	3	0	0
		風 連 別	風 連 別	0	0	0	0	0
		古 丹 別	古 丹 別	0	0	0	0	0
		羽 幌	羽 幌	2	1	3	0	0
		小 平 藻	小 平 藻	2	2	4	0	0
		信 砂	信 砂	2	3	5	0	0
		暑 寒 別	暑 寒 別	0	0	0	0	0
		海 区 計		本 年 度	9 4	9 9	1 9 3	1 9
	前 年 度			3 0	6 7	9 7	2 1	1 8
根 室	（羅 白 地 区）	ル サ	ル サ	8 5	9 2	1 7 7	3 8	1 2
		サ シ ル イ	サ シ ル イ	2 6 2	2 7 3	5 3 5	1 2 2	3 8
		知 徒 来	知 徒 来	8	9	1 7	4	2
		羅 白	羅 白	3 8 3	2 9 7	6 8 0	2 0 9	5 8
		ポ ン 春 刈 古 丹	ポ ン 春 刈 古 丹	7	9	1 6	3	1
		春 刈 古 丹	春 刈 古 丹	4 2	4 6	8 8	1 5	6
		松 法	松 法	4	2	6	2	1
		陸 志 別	陸 志 別	9 1	1 0 1	1 9 2	4 0	1 2
		植 別	植 別	3 1	0	3 1	6	0
		（ 羅 白 地 区 計 ）		（ 9 1 3 ）	（ 8 2 9 ）	（ 1,7 4 2 ）	（ 4 3 9 ）	（ 1 3 0 ）
	（標 津 地 区）	元 崎 無 異	元 崎 無 異	9	8	1 7	0	0
		崎 無 異	崎 無 異	1 7	2 7	4 4	1 5	0
		薫 別	薫 別	1 2 5	1 0 7	2 3 2	1 2 5	4 9
		忠 類	忠 類	1,4 7 3	1,6 6 1	3,1 3 4	8 9 1	4 3 8
		古 多 糠	古 多 糠	1 3	2	1 5	1 0	1
		伊 茶 仁	伊 茶 仁	1,5 9 0	1,2 9 7	2,8 8 7	1,3 3 7	6 2 3
		標 津	標 津	2,1 3 8	1,1 6 6	3,3 0 4	1,6 7 0	5 9 8
		茶 志 骨	茶 志 骨	1 5	9	2 4	1 4	7
		（ 標 津 地 区 計 ）		（ 5,3 8 0 ）	（ 4,2 7 7 ）	（ 9,6 5 7 ）	（ 4,0 6 2 ）	（ 1,7 1 6 ）

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 総使用率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 1	(千粒) 1	(千粒)	(千粒) 1	(%) 33.3	(粒) 1,000	月/日 月/日 7. 1~10.31
15	13		13	12.7	1,444	8.19~ 9.30
12	10		10	81.8	1,111	9. 6~ 9.20
0	0		0	0.0	0	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	9.21~10.31
0	0		0	0.0	0	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	10. 1~10.20
0	0		0	0.0	0	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	7. 1~ 9.17
0	0		0	0.0	0	7. 1~ 9.30
28	24		24	20.2	1,263	7. 1~10.31
39	23		23	70.0	1,095	5. 1~10.31
50	47		47	44.7	1,237	9.11~11.10
160	152		152	46.6	1,246	7.17~11.10
6	5		5	50.0	1,250	7.15~11.10
267	266		266	54.6	1,273	7.15~11.10
4	3		3	42.9	1,000	9.18~11.10
21	18		18	35.7	1,200	7.15~11.10
3	2		2	50.0	1,000	9.11~11.10
52	50		50	44.0	1,250	7.21~11.10
6	7		7	19.4	1,167	7. 1~10.31
(569)	(550)		(550)	(48.2)	(1,253)	(7. 1~11.10)
0	0		0	0.0	0	9. 6~10.31
15	19		19	88.2	1,267	9. 6~10.31
174	164		164	100.0	1,312	9. 1~10.20
1,329	1,067		1,067	60.5	1,198	7.21~11.10
11	12		12	76.9	1,200	10. 2~10.31
1,960	1,611		1,611	84.1	1,205	8. 1~11.20
2,268	2,034		2,034	78.1	1,218	8.17~11.10
21	18		18	93.3	1,286	9.11~10.31
(5,778)	(4,925)		(4,925)	(75.5)	(1,214)	(7.21~11.10)

海 区		水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総 使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
根 室	(南 部)	当 幌	当 幌	尾 195	尾 198	尾 393	尾 195	尾 175
		春 別	春 別	160	186	346	149	75
		床 丹	床 丹	339	388	727	324	278
		西 別	西 別	239	273	512	208	102
		矢 白 別	矢 白 別	11	4	15	11	4
		風 蓮	風 蓮	397	333	730	392	240
		別 当 賀	別 当 賀	885	882	1,767	741	428
		(南 部 計)		(2,226)	(2,264)	(4,490)	(2,020)	(1,302)
	海 区 計		本 年 度	8,519	7,370	15,889	6,521	3,148
			前 年 度	6,542	5,248	11,790	5,807	2,733
え り も 以 東	(釧路)	釧 路	釧 路	1,875	1,894	3,769	1,485	409
		(釧 路 地 区 計)		(1,875)	(1,894)	(3,769)	(1,485)	(409)
	(十勝・広尾地区)	豊 似	豊 似	0	0	0	0	0
		楽 古	楽 古	21	21	42	20	15
		広 尾	広 尾	87	59	146	68	40
		猿 留	猿 留	8	12	20	2	3
		(十 勝 ・ 広 尾 地 区)		(116)	(92)	(208)	(90)	(58)
	海 区 計		本 年 度	1,991	1,986	3,977	1,575	467
			前 年 度	59	45	104	55	45
え り も 以 西	(日 高 地 区)	歌 別	歌 別	12	11	23	12	7
		アベヤキ	アベヤキ	0	0	0	0	0
		仁 雁 別	仁 雁 別	125	234	359	114	12
		幌 満	幌 満	0	0	0	0	0
		様 似	様 似	8	9	17	0	0
		日高幌別	日高幌別	10	9	19	10	9
		静 内	静 内	0	0	0	0	0
	海 区 計		本 年 度	155	263	418	136	28
			前 年 度	163	170	333	67	18

全 道 計			本 年 度	95,771	97,888	193,659	84,012	20,732
			前 年 度	33,181	34,501	67,682	28,729	7,979

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀	平均採卵数	実 施 期 間
				総使用率		
計				(%)	(粒)	月/日 月/日
尾 370	(千粒) 171	(千粒)	(千粒) 171	100.0	877	8.21~10.10
224	159		159	93.1	1,067	8.11~10.10
602	375		375	95.6	1,157	7.21~10.10
310	296		296	87.0	1,423	8.21~10.20
15	16		16	100.0	1,455	5.21~10.10
632	504		504	98.7	1,286	5.21~10.20
1,169	933		933	83.7	1,259	9. 1~10.20
(3,322)	(2,454)		(2,454)	90.7	(1,215)	(5.21~10.20)
9,669	7,929		7,929	76.5	1,216	5.21~11.10
8,540	6,440		6,440	88.8	1,109	6. 1~10.31
1,894	2,271		2,271	79.2	1,529	7.21~10.31
(1,894)	(2,271)		(2,271)	(79.2)	(1,529)	(7.21~10.31)
0	0		0	0.0	0	8. 1~10.10
35	30		30	95.2	1,500	9.13~10.15
108	103		103	78.2	1,515	7. 1~10.16
5	3		3	25.0	1,500	8. 1~10.31
(148)	(136)		(136)	(77.6)	(1,511)	(7. 1~10.31)
2,042	2,407		2,407	79.1	1,528	7. 1~10.31
100	61		61	93.2	1,109	7. 1~10.31
19	17		17	100.0	1,417	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	7. 1~10.31
126	190		190	91.2	1,667	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	7. 1~10.31
0	0		0	0.0	0	8.21~10.31
19	13		13	100.0	1,300	9.15~10.31
0	0		0	0.0	0	9.12~10.31
164	220		220	87.7	1,618	7. 1~10.31
85	91		91	41.1	1,358	7. 1~10.31

104,744	120,737	 $\triangle$ 300 3,904	124,341	87.7	1,437	7. 1~11.25
36,708	32,861	 1,915	34,776	86.6	1,144	6. 1~11.10

第10表 昭和56年度支・事業場別からふとます親魚捕獲採卵成績

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚 数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
北	岩 尾 別	8,802	7,569	16,371	8,759	1,683	10,442
	斜 里	17,236	15,910	33,146	16,947	2,030	18,977
	藻 琴	1,120	746	1,866	830	312	1,142
	網 走	6,800	8,276	15,076	5,931	2,125	8,056
	北 見	14,990	16,610	31,600	12,947	1,531	14,478
	湧 別	10,034	10,603	20,637	9,441	2,524	11,965
	渚 滑	7,818	7,423	15,241	7,369	3,227	10,596
	幌 内	8,749	11,734	20,483	6,657	1,792	8,449
	本 年 度	75,749	78,871	154,420	68,881	15,224	84,105
	前 年 度	16,931	18,427	35,358	14,688	3,512	18,200
根 室	羅 白	913	829	1,742	439	130	569
	薫 別	151	142	293	140	49	189
	伊 茶 仁	3,076	2,960	6,036	2,238	1,062	3,300
	中標津・根室	2,153	1,175	3,328	1,684	605	2,289
	計 根 別	694	772	1,466	668	528	1,196
	虹 別	239	273	512	208	102	310
	浜 中	1,293	1,219	2,512	1,144	672	1,816
	本 年 度	8,519	7,370	15,889	6,521	3,148	9,669
	前 年 度	6,542	5,248	11,790	5,807	2,733	8,540
十 勝	鶴居・釧路	1,875	1,894	3,769	1,485	409	1,894
	大 樹	108	80	188	88	55	143
	本 年 度	1,983	1,974	3,957	1,573	464	2,037
	前 年 度	59	45	104	55	45	100
天 塩	徳 志 別	5,402	5,760	11,162	3,244	576	3,820
	歌 登	1,843	1,461	3,304	1,735	365	2,100
	頓 別	1,570	1,684	3,254	1,469	766	2,235
	《宗 谷》	722	475	1,197	442	158	600
	中 川 ・ 天 塩	11	12	23	9	3	12
	《増 毛》	9	6	15	0	0	0

採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
千粒 12,789	千粒	千粒 12,789	% 99.5	粒 1,460	月/日 7.11 ~ 11.10
25,716		25,716	98.3	1,517	7. 1 ~ 11.25
1,050		1,050	74.1	1,265	9. 1 ~ 10.31
8,397		8,397	87.2	1,416	8. 1 ~ 11.10
18,987		18,987	86.4	1,467	7.27 ~ 11.10
14,123		14,123	94.1	1,496	7.27 ~ 11.20
10,486	△300	10,186	94.3	1,423	7.11 ~ 11.10
10,190		10,190	76.1	1,531	7. 6 ~ 11.15
101,738	△300 ③ 3,904	105,342	90.9	1,477	7. 1 ~ 11.25
17,828	③ 1,915	19,743	86.8	1,214	7.11 ~ 11.10
550		550	48.1	1,253	7. 1 ~ 11.10
183		183	92.7	1,307	9. 1 ~ 10.31
2,690		2,690	72.8	1,202	7.21 ~ 11.20
2,052		2,052	78.2	1,219	8.17 ~ 11.10
705		705	96.3	1,055	7.21 ~ 10.10
296		296	87.0	1,423	8.21 ~ 10.20
1,453		1,453	88.5	1,270	5.21 ~ 10.20
7,929		7,929	76.5	1,216	5.21 ~ 11.20
6,440		6,440	88.8	1,109	6. 1 ~ 10.31
2,271		2,271	79.2	1,529	7.21 ~ 10.31
133		133	81.5	1,511	7. 1 ~ 10.16
2,404		2,404	79.3	1,528	7. 1 ~ 10.31
61		61	93.2	1,109	7. 1 ~ 10.31
3,962		3,962	60.1	1,221	6.28 ~ 11.20
2,205		2,205	94.1	1,271	7. 1 ~ 11.13
1,757		1,757	93.6	1,196	7. 1 ~ 10.20
509		509	61.2	1,152	7. 1 ~ 10.31
10		10	81.8	1,111	9. 6 ~ 9.20
0		0	0.0	0	7. 1 ~ 10.31

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚 数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
天 塩	本 年 度	尾 9,557	尾 9,398	尾 18,955	尾 6,899	尾 1,868	尾 8,767
	前 年 度	9,486	10,611	20,097	8,112	1,671	9,783
千 歳	《えりも》	163	275	438	138	31	169
	静 内	0	0	0	0	0	0
	本 年 度	163	275	438	138	31	169
	前 年 度	135	144	279	67	18	85
渡 島	本 年 度	0	0	0	—	—	—
	前 年 度	28	26	54	0	0	0

全道計	本 年 度	95,971	97,888	193,584	84,012	20,735	104,747
	前 年 度	33,181	34,501	67,682	28,729	7,979	36,708

採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
千粒 8,443	千粒	千粒 8,443	% 72.1	粒 1,226	月／日 6.28 ~ 11.20
8,441		8,441	85.5	1,041	5. 1 ~ 10.31
223		223	84.7	1,616	7. 1 ~ 10.31
0		0	—	0	9.12 ~ 10.31
223		223	84.7	1,616	7. 1 ~ 10.31
91		91	49.6	1,358	7. 1 ~ 10.31
—		—	—	—	
0		0	—	0	

120,737	△300 3,904	124,341	87.5	1,437	5.21 ~ 11.25
32,861	1,915	34,776	86.6	1,144	6. 1 ~ 11.10

2 ます種卵の移殖

第11表 ます種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

(単位：千粒)

支 場	魚 種	採 卵 数	増 減 卵 数		仮収容卵数	受精直後卵の移殖	
			海 産	供 試		供 給	受 給
北 見	さくらます	347	—	—	347	—	—
	からふとます	101,738	3,904	△ 300	105,342	8,369	—
	計	102,085	3,904	△ 300	105,689	8,369	—
根 室	さくらます	241	—	—	241	—	—
	からふとます	7,929	—	—	7,929	—	849
	計	8,170	—	—	8,170	—	849
十 勝	さくらます	—	—	—	—	—	—
	からふとます	2,404	—	—	2,404	—	—
	計	2,404	—	—	2,404	—	—
天 塩	さくらます	384	—	—	384	—	—
	からふとます	8,443	—	—	8,443	—	7,520
	計	8,827	—	—	8,827	—	7,520
千 歳	さくらます	—	—	—	—	—	—
	からふとます	223	—	—	223	—	—
	計	223	—	—	223	—	—
渡 島	さくらます	1,493	—	—	1,493	—	—
	からふとます	—	—	—	—	—	—
	計	1,493	—	—	1,493	—	—
合 計	さくらます	2,465	—	—	2,465	—	—
	からふとます	120,737	3,904	△ 300	124,341	8,369	8,369
	計	123,202	3,904	△ 300	126,806	8,369	8,369

発 眼 卵		の 移 殖		最 終 収 容 卵 数	摘 要
道 内		本 州	外 国		
供 給	受 給				
—	—	—	—	3 4 7	
9,8 8 2	—	—	—	8 7,0 9 1	
9,8 8 2	—	—	—	8 7,4 3 8	
—	—	—	—	2 4 1	
—	5,3 4 0	—	—	1 4,1 1 8	
—	5,3 4 0	—	—	1 4,3 5 9	
—	—	—	—	—	
—	3,3 8 1	—	—	5,7 8 5	
—	3,3 8 1	—	—	5,7 8 5	
—	—	—	—	3 8 4	
—	—	—	—	1 5,9 6 3	
—	—	—	—	1 6,3 4 7	
—	2 6 5	4 3	2 1 2	1 0	
—	3 1 2	—	3 1 2	2 2 3	
—	5 7 7	4 3	5 2 4	2 3 3	
2 6 5	—	2 1	—	1,2 0 7	
—	8 4 9	—	—	8 4 9	
2 6 5	8 4 9	2 1	—	2,0 5 6	
2 6 5	2 6 5	6 4	2 1 2	2,1 8 9	
9,8 8 2	9,8 8 2	—	3 1 2	1 2 4,0 2 9	
1 0,1 4 7	1 0,1 4 7	6 4	5 2 4	1 2 6,2 1 8	

(さくらます)

本年「さくらます資源拡大再生産対策事業」用の種苗は稚魚で供給を図ることとし、主として種卵の移は「大型別枠研究(試験卵)」用で養殖研、青森県(内水面試験場)に64千粒を移植し、又、チリ国へ212千粒(実卵数200千粒)移植を実施した。

第12表 さくらます種卵移植状況

(単位:千粒)

供給場		移植 年月日	受給場		移植卵の内訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移植卵数	移植前死卵数	移植実卵数	
渡島	尻別	56.10.26	千歳	千歳	265	15	250	③
	〃	11.12	青森県	(内水試)	21	1	20	〃 海牧(試験卵)
	小計				286	16	270	
	渡島支場計				286	16	270	
千歳	千歳	56.10.30	養殖研	(日光)	16	1	15	③ 大型別枠研究(試験卵)
	〃	〃	〃	(三重)	27	2	25	〃 〃
	〃	10.28	チリ国		212	12	200	〃 (尻別)
	小計				255	15	240	
千歳支場計					255	15	240	
合計					541	31	510	

(からふとます)

道内への資源均てん化と資源造成を図るため、計画採卵数を上廻った北見支場管内から根室、十勝、天塩、渡島の4支場管内へ受精直後卵8,369千粒、発眼卵9,882千粒、計18,251千粒の移植を実施した。又、南米チリ国へ312千粒(実卵数300千粒)を移植した。

第13表 からふとます種卵移植状況

(単位:千粒)

供給場		移植 年月日	受給場		移植卵の内訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移植卵数	移植前死卵数	移植実卵数	
北見	湧別	56.10.12	天塩	《宗谷》	1,790		1,790	③
	〃	11.10	根室	虹別	3,749	735	3,014	③
	〃	11.14	渡島	八雲	849	173	676	〃
	小計				6,388	908	5,480	
	渚滑	56.12.10	十勝	十勝	3,381	376	3,005	③
	北見	56.10.8	天塩	《宗谷》	5,007		5,007	③ (常呂)
	幌内	56.10.12	天塩	《宗谷》	723		723	③ (幌内、雄武)
	〃	10.26	千歳	千歳	312	12	300	③ チリ国向け
	〃	10.31	根室	虹別	849		849	③ (幌内、雄武)
	〃	〃	〃	〃	1,591	73	1,518	③
北見支場計					18,251	1,369	16,882	
千歳	千歳	56.10.28	チリ国		312	12	300	③ (幌内)
合計					18,563	1,381	17,182	

3. ますふ化放流成績概要

(さくらます)

本魚種は、2,186千粒を国営11事業場・道営1支場・民営5収容場の計17ヶ所に収容し、給餌群984千尾・無給餌群311千尾の計1,295千尾を、昭和57年2月1日から6月30日まで全道15河川に放流した。この他に池産さくらます(やまめ)として、昭和57年1月8日から6月8日まで全道22河川(さくらますとやまめの両方とも放流は1河川)に3,291千尾が放流された。これを合わせると全道36水系に4,586千尾が放流された。年々減少するさくらます資源回復のためには、増殖手段方法の新たな検討が必要である。

第14表 昭和56年度海区・水系別さくらますふ化放流成績表

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放
							給餌
オホshimaク			千粒	千粒	千尾	%	千尾
	岩尾別	岩尾別	5	1	4	80.0	
	斜里	斜里	338	27	311	92.0	
	渚滑	渚滑	2	1	1	50.0	
	幌内	幌内	2	1	1	50.0	
	徳志別	徳志別	108	28	80	74.1	56
	北見幌別	歌登	107	34	73	68.2	67
	海区計	本年度	562	92	470	83.6	123
		前年度	788	74	714	90.6	607
日本	信砂	(信砂)	125	8	117	93.6	77
	暑寒別	《増毛》	44	4	40	90.9	41
	石狩	千歳	10	1	9	90.0	
	古宇	神恵内	12	1	11	91.7	10
	尻別	尻別	1,169	70	1,099	94.0	564
	見市	(熊石)	3	0	3	100.0	3
	海区計	本年度	1,363	84	1,279	93.8	695
		前年度	3,426	291	3,135	90.7	2,488

(からふとます)

本魚種は、124,029千粒を国営13事業場・道営2支場・民営15収容場(うち、仮収容施設1ヶ所)の計30ヶ所に収容し、給餌群73,943千尾・無給餌群28,760千尾の計102,703千尾を、昭和57年2月8日から6月6日まで、全道40水系に放流した。本年は種卵を多く確保できたため、近年になく1億尾以上の放流となり、ふ化放流率も82.6%と良好であったため、2年後の回帰が期待される。

()道立ふ化場

()民間収容場

流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
無給餌	計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日 ~ 月/日	千尾
3	3	—	4/15 ~ 4/30	
306	306	—	2/1 ~ 3/31	
1	1	—	2/2	
1	1	—	3/10	
	56	100.0	4/30	
	67	100.0	5/20	
311	434	28.3	2/1 ~ 5/20	
79	686	96.1	1/28 ~ 5/27	
	77	100.0	6/30	暑寒別へ3
	41	100.0	5/26 ~ 6/30	信砂より3
				稚魚はサクラマス拡大再生産事業へ
	10	100.0	4/12	
	564	100.0	2/23 ~ 5/30	敷生へ300(海牧調査試験)
	3	100.0	4/10 ~ 5/11	
	695	100.0	2/23 ~ 6/30	
	2,488	100.0	4/8 ~ 7/10	

海 区	水 系	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数	死 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放		
							給 餌		
根	標	津	根	室	千粒	千粒	千尾	%	千尾
	西	別	虹	別	1 7 7	2 4	1 5 3	8 6.4	1 3 0
	西	別	※(本 別)		6	1	5	8 3.3	3
			小 計		3 8	8	3 0	7 8.9	
	別	当 賀	浜 中 第 2		4 4	9	3 5	7 9.5	3
室	海 区 計	本 年 度		2 0	3	1 7	8 5.0	1 6	
		前 年 度	2 4 1	3 6	2 0 5	8 5.1	1 4 9		
えりも以西	松 倉	(福 島)	2 0	2	1 8	9 0.0	1 7		
		本 年 度	2 0	2	1 8	9 0.0	1 7		
	海 区 計	前 年 度	5 0 3	1 0 1	4 0 2	8 2.5	3 5 7		
		全 道 計	本 年 度	2,1 8 6	2 1 4	1,9 7 2	9 0.2	9 8 4	
		※前 年 度	6,4 9 2	6 6 0	5,8 3 2	8 8.9	4,5 4 7		

流 尾 数			放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
無 給 餌	計	給 餌 率		
千尾	千尾	%	月/日 ～ 月/日	千尾
	1 3 0	1 0 0.0	5 / 1 ～ 5 / 2 6	※稚魚は試験として2 0 千尾長期飼育中
	3	1 0 0.0	5 / 6	
	3	1 0 0.0	5 / 6	
	1 6	1 0 0.0	4 / 1 5	
	1 4 9	1 0 0.0	4 / 1 5 ～ 5 / 2 6	
3 5 0	1,4 4 5	7 5.8	2 / 1 0 ～ 5 / 2 1	
	1 7	1 0 0.0	4 / 2 3	松倉へ1 7 福島より1 7
	1 7	1 0 0.0	4 / 2 3	
	3 5 7	1 0 0.0	1 / 3 1 ～ 5 / 1 1	
3 1 1	1,2 9 5	7 6.0	2 / 1 ～ 6 / 3 0	
4 9 8	5,0 4 5	9 0.1	1 / 2 8 ～ 7 / 1 0	※えりも以東海区分を含む

第15表 池産さくらす放流成績表

海区	水系	放流数 (千尾)	放流期間
日本	積丹	3 4 0	5 / 1 2
	余別	2 1 0	5 / 1 2
	古宇	3 8 5	4 / 2 1
	大平	1 0 0	4 / 2 3
	泊	1 0 0	4 / 2 3
	千走	1 0 0	4 / 2 3
	臼別	3 5	6 / 1 7
	姫	5 0	7 / 2 9
	石崎	1 3 0	4 / 6
	釣懸	4 3	4 / 6
本	大鴨津	1 2	5 / 2 7
	茂草	8	5 / 2 7
	及部	1 5 4	4 / 2 7
海区計		1, 6 6 7	4 / 6 ~ 5 / 2 7

海区	水系	放流数 (千尾)	放流期間
えりも以西	歌別	1 5 3	4 / 2 2
	仁雁別	1 8 9	3 / 3 0
	日高幌別	2 8 0	4 / 1 6
	白老	1 0 0	6 / 8
	尻岸内	7 6	1 / 8
	原木	4 5	5 / 1 8
	汐泊	5 6 4	5 / 1 4
	知内	1 4 3	3 / 1
	福島	7 4	4 / 2 3
海区計		1, 6 2 4	1 / 8 ~ 6 / 8
全道計		3, 2 9 1	1 / 8 ~ 6 / 8

第16表 昭和56年度支・事業場別さくらますふ化放流成績表

()道立ふ化場
()民間収容場

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ出尾数 (B)	ふ 出 率 (B/A × 1 0 0)	稚 魚 生産尾数 (C)	生 産 率 (C/A × 1 0 0)	放
								給 餌
北 見	岩 尾 別 斜 里 渚 滑 幌 内	千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾
		5	1	4	80.0	3	60.0	
		338	27	311	92.0	306	90.5	
		2	1	1	50.0	1	50.0	
		2	1	1	50.0	1	50.0	
(計)	本 年 度	347	30	317	91.4	311	89.6	
	前 年 度	703	66	637	90.6	619	88.1	540
根 室	根 室	177	24	153	86.4	130	73.4	130
	虹 別	6	1	5	83.3	3	50.0	3
	※(本 別)	38	8	30	78.9	20		
	浜中第2	20	3	17	85.0	16	80.0	16
(計)	本 年 度	241	36	205	85.1	169	70.1	149
	前 年 度	1,698	187	1,511	89.0	1,445	85.1	1,095
天 塩	徳 志 別	108	28	80	74.1	56	51.9	56
	歌 登	107	34	73	68.2	67	62.6	67
	(信 砂)	125	8	117	93.6	80	64.0	80
	(増 毛)	44	4	40	90.9	38	86.4	38
(計)	本 年 度	384	74	310	80.7	241	62.8	241
	前 年 度	442	34	408	92.3	309	69.9	309
千 歳	千 歳	10	1	9	90.0	※ 9	90.0	
(計)	本 年 度	10	1	9	90.0	9	90.0	
	前 年 度	47	3	44	93.6	44	93.6	
渡 島	(神 恵 内)	12	1	11	91.7	10	83.3	10
	尻 別	1,169	70	1,099	94.0	※ 864	73.9	564
	(熊 石)	3	0	3	100.0	3	100.0	3
	(福 島)	20	2	18	90.0	17	85.0	17
(計)	本 年 度	1,204	73	1,131	93.9	894	74.3	594
	前 年 度	3,572	366	3,206	89.8	2,603	72.9	2,603
全 道 計	本 年 度	2,186	214	1,972	90.2	※ 1,624	74.3	984
	※前 年 度	6,539	663	5,876	89.9	5,089	77.8	4,547

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給 餌 率		
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
3	3	—	4/15~4/30	
306	306	—	2/1 ~3/31	
1	1	—	2/2	
1	1	—	3/10	
311	311	—	2/1 ~4/30	
79	619	87.2	1/28~5/27	
	130	100.0	5/1 ~5/26	
	3	100.0	5/6	※稚魚は試験として長期飼育中(20千尾)
	16	100.0	4/15	
	149	100.0	4/15~5/26	
350	1,445	75.8	2/10~5/21	
	56	100.0	4/30	
	67	100.0	5/20	
	80	100.0	6/30	
	38	100.0	5/26~6/30	
	241	100.0	4/30~6/30	
	309	100.0	4/16 7/10	
				※稚魚9千尾はサクラマス拡大再生産事業へ
	10	100.0	4/12	
	564	100.0	2/23~5/30	※海牧調査用として敷生へ輸送した300千尾含む
	3	100.0	4/10~5/11	
	17	100.0	4/23	
	594	100.0	2/23~5/30	
	2,603	100.0	1/31~6/17	
311	1,295	76.0	2/1 ~6/30	
498	5,045	90.1	1/28~7/10	※十勝分を含む

※稚魚生産尾数1,624千尾と放流尾数1,295千尾との差329千尾の内訳はサクラマス拡大再生産事業9千尾・海牧調査用300千尾・長期飼育試験20千尾で現在試験調査中である。

第17表 昭和56年度海区・水系別からふとますふ化放流成績表

()道立ふ化場
()民間収容場

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ化尾数	ふ出率	放	
							給餌	
オホソホツク日本	ルシヤ 岩尾別	(ルシヤ)	千粒	千粒	千尾	%	千尾	
		岩尾別	2,142	214	1,928	90.0		
		(岩尾別)	5,561	546	5,015	90.2	4,160	
		小計	5,086	482	4,604	90.5		
			1,0647	1,028	9,619	90.3	4,160	
	奥薬別 斜里	斜里	6,313	791	5,522	87.5	2,023	
		(来運)	2,2204	2,097	2,0107	90.6	5,130	
		小計	2,8517	2,888	2,5629	89.9	1,5844	
							2,0974	
	止藻網能常湧藻渚興雄幌徳頼鬼猿知	別琴走湖呂湧つ滑部武内別別 弘別	藻琴	2,630	470	2,160	82.1	2,007
			網走	5,502	1,207	4,295	78.1	2,024
			(能取)	3,748	358	3,390	90.5	
			(常呂)	1,0974	1,305	9,669	88.1	9,610
			湧別	9,411	1,339	8,072	85.8	4,816
			(ウツツ)	5,644	1,233	4,411	78.2	
			(興部)	1,161	150	1,011	87.1	
			(幌内南)	6,715	458	6,257	93.2	1,961
			徳志別	4,347	459	3,888	89.4	4,225
別別							2,907	
鬼志別 猿払別	(鬼志別)	3,589	676	2,913	81.2	1,000		
						1,123		
						1,320		
						407		
海区計	本年度	9,5027	1,1785	8,3242	87.6	5,8557		
	前年度	2,2982	3,234	1,9748	85.9	1,5962		
増大天 海区計	幌沢塩	《宗谷》	5,504	1,188	4,316	78.4	3,100	
		(船泊)	2,513	731	1,782	70.9		
		中川	10	1	9	90.0		
		本年度	8,027	1,920	6,107	76.1	3,100	
	前年度	5,200	1,439	3,761	72.3	892		

流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
無給餌	計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日～月/日	千尾
1,835	1,835	—	4/1～5/30	
794	4,954	84.0	3/10～5/30	
4,445	4,445	—	3/10～4/30	
5,239	9,399	44.3	3/10～5/30	
	2,023	100.0	4/2～4/3	来運より2,023
	5,130	100.0	2/15～4/15	
	15,844	100.0	3/24～4/30	奥薬別へ2,023 止別へ2,007
	20,974	100.0	2/15～4/30	
	2,007	100.0	3/24～3/27	来運より2,007
	2,024	100.0	3/23～5/25	
4,158	4,158	—	3/20～5/21	
3,305	3,305	—	4/20～5/26	
	9,610	100.0	4/1～5/15	
3,095	7,911	60.9	3/5～5/25	
1,005	1,005	—	5/19	ウツツより1,005
3,205	3,205	—	4/5～5/25	藻べつへ1,005
996	996	—	4/1～5/10	
	1,961	100.0	4/17	幌内南より1,969(輸送減8)
	4,225	100.0	3/1～4/30	雄武へ1,969
792	3,699	78.6	4/30～5/10	
	1,000	100.0	5/17～5/21	宗谷より1,000
	1,123	100.0	5/19～5/21	猿払へ1,320 知来別へ407
	1,320	100.0	5/19	鬼志別より1,320
	407	100.0	5/18	鬼志別より407
23,630	82,187	71.2	2/15～5/30	
5,589	※21,551	71.0	2/18～6/5	※放流数がふ出数より多いのは他海区より輸送放流があるため
	3,100	100.0	4/21～5/20	頼別へ1,000
1,274	1,274	—	6/5～6/6	
8	8	100.0	2/8～2/20	
1,282	4,382	70.7	2/8～6/6	
289	1,181	75.5	4/15～6/21	

海 区	水 系	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数	死 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放
							給 餌
根 室	サ シ ル イ 羅 白 植 別 忠 類 伊 茶 仁 標 津 根 当 幌 西 別 風 蓮 別 当 賀	(サ シ ル イ)	千粒	千粒	千尾	%	千尾
			1,740	366	1,374	79.0	705
							600
							817
							859
			10	5	5	50.0	
			5,463	1,007	4,456	81.6	2,607
							516
			5,452	628	4,824	88.5	2,815
			732	80	652	89.1	669
	海 区 計	本 年 度	14,118	2,237	11,881	84.2	10,133
		前 年 度	6,440	827	5,613	87.2	5,002
え り も 以 東	琵琶瀬 釧路 十勝 広尾	<琵琶瀬> 鶴居 十勝 (広尾)	1,160	159	1,001	86.3	
			2,271	204	2,067	91.0	2,000
			1,102	125	977	88.7	
			1,252	140	1,112	88.8	
	海 区 計	本 年 度	5,785	628	5,157	89.1	2,000
え り も 以 西	仁 雁 別 日 高 幌 別 遊 楽 部 海 区 計	《えりも》 (春 別) 八 雲	210	16	194	92.4	144
			13	3	10	76.9	9
			849	207	642	75.6	
			1,072	226	846	78.9	153
		前 年 度	91	6	85	93.4	69
全 道 計		本 年 度	124,029	16,796	107,233	86.5	73,943
		前 年 度	34,774	5,514	29,260	84.1	21,925

流 尾 数			放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
無 給 餌	計	給 餌 率		
千尾	千尾	%	月/日～月/日	千尾
	705	100.0	6/5	羅白へ600
	600	100.0	6/5	サシルイから600
	817	100.0	5/10	根室より817
	859	100.0	5/19	根室より859
5	5	—	4/15	
	2,607	100.0	5/1～5/20	植別へ817 忠類へ859
	516	100.0	4/21	本別から516
	2,815	100.0	4/21～5/27	当幌へ516 風蓮へ669
625	1,294	51.7	4/10～4/30	本別より669
	545	100.0	4/10～4/30	
630	10,763	94.1	4/10～6/5	
63	5,065	98.8	4/10～5/31	
500	500	—	3/15～3/20	
	2,000	100.0	3/17～4/30	
976	976	—	4/10～4/30	
1,102	1,102	—	3/10～5/31	
2,578	4,578	43.7	3/10～5/31	
52	52	—	4/1～4/10	
	144	100.0	3/30	仁雁別へ144
	9	100.0	4/6	えりもより144
640	640	—	3/20	
640	793	19.3	3/20～4/6	
	69	100.0	4/2～4/4	
28,760	102,703	72.0	2/8～6/6	
5,993	27,918	78.5	2/18～6/21	

第18表 昭和56年度支・事業場別からふとますふ化放流成績表

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ出尾数 (B)	ふ 出 率 (B/A ×100)	稚 魚 生産尾数 (C)	生産率 (C/A ×100)	放 給 餌
北 見	(ル シ ヤ)	千粒 2,142	千粒 214	千尾 1,928	% 90.0	千尾 1,835	% 85.7	千尾 4,160
	岩 尾 別	5,561	546	5,015	90.2	4,954	89.1	
	(岩 尾 別)	5,086	482	4,604	90.5	4,445	87.4	
	斜 里	6,313	791	5,522	87.5	5,130	81.3	
	(来 運)	2,220	4	2,010	90.6	1,987	89.5	
	藻 琴	2,630	470	2,160	82.1	2,024	77.0	
	網 走	5,502	1,207	4,295	78.1	4,158	75.6	
	(能 取)	3,748	358	3,390	90.5	3,305	88.2	
	(常 呂)	1,097	1,305	9,669	88.1	9,610	87.6	
	湧 別	9,411	1,339	8,072	85.8	7,911	84.1	
	(ウ ツ ツ)	5,644	1,233	4,411	78.2	4,210	74.6	
	(興 部)	1,161	150	1,011	87.1	996	85.8	
	(幌 内 南)	6,715	458	6,257	93.2	6,194	92.2	6,186
計	本 年 度	87,091	10,650	76,441	86.8	74,646	85.7	51,800
	前 年 度	19,743	2,250	17,493	88.6	17,131	86.8	11,542
根 室	(サシルイ)	1,740	366	1,374	79.0	1,305	75.0	1,305
	伊 茶 仁	10	5	5	50.0	5	50.0	
	根 室	5,463	1,007	4,456	81.6	4,283	78.4	4,283
	(本 別)	5,452	628	4,824	88.5	4,000	73.4	4,000
	浜 中	732	80	652	89.1	625	85.4	
計	本 年 度	14,118	2,237	11,881	84.2	10,763	76.2	10,133
	前 年 度	6,440	827	5,613	87.2	5,065	78.6	5,002
十 勝	<琵琶瀬>	1,160	159	1,001	86.3	500	43.1	
	鶴 居	2,271	204	2,067	91.0	2,000	88.1	2,000
	十 勝	1,102	125	977	88.7	976	88.6	
	(広 尾)	1,252	140	1,112	88.8	1,102	88.1	
計	本 年 度	5,785	628	5,157	89.1	4,578	79.1	2,000
	前 年 度	61	8	53	86.9	52	85.2	

()道立ふ化場
()民間収容場 < >仮収容施設

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給 餌 率		
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
1,835	1,835	—	4/1 ~5/30	
794	4,954	84.0	3/10~5/30	
4,445	4,445	—	3/10~4/30	
	5,130	100.0	2/15~4/15	
	1,987	100.0	3/24~4/30	
	2,024	100.0	3/23~5/25	
4,158	4,158	—	3/20~5/21	
3,305	3,305	—	4/20~5/26	
	9,610	100.0	4/1 ~5/15	
3,095	7,911	60.9	3/5 ~5/25	
4,210	4,210	—	4/5 ~5/25	
996	996	—	4/1 ~5/10	
	6,186	100.0	3/1 ~4/30	輸送中減8千尾
2,283	7,463	69.4	2/15~5/30	
5,589	17,131	67.4	2/18~6/5	
	1,305	100.0	6/5	
5	5	—	4/15	
	4,283	100.0	5/1 ~5/20	
	4,000	100.0	4/21~5/27	
625	625	—	4/10~4/30	
	545	100.0	4/10~4/30	
630	10,763	94.1	4/10~6/5	
63	5,065	98.8	4/10~5/31	
500	500	—	3/15~3/20	
	2,000	100.0	3/17~4/30	
976	976	—	4/10~4/30	
1,102	1,102	—	3/10~5/31	
2,578	4,578	43.7	3/10~5/31	
52	52	—	4/1 ~4/10	

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ出尾数 (B)	ふ 出 率 (B/A ×100)	稚 魚 生産尾数 (C)	生産 率 (C/A ×100)	放	
								給	餌
天 塩	徳 志 別	千粒 4,347	千粒 459	千尾 3,888	% 89.4	千尾 3,699	% 85.1	千尾 2,907	
	(鬼 志 別)	3,589	676	2,913	81.2	2,850	79.4	2,850	
	《宗 谷》	5,504	1,188	4,316	78.4	4,100	74.5	4,100	
	(船 泊)	2,513	731	1,782	70.9	1,274	50.7		
	中 川	10	1	9	90.0	8	80.0		
計	本 年 度	15,963	3,055	12,908	80.9	11,931	74.7	9,857	
	前 年 度	8,439	2,423	6,016	71.3	5,601	66.4	5,312	
千 歳	《え り も》	210	16	194	92.4	144	68.6	144	
	(春 別)	13	3	10	76.9	9	69.2	9	
計	本 年 度	223	19	204	91.5	153	68.6	153	
	前 年 度	91	6	85	93.4	69	75.8	69	
渡 島	八 雲	849	207	642	75.6	640	75.4		
計	本 年 度	849	207	642	75.6	640	75.4		
	前 年 度	0	0	0	—	—	—	—	
全 道 計	本 年 度	124,029	16,796	107,233	86.5	※ 102,711	82.8	73,943	
	前 年 度	34,774	5,514	29,260	84.1	27,918	80.3	21,925	

流 尾 数			放 流 期 間	備 考
無 給 餌	合 計	給 餌 率		
千尾 792	千尾 3,699	% 78.6	月/日~月/日 4/30~5/10	
	2,850	100.0	5/19~5/21	
	4,100	100.0	4/21~5/20	
1,274	1,274	—	6/5 ~6/6	
8	8	—	2/8 ~2/20	
2,074	11,931	82.6	2/8 ~6/6	
289	5,601	94.8	4/15~6/21	
	144	100.0	3/30	
	9	100.0	4/6	
	153	100.0	3/30~4/6	
	69	100.0	4/2 ~4/4	
640	640	—	3/20	
640	640	—	3/20	
—	—	—		
28,760	102,703	72.0	2/8 ~6/6	
5,993	27,918	78.5	2/18~6/21	

※稚魚生産尾数と放流尾数との差8千尾は、輸送放流中の減耗である。

§ 9 ひめます増殖事業

1 ひめます捕獲採卵概況

本年度も支笏湖内の2捕獲場で昭和56年9月25日から同年11月18日まで実施し、28,192尾の親魚を捕獲し、蓄養中のへい死魚等を除く9,249尾の♀親魚から2,552千粒を採卵した。計画達成率は捕獲数で124.2%、採卵数で187.6%と上廻ったが、♀使用率は62.6%と昨年

第1表 昭和56年度海区水系別、ひめます親魚捕獲採卵成績表

海区	水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使
				♀	♂	計	♀
日 本 海	支 笏 湖	ポロピナイ	支 笏 湖	尾 2,532	尾 3,581	尾 6,113	} 9,249
			湖 畔	支 笏 湖	1 2,231	9,848	
		合 計		本 年 度	1 4,763	1 3,429	2 8,192
			前 年 度	8,051	2 5,026	3 3,077	7,609

2 ひめます種卵の移殖

昭和41年度より陸封型べにざけ(ひめます)から降海型べにざけ資源造成のために実施されている「べにざけ生産事業」として、支笏湖事業場から1,002千粒を虹別事業場へ移殖した。

3 ひめますふ化放流

本魚種は、支笏湖において2,552千粒を採卵し、そのうちべにざけ生産事業として虹別事業場へ1,002千粒を移殖した残り1,550千粒と、敷生川回帰べにざけの3千粒を合わせた1,553千粒を支笏湖事業場に収容し、全て給餌した1,100千尾を昭和57年4月8日から4月29日までに支笏湖に放流した。

第3表 昭和56年度ひめますふ化放流成績

海 区	水 系	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 ($\frac{B}{A}$ $\times 100$)	放
							給 餌
日 本	支 笏 湖	支 笏 湖	千粒 1,550	千粒 410	千尾 1,140	% 73.5	千尾 1,097
		支 笏 湖	べにざけ卵 3	0	3	100.0	3
全 道 計		本 年 度	1,553	410	1,143	73.6	1,100
		前 年 度	1,190	330	860	72.3	824

の94.5%を大きく下廻った。

しかし、支笏湖内の餌料生物環境が良くなり、魚体の快復の兆しがみられ、平均採卵数が、276粒と昨年(179粒)を上廻っている。

用親魚数		採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀親魚 使用率	平均採卵数	実施期間
♂	計						
尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
1,654	10,894	2,552		2,552	62.6	276	9/25~10/20
							9/29~11/18
1,645	10,894	2,552		2,552	62.6	276	9/25~11/18
1,182	8,791	1,362		1,362	94.5	179	9/26~11/22

第2表 ひめます種卵移殖

供給地		移殖 年月日	受給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移籍卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
千歳	支笏湖	56.12.9	根室	虹別	1,002	305	697	⑤ べにざけ 生産事業

流 尾 数(C)			放 流 期 間	放 流 率	
無給餌	計	給餌率		C/B×100	C/A×100
千尾	千尾	%	月/日~月/日	%	%
	1,097	100.0	4/8 ~ 4/29	96.2	70.8
	3	100.0	4/20		
	1,100	100.0	4/8 ~ 4/29	96.2	70.8
	824	100.0	4/22~4/28	95.8	69.2

§ 1 0 新 しい 魚 種 の 増 殖

主要魚種の増殖事業の他、新しい魚種の資源造成を図るため、べにざけ、ぎんざけについても試験的にその増殖が試みられている。

魚種別の増殖試験概要は次のとおりである。

〔べにざけ〕

本魚種は、支笏湖産ひめますを用いて、べにざけの再生産を図る目的で行なわれ、昭和55年産ひめます172千粒と西別川回帰べにざけ7千粒を合わせた179千粒を虹別に収容し、1年間飼育した後80千尾を昭和57年5月23日に西別川に放流した。又、本年収容した昭和56年度産ひめます1,002千粒と西別川回帰べにざけ3千粒から生産された稚魚のうち、439千尾を昭和57年6月15日に放流し、残り800千尾を来春まで飼育中である。よって本年の放流数合計は519千尾である。

なお詳細については別項「べにざけ生産事業」に示めす。

〔ぎんざけ〕

本魚種は、新魚種の開発として昭和49年度から標津・伊茶仁川に試験放流されていたが、本年伊茶仁川に回帰した親魚から初めて6千粒を採卵し収容した。ふ上した稚魚は全て給餌し、昭和57年4月19日に伊茶仁川に放流した。放流数はわずかであるが、回帰親魚から初めての放流となった。

第1表 昭和56年度捕獲採卵成績表

水 系	捕獲採卵場	捕 獲 数			総使用親魚数			採 卵 数	平均採卵数	備 考
		♀	♂	計	♀	♂	計			
幌 内	幌 内	3	1	4	2	1	3	4	2,000	4千粒は試験控除
伊 茶 仁	伊 茶 仁	3	2	5	2	1	3	6	3,000	
合 計		6	3	9	4	2	6	10	2,500	

第2表 昭和56年度ふ化放流成績表

水 系	事 業 場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ 出 率	給餌放流数	放 流 期 間
		千粒	千粒	千尾	%	千尾	
伊 茶 仁	伊 茶 仁	6	1	5	83.3	5	4月／19日

§ 1 1 さ け ・ ま す 親 魚 蓄 養 成 績

〔さ け〕

本年度は全道の捕獲採卵場(155水系・161箇所)において、♀689,213尾、♀820,751尾合計1,509,964尾(12月5日以降の特々採分は含まず)を捕獲し、♀のうち試験控除200尾、即日採卵111,679尾、蓄養不能25,743尾を除く551,591尾を蓄養した(蓄養率80.0%)。蓄養♀親魚のうち、斃死50,298尾、逃逸12,506尾、老魚3,264尾、未熟1,980尾、調査7尾等を除いた483,536尾が採卵に供された。♀総使用数は即日採卵分を含め、595,236尾であった。♀使用率は86.4%で前年度(92.5%)を下廻った。

10月末までの河川捕獲数は全道♀♂合計1,059,475尾(最終捕獲数に対し70.2%)であり、既設の蓄養池並びに一部事業場の飼育池等が蓄養場所として利用された。正規分布型回帰の資源造成を図るためには前期・中期の親魚確保とその蓄養体制の整備が望まれる。海区別の成績概要は下記に示すとおりである。

(オホーツク海区)

当海区において♀77,359尾を捕獲し、即日採卵10,942尾、蓄養不能497尾を除いた65,920尾を蓄養した結果、斃死2,534尾、老魚61尾、調査3尾、未熟162尾逃逸347尾を除く62,813尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め73,775尾であり、♀使用率は95.4%と高率だった前年度(98.6%)を若干下廻った。

(日 本 海 区)

当海区において♀120,634尾を捕獲し、即日採卵12,311尾、蓄養不能3,076尾、試験控除44尾を除く105,203尾を蓄養した結果、斃死18,375尾、老魚410尾、逃逸209尾、未熟83尾を除く86,126尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め98,435尾であり、♀使用率は81.6%に終わった。

(根 室 海 区)

当海区において♀182,934尾を捕獲し、試験控除60尾、即日採卵27,879尾、蓄養不能2,859尾を除く152,136尾を蓄養した結果、斃死8,563尾、逃逸31尾、老魚1,474尾、未熟1,187尾を除く140,881尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め168,760尾であった。♀使用率は92.3%と前年度(97.7%)を下廻った。

(えりも以東海区)

当海区において♀222,318尾を捕獲し、即日採卵16,882尾、蓄養不能3,419尾を除く201,926尾を蓄養した結果、斃死19,506尾、老魚971尾、逃逸11,441尾を除く169,745尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め186,627尾であり、♀使用率は83.9%で前年度と同率であった。

〔えりも以西海区〕

当海区において♀ 85,968尾を捕獲し、即日採卵43,665尾、蓄養不能15,892尾を除く26,406尾を蓄養した結果、斃死1,320尾、逃逸478尾、老魚348尾、未熟285尾、調査4尾を除いた23,971尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め67,639尾であり、♀使用率は78.7%と前年度(86.1%)を下廻った。

〔さくらます〕

本年度は全道の捕獲採卵場(42水系・42箇所)において♀4,323尾、♂943尾、合計5,266尾を捕獲し、♀のうち即日採卵76尾、蓄養不能78尾を除く4,169尾を蓄養した結果、斃死1,063尾、逃逸2,090尾、老魚2尾、調査3尾、未熟15尾を除いた996尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め1,072尾であり、♀使用率は24.8%と極めて低率であった。これは、捕獲数の多かったオホーツク海区において、蓄養中の♀親魚が台風被害のため多数逃逸したことによる。♀使用率を海區別にみると、捕獲数が多く長期間の蓄養を要し、また前述のとおり台風被害のため多数の逃逸を出したオホーツク海区は11.2%と極めて低率であった。日本海区は例年に比べ即日採卵が少なかったのにもかかわらず、75.7%と前年度(79.7%)を若干下廻った程度であった。根室海区及びえりも以西海区とも蓄養中の斃死が多く、それぞれ57.1%、44.0%と低率であった。

〔からふとます〕

本年度は全道の捕獲採卵場(72水系・73箇所)において♀95,771尾、♂97,888尾、合計193,659尾を捕獲し、♀のうち即日採卵2,124尾、蓄養不能1,482尾を除く92,165尾を蓄養した結果、斃死9,647尾、調査3尾、老魚238尾、未熟226尾、逃逸163尾を除いた81,888尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵を含め84,012尾であり、♀使用率は87.7%と前年度(86.6%)を若干上廻った。♀使用率を海區別にみると、捕獲数の89.4%を占めるオホーツク海区は89.1%と前年度(84.9%)を上廻った。次いで捕獲数の多い根室海区は蓄養中の斃死が多く、76.5%と前年度(88.8%)を下廻った。えりも以西海区は87.7%と前年度(41.1%)を大巾に上廻った。えりも以東海区は79.1%と前年度(93.2%)を下廻った。日本海区は蓄養中の斃死老魚が多く20.2%と極めて低率であった。

〔ひめます〕

本年度も支笏湖畔、ポロピナイの2箇所です♀14,763尾、♂13,429尾、合計28,192尾を捕獲し、♀のうち試験控除50尾、蓄養不能1,306尾を除く13,407尾を蓄養した結果、斃死3,735尾、老魚19尾、未熟287尾、試験控除117尾を除いた9,249尾を採卵に供した。♀使用率は62.6%と前年度(94.5%)を下廻り極めて低率であった。

〔べにざけ〕

本年度は西別川及び敷生川において、♀26尾、♂5尾、合計31尾を捕獲し、全て蓄養した。♀のうち、斃死21尾、調査2尾を除く3尾を採卵に供した。

敷生川へのそ上親魚は、昭和54年支笏湖から降河した銀毛化幼魚を捕え、敷生川へ輸送放流したものが回帰したと推定される。

〔ぎんざけ〕

本年度は伊茶仁川及び幌内川において、♀6尾、♂3尾、合計9尾を捕獲し、即日採卵1尾、蓄養不能1尾を除く♀4尾を蓄養した。斃死1尾を除く3尾を採卵に供した。

幌内川においては、ぎんざけの人工ふ化放流は実施していないので、天然産卵群のそ上と推定される。

第1表 昭和56年度さけ親魚蓄養成績

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養			
			♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂	
							使用 尾数	使用 率				
オ ホ	東 部 （ ）	ル シ ヤ	尾 55	尾 72	尾 127	0	19	(%) 34.5	0	尾 36	尾 40	
		岩 尾 別	2,227	2,877	5,104	0	464	20.8	0	1,763	2,091	
		遠 音 別	284	347	631	0	88	31.0	0	196	252	
		奥 薬 別	1,494	1,303	2,797	0	126	8.4	0	1,368	0	
		斜 里	19,752	17,869	37,621	0	2,814	14.2	3	16,935	4,655	
		宇 遠 別	132	172	304	0	6	4.5	0	126	127	
		止 別	2,335	1,665	4,000	0	381	16.3	0	1,954	0	
		浦 志 別	1,446	1,065	2,511	0	232	16.0	0	1,214	331	
		藻 琴	8,143	6,708	14,851	0	3,973	48.8	5	4,165	2,346	
		網 走	21,554	22,893	44,447	0	0	0.0	0	21,554	8,114	
			西 網 走	603	757	1,360	0	289	47.9	31	283	0
			(小 計)	22,157	23,650	45,807	0	289	13.0	31	21,837	8,114
		能 取 湖	986	1,372	2,358	0	23	2.3	211	752	0	
			(東 部 計)	(59,011)	(57,100)	(116,111)	(0)	(8,415)	(14.3)	(250)	(50,346)	(17,956)
ツ ク	中 部 （ ）	常 呂	3,116	2,919	6,035	0	279	9.0	5	2,832	964	
		ライトコロ	12	12	24	0	0	0.0	0	12	12	
		佐呂間別	47	49	96	0	22	46.8	0	25	40	
		芭 露	91	41	132	0	21	23.1	0	70	0	
		湧 別	4,206	3,730	7,936	0	530	12.6	9	3,667	1,082	
		藻 べ つ	0	0	0	0	0		0	0	0	
		渚 滑	301	182	483	0	36	12.0	0	265	167	
		興 部	50	40	90	0	13	26.0	0	37	27	
		雄 武	54	90	144	0	0	0.0	3	51	34	
		幌 内	2,993	4,191	7,184	0	486	16.2	185	2,322	1,558	
			(中 部 計)	(10,870)	(11,254)	(22,124)	(0)	(1,387)	(12.8)	(202)	(9,281)	(3,884)
		西 部 （ ）	徳 志 別	3,601	3,932	7,533	0	294	8.2	13	3,294	634
			北見幌別	1,460	1,786	3,246	0	17	1.2	30	1,413	487
			頓 別	2,383	1,935	4,318	0	829	34.8	1	1,553	768
猿 払	10		12	22	0	0	0.0	0	10	10		
鬼 志 別	5		0	5	0	0	0.0	1	4	0		
知 来 別	18		15	33	0	0	0.0	0	18	13		

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 総 使 用 率
	催 熱	催 熱 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				母	♂	計	
調 査 試 験					逃 逸	老 魚	未 熟					
計												
尾 76	36	(%) 100.0	0	(%) 0.0	0	0	0	0	尾 55	尾 42	尾 97	(%) 100.0
3,854	1,763	100.0	0	0.0	0	0	0	0	2,227	1,224	3,451	100.0
448	196	100.0	0	0.0	0	0	0	0	284	102	386	100.0
1,368	1,368	100.0	0	0.0	0	0	0	0	1,494	0	1,494	100.0
21,590	16,906	99.8	29	0.2	0	0	0	0	19,720	5,131	24,851	99.8
253	119	94.4	1	0.1	0	4	2	0	125	79	204	94.7
1,954	1,954	100.0	0	0.0	0	0	0	0	2,355	0	2,355	100.0
1,545	1,197	98.6	15	1.3	0	2	0	0	1,429	516	1,945	98.9
6,511	4,130	99.2	6	0.1	0	29	0	0	8,103	3,215	11,318	99.5
29,668	21,103	98.0	358	1.7	0	0	0	93	21,103	7,343	28,446	97.9
283	283	100.0	0	0.0	0	0	0	0	572	90	662	94.9
29,951	21,386	97.9	358	1.6	0	0	0	93	21,675	7,433	29,108	97.8
752	748	99.5	4	0.5	0	0	0	0	771	0	771	78.2
(68,302)	(49,803)	(98.9)	(413)	(0.8)	(0)	(35)	(2)	(93)	(58,238)	(17,742)	(75,980)	(98.7)
3,796	2,757	97.4	75	2.6	0	0	0	0	3,036	1,001	4,037	97.4
24	10	83.3	2	16.7	0	0	0	0	10	8	18	83.3
65	17	68.0	3	12.0	0	5	0	0	39	29	68	83.0
70	36	51.4	34	48.6	0	0	0	0	57	0	57	62.6
4,749	3,478	94.8	189	5.2	0	0	0	0	4,008	1,295	5,303	95.3
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	
432	265	100.0	0	0.0	0	0	0	0	301	182	483	100.0
64	34	91.9	3	8.1	0	0	0	0	47	40	87	94.0
85	35	68.6	16	31.4	0	0	0	0	35	15	50	64.8
3,880	1,779	76.6	465	20.0	3	0	44	31	2,265	1,492	3,757	75.7
(13,165)	(8,411)	(90.6)	(787)	(8.5)	(3)	(5)	(44)	(31)	(9,798)	(4,062)	(13,860)	(90.1)
3,928	2,135	64.8	1,121	34.0	0	0	0	38	2,429	584	3,013	67.5
1,900	909	64.3	206	14.6	0	286	12	0	926	365	1,291	63.4
2,321	1,526	98.3	3	0.1	0	21	3	0	2,355	1,131	3,486	98.8
20	9	90.0	1	10.0	0	0	0	0	9	5	14	90.0
4	2	50.0	2	50.0	0	0	0	0	2	0	2	40.0
31	18	100.0	0	0.0	0	0	0	0	18	12	30	100.0

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 記 ♀ 内 訳			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
日 本	（ 南 部 ）	千 走	千 走	尾 13	尾 24	尾 37	0	1	(%) 7.7	0	尾 12	尾 22
		相 沼 内	相 沼 内	31	79	110	0	0	0.0	4	27	62
		突 符	突 符	530	515	1,045	0	147	27.7	73	310	302
		厚 沢 部	厚 沢 部	4,207	4,853	9,060	0	810	19.3	0	3,397	1,871
		天 の	天 の	382	288	670	0	9	2.4	0	373	285
		石 崎	石 崎	21	15	36	0	0	0.0	0	21	15
		大 鴨 津	大 鴨 津	215	152	367	0	2	0.9	0	213	151
		小 鴨 津	小 鴨 津	144	143	287	0	0	0.0	33	111	124
		茂 草	茂 草	47	25	72	0	0	0.0	0	47	25
		及 部	及 部	711	809	1,520	0	538	75.7	71	102	54
	（ 南 部 計 ）		(9,694)	(11,429)	(21,123)	(0)	(2,440)	(25.2)	(546)	(6,708)	(5,019)	
	海 区 計	本 年 度	120,634	191,478	312,112	44	12,311	10.2	3,076	105,203	17,111	
前 年 度		60,436	97,428	157,864	34	21,992	36.4	1,016	37,394	11,116		
根 白 地 区	（ 羅 白 地 区 ）	ル サ	ル サ	1,147	942	2,089	0	297	25.9	46	804	476
		サシルイ	サシルイ	245	501	746	0	161	65.7	27	57	59
		知 徒 来	知 徒 来	17	31	48	0	8	47.1	0	9	10
		羅 白	羅 白	5,682	4,398	10,080	0	4,632	81.5	252	798	405
		松 法	松 法	2	0	2	0	0	0.0	0	2	0
		ポ ン 春刈古丹	ポ ン 春刈古丹	336	350	686	0	187	55.7	24	125	36
		春刈古丹	春刈古丹	392	466	858	0	200	51.0	23	169	149
		陸 志 別	陸 志 別	138	147	285	0	33	23.9	2	103	58
		植 別	植 別	482	417	899	0	46	9.5	0	436	368
		（ 羅白地区計 ）		(8,441)	(7,252)	(15,693)	(0)	(5,564)	(65.9)	(374)	(2,503)	(1,561)
	（ 標 津 地 区 ）	元崎無異	元崎無異	1,604	1,340	2,944	0	195	12.2	32	1,377	829
		崎 無 異	崎 無 異	3,891	4,186	8,077	0	269	6.9	302	3,320	1,494
薫 別		薫 別	47,884	57,129	105,013	0	15,675	32.7	1,650	30,559	6,098	
古 多 糠		古 多 糠	904	898	1,802	0	0	0.0	13	891	263	
忠 類		忠 類	2,676	2,444	5,120	0	83	3.1	0	2,593	805	
伊 茶 仁		伊 茶 仁	2,594	2,752	5,346	0	94	3.6	0	2,500	755	
標 津		標 津	80,084	92,683	172,767	60	5,123	6.4	431	74,470	22,577	
茶 志 骨	茶 志 骨	68	40	108	0	0	0.0	0	68	35		

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 総 使 用 率
	催 熟 熱	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				母	父	計	
					調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟				
計												
尾 34	12	(%) 100.0	0	(%) 0.0	0	0	0	0	尾 13	尾 8	尾 21	(%) 100.0
89	9	33.3	14	51.9	0	2	0	2	9	8	17	29.0
612	245	79.0	13	4.2	0	1	41	10	392	207	599	74.0
5,268	3,262	96.0	21	0.6	0	0	69	45	4,072	2,184	6,256	96.8
658	264	70.8	107	28.7	0	0	2	0	273	157	430	71.5
36	10	47.6	8	58.1	0	0	3	0	10	0	10	47.6
364	196	92.0	17	8.0	0	0	0	0	198	133	331	92.1
235	107	96.4	4	3.6	0	0	0	0	107	116	223	74.3
72	43	91.5	4	8.5	0	0	0	0	43	20	63	91.5
156	92	90.2	10	9.8	0	0	0	0	630	288	918	88.6
(11,727)	(6,051)	(90.2)	(386)	(5.8)	(0)	(14)	(200)	(57)	(8,491)	(4,329)	(12,820)	(87.7)
122,314	86,126	81.9	18,375	17.5	0	209	410	83	98,435	20,781	119,216	81.6
48,510	30,596	81.8	4,238	38.2	449	1,451	444	1,990	52,588	16,472	69,060	87.8
1,280	694	86.3	54	6.7	0	0	29	27	991	334	1,325	86.4
116	49	86.0	3	5.3	0	0	3	2	210	68	278	85.7
19	9	100.0	0	0.0	0	0	0	0	17	8	25	100.0
1,203	724	90.7	18	2.3	0	0	22	34	5,356	1,830	7,186	89.5
2	2	100.0	0	0.0	0	0	0	0	2	0	2	100.0
161	112	89.6	1	0.8	0	0	12	0	299	71	370	89.0
318	150	88.8	0	0.0	0	0	11	8	350	109	459	89.3
161	88	85.4	4	3.9	0	0	9	2	121	36	157	87.7
804	393	90.1	14	3.2	0	0	9	20	439	153	592	91.1
(4,064)	(2,221)	(88.7)	(94)	(3.8)	(0)	(0)	(95)	(93)	(7,785)	(2,609)	(10,394)	(92.2)
2,206	1,212	88.0	158	11.5	0	0	7	0	1,407	614	2,021	87.7
4,814	2,342	70.5	957	28.8	0	0	19	2	2,611	930	3,541	67.1
36,657	28,333	92.7	1,567	5.1	0	0	460	199	44,008	12,349	56,357	91.9
1,154	784	88.0	107	12.0	0	0	0	0	784	42	826	86.7
3,398	2,308	88.8	245	9.4	0	0	7	33	2,391	851	3,242	89.3
3,255	2,146	85.8	303	12.1	0	0	12	39	2,240	728	2,968	86.4
97,047	68,851	92.5	4,178	5.6	0	0	758	683	73,974	27,801	101,775	92.4
103	65	95.6	3	4.4	0	0	0	0	65	6	71	95.6

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
根 室	(標津区)	(標津地区計)		尾 (139,705)	尾 (161,472)	尾 (301,177)	(60)	(21,439)	(%) (15.3)	(2,428)	尾 (115,778)	尾 (32,856)
		当 幌	当 幌	6,638	6,311	12,949	0	429	6.5	41	6,168	2,550
		春 別	春 別	1,893	1,617	3,510	0	24	1.3	0	1,869	1,174
		床 丹	床 丹	2,711	2,586	5,297	0	0	0.0	0	2,711	1,586
		西 別	西 別	16,653	17,029	33,682	0	419	2.5	0	16,234	7,399
		矢 白 別	矢 白 別	109	121	230	0	0	0.0	0	109	53
		風 蓮	風 蓮	2,173	2,609	4,782	0	0	0.0	15	2,158	818
		別 当 賀	別 当 賀	4,483	4,868	9,351	0	3	0.1	0	4,480	1,869
		温 根 別	温 根 別	78	72	150	0	0	0.0	0	78	72
		穂 香	穂 香	28	17	45	0	1	3.6	1	26	17
		コタンケシ	コタンケシ	0	0	0	0	0		0	0	0
		ノソカマップ	ノソカマップ	3	11	14	0	0	0.0	0	3	11
		トーサムボロ	トーサムボロ	19	15	34	0	0	0.0	0	19	15
	(南 部 計)		(34,788)	(35,256)	(70,044)	(0)	(876)	(2.5)	(57)	(33,855)	(15,564)	
海 区 計		本 年 度	182,934	203,980	386,914	60	27,879	15.2	2,859	152,136	49,981	
		前 年 度	211,130	201,273	412,403	6	77,091	36.5	2,403	131,630	56,133	
え 東 り も 以 東	(西 部)	ホロニタイ	ホロニタイ	30	5	35	0	0	0.0	0	30	5
		初 田 牛	初 田 牛	40	8	48	0	0	0.0	0	40	8
		幌 戸	幌 戸	914	808	1,722	0	10	1.1	7	897	398
		新 川	新 川	8	11	19	0	0	0.0	0	8	11
		藻 散 布	藻 散 布	133	248	381	0	0	0.0	1	132	132
		別 寒 辺 牛	厚 岸	1,802	1,834	3,636	0	0	0.0	0	1,802	446
		チヨロベソ	チヨロベソ	304	289	593	0	0	0.0	5	299	144
		釧 路	釧 路	93,587	105,623	199,210	0	0	0.0	1,530	92,057	22,845
		阿 寒	阿 寒	1,506	963	2,469	0	50	3.3	14	1,442	0
		底 路	底 路	3,514	3,319	6,833	0	0	0.0	356	3,158	0
		茶 路	茶 路	1,762	1,616	3,378	0	0	0.0	68	1,694	0
		(東 部 計)		(103,600)	(114,724)	(218,324)	(0)	(60)	(0.1)	(1,981)	(101,559)	(23,989)
	音 別	音 別	3,086	2,608	5,694	0	0	0.0	213	2,873	0	
厚 内	厚 内	1,654	1,222	2,876	0	1,542	93.2	30	82	83		
浦 幌	浦 幌	18	20	38	0	2	11.1	0	16	13		

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 総 使 用 率	
	催 熱	催 熱 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				母	父	計		
					調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟					
計	尾 (148,634)	尾 (106,041)	(%) (9.2)	(7,518)	(%) (6.5)	(0)	(0)	(1,263)	(956)	尾 (127,480)	尾 (43,321)	尾 (170,801)	(%) (91.2)
8,718	6,005	97.4	106	1.7	0	0	57	0	6,434	2,541	8,975	96.9	
3,043	1,860	99.5	9	0.5	0	0	0	0	1,884	1,166	3,050	99.5	
4,297	2,706	99.8	5	0.2	0	0	0	0	2,706	1,522	4,228	99.8	
23,633	15,590	96.0	453	2.8	0	0	59	132	16,009	5,829	21,838	96.1	
162	95	87.2	14	12.8	0	0	0	0	95	38	133	87.2	
2,976	1,872	86.7	249	11.5	0	31	0	6	1,872	676	2,548	86.1	
6,349	4,384	97.9	96	2.1	0	0	0	0	4,387	1,857	6,244	97.9	
150	63	80.8	15	19.2	0	0	0	0	63	45	108	80.8	
43	22	84.6	4	15.4	0	0	0	0	23	15	38	82.1	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		
14	3	100.0	0	0.0	0	0	0	0	3	11	14	100.0	
34	19	100.0	0	0.0	0	0	0	0	19	15	34	100.0	
(49,419)	(32,619)	(96.3)	(951)	(96.3)	(0)	(31)	(116)	(138)	(33,495)	(13,715)	(47,210)	(98.9)	
202,117	140,881	92.6	8,563	5.6	0	31	1,474	1,187	168,760	59,645	228,405	92.3	
187,763	129,228	98.2	2,054	1.6	7	0	238	103	206,319	77,240	283,559	97.7	
35	26	86.7	4	13.3	0	0	0	0	26	5	31	86.7	
48	33	82.5	7	17.5	0	0	0	0	33	6	39	82.5	
1,295	762	84.9	135	15.1	0	0	0	0	772	322	1,094	84.5	
19	3	37.5	5	62.5	0	0	0	0	3	2	5	100.0	
264	105	79.5	11	8.3	0	0	0	16	105	56	161	78.9	
2,248	1,767	90.1	35	9.9	0	0	0	0	1,767	393	2,160	98.1	
443	291	97.3	8	2.7	0	0	0	0	291	102	393	95.7	
114,902	65,614	71.3	14,935	16.2	0	10,708	642	158	65,614	22,648	88,262	70.1	
1,442	1,320	91.5	96	6.7	0	13	13	0	1,370	0	1,370	91.0	
3,158	2,507	79.4	305	9.7	0	270	76	0	2,507	0	2,507	71.3	
1,694	1,340	79.1	209	12.3	0	90	55	0	1,340	0	1,340	76.0	
(125,548)	(73,768)	(72.6)	(15,750)	(15.5)	(0)	(11,081)	(786)	(174)	(73,828)	(23,534)	(97,362)	(71.3)	
2,873	2,072	72.1	347	12.1	0	360	94	0	2,072	0	2,072	67.1	
165	80	97.6	2	2.4	0	0	0	0	1,622	1,213	2,835	98.1	
29	15	93.8	1	6.2	0	0	0	0	17	13	0	94.4	

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳 ♀ 内 訳			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
え り も 以 東	西 部 一 覧	十 勝 打 内	尾 982	尾 1,204	尾 2,186	51	0	(%) 0.0	15	尾 916	尾 0	
		幕 別	36,255	42,151	78,406	0	3,348	9.2	96	32,811	11,711	
		千 代 田	61,326	87,156	148,482	40	3,265	5.3	191	57,830	8,888	
		利 別	1,728	2,458	4,186	0	0	0.0	1	1,727	571	
		(小計)	100,291	132,969	233,260	91	6,613	6.6	303	93,284	21,170	
		当 縁 当 縁	144	106	250	0	122	84.7	1	21	14	
		歴 舟 歴 舟	8,368	9,162	17,530	0	5,178	61.9	431	2,759	1,270	
		小 紋 別 小 紋 別	103	87	190	0	91	88.3	0	12	6	
		豊 似 豊 似	1,211	1,228	2,439	0	710	58.6	81	420	118	
		野 塚 野 塚	51	73	124	0	46	91.2	5	0	0	
		楽 古 楽 古	1,113	1,493	2,606	0	793	71.2	123	197	137	
		広 尾 広 尾	2,140	2,829	4,969	0	1,288	60.2	180	672	320	
		音 調 津 音 調 津	38	53	91	0	36	94.7	2	0	0	
	猿 留 猿 留	501	378	879	0	401	80.0	69	31	37		
	(西 部 計)			(118,718)	(152,228)	(270,946)	(91)	(16,822)	(14.2)	(1,438)	(100,367)	(23,168)
	海 区 計		本 年 度	222,318	266,952	489,270	91	16,882	7.6	3,419	201,926	47,157
			前 年 度	158,042	171,544	329,586	43	19,186	12.1	2,817	135,996	35,334
え り も 以 西	高 地 区 一 覧	歌 別 歌 別	2232	1,329	3,561	0	746	33.4	62	1,424	891	
		アベヤキ アベヤキ	57	43	100	0	49	86.0	8	0	0	
		仁 雁 別 仁 雁 別	647	404	1,051	0	0	0.0	16	631	403	
		幌 満 幌 満	694	924	1,618	0	0	0.0	8	686	924	
		様 似 様 似	371	361	732	0	290	78.2	1	80	79	
		日高幌別 日高幌別	2,405	2,017	4,422	0	1,626	67.6	0	779	351	
		元 浦 元 浦	1,205	1,127	2,332	0	89	7.4	30	1,086	373	
		三 石 三 石	498	372	870	0	248	49.8	18	232	85	
		静 内 静 内	2,858	4,860	7,718	0	259	9.1	182	2,417	851	
		新 冠 新 冠	885	879	1,764	0	22	2.5	7	856	291	
		沙 流 富 川	1,911	1,702	3,613	0	0	0.0	82	1,829	375	
		(日高地区計)			(13,763)	(14,018)	(27,781)	(0)	(3,329)	(24.2)	(414)	(10,020)
	胆 鷲 川 鷲 川	1,373	1,319	2,692	0	113	8.2	234	1,026	532		
振 錦 多 峰 錦 多 峰	48	22	70	0	19	39.6	0	29	10			

数	蓄 養 ♀ 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率
	催 熟	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				♀	♂	計	
					調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟				
計	尾	尾	尾	(%)					尾	尾	尾	(%)
916	641	70.0	275	30.0	0	0	0	0	641	0	641	65.3
44,522	32,135	97.9	676	2.1	0	0	0	0	35,483	12,680	48,163	97.9
66,718	56,087	97.0	1,743	3.0	0	0	0	0	59,352	10,075	69,427	96.8
22,98	1,618	93.7	7	0.4	0	0	42	60	1,618	571	2,189	93.6
114,454	90,481	97.0	2,701	2.9	0	0	42	60	97,094	23,326	120,420	96.8
35	19	90.5	2	9.5	0	0	0	0	141	55	196	97.9
4,029	2,130	77.2	629	22.8	0	0	0	0	7,308	2,497	9,805	87.3
18	12	100.0	0	0.0	0	0	0	0	103	51	154	100.0
538	368	82.6	22	5.2	0	0	18	12	1,078	369	1,447	89.0
0	0		0		0	0	0	0	46	28	74	90.2
334	171	86.8	12	6.1	0	0	8	6	964	420	1,384	86.6
992	619	92.1	19	3.1	0	0	23	11	1,907	815	2,722	89.1
0	0		0	0	0	0	0	0	36	20	56	94.7
68	10	32.3	21	67.3	0	0	0	0	411	170	581	82.0
(123,535)	(95,977)	(95.6)	(3,756)	(3.7)	(0)	(360)	(185)	(89)	(112,799)	(28,977)	(141,776)	(95.0)
249,083	169,745	84.1	19,506	9.7	0	11,441	971	263	186,627	52,511	239,138	83.9
171,330	113,395	83.4	15,806	11.6	6	6,638	108	36	132,581	39,030	171,600	83.9
2,315	1,296	91.0	15	1.1	3	0	86	24	2,042	376	2,418	91.5
0	0		0		0	0	0	0	49	11	60	86.0
1,034	622	98.6	9	1.4	0	0	0	0	622	90	712	96.1
1,610	686	100.0	0	0.0	0	0	0	0	686	114	800	98.8
159	59	73.8	13	16.3	0	0	0	8	349	157	506	94.1
1,130	586	75.2	193	24.8	0	0	0	0	2,212	783	2,995	92.0
1,459	963	88.7	75	6.9	0	36	4	8	1,052	363	1,415	87.3
317	203	87.5	29	12.5	0	0	0	0	451	130	581	90.6
3,268	1,747	72.3	387	16.1	0	283	0	0	2,006	659	2,665	70.2
1,147	826	96.5	16	1.9	0	0	14	0	848	297	1,145	95.8
2,204	1,762	96.3	67	3.7	0	0	0	0	1,762	358	2,120	92.2
(14,643)	(8,750)	(87.3)	(804)	(8.0)	(3)	(319)	(104)	(40)	(12,079)	(3,338)	(15,417)	(87.8)
1,558	798	77.8	172	16.8	0	0	3	53	911	419	1,330	66.4
39	27	93.1	1	3.4	0	0	1	0	46	16	62	95.8

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即日採卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
え	(胆振地区)	社 台	社 台	尾 22	尾 21	尾 43	0	21	(%) 95.5	0	尾 1	尾
		白 老	白 老	111	117	228	0	58	52.3	2	51	17
		敷 生	敷 生	291	210	501	0	157	54.0	24	110	27
		(胆振地区計)		(1,845)	(1,689)	(3,534)	(0)	(368)	(19.9)	(260)	(1,217)	(586)
り	(噴火湾地区)	長 流	長 流	82	83	165	0	10	12.2	0	72	82
		貫 気 別	貫 気 別	120	85	205	0	67	55.8	1	52	39
		礼 文 華	礼 文 華	25	45	70	0	20	80.0	0	5	7
		長 万 部	長 万 部	2,541	1,422	3,963	0	1,196	47.1	1,100	245	307
		国 縫	国 縫	116	142	258	0	42	36.2	0	74	97
		遊 楽 部	遊楽部第1	13,148	9,807	22,955	2	10,310	78.4	2,638	198	122
			遊楽部第2	13,780	13,091	26,871	0	5,752	41.7	7,493	535	442
			(小計)	26,928	22,898	49,826	2	16,062	59.6	10,131	733	564
		落 部	落 部	1,590	2,261	3,851	0	204	12.8	10	1,376	863
		鳥 崎	鳥 崎	2,088	1,198	3,286	0	1,809	86.7	156	123	123
も		尾 白 内	尾 白 内	2,214	1,261	3,475	0	1,981	89.5	83	150	108
		(噴火湾地区計)		(35,704)	(29,395)	(65,099)	(2)	(21,391)	(59.9)	(11,481)	(2,830)	(2,190)
以 西	(以南区)	鹿 部	鹿 部	3	4	7	0	0	0.0	0	3	4
		常 路	常 路	182	142	324	0	0	0.0	0	182	142
		磯 谷	磯 谷	60	44	104	0	31	51.7	0	29	28
		大 船	大 船	1,579	1,011	2,590	0	543	34.3	0	1,036	827
		矢 尻	矢 尻	120	74	194	0	0	0.0	2	118	71
		尻 岸 内	尻 岸 内	4,829	5,089	9,918	0	4,374	90.6	320	135	99
		原 木	原 木	303	316	619	0	21	6.9	73	209	132
		汐 泊	汐 泊	4,801	5,559	10,360	0	3,029	63.1	606	1,166	507
		松 倉	松 倉	83	116	199	0	48	57.3	22	13	0
		大 野	大 野	267	364	631	0	37	13.9	116	114	19
		戸 切 地	戸 切 地	2,194	1,810	4,004	0	248	11.3	468	1,478	256
		茂 辺 地	茂 辺 地	9,192	12,598	21,790	0	7,859	85.5	1,333	0	0
		大 当 別	大 当 別	188	290	478	0	76	40.4	10	102	56
		亀 川	亀 川	1,127	1,170	2,297	0	9	0.8	70	1,048	787
知 内	知 内	7,832	6,075	13,907	3	1,350	17.2	570	5,909	2,233		

数	蓄 養 ♀ 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率
	催 熱	催 熱 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				♀	♂	計	
					調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟				
計												
尾 1	0	(%) 0.0	1	(%) 100.0	0	0	0	0	尾 21	尾 7	尾 28	(%) 95.5
68	40	78.4	5	9.8	0	0	2	4	98	35	133	88.3
137	70	63.6	16	14.5	0	0	10	14	227	61	288	78.0
(1,803)	(935)	(76.8)	(195)	(16.0)	(0)	(0)	(16)	(71)	(1,303)	(538)	(1,841)	(70.6)
154	72	100.0	0	0.0	0	0	0	0	82	46	128	100.0
91	51	98.1	0	0.0	0	0	1	0	118	85	203	98.3
12	5	100.0	0	0.0	0	0	0	0	25	45	70	100.0
552	245	100.0	0	0.0	0	0	0	0	1,441	480	1,921	56.7
171	74	100.0	0	0.0	0	0	0	0	116	49	165	100.0
320	198	100.0	0	0.0	0	0	0	0	10,508	4,754	15,262	79.9
977	532	99.4	1	0.2	0	0	0	2	6,284	3,260	9,544	45.6
1,297	730	99.6	1	0.1	0	0	0	2	16,792	8,014	24,806	62.4
2,239	1,357	98.6	14	1.0	0	0	0	5	1,561	567	2,128	98.2
246	110	89.4	2	1.6	0	1	10	0	1,919	803	2,722	91.9
258	130	86.7	5	3.3	1	0	14	0	2,111	888	2,999	95.3
(5,020)	(2,774)	(98.0)	(22)	(0.8)	(1)	(1)	(25)	(7)	(24,165)	(10,977)	(35,142)	(67.7)
7	3	100.0	0	0.0	0	0	0	0	3	4	7	100.0
324	176	96.7	3	1.6	0	0	0	3	179	134	313	98.4
57	29	100.0	0	0.0	0	0	0	0	60	32	92	100.0
1,863	1,014	97.9	21	2.0	0	0	1	0	1,557	747	2,304	98.6
189	113	95.8	5	4.2	0	0	0	0	113	64	177	94.2
234	135	100.0	0	0.0	0	0	0	0	4,509	2,532	7,041	93.4
341	166	79.4	14	6.7	0	0	24	5	187	115	302	61.7
1,673	1,143	98.0	23	2.0	0	0	0	0	4,172	1,353	5,525	86.9
13	13	100.0	0	0.0	0	0	0	0	61	0	61	73.5
133	105	92.1	0	0.0	0	0	9	0	142	43	185	53.2
1,734	1,258	85.1	136	9.2	0	0	60	24	1,506	363	1,869	68.6
0	0		0		0	0	0	0	7,859	4,261	12,120	85.5
158	95	93.1	1	1.0	0	6	0	0	171	87	258	91.0
1,835	1,043	99.5	3	0.3	0	0	2	0	1,052	779	1,831	93.3
8,142	5,492	92.9	74	1.3	0	152	80	111	6,842	2,762	9,604	87.3

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳				蓄 養	
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
えりも以西	(道南)	福 島	福 島	尾 1,896	尾 2,542	尾 4,438	0	952	(%) 50.2	147	尾 797	尾 292
		(道南地区計)		(34,656)	(37,204)	(71,860)	(3)	(18,577)	(53.6)	(3,737)	(12,339)	(5,453)
	海 区 計		本 年 度	85,968	82,306	168,274	5	43,665	50.8	15,892	26,406	12,852
			前 年 度	90,122	92,320	182,442	58	55,863	62.0	10,125	79,939	13,135

全 道 計	本 年 度	689,213	820,751	1,509,964	200	111,679	16.2	25,743	551,591	150,854
	前 年 度	712,159	773,261	1,485,420	164	212,780	29.8	16,854	482,361	166,603

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率
	催 熟	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				♀	♂	計	
計	尾	(%)	尾	(%)	調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟	尾	尾	尾	(%)
1,089	727	91.2	19	2.4	0	0	27	24	1,679	661	2,340	88.6
(17,792)	(11,512)	(92.3)	(299)	(2.4)	(0)	(158)	(203)	(167)	(30,092)	(13,937)	(44,029)	(86.8)
39,258	23,971	90.8	1,320	5.0	4	478	348	285	67,639	28,790	96,429	78.7
93,074	21,701	27.1	1,663	2.1	2	11	417	185	77,564	33,802	111,366	86.1

702,444	483,536	87.7	50,298	9.1	7	12,506	3,264	1,980	595,236	185,628	780,864	86.4
648,964	445,951	92.5	26,014	5.4	15	6,660	1,826	1,881	658,729	224,157	882,886	92.5

第2表 昭和56年度さくらす親魚蓄養成績

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 記 録			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
オ ホ 1 ツ ク	東 部	岩 尾 別	岩 尾 別	尾 4	尾 0	尾 4	0	0	(%) 0.0	0	尾 4	尾 0
		遠 音 別	遠 音 別	57	3	60	0	0	0.0	0	57	3
		糠 真 布	糠 真 布	4	2	6	0	0	0.0	0	4	2
		斜 里	斜 里	2,235	230	2,465	0	0	0.0	0	2,235	230
		宇 遠 別	宇 遠 別	4	2	6	0	0	0.0	0	4	2
		止 別	止 別	567	150	717	0	0	0.0	0	567	150
		(東 部 計)		(2,871)	(387)	(3,258)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(2,871)	(387)
	中 部	渚 滑	渚 滑	12	6	18	0	0	0.0	0	12	6
		興 部	興 部	3	26	29	0	0	0.0	0	3	7
		幌 内	幌 内	3	2	5	0	0	0.0	0	3	2
		(中 部 計)		(18)	(34)	(52)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(18)	(15)
	西 部	徳 志 別	徳 志 別	309	51	360	0	0	0.0	32	277	50
		北見幌別	北見幌別	123	36	159	0	0	0.0	3	120	31
		猿 払	猿 払	0	0	0	0	0		0	0	0
		鬼 志 別	鬼 志 別	0	0	0	0	0		0	0	0
		(西 部 計)		(432)	(87)	(519)	(0)	(0)	(0.0)	(35)	(397)	(81)
	海 区 計		本 年 度	3,321	508	3,829	0	0	0.0	35	3,286	483
			前 年 度	1,039	877	1,916	0	0	0.0	1	1,038	874
日 本	(北 部)	増 幌	増 幌	0	0	0	0	0		0	0	0
		遠 別	遠 別	0	0	0	0	0		0	0	0
		小平薬	小平薬	0	0	0	0	0		0	0	0
		信 砂	信 砂	103	105	208	0	0	0.0	0	103	105
		箸 別	箸 別	0	0	0	0	0		0	0	0
		暑 寒 別	暑 寒 別	51	37	88	0	0	0.0	0	51	27
		(北 部 計)		(154)	(142)	(296)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(154)	(132)
	(中 部)	石 狩 西 越	石 狩 西 越	0	0	0	0	0		0	0	0
		(中 部 計)		(0)	(0)	(0)		(0)		(0)	(0)	(0)
	(南 部)	古 宇	古 宇	7	3	10	0	1	14.3	1	5	2
		尻 別	名 駒	494	166	660	0	75	15.2	9	410	145
		朱 太	朱 太	4	0	4	0	0		0	4	0
		見 市	見 市	45	17	62	0	0		33	12	6

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 総 使 用 率	
	催 熱	催 熱 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				母	公	計		
					調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟					
計	尾 4	0	(%) 0.0	0	(%) 0.0	0	3	1	0	尾 0	尾 0	尾 0	(%) 0.0
60	3	5.3	0	0.0	0	54	0	0	0	3	2	5	5.3
6	0	0.0	1	0.0	0	3	0	0	0	0	0	0	0.0
2,465	106	4.7	375	16.8	0	1,754	0	0	0	106	46	152	4.7
6	4	100.0	0	0.0	0	0	0	0	0	4	2	6	100.0
717	82	14.5	236	41.6	0	249	0	0	0	82	20	102	14.5
(3,258)	(195)	(6.8)	(612)	(21.3)	(0)	(2,063)	(1)	(0)	(0)	(195)	(70)	(265)	(6.8)
18	2	20.0	10	80.0	0	0	0	0	0	2	4	6	20.0
10	0	0.0	3	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
5	2	66.7	1	23.3	0	0	0	0	0	2	2	4	66.7
(33)	(4)	(22.2)	(14)	(77.8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(6)	(10)	(22.2)
327	85	30.7	191	69.0	0	0	1	0	0	85	29	114	27.5
151	88	73.3	6	5.0	0	26	0	0	0	88	25	113	71.5
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
(478)	(173)	(43.3)	(197)	(49.6)	(0)	(26)	(1)	(0)	(0)	(173)	(54)	(227)	(40.0)
3,769	372	11.3	823	25.0	0	2,089	2	0	0	372	130	502	11.2
1,912	606	58.3	405	39.0	0	27	0	0	0	606	236	842	58.3
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
208	51	49.5	52	50.5	0	0	0	0	0	51	55	106	49.5
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
88	19	37.3	32	62.7	0	0	0	0	0	19	12	31	37.3
(296)	(70)	(45.5)	(84)	(54.5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(70)	(67)	(137)	(45.5)
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
(0)	(0)		(0)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
7	3	60.0	2	40.0	0	0	0	0	0	4	1	5	57.1
555	377	92.0	16	3.9	1	1	0	15	0	452	99	551	91.5
4	4	100.0	0	0.0	0	0	0	0	0	4	0	4	100.0
18	3	25.0	9	75.0	0	0	0	0	0	3	4	7	6.7

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 記 蓄 養 中 以 内			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
日 本	(南 部)	突 符	突 符	尾 0	尾 2	尾 2	0	0	(%)	0	尾 0	尾 0
		大 鴨 津	大 鴨 津	0	0	0	0	0		0	0	0
		小 鴨 津	小 鴨 津	※185 (保護水面のため遡上数確認後放流)								
		茂 草	茂 草	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(南 部 計)		(550)	(188)	(738)	(0)	(76)	(138)	(43)	(431)	(153)
本 海 区	計	本 年 度		704	330	1,034	0	76	10.8	43	585	285
		前 年 度		1,613	891	2,504	0	691	42.8	7	915	778
根 室	(標津地区)	伊 茶 仁	伊 茶 仁	6	4	10	0	0	0.0	0	6	4
		標 津	標 津	162	46	208	0	0	0.0	0	162	46
		(標津地区計)		(168)	(50)	(218)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(168)	(50)
	(南 部)	当 幌	当 幌	47	30	77	0	0	0.0	0	47	30
		春 別	春 別	9	3	12	0	0	0.0	0	9	3
		宋 丹	宋 丹	2	0	2	0	0	0.0	0	2	0
		西 別	西 別	7	2	9	0	0	0.0	0	7	2
		矢 白 別	矢 白 別	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		風 蓮	風 蓮	26	3	29	0	0	0.0	0	26	3
		別 当 賀	別 当 賀	14	6	20	0	0	0.0	0	14	6
		(南 部 計)		(105)	(44)	(149)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(105)	(44)
本 海 区	計	本 年 度		273	94	367	0	0	0.0	0	273	94
		前 年 度		1,057	324	1,381	0	18	1.7	6	1,033	322
え り も 以 西	(日高地区)	仁 雁 別	仁 雁 別	0	0	0	0	0		0	0	0
		(日高地区計)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		(0)	(0)	(0)
	(胆振地区)	白 老	白 老	0	0	0	0	0		0	0	0
		敷 生	敷 生	14	10	24	0	0		0	14	10
		(胆振地区計)		(14)	(10)	(24)	(0)	(0)		(0)	(14)	(10)
	(道南地区)	知 内	知 内	0	0	0	0	0		0	0	0
		福 島	福 島	11	1	12	0	0	0.0	0	11	1
(道南地区計)			(11)	(1)	(12)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(11)	(1)	
西 海 区	計	本 年 度		25	11	36	0	0	0.0	0	25	1
		前 年 度		124	7	131	0	0	0.0	0	124	7
え り も 東	海 区 計	本 年 度		0	0	0						
		前 年 度		24	8	22	0	0	0.0	0	24	8
全 道 計			本 年 度	4,323	943	5,266	0	76	18	78	4,169	863
			前 年 度	3,857	2,107	5,964	0	709	18.4	3,119	3,119	1,989

数	養 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率	
	催 熟 率	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				♀	♂	計		
					調 査 試 験	逃 逸	老 魚	未 熟					
計	尾 0	0	(%)	0	(%)	0	0	0	0	尾 0	尾 0	尾 0	(%)
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
(584)	(387)	(89.8)	(27)	(6.3)	(1)	(1)	(0)	(15)	(463)	(104)	(567)	(84.2)	
870	457	78.1	111	19.0	1	1	0	15	533	171	704	75.7	
1,693	595	65.0	266	29.0	1	0	38	0	1,286	419	1,705	79.7	
10	0	0.0	6	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
208	58	35.8	104	64.2	0	0	0	0	58	13	71	35.8	
(218)	(58)	(34.5)	(110)	(65.5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(58)	(13)	(71)	(34.5)	
77	44	93.6	3	6.4	0	0	0	0	44	25	69	93.6	
12	8	88.9	1	11.1	0	0	0	0	8	2	10	88.9	
2	2	100.0	0	0.0	0	0	0	0	2	0	2	100.0	
9	5	71.4	2	28.6	0	0	0	0	5	1	6	71.4	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		
29	26	100.0	0	0.0	0	0	0	0	26	3	29	100.0	
20	13	92.9	1	7.1	0	0	0	0	13	6	19	92.9	
(149)	(98)	(93.3)	(7)	(6.7)	(0)	(0)	(0)	(0)	(98)	(37)	(135)	(93.3)	
367	156	57.1	117	42.9	0	0	0	0	156	50	206	57.1	
1,355	990	95.8	43	4.2	0	0	0	0	1,008	298	1,306	95.4	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		
(0)	(0)		(0)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		
24	0	0.0	12	85.7	2	0	0	0	0	0	0		
(24)	(0)		(12)	(85.7)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		
12	11		0		0	0	0	0	11	1	12	100.0	
(12)	(11)	(100.0)	(0)		(0)	(0)	(0)	(0)	(11)	(1)	(12)	(100.0)	
26	11	44.0	12	48.0	2	0	0	0	11	1	12	44.0	
131	124	100.0	0	0.0	0	0	0	0	124	7	131	100.0	
32	24	100.0	0	0	0	0	0	0	24	8	32	100.0	
5,032	996	23.9	1,063	25.5	3	2	15	2,090	1,072	352	1,424	24.8	
5,108	2,339	75.0	714	22.9	1	38	0	27	3,048	968	4,016	79.0	

※ 小鴨津の捕獲数は合計数には含まず

第3表 昭和56年度からふとます親魚蓄養成績

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養			
			♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂	
							使用 尾数	使用 率				
オ ホ ツ ク	東 部	ル シ ヤ	尾 1,675	尾 1,413	尾 3,088	0	0	(%) 0.0	0	尾 1,675	尾 1,321	
		岩 尾 別	5,530	4,733	10,263	0	0	0.0	0	5,530	1,263	
		遠 音 別	1,597	1,423	3,020	0	0	0.0	0	1,597	1,423	
		奥 藥 別	4,295	3,545	7,840	0	132	3.1	0	4,163	0	
		斜 里	9,745	9,765	19,510	0	175	1.8	0	9,570	2,000	
		宇 遠 別	218	154	372	0	0	0.0	0	218	117	
		止 別	2,978	2,446	5,424	0	75	2.5	0	2,903	0	
		藻 琴	1,120	746	1,866	0	0	0.0	0	1,120	661	
		網 走	5,469	6,396	11,865	0	0	0.0	47	5,422	2,171	
			西 網 走	14	9	23	0	0	0.0	14	0	0
			(小 計)	5,483	6,405	11,888	0	0	0.0	61	5,422	2,171
			能 取 湖	1,317	1,871	3,188	0	0	0.0	562	755	0
	中 部	(東 部 計)	(33,958)	(32,501)	(66,459)	(0)	(382)	(1.0)	(623)	(32,953)	(8,956)	
		常 呂	14,683	16,430	31,113	0	235	1.6	156	14,292	1,450	
		佐呂間別	307	180	487	0	0	0.0	0	307	180	
		湧 別	10,034	10,603	20,637	0	1,120	11.2	49	8,865	2,271	
		藻 べ つ	2,818	2,769	5,587	0	0	0.0	0	2,818	1,506	
		渚 滑	3,359	3,025	6,384	0	3	0.1	0	3,356	1,915	
		興 部	1,641	1,629	3,270	0	4	0.0	10	1,627	1,022	
		雄 武	2,632	3,604	6,236	0	0	0.0	131	2,501	465	
	西 部	幌 内	6,117	8,130	14,247	0	315	5.1	283	5,519	2,454	
		(中 部 計)	(41,591)	(46,370)	(87,961)	(0)	(1,677)	(4.0)	(629)	(39,285)	(11,263)	
		德 志 別	5,402	5,760	11,162	0	19	0.4	0	5,383	1,023	
		北見幌別	1,843	1,461	3,304	0	0	0.0	3	1,840	379	
		頓 別	1,570	1,684	3,254	0	28	1.8	34	1,508	610	
		猿 払	246	146	392	0	0	0.0	8	238	83	
		鬼 志 別	97	75	172	0	0	0.0	5	92	38	
		知 来 別	298	163	461	0	0	0.0	7	291	96	
部	下苗太路	7	10	17	0	0	0.0	0	7	10		
	(西 部 計)	(9,463)	(9,299)	(18,762)	(0)	(47)	(0.5)	(57)	(9,359)	(2,239)		

数	蓄 養 ♀ 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率
	催 熟 熱	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他							
計									調 査 試 験	老 魚	未 熟	逃 逸
尾	尾	(%)		(%)					尾	尾	尾	(%)
2,996	1,669	99.6	6	0.4	0	0	0	0	1,669	439	2,108	99.6
6,793	5,493	99.3	28	0.5	0	0	0	9	5,493	941	6,434	99.3
3,020	1,597	100.0	0	0.0	0	0	0	0	1,597	303	1,900	100.0
4,163	4,116	98.9	47	1.1	0	0	0	0	4,248	0	4,248	98.9
11,570	9,384	98.1	186	1.9	0	0	0	0	9,559	1,913	11,472	98.1
335	218	100.0	0	0.0	0	0	0	0	218	117	335	100.0
2,903	2,847	98.1	56	1.9	0	0	0	0	2,922	0	2,922	98.2
1,781	830	74.1	139	12.4	0	0	0	151	830	312	1,142	74.1
7,593	5,268	97.2	154	2.8	0	0	0	0	5,268	2,125	7,393	96.3
0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0.0
7,593	5,268	97.2	154	2.8	0	0	0	0	5,268	2,125	7,393	96.1
755	663	87.8	92	12.2	0	0	0	0	663	0	663	50.3
(41,909)	(32,085)	(97.4)	(708)	(2.1)	(0)	(0)	(0)	(160)	(32,467)	(6,150)	(38,617)	(95.6)
15,742	12,513	87.6	1,779	12.4	0	0	0	0	12,748	1,436	14,184	86.8
487	199	64.8	87	28.3	0	0	18	3	199	95	294	64.8
11,136	8,321	93.9	544	6.1	0	0	0	0	9,441	2,524	11,965	94.1
4,324	2,818	100.0	0	0.0	0	0	0	0	2,818	1,122	3,940	100.0
5,271	3,356	100.0	0	0.0	0	0	0	0	3,359	1,415	4,774	100.0
2,649	1,188	73.0	419	25.8	0	20	0	0	1,192	690	1,882	73.3
2,966	1,972	78.8	462	18.5	0	18	49	0	1,972	336	2,308	74.9
7,973	4,370	79.2	942	17.1	0	75	132	0	4,685	1,456	6,141	76.6
(50,548)	(34,737)	(88.4)	(4,233)	(10.8)	(0)	(113)	(199)	(3)	(36,414)	(9,074)	(45,488)	(87.6)
6,406	3,225	59.9	2,153	40.0	0	0	5	0	3,244	576	3,820	60.1
2,219	1,735	94.3	101	5.5	0	4	0	0	1,735	365	2,100	94.1
2,118	1,441	95.6	58	3.8	0	9	0	0	1,469	966	2,285	93.6
321	162	68.1	66	30.7	3	7	0	0	162	52	214	65.9
130	74	80.4	18	19.6	0	0	0	0	74	25	99	76.3
387	193	66.3	98	33.7	0	0	0	0	193	71	264	64.8
17	3	42.9	4	57.1	0	0	0	0	3	1	4	42.9
(11,598)	(6,833)	(73.0)	(2,498)	(26.7)	(3)	(20)	(5)	(0)	(6,880)	(1,856)	(8,736)	(72.7)

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養		
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
オホーツク	海 区 計		本 年 度	尾 85,012	尾 88,170	尾 173,182	0	2,106	(%) 2.5	1,309	尾 81,597	尾 224,58
			前 年 度	26,387	28,971	55,358	1	27	0.1	622	25,737	6,928
日 本	北 部	増 幌	増 幌	3	1	4	0	0	0.0	1	2	1
		大 沢	大 沢	71	80	151	0	0	0.0	0	71	80
		天 塩	中 川	11	12	23	0	0	0.0	0	11	3
		遠 別	遠 別	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		築 別	築 別	3	0	3	0	0	0.0	3	0	0
		風 連 別	風 連 別	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		古 丹 別	古 丹 別	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		羽 幌	羽 幌	2	1	3	0	0	0.0	2	0	0
		小平藁	小平藁	2	2	4	0	0	0.0	0	2	2
		信 砂	信 砂	2	3	5	0	0	0.0	0	2	3
	暑 寒 別	暑 寒 別	0	0	0	0	0		0	0	0	
	海 区 計	本 年 度	94	99	193	0	0	0.0	6	88	89	
		前 年 度	30	67	97	0	0	0.0	1	29	54	
根 室	白 地 区	ル サ	ル サ	85	92	177	0	0	0.0	0	85	92
		サシルイ	サシルイ	262	273	535	0	0	0.0	0	262	230
		知 徒 来	知 徒 来	8	9	17	0	0	0.0	0	8	9
		羅 白	羅 白	383	297	680	0	0	0.0	0	383	297
		ポノ春刈古丹	ポノ春刈古丹	7	9	16	0	0	0.0	0	7	9
		春刈古丹	春刈古丹	42	46	88	0	0	0.0	0	42	46
		松 法	松 法	4	2	6	0	0	0.0	0	4	2
		陸 志 別	陸 志 別	91	101	192	0	0	0.0	0	91	101
		植 別	植 別	31	0	31	0	0	0.0	0	31	0
	(羅白地区計)			(913)	(829)	(1,742)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(913)	(829)
	(標 津 地 区)	元崎無異	元崎無異	9	8	17	0	0	0.0	0	9	4
		崎 無 異	崎 無 異	17	27	44	0	0	0.0	0	17	6
		薫 別	薫 別	125	107	232	0	0	0.0	0	125	82
忠 類		忠 類	1,473	1,661	3,134	0	0	0.0	0	1,473	632	
古 多 糠		古 多 糠	13	2	15	0	0	0.0	0	13	2	
伊 茶 仁		伊 茶 仁	1,590	1,297	2,887	0	0	0.0	0	1,590	1,297	

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 総 使 用 率
	催 熟	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				母	父	計	
計					調 査 試 験	老 魚	未 熟	逃 逸				
尾	尾	(%)	尾	(%)	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	(%)
104,055	73,655	90.3	7,439	9.1	3	133	204	163	75,761	17,080	92,841	89.1
32,665	22,752	88.4	1,814	7.0	1	2	78	512	22,779	5,165	27,944	84.9
3	1	50.0	1	50.0	0	0	0	0	1	0	1	33.3
151	9	12.7	33	46.5	0	29	0	0	9	6	15	12.7
14	9	81.8	2	18.2	0	0	0	0	9	3	12	81.8
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
4	0	0.0	2	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
5	0	0.0	1	50.0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
0	0		0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
177	19	21.6	39	44.3	0	30	0	0	19	9	28	20.2
83	21	72.4	2	6.9	0	6	0	0	21	18	39	70.0
177	38	44.7	42	49.4	0	4	1	0	38	12	50	44.7
492	122	46.6	122	46.6	0	13	5	0	122	38	160	46.6
17	4	50.0	4	50.0	0	0	0	0	4	2	6	50.0
680	209	54.6	149	38.9	0	16	9	0	209	58	267	54.6
16	3	42.9	4	57.1	0	0	0	0	3	1	4	42.9
88	15	35.7	27	64.3	0	0	0	0	15	6	21	35.7
6	2	50.0	2	50.0	0	0	0	0	2	1	3	50.0
192	40	44.0	46	50.5	0	4	1	0	40	12	52	44.0
31	6	19.4	25	80.6	0	0	0	0	6	0	6	19.4
(1,742)	(439)	(48.1)	(421)	(46.1)	(0)	(37)	(16)	(0)	(439)	(130)	(569)	(48.2)
13	0	0.0	9	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
23	15	88.2	2	11.8	0	0	0	0	15	0	15	88.2
207	125	100.0	0	0.0	0	0	0	0	125	49	174	100.0
2,105	891	60.5	582	39.5	0	0	0	0	891	438	1,329	60.5
15	10	76.9	3	23.1	0	0	0	0	10	1	11	76.9
2887	1,337	84.1	253	15.9	0	0	0	0	1,337	623	1,960	84.1

海 区		水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 記 録				蓄 養	
				♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
								使用 尾数	使用 率			
根 室	(標準地区)	標 津	標 津	尾 2,138	尾 1,166	尾 3,304	0	0	(%) 0.0	25	尾 2,113	尾 720
		茶 志 骨	茶 志 骨	15	9	24	0	0	0.0	0	15	9
		(標準地区計)		(5,380)	(4,277)	(9,657)	(0)	(0)	(0.0)	(25)	(5,355)	(2,752)
	(南部)	当 幌	当 幌	195	198	393	0	0	0.0	0	195	198
		春 別	春 別	160	186	346	0	0	0.0	0	160	137
		床 丹	床 丹	339	388	727	0	0	0.0	0	339	299
		西 別	西 別	239	273	512	0	8	3.3	0	231	198
		矢 白 別	矢 白 別	11	4	15	0	0	0.0	0	11	4
		風 蓮	風 蓮	397	333	730	0	0	0.0	0	397	248
		別 当 賀	別 当 賀	885	882	1,767	0	0	0.0	0	885	514
		(南部計)		(2,226)	(2,264)	(4,490)	(0)	(8)	(0.4)	(0)	(2,218)	(1,598)
	海 区 計	本 年 度	8,519	7,370	15,889	0	8	0.1	25	8,486	5,179	
		前 年 度	6,542	5,248	11,790	0	75	1.1	28	6,439	4,311	
えりも 以東	(釧路)	釧 路	釧 路	1,875	1,894	3,769	0	0	0.0	140	1,735	698
		(釧路地区計)		(1,875)	(1,894)	(3,769)	(0)	(0)	(0.0)	(140)	(1,735)	(698)
	(十勝・広尾地区)	豊 似	豊 似	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		楽 古	楽 古	21	21	42	0	0	0.0	0	21	21
		広 尾	広 尾	87	59	146	0	0	0.0	0	87	58
		猿 留	猿 留	8	12	20	0	0	0.0	0	8	11
		(十勝・広尾地区)		(116)	(92)	(208)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(116)	(90)
海 区 計	本 年 度	1,991	1,986	3,977	0	0	0.0	140	1,851	788		
	前 年 度	59	45	104	0	0	0.0	0	59	45		
えりも 以西	(日高地区)	歌 別	歌 別	12	11	23	0	0	0.0	0	12	9
		アベヤキ	アベヤキ	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		仁 雁 別	仁 雁 別	125	234	359	0	0	0.0	2	123	49
		幌 満	幌 満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
		様 似	様 似	8	9	17	0	0	0.0	0	8	9
		日高幌別	日高幌別	10	9	19	0	10	100.0	0	0	0
		静 内	静 内	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
	海 区 計	本 年 度	155	263	418	0	10	6.5	2	143	67	
		前 年 度	163	170	333	0	0	0.0	13	150	244	
全 道 計			本 年 度	95,771	97,888	193,659	0	2,124	2.2	1,482	92,165	28,581
			前 年 度	33,181	34,501	67,682	1	102	0.3	664	32,414	11,457

数	蓄 養 ♀ 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率
	催 熱	催 熱 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				♀	♂	計	
					調 査 試 験	老 魚	未 熟	逃 逸				
計												
尾 2833	1,670	(%) 79.0	443	(%) 21.0	0	0	0	0	尾 1,670	尾 598	尾 2,268	(%) 78.1
24	14	93.3	1	6.7	0	0	0	0	14	7	21	93.3
(8,107)	(4,062)	(75.9)	(1,293)	(24.1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4,062)	(1,716)	(5,778)	(75.5)
393	195	100.0	0	0.0	0	0	0	0	195	175	370	100.0
297	149	93.1	11	6.9	0	0	0	0	149	75	224	93.1
638	324	95.6	15	4.4	0	0	0	0	324	278	602	95.6
429	200	86.6	26	11.3	0	5	0	0	208	102	310	87.0
15	11	100.0	0	0.0	0	0	0	0	11	4	15	100.0
645	392	98.7	5	1.3	0	0	0	0	392	240	632	98.7
1,399	741	83.7	144	16.3	0	0	0	0	741	428	1,169	83.7
(3,816)	(2,012)	(90.7)	(201)	(9.1)	(0)	(5)	(0)	(0)	(2,020)	(1,302)	(3,322)	(90.7)
13,665	6,513	76.7	1,915	22.6	0	42	16	0	6,521	3,148	9,669	76.5
10,750	5,732	89.0	695	10.8	0	4	8	0	5,807	2,733	8,540	88.8
2433	1,485	85.6	222	12.8	0	28	0	0	1,485	409	1,894	79.2
(2,433)	(1,485)	(85.6)	(222)	(12.8)	(0)	(28)	(0)	(0)	(1,485)	(409)	(1,894)	(79.2)
0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0.0
42	20	95.2	1	4.8	0	0	0	0	20	15	35	95.2
145	68	78.2	12	13.8	0	5	2	0	68	40	108	78.2
19	2	25.0	6	75.0	0	0	0	0	2	3	5	25.0
(206)	(90)	(77.6)	(19)	(16.4)	(0)	(5)	(2)	(0)	(90)	(58)	(148)	(77.6)
2639	1,575	85.1	241	13.0	0	33	2	0	1,575	467	2,042	79.1
104	55	93.2	4	6.8	0	0	0	0	55	45	100	93.2
21	12	100.0	0	0.0	0	0	0	0	12	7	19	100.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
172	114	91.2	5	4.0	0	0	4	0	114	12	126	91.2
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
17	0	0.0	8	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	10	9	19	100.0
0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
210	126	88.1	13	9.1	0	0	4	0	136	28	164	87.7
394	67	44.7	82	54.7	1	0	0	0	67	18	85	41.1
120,746	81,888	88.8	9,647	10.5	3	238	226	163	84,012	20,732	104,744	87.7
43871	28,627	88.3	3,175	9.8	2	12	86	512	28,729	7,979	36,708	86.6

第4表 昭和56年度ひめす親魚蓄養成績

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳 ♀ 以 内			蓄 養		
			♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
							使用 尾数	使用率			
日 本	支 笏 湖	ポロピナイ	尾 2,532	尾 3,581	尾 6,113			(%)		尾	尾
		湖 畔	12,231	9,848	22,079						
		(計)	(14,763)	(13,429)	(28,192)	(50)	(0)	(0.0)	(1,306)	(13,407)	(1,623)
合 計		本 年 度	14,763	13,429	28,192	50	0	0.0	1,306	13,407	1,623
		前 年 度	8,051	25,026	33,077	151	592	7.5	77	7,231	1,285

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 魚 総 使 用 率
	催 熟	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				母 魚	♂ 魚	計	
					調 査 試 験	老 魚	未 熟	逃 逸				
計	尾	(%)	尾	(%)					尾	尾	尾	(%)
(15,030)	(9,249)	(69.0)	(3,735)	(28.0)	(117)	(19)	(287)	(0)	(9,249)	(1,645)	(10,894)	(62.6)
15,030	9,249	69.0	3,735	28.0	117	19	287	0	9,249	1,645	10,894	62.6
8,516	7,017	97.0	62	0.9	0	36	116	0	7,609	1,182	8,791	94.5

第5表 昭和56年度へにぎ親魚蓄養成績

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養		
			♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
							使用 尾数	使用 率			
根 室	西 別	西 別	尾 3	尾 5	尾 8	0	0	(%) 0.0	0	尾 3	尾 5
えりも 以西	敷 生	敷 生	23	0	23	0	0	0.0	0	23	0
合 計		本 年 度	26	5	31	0	0	0.0	0	26	5
		前 年 度	8	2	10	0	0	0.0	0	8	2

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			♀ 総 使 用 率	
	催 熟	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他				♀	♂	計		
					調 査 試 験	老 魚	未 熟	逃 逸					
計	尾 8	2	(%) 66.7	1	(%) 33.3	0	0	0	0	尾 2	尾 2	尾 4	(%) 66.7
23	1	4.3	20	87.0	2	0	0	0	1	0	1	4.3	
31	3	11.5	21	80.8	2	0	0	0	3	2	5	11.5	
10	4	50.0	4	50.0	0	0	0	0	4	2	6	50.0	

第6表 昭和56年度ぎんざ親魚蓄養成績

海 区	水 系	捕 獲 採 卵 場	捕 獲 数			蓄 養 以 外 の 訳			蓄 養		
			♀	♂	計	試 験 控 除	即 日 採 卵		蓄 養 不 能	♀	♂
							使用 尾数	使用 率			
オホーツク	幌 内	幌 内	尾 3	尾 1	尾 4	0	1	(%) 33.3	1	尾 1	尾 1
根 室	伊 茶 仁	伊 茶 仁	3	2	5	0	0	0.0	0	3	2
合 計		本 年 度	6	3	9	0	1	16.7	1	4	3
		前 年 度	0	11	11	0	0		0	0	0

数	蓄 養 母 親 魚 内 訳								総 使 用 親 魚 数			母 総 使 用 率	
	催 熟	催 熟 率	斃 死	斃 死 率	そ の 他								
					調 査 試 験	老 魚	未 熟	逃 逸	母	♂	計		
計	尾 2	1	(%) 100.0	0	(%) 0.0	0	0	0	0	尾 2	尾 1	尾 3	(%) 66.7
5	2	66.7	1	33.3	0	0	0	0	2	1	3	66.7	
7	3	50.0	1	16.7	0	0	0	0	4	2	6	66.7	
0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		

§ 12 べにざけ生産事業

昭和56年度の当該事業は西別川へのべにざけ回帰親魚（10尾）から7千粒の種卵確保がなされ、支笏湖ひめすの移入卵と併せて実施された。

1. 事業対象卵

（国産べにざけ）

昭和55年8月1日から10月31日まで10尾の親魚を捕獲し蓄養中のべに死魚等を除いた4尾の♀親魚より7千粒の種卵を確保した。

水 系	収容場	捕 獲 数			使用親魚数			採 卵 数 (収容卵数)	♀親魚 使用率	平 均 採 卵 数	実施期間 月/日～月/日
		♀	♂	計	♀	♂	計				
西別川	虹別事業場	尾 8	尾 2	尾 10	尾 4	尾 2	尾 6	粒 7,000	% 50.0	粒 1,750	8.1～ 10.31

（支笏湖産ひめす）

支笏湖産ひめす発眼卵129千粒を虹別事業場に移入した。

供 給 地	受 給 地	移 殖 月 日	移 籍 卵 数	死 卵 数	移 殖 卵 数
支笏湖事業場	虹別事業場	56. 1. 7	172千粒	43千粒	129千粒

2. 稚魚の飼育経過

（国産べにざけ）

収容卵数7千粒より6千尾の稚魚を生産し56年3月1日より飼育を開始した。

年 月 日	飼 育 数	体 長	体 重	給 餌 量	水 量	備 考
56. 3. 1	尾 6,000	cm	gr	Kg	ℓ/min	
3. 31	5,800	3.03	0.17	No.1-C 0.2		2間槽1本
4. 30	3,800	4.1	0.45	" 1.0		"
5. 31	3,780	5.3	1.20	" 1.2		"
6. 30	3,720	6.05	1.98	No.3-C 6.0		"
7. 31	3,200	7.9	4.07	" 7.47	650	7月22日屋外円形池へ収容替（計量算定） （全数脂鰭切除標識）
8. 31	3,180	8.93	6.99	No.3-C } No.4-C }	1,100	
9. 30	3,171	—	—	—	1,100	支笏湖産ひめすと混養飼育

（支笏湖ひめす）

収容卵数129千粒より125千尾の稚魚を生産し56年3月1日から飼育を開始した。

年 月 日	飼 育 数	体 長	体 重	給 餌 量	水 量	備 考
56. 3. 1	尾 125,000	cm	gr	Kg	ℓ/min	
3. 21	124,200	2.39	0.08	No.1-C 48		
4. 30	124,100	3.70	0.40	" 150		
5. 31	124,000	5.0	0.90	" 20.0		
6. 30	122,000	5.62	1.43	No.3-C 630		
7. 31	76,980	7.44	3.82	" 186.0	650	7月22日屋外円形池へ収容替（全数計量算定の結果不明魚45,020尾）
8. 31	76,940	8.63	6.21	No.3-C } No.4-C }	196.34	1,100
9. 30	{ 76,831 ※3,171	9.06	7.23	No.4-C 280.0		1,100
10. 31	{ 76,788 ※3,165	9.29	8.07	" 240.0		1,100
11. 30	{ 76,744 ※3,163	10.35	10.94	" 180.0		1,100
12. 31	{ 76,762 ※3,160	11.01	11.74	" 124.0		1,100
57. 1. 31	{ 76,755 ※3,158	12.03	12.24	" 139.5		1,100
2. 28	{ 76,749 ※3,156	13.02	13.12	" 140.0		2,143
3. 31	{ 76,744 ※3,155	15.12	18.07	" 368.0		2,143
4. 30	{ 76,694 ※3,145	14.56	*22.57	" 474.0		2,143
5. 23	{ 76,664 ※3,140	13.60	23.70	No.4-C } No.5-P }	45.00	2,143

3. 放流概況

本年度は下記のとおり 5 月 2 3 日に全数構内べにぎけ試験池（屋外円形池）より自然放流した。

放 流 月 日	昭和 5 7 年 5 月 2 3 日		
放 流 河 川	西 別 川		
放 流 場 所	構内べにぎけ試験池（屋外円形池）		
放 流 数	7 0, 8 0 9 尾 { 支笏湖産 76,664 尾 西別川産 3,145 尾		
放 流 魚 体	F.L 15.8~11.1 cm 平均 13.6 cm B.W 40.7~ 7.5 gr 平均 23.7 gr		

なお、放流時に成長と降海型（銀毛幼魚）の出現率との関係を把握するため出現状況を調査した結果、総放流数のうち 4 5.0 % に当る約 36,000 尾が降海型（スマルト）であると思われた。（中間型 2 5 %、降封型 3 0 %）

又、西別川産については全数脂鰭切除標識を付して放流した。この他、昭和 5 6 年度は支笏湖産ひめます当才魚 4 3 9, 0 0 0 尾（B.W 4.4 8 gr F.L 7.9 4 cm）を 5 7 年 6 月 1 5 日に自然放流した。

4. 昭和 5 6 年度べにぎけふ化放流成績

（1 年飼育群）

58,250 尾

支 場	事業場	収 容 数 (A)	死卵数	ふ 出 数 (B)	ふ出率 B/A ×100	放 流 数 (C)	放 流 期 間	備 考	
								C/B×100	C/A×100
根 室	虹 別	千粒 136	千粒 5	千尾 131	% 96.3	千尾 79.8	5/23	% 96.3	% 58.7
前 年 度		117	17	100	85.5	90.7	5/25	97.0	77.8

（当 才 魚）

58,654 尾

支 場	事業場	収 容 数 (A)	死卵数	ふ 出 数 (B)	ふ出率 B/A ×100	放 流 数 (C)	放 流 期 間	備 考
	虹 別	千粒	千粒	千粒	%	千粒		※
根 室	（支笏湖産ひめます）	697	47	650	93.3	439	57. 6. 15	※ 8 万尾を 1 年越冬群として 西別川産べにぎけ 2 千尾と 共に現在飼育中である。

§ 13 さくらます資源拡大再生産事業

1. 幼魚の放流

本年度は 5 5 年 1 月より飼育してきた「尻別'79」（1 9 ケ月飼育）を対象に選別を実施し親魚候補 1, 9 0 0 尾を残し全数千歳川に放流した。

又、別枠研究（マリンランティング計画）用として 5 5 年 5 月より敷生事業場で飼育していた群のうち降海型（銀毛化幼魚）を尻別川支流目名川へ陸封型を敷生川支流飛生川へそれぞれ輸送放流した。

(1) 放流対象魚 「尻別'79」（1 9 ケ月飼育）

選別月日 5 6 年 6 月 1 2 日

放流内訳

放 流 河 川	放 流 数	放 流 月 日	備 考
千 歳 川	1,311 尾	56. 7. 3	陸封型脂鰭マーキング

親魚候補

降海型幼魚のうち再生産用種苗（池中養成用）として 1, 9 0 0 尾を確保し継続飼育中である。

(2) マリンランティング計画放流内訳

放 流 河 川	放 流 数	放 流 月 日	備 考
尻 別 川	10,000 尾	56. 4. 27	降海型 (銀毛化幼魚)
支流目名川	25,700	4. 30	
	27,000	5. 1	
	10,000	5. 6	
	(72,700)		
敷 生 川 支流飛生川	27,245	56. 5. 11	陸封型

2. 採 卵

本年度は「千石'78」より 3 0 6, 6 0 0 粒を採卵したがこれらの成績は次のとおりである。

(1) 使用親魚

親 魚	飼 育 期 間	平 均 B W	平 均 F L
千石'78	3 4 ケ月	289.1 gr	28.39 cm

2) 採卵成績

採卵月日	使用親魚数			採卵数	平均採卵数	平均BW	平均FL
	♀	♂	計				
	尾	尾	尾	粒	粒	gr	cm
56. 8. 28	8 (5)	5	13 (10)	2,400	480	275.0	27.61
9. 7	129 (88)	24	153 (112)	51,200	582	—	28.21
9. 11	100 (81)	19	119 (100)	44,800	553	—	28.34
9. 17	109 (102)	15	124 (117)	58,800	576	296.4	28.59
9. 21	204 (184)	28	232 (212)	96,700	526	266.5	28.03
9. 25	78 (76)	17	95 (93)	36,200	476	310.3	29.43
10. 2	52 (42)	9	61 (51)	16,500	393	240.0	27.07
合 計	680 (578)	117	797 (695)	306,600	530	289.1	28.39

註 1. 、 は左のうち完熟尾数

2. 平均採卵数は完熟親魚使用による1尾当たり

3 「千石'78」のふ化成績について

「千石'78」から採卵された306,600粒のふ化成績は次のとおりであるが、これからふ出した176,200尾は尻別川産（移入卵）9,000尾と混養し「千歳'81」として56年12月20日に飼育開始された。

採卵親魚	採卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	飼育開始尾数	平均体重	備考
	粒	粒	尾	%	尾	gr	
千石'78	306,600	130,400	176,200	57.5	} 185,200	0.10	池中養成産 尻別川産
尻別'81	10,000	1,000	9,000	90.0			

4 「千石'78」は前記の如く8月28日から10月2日まで7回に亘り1,058尾を対象に選別、採卵を実施し、そのうち成熟雌578尾を採卵に供した。残りの未成熟魚183尾は魚体の損耗が著るしく又、成熟度台からみても採卵不可能と判断されたので10月2日に全数取揚げ不用雄とともに埋没処理した。

これまでのふ化・飼育成績は次のとおりである。但し採卵成績は2項-(2)のとおりである。

イ) 対象種卵のふ化成績

採卵親魚	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	飼育開始尾数
	粒	粒	尾	%	尾
千石'75	70,900	40,410	30,490	43.0	} 105,000
西 越	122,600	21,200	101,400	82.7	

ロ) 飼育成績

年月日	斃死・取揚げ尾数	調査尾数	飼育現在数	1尾平均体重	備考
	尾	尾	尾	gr	
54. 1. 8	(2,000)		105,000	0.14	
54. 3. 31			103,000	0.84	
	(74,724)				
55. 3. 31			28,276	15.36	
55. 6. 12		<放流>			
		千歳川 24,712			
	(1,029)				
56. 3. 31			2,535	169.6	
8. 28	成熟魚採卵				
{	(578)				
10. 2					
10. 2	未熟魚採卵不能なため全数取揚げ飼育終了				

3. 各年級群の飼育管理

区 分	千石'78	尻別'79	千石'80	※ 敷 生	※ 尻別'80	千歳'81
項 目						
飼 育 期 間	56. 5. 6 4 ~ 10 1 ~ 2	56. 5. 7 4 ~ 3 1 ~ 31	56. 5. 7 4 ~ 3 1 ~ 31	56. 5. 6 4 ~ 5 1 ~ 7	56. 5. 7 8 ~ 3 4 ~ 31	56. 5. 7 12 ~ 3 20 ~ 31
年度当初飼育尾数 (尾)	2,535	7,772	54,151	110,668	245,000	185,200
〃 1尾当たり体重 (gr)	169.6	267.8	1.10	14.52	2.80	0.10
年度末飼育尾数 (尾)	—	1,275	9,053	—	39,650	113,336
〃 1尾当たり体重 (尾)	—	125.18	21.62	放流時 Smolt 26.0 ~ 28.0 Parr 11.0	15.43	1.03
斃死・不明尾数 (尾)	—	—	45,098	—	205,350	71,864
歩 留 (%)	—	—	16.7	—	16.2	61.2
使 用 餌 料	P-4	P-3, P-4 P-5	C-1, C-2 P-2, P-3	C-1, P-2	C-1, C-2	C-2 (粉末)
摘 要	採卵のため全数取揚げ	<放流> 千歳川 1,311尾 (魚病発生)	(魚病発生)	<放流> 尻別川支流目 名川72,700尾 敷生川支流飛 生川27,245尾	56. 8. 4 ~ 8. 6 尻別事業場より 稚魚移入 (千歳事業場)	(魚病発生)

※別枠研究（マリンランティング計画）の一環として1年飼育により、銀毛で放流するものである。

§14 稚魚飼育事業

昭和56年度稚魚飼育事業は、さけ・さくらます・からふとます・ひめます・ぎんざけの5魚種を対象に実施し、総給餌放流数は1,052,058千尾で、総放流数に対する飼育放流率は88.8%と前年度を若干下廻った。計画達成率では総数で96.8%とほぼ計画どおりであったが、魚種別にみると、さけ100.6%、さくらます9.8%、からふとます69.8%、ひめます111.0%と特にさくらますが低い値となった。

〔さけ〕

本年度は全道113ヶ所（うち道4ヶ所、仮設収容施設含む民間77ヶ所）において、1022,105千尾を対象に飼育し、飼育中の減耗を除く976,018千尾が飼育生産され、歩留りも95.5%と良好な成績であった。

このうち、輸送放流中等による減耗を差引いた976,016千尾が給餌放流され、飼育放流率は90.4%であった。

又、本年も2ヶ所以上の事業場あるいは収容場に跨り11,015千尾が再飼育された。

〔さくらます〕

本年度は根室・天塩・渡島の3支場管内12ヶ所（うち道1ヶ所、民間5ヶ所）で1,562千尾を対象に飼育し、飼育中の減耗を除く1,304千尾が生産され、このうち海牧調査用と長期飼育試験用を除いた984千尾が給餌放流された。

総放流数に対する飼育放流率は76.0%であった。

〔からふとます〕

本年度は渡島支場を除く5支場管内17ヶ所（うち道2ヶ所、民間7ヶ所）において75,878千尾を対象に飼育し、飼育中の減耗を除いた73,961千尾が生産され、歩留り97.5%と良好な成績であった。

このうち、輸送放流中の減耗を除いた73,943千尾が給餌放流され、飼育放流率は72.0%であった。

〔ひめます〕

本年度も千歳支場管内支笏湖事業場において、敷生川そ上べにざけ生産稚魚3千尾を含む1,131千尾を飼育し、飼育中の減耗を除いた1,120千尾が生産された。

〔ぎんざけ〕

本年度、伊茶仁川への回帰親魚から生産された稚魚5千尾を根室支場管内伊茶仁事業場において全数飼育を実施した。

第1表 昭和56年度稚魚飼育計画及び実績表

魚種 支場	さ　　け				さ　く　ら　ま　す				か　ら　ふ	
	実施事 業場数	計　画　数	放　流　数	飼　育 放流率	実施事 業場数	計　画　数	放流数	飼　育 放流率	実施事 業場数	計　画　数
北　　見	16 (8)	千尾 195,500	千尾 173,701 202,953	% 85.6	— —	千尾 1,400	千尾 0 311	% 0.0	7 (3)	千尾 69,200
根　　室	23 (15)	199,000	207,490 209,890	98.9	4 (1)	2,400	149 149	100.0	4 (2)	21,700
十　　勝	16 (9)	240,700	230,039 255,152	90.2					1 (0)	1,100
天　　塩	10 (5)	84,400	83,199 90,380	92.1	4 (2)	1,530	241 241	100.0	3 (2)	10,700
千　　歳	15 (12)	104,700	111,219 125,220	88.8		550			2 (2)	2,300
渡　　島	33 (28)	145,700	170,368 196,298	86.8	4 (3)	4,120	594 594	100.0	— —	1,000
計	113 (77)	970,000	976,016 1,079,893	90.4	12 (6)	10,000	984 1,295	76.0	17 (9)	106,000

と ま す		ひめます・ぎんざけ				合 計			
放 流 数	飼 育 放流率	実施事 業場数	計 画 数	放 流 数	飼 育 放流率	実施事 業場数	計 画 数	放 流 数	飼 育 放流率
千尾 51,800 74,638	% 69.4		千尾	千尾	%	23 (11)	千尾 266,100	千尾 225,501 277,902	% 81.1
10,133 10,763	94.1	1		5 5	100.0	31 (18)	223,100	217,777 220,807	98.6
2,000 4,578	43.7					17 (9)	241,800	232,039 259,730	89.3
9,857 11,931	82.6					17 (9)	96,630	93,297 102,552	91.0
153 153	100.0	1	1,000	1,110 1,110	100.0	18 (14)	108,550	112,482 126,483	88.9
0 640	0.0					37 (31)	150,820	170,962 197,532	86.5
73,943 102,703	72.0	2	1,000	1,115 1,115	100.0	143 (92)	1,087,000	1,052,058 1,185,006	88.8

- 注 1. 実施事業場数の欄（ ）内数字は道、民間（仮施設含む）個所数
2. （ ）内数字は上段の数に含んでいる。
3. 放流数の欄 上段……飼育放流数
下段……総放流数
4. 飼育放流数と飼育生産量との差は輸送放流中の減耗等による。（飼育放流には再飼育数を含んでいない。）

第2表 昭和56年度さけ稚魚飼育事業

支 場	事業場 (収容場)	餌料		給餌		飼育量		浮上魚体		斃死	飼育
		給餌量	種類	期間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾数	尾数
北 見	岩尾別	Kg 280	乾	月/日~月/日 4.11~ 5.15	35	千尾 1,300	Kg 364	cm 3.20	g 0.28	千尾 13	千尾 1,287
	※(遠音別)	900	〃	4.28~ 5.23	26	2,000	720	3.40	0.36	20	1,980
	斜里	6,450	〃	2.1~ 5.10	99	30,038	10,212.9	3.30	0.34	1,318	※(2,000) 26,720
	(来運)	2,234	〃	1.11~ 5.27	136	20,550	7,172	3.45	0.35	190	20,360
	藻琴	1,420	〃	3.22~ 5.18	58	9,901	3,405.9	3.00	0.34	171	9,730
	網走	1,510	〃	3.5~ 5.21	78	13,891	4,792.4	3.48	0.35	134	13,757
	(相生)	2,650	〃	3.1~ 4.28	59	17,394	5,635.7	3.64	0.32	320	17,074
	北見第2	400	〃	4.11~ 5.10	30	2,642	977.5	3.46	0.37	19	2,623
	(置戸)	2,100	〃	3.1~ 5.5	66	15,350	4,328.7	3.50	0.28	20	15,330
	(常呂)	500	〃	2.16~ 5.10	84	1,730	622.8	3.30	0.36	10	1,720
	湧別	1,990	〃	2.12~ 4.30	78	6,327	2,442.2	3.45	0.39	92	6,235
	見(湧別5線)	1,590	〃	2.16~ 5.10	84	18,855	6,146.7	3.30	0.33	94	18,761
	渚滑	2,500	〃	3.1~ 5.10	71	19,780	6,131.8	3.20	0.31	680	19,100
	(興部)	540	〃	2.20~ 5.14	84	4,090	1,267.9	3.20	0.31	50	4,040
	幌内	2,400	〃	1.20~ 5.14	109	8,985	2,515.8	3.30	0.28	104	8,881
	(幌内南)	2,955	〃	1.23~ 5.14	112	6,182	1,854.6	3.70	0.30	45	6,137

<生産魚体>上段：自然放流魚体

下段：輸送放流魚体 《 》道立ふ化場 ()民間収容場 < >仮施設

生産量	生産魚体			歩留	増重比	水温		P.H	水量	飼育面積	備考
	重量	体長	体重			低 ~ 高	平均				
Kg	cm	g	%			℃~℃	℃		ℓ/分	m²	
656.4	4.38	0.51	99.8	1.82		6.4~ 8.4	7.6	7.2	880	250.0	
1,603.8	4.67	0.81	99.0	2.25		—	—	7.2	900	144.0	※斜里より2,000再飼育
(720.0) 15,230.4	4.10 3.70	0.57 0.36	95.6	1.68 1.06		7.8~ 9.6	8.3	6.9	14,000	1,417.5	※遠音別へ2,000再飼育のため輸送
8,838.4	4.30 4.10	0.44 0.42	99.1	1.26 1.20		6.8~ 7.0	6.9	6.7	13,500	2,005.2	
4,902.3	4.23 4.50	0.49 0.60	98.3	1.44 1.76		6.2~ 9.4	7.6	6.6 } 7.0	300 } 1,500	613.0	
5,805.2	3.73 3.76	0.43 0.39	99.0	1.23 1.11		1.2~ 13.1	8.7	7.1 } 7.3	336 } 1,153	1,055.0	
8,537.0	4.14	0.50	98.2	1.56		3.5~ 6.7	5.9	—	2,500 } 6,000	1,768.0	
1,392.2	3.89 3.60	0.61 0.47	99.3	1.65 1.27		6.6~ 12.2	8.7	7.2	700	324.0	
6,637.9	4.06	0.43	99.9	1.54		4.7~ 7.3	6.0	—	1,000 } 2,800	1,160.8	
1,169.6	3.80	0.68	99.4	1.89		1.6~ 9.0	4.2	7.2	500	1,650.0	
4,364.5	4.17	0.70	98.5	1.79		3.6~ 7.7	6.8	—	1,300	1,890.0	
7,764.1	4.00 3.40	0.42 0.37	99.5	1.27 1.12		6.8~ 8.4	7.9	6.2	1,650 } 2,100	1,422.0	
8,786.0	3.70	0.46	96.6	1.48		7.2~ 8.8	8.0	6.8 } 7.0	3,200	1,088.0	
1,818.0	3.70	0.45	98.8	1.45		4.0~ 6.5	4.8	6.6 } 6.8	1,000	125.4	
4,778.3	4.20 4.40	0.60 0.50	98.8	2.14 1.79		4.4~ 5.9	5.0	6.8	600 } 3,700	141.6 } 307.8	
4,209.0	4.20 4.90	0.61 0.97	99.3	2.03 3.23		3.6~ 6.8	4.7	6.8	1,700	432.0	

支 場	事業場 (収容場)	餌料		給餌		飼育量		浮上魚体		斃死 尾数	飼育 尾数
		給餌量	種類	期間	日数	尾数	重量	体長	体重		
	北本年度	Kg		月/日~月/日		千尾	Kg	cm	g	千尾	千尾
	見前年度										
	(ルサ)	1,940	#	1.20~ 5.12	113	6,139	19,645	3.36	0.32	133	6,006
	(モセカルベツ)	3,620	#	2.18~ 5.26	98	8,107	26,447	3.24	0.33	440	* < 700 > 6,967
	* (サシルイ)	1,500	#	4.27~ 5.11	15	700	56,700	4.37	0.81	8	692
根	羅白	3,950	#	2.20~ 5.26	96	13,493	41,654	3.27	0.31	79	13,414
	(陸志別)	3,010	#	2.4~ 5.17	103	7,127	22,806	3.37	0.32	295	* < 1,600 > 5,232
	* < 植別 >	31	#	5.12~ 5.24	13	1,600	14,560	4.46	0.91	30	1,570
	(元崎無異)	1,800	#	1.19~ 4.23	95	2,932	8,796	3.30	0.30	10	2,922
	薫別	6,350	#	2.7~ 5.30	113	17,658	61,169	3.79	0.35	2,593	15,065
	(古多糠)	2,009	#	3.14~ 5.4	52	4,052	18,234	3.60	0.45	12	* < 1,505 > 2,535
	(忠類)	11,200	#	12.28~ 5.28	152	* 12,635	56,530	3.63	0.45	125	12,510
	伊茶仁	5,745	#	2.1~ 5.15	104	19,815	69,353	3.32	0.35	138	* < 1,504 > 18,173
室	根室	820	#	2.4~ 5.18	104	4,871	15,673	3.63	0.32	26	4,845
	中標津	6,000	#	2.21~ 5.15	84	24,658	85,113	3.39	0.35	111	24,547
	計根別	3,090	#	2.10~ 5.15	95	10,631	34,763	3.51	0.33	104	10,527
	< 当幌 >	2,000	#	2.10~ 4.30	80	7,884	26,175	3.52	0.33	77	7,807

生産量	生産魚体		歩留	増重比	水温		P.H	水量	飼育面積	備考
	重量	体長	体重		低 ~ 高	平均				
	Kg	cm	g	%	℃ ~ ℃	℃		ℓ/分	m²	
	< 720.0 > 86,493.1	—	0.51 0.47	98.2	1.55 1.42	—	—	—	15,652.7	* 再飼育分
	106,135.3	—	0.55	98.5	1.80	—	—	—	12,797.0	
	4,504.5	4.24	0.75	97.8	2.34	2.5~ 4.5	3.3	6.4 6.6	1,260	734.4
	< 567.0 > 5,385.7	4.26	0.78	94.6	2.36	6.6~ 8.0	7.1	6.6 6.8	2,800	1,082.0
	664.3	4.52	0.96	98.9	1.19	5.5~ 8.5	6.9	6.5 6.8	600	57.5
	9,870.3	4.22	0.74	99.4	2.39	2.7~ 10.1	6.4	6.8 7.0	6,660	1,037.7
	< 1,456.0 > 4,761.1	4.46	0.91	95.9	2.84	7.8~ 8.0	7.8	6.8	1,600	519.0
	1,475.8	4.48	0.94	98.1	1.03	6.5~ 10.7	—	—	3,000 4,000	315.0
	2,600.6	4.60	0.89	99.7	2.97	5.7~ 8.5	7.1	—	2,400	242.6
	13,159.3	4.79	0.87	85.3	2.49	4.8~ 12.6	7.0 8.6	7.2 7.3	10,314 11,314	2,102.5
	< 1,354.5 > 2,382.9	4.63	0.93	99.7	2.07	4.0~ 8.7	6.4	—	2,400	182.5
	17,696.0	5.30	1.41	99.0	3.13	4.3~ 14.0	—	—	4,000 5,000	836.9
	< 1,218.2 > 14,189.2	4.48	0.78	99.3	2.23	1.7~ 11.1	6.5 7.2	7.0	21,800	2,549.3
	2,669.2	4.32	0.55	99.5	1.71	2.0~ 15.8	6.9	7.1 7.2	1,600 2,000	407.3
	13,238.3	4.13	0.54	99.5	1.54	3.7~ 10.0	5.4 6.7	7.1 7.2	13,600	1,232.0
	6,168.8	4.27	0.59	99.0	1.79	5.7~ 10.0	7.4	6.8	2,800	516.0
	39,737	4.16	0.51	99.0	1.53	4.3~ 3.3	5.8	7.2	4,000	388.8

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死	飼育
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重	尾数	尾 数
根	(床 丹)	Kg 500	乾	月/日~月/日 3.10~ 4.30	52	千尾 3,008	Kg 932.5	cm 3.30	g 0.31	千尾 4	千尾 3,004
	虹 別	20,915	"	1.16~ 5.15	120	50,519	16,166.2	3.43	0.32	2,816	47,703
	(矢 白 別)	981	"	2.15~ 5. 2	77	23,97	6,951	3.28	0.29	188	2,209
	浜 中	2,500	"	3.20~ 5.30	72	7,958	2,228.2	3.39	0.28	85	7,873
	浜 中 第 2	1,750	"	4. 1~ 5.24	54	80,27	2,408.1	3.41	0.30	81	7,946
	(穂 香)	150	"	2.26~ 5.19	83	427	149.5	3.77	0.35	9	418
	(灯 台)	450	"	4.10~ 5.28	49	14,19	439.9	3.20	0.31	49	1,370
	(温 根 元)	750	"	3.25~ 5.15	52	3,330	999.0	3.10	0.30	225	3,105
	室 (ホロニタイ)	460	"	4.15~ 5.31	47	10,93	327.9	3.19	0.30	43	1,050
	本 年 度	81,521	"	12.28~ 5.31	—	220,480	75,005.2	—	0.33	7,681	※<5,309> 207,490
十	前 年 度	54,253.5	"	2. 1~ 6.18	—	215,347	78,984.3	—	0.34	4,252	※ 211,095
	(幌 戸)	1,200	"	5.13~ 6. 8	27	5,981	2,332.6	3.90	0.39	473	5,508
	知 安 別	2,400	"	12.20~ 4.23	125	11,446	3,606.1	3.60	0.32	708	10,738
	知 安 別 第 2	1,000	"	4.10~ 5.31	52	4,900	1,568.0	3.60	0.32	882	4,018
	釧 路	7,500	"	2.15~ 5. 5	80	42,180	14,341.2	3.80	0.34	628	41,552
	勝 鶴 居	800	"	3.24~ 4.30	38	5,200	1,716.0	3.60	0.33	200	5,000
勝	(庶 路)	700	"	4.20~ 5.20	31	5,739	2,123.4	3.30	0.37	56	5,683

生産量	生産魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水量	飼育面積	備 考
	重 量	体長	体 重		低 ~ 高	平均				
Kg	cm	g	%		℃~℃	℃		ℓ/分	m²	
1,261.7	4.00	0.42	99.9	1.35	4. 0~ 8. 0	5.7	6.8	1,500	150.0	
39,765.5	4.59	0.83	94.4	2.59	7. 7~10. 2	8.7	7.2 } 7.3	4,400	4,039.0	
1,425.7	4.26	0.65	92.2	2.24	4. 2~ 8. 8	8.1	7.3	300 } 350	175.8	
4,837.2	4.26	0.61	98.9	2.18	4. 1~12. 7	7.3	7.0	2,700	589.0	
4,536.7	4.13	0.57	99.0	1.90	3. 0~11. 5	6.7 } 7.7	6.7	4,000	424.0	
263.9	4.31	0.63	97.9	1.80	6. 8~ 7. 5	7.0 } 7.3	—	70	39.1	
794.6	4.24	0.58	96.5	1.87	5. 0~15. 0	6.5	7.0	1,800	96.0	
1,800.9	4.24	0.58	93.2	1.93	6. 5~ 8. 6	7.0	6.8	1,670	187.0	
724.5	4.41	0.69	96.1	2.30	0. 5~15. 5	—	—	350	72.0	
<4,595.7> 158,150.4	—	0.76	96.5	2.30	0. 5~15. 8	—	—	—	17,975.4	※再飼育分
144,876.0	—	0.69	98.0	1.83	0. 2~11. 6	—	—	—	17,173.4	※再飼育3,710千尾を含む
3,343.0	4.10	0.61	92.1	1.56	7. 2~13. 9	10.1	6.8	300 } 500	626.2	
5,962.3	3.90	0.52	93.8	1.63	2. 8~ 9. 8	5.1	7.2	2,000 } 3,000	243.9	
2,089.4	4.00	0.52	82.0	1.63	5. 2~13. 0	7.0	—	1,500	540.0	
24,131.7	4.20	0.58	98.5	1.71	6. 7~ 9. 7	8.2	7.0 } 7.2	8,000	4,800.0	
2,300.0	4.10	0.46	96.2	1.39	5. 6~ 7. 5	6.6	7.0 } 7.3	1,500	500.0	
2,671.0	4.00	0.47	99.0	1.27	4. 0~ 8. 5	5.0	7.2	1,000	436.0	

支 事 業 場 場 (収 容 場)		餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃 死 尾 数	飼 育 尾 数
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重		
十 幕	(音 別)	Kg 2,300	乾	月/日~月/日 2.20~ 5.10	80	千尾 12,900	Kg 5,062.2	cm 3.60	g 0.39	千尾 169	千尾 12,731
	(浦 幌)	360	"	4.10~ 5.27	48	3,177	1,747.4	3.80	0.55	27	3,150
	別	7,300	"	1.27~ 5. 5	99	35,625	14,250.0	3.80	0.40	2,000	33,625
	札 内	11,300	"	1. 4~ 4.30	117	40,238	15,692.8	3.40	0.39	127	40,111
	十 勝	6,590	"	3. 1~ 6.30	122	19,522	7,027.9	3.60	0.36	15	19,507
	(利 別)	190	"	2.25~ 4.20	55	1,243	509.6	3.70	0.41	25	1,218
	(更 別)	2,850	"	1.228~ 4.13	107	6,683	2,673.2	3.60	0.40	13	6,670
	大 樹	1,550	"	1.22~ 5.17	116	6,781	2,299.4	3.40	0.34	24	6,757
	(更 生)	1,400	"	1.25~ 5.11	107	9,107	3,096.4	3.40	0.34	26	9,081
	(小 紋 別)	1,600	"	1.25~ 4.18	84	5,749	2,069.6	3.40	0.36	31	5,718
	勝 (広 尾)	2,482	"	2.23~ 5. 9	76	18,987	6,265.7	3.70	0.37	15	18,972
	本 年 度	51,522	"	1.220~ 6.30	—	235,458	86,381.5	—	0.37	5,419	230,039
天 塩	前 年 度	49,030	"	1.222~ 5.31	—	237,661	80,914.5	—	0.34	3,007	234,654
	徳 志 別	5,200	"	2. 1~ 4.30	89	15,721	4,716.3	3.47	0.30	32	15,689
	歌 登	1,480	"	2.15~ 5.20	95	11,032	3,651.6	3.59	0.33	122	10,910
	頓 別	2,250	"	2. 1~ 4.28	87	5,790	1,787.2	3.20	0.31	43	5,747
天 塩	(鬼 志 別)	120	"	4.15~ 5.12	28	2,356	861.0	—	0.37	156	2,200

生産量	生産魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水量	飼育面積	備 考
	重 量	体長	体重		低 ~ 高	平均				
Kg	cm	g	%		℃~℃	℃		ℓ/分	m²	
7,285.0	4.30	0.57	98.7	1.46	6. 4~ 7. 4	7.0	6.8	1,800	900.0	
2,245.5	4.20	0.71	99.2	1.29	4. 5~ 10. 0	7.2	6.9	400	259.5	
10,485.5	4.40	0.61	94.4	1.53	2. 7~ 10. 7	6.2	6.8 7.4	2,500 10,000	4,557.4	
30,396.0	4.60	0.94	99.7	2.41	5. 6~ 11. 9	7.8	6.5 6.8	16,000	3,400.0	
13,706.4	4.20	0.70	99.9	1.94	2. 1~ 14. 0	7.9	6.4	3,000 6,000	1,942.0	
777.3	4.40	0.64	98.0	1.56	5. 2~ 9. 7	7.4	7.0	200 400	99.0	
6,437.4	4.70	0.97	99.8	2.43	4. 1~ 10. 8	6.0	6.3	3,000	704.0	
4,293.6	4.00	0.64	99.6	1.88	4. 1~ 8. 7	5.9	6.2 6.5	1,000 1,300	432.0	
5,027.4	4.10	0.55	99.7	1.62	—	4.8	6.2	2,200	482.0	
4,352.0	4.70	0.76	99.5	2.11	—	5.7	6.3	1,300 2,000	338.0	
9,780.0	4.10	0.52	99.8	1.41	4. 7~ 7. 5	6.5	6.5	3,000	1,500.0	
145,283.5	—	0.63	97.7	1.70	2. 1~ 13. 0	—	—	—	21,760.0	
151,959.5	—	0.65	98.7	1.91	2. 0~ 13. 8	—	—	—	20,909.5	
9,139.9	4.27	0.58	99.8	1.93	4. 0~ 5. 8	4.8	6.5	4,800	2,586.9	
4,910.8	3.89	0.45	98.9	1.36	2. 0~ 5. 1	3.1	5.8	3,200	549.3	
3,969.2	3.90	0.69	99.3	2.23	7. 7~ 9. 6	8.1	6.5	1,250 1,600	783.0	
1,100.0	—	0.50	93.4	1.35	7. 0~ 8. 3	—	—	1,000	450.0	※宗谷より406 再飼育(后6減)

支 場	事業場 (収容場)	餌料給			餌飼育量			浮上魚体		斃死 尾数	飼育 尾数
		給餌量	種類	期間	日数	尾数	重量	体長	体重		
天	《宗谷》	Kg 1,331	乾	月/日~月/日 2.25~ 5.18	83	千尾 5,456	Kg 1,473.1	cm —	g 0.27	千尾 260	※<406> 4,790
	(東利尻)	1,332.3	#	2.8~ 5.11	93	3,430	1,269.1	2.30	0.37	30	3,400
	中川	500	#	1.18~ 4.16	89	5,147	1,647.0	3.32	0.32	287	4,860
	天塩	3,410	#	1.18~ 4.15	88	9,816	3,337.4	3.53	0.34	1,636	8,180
	(信砂)	110	#	5.7~ 5.30	23	2,700	540.0	—	0.20	100	2,600
	《増毛》	7,372	#	1.26~ 6.10	136	25,060	7,016.8	—	0.28	237	24,823
	塩本年度	23,105.3	#	1.18~ 6.10	—	86,508	26,299.5	—	0.30	2,903	※<40> 83,199
	前年度	16,630	#	1.19~ 6.30	—	67,320	19,583.2	—	0.29	3,671	36,649
千	(厚田)	700	#	3.15~ 4.30	45	1,362	408.6	3.50	0.30	42	1,320
	千歳	11,300	#	1.12~ 4.30	110	23,996	7,454.8	3.40	0.31	973	23,023
	(余市)	1,303	#	1.23~ 4.14	81	5,920	1,184.0	3.00	0.20	570	5,350
	(美国)	603.4	#	2.19~ 5.9	80	3,116	622.0	2.30	0.20	63	3,053
	(猿留)	1,600	#	1.3~ 5.27	145	6,620	1,980.0	2.70	0.30	613	6,007
	《えりも》	4,926	#	1.22~ 5.11	110	19,929	6,620.4	3.40	0.31	512	19,417
	(春別)	2,400	#	1.21~ 5.7	107	8,480	2,203.0	2.70	0.26	332	8,148
	(元浦河)	1,100	#	1.15~ 4.20	96	3,727	1,005.0	2.90	0.27	110	3,617
歳	静内	3,700	#	1.5~ 4.26	111	15,060	5,143.6	3.49	0.34	451	※<1,800> 12,809

生産量	生産魚体		歩留	増重比	水温		P.H	水量	飼育面積	備考
	重量	体長			低 ~ 高	平均				
Kg <179.0> 2,782.4	cm —	g 0.58	% 95.2	 2.15	℃~℃ 0.8~12.5	℃ —	 —	ℓ/分 500 ~ 900	m ² 261.5	※鬼志別へ406 再飼育のため輸送
2,958.0	488	0.87	99.1	2.35	5.8~ 6.4	6.0	6.8	2,000	621.5	
2,235.6	396	0.46	94.4	1.44	5.0~ 6.8	5.6	7.4	1,470	171.0	
6,216.8	490	0.76	83.3	2.24	3.0~ 9.1	6.8	6.6	2,000	493.6	
1,040.0	—	0.40	96.3	2.00	4.8~ 7.2	5.5	—	300 ~ 1,000	117.0	
14,551.9	—	0.59	99.1	2.11	3.0~ 9.5	5.8	6.8 ~ 8.6	800 ~ 3,000	800.0	
<179.0> 48,904.6	—	0.59	96.6	1.97	0.8~12.5	—	—	—	6,833.8	※再飼育分
36,275.1	—	0.57	94.5	2.10	1.6~10.3	—	—	—	3,417.6	
1,914.0	440	0.45	96.9	4.83	—	6.5	—	1,200	50.0	
19,631.5	470	0.85	95.9	2.74	6.2~ 9.1	7.6	6.6 ~ 7.0	8,000	754.0	
2,675.0	400	0.50	90.4	2.50	4.1~ 8.9	4.7	—	1,800	480.0	
1,786.0	370	0.58	98.0	2.90	0.1~ 7.8	5.1	6.9	1,787	222.0	
5,152.0	500	0.86	90.7	2.87	7.1~ 9.2	8.1	6.3	1,800	114.0	
11,488.0	410	0.59	97.4	1.90	4.0~ 8.0	5.7	—	5,000	460.0	
5,731.9	410	0.70	96.1	2.69	6.0~ 9.0	7.9	7.2	2,500	839.9	
2,583.0	410	0.71	97.0	2.63	7.0~10.0	8.0	7.2	2,700	265.4	
<1,224.0> 7,406.9	442	0.59	97.0	1.74	7.6~ 8.0	7.8	7.0	3,000 ~ 5,000	982.0	※新冠へ1,300 沙流へ 500 再飼育のため輸送

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃 死 尾 数	飼 育 尾 数
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重		
千	※ <新 冠>	Kg 140	乾	月/日~月/日 3.26~ 4. 4	10	千尾 1,300	Kg 884.0	cm 4.50	g 0.68	千尾 —	千尾 1,300
	<沙 流>	1,100	#	1.21~ 4.10	80	※ 4,042	1,544.0	3.50	0.38	335	3,707
	(鵺 川)	180	#	4.10~ 6. 2	53	2,231	646.0	3.30	0.29	537	1,694
	(白 老)	2,000	#	2.15~ 4.23	68	5,974	2,141.0	3.50	0.36	63	5,911
	敷 生	2,970	#	1.21~ 4.27	97	12,855	4,347.0	3.38	0.33	578	12,277
	(登 別)	1,200	#	1. 2~ 4.22	101	3,921	1,392.0	3.40	0.36	335	3,586
	歳 本 年 度	35,222.4	#	1. 3~ 6. 2	—	118,533	37,575.4	—	0.32	5,514	※<1,800> 111,219
前 年 度	40,576.5	#	12. 1~ 7.17	—	112,259	33,431.8	—	0.31	6,035	106,224	
渡	(神 恵 内)	1,368	#	1. 8~ 4.18	101	1,984	595.0	2.80	0.30	172	1,812
	(岩 内)	520	#	3. 1~ 4.25	56	3,868	1,044.0	3.30	0.27	83	3,785
	尻 別	530	#	2. 5~ 4.21	76	5,644	1,762.0	3.40	0.31	130	5,514
	(島 牧)	750	#	12.21~ 4.26	127	6,876	1,563.9	3.20	0.13	258	6,618
	利 別	2,113	#	1.11~ 3.31	80	6,089	2,192.0	3.70	0.36	35	6,054
	(熊 石)	480	#	2.11~ 4.16	65	3,637	873.0	3.10	0.24	21	3,616
	(突 符)	500	#	2.10~ 4.28	78	5,056	1,533.4	2.90	0.30	368	4,688
島	厚 沢 部	1,830	#	1.11~ 4.10	90	7,831	2,489.0	3.20	0.31	401	7,430
	(上 ノ 国)	1,040	#	1.14~ 4. 6	83	4,328	1,354.0	3.10	0.31	813	3,515

生 産 量	生 産 魚 体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水 量	飼 育 面 積	備 考
	重 量	体長	体 重		低 ~ 高	平均				
Kg	cm	g	%		℃~℃	℃		ℓ/分	m²	
1,014.0	5.20	0.78	100.0	1.15	—	—	—	2,200	200.0	※静内より 1,300 再飼育
2,554.0	4.50	0.69	91.7	1.82	7. 0~ 8. 8	7.9	7.0	—	287.0	※静内より 500 再飼育含む
834.9	3.80	0.49	75.9	1.69	5. 1~14. 8	1.1	6.8	1,000	216.0	
4,099.0	4.25	0.70	98.9	1.94	4. 8~ 9. 3	7.0	6.7	3,500	420.0	
7,037.0	4.04	0.56	95.5	1.62	3. 6~ 8. 9	6.9	6.8	7,500	1,016.0	
2,440.0	4.35	0.68	91.5	1.89	4. 2~ 9. 4	6.5	6.8	3,000	340.0	
<1,224.0> 76,347.2	—	0.69	95.3	2.16	0. 1~14. 8	—	—	—	6,646.3	※再飼育分
68,641.9	—	0.65	94.6	2.17	3. 0~15. 0	—	—	—	5,414.1	
2,174.4	4.00	1.20	91.3	4.00	5. 4~ 7. 8	6.6	6.8	700	148.5	
1,552.0	3.80	0.41	97.9	1.52	4. 0~14. 0	7.2	6.8 7.0	3,000	175.0	
2,026.0	3.70	0.37	97.7	1.19	3. 0~ 5. 7	4.6	6.8 7.0	1,600 2,900	306.0	
2,264.8	3.70	0.34	96.2	1.48	5. 1~ 8. 5	6.8	7.1	2,000	324.0	
6,940.2	5.20	0.15	99.4	3.19	3. 1~ 9. 1	6.1	7.2	1,400	330.0	
2,386.6	4.50	0.66	99.4	2.75	5. 2~ 9. 3	7.0	—	4,200	397.0	
2,490.5	3.60	0.53	92.7	1.77	0. 4~ 6. 5	3.7	6.7	3,400	268.5	
4,009.0	4.40	0.54	94.9	1.74	4. 0~ 0. 5	6.7	6.8	2,500	864.0	
1,709.0	4.70	0.49	81.2	1.58	4. 0~10. 0	7.4	6.8	4,900	394.0	

支 事 業 場 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃 死 尾 数	飼 育 尾 数
	給餌量	種 類	期 間	日 数	尾 数	重 量	体 長	体 重		
	Kg		月/日~月/日		千尾	Kg	cm	g	千尾	千尾
(奥 尻)	240	乾	1. 16~ 4. 5	80	1,050	273.0	3.10	0.26	105	945
(清 部)	1,000	"	2. 1~ 3.21	49	2,754	578.0	3.50	0.21	54	2,700
渡 (及 部)	1,423	"	1. 28~ 4.20	83	3,215	1,215.0	3.50	0.38	105	3,110
(気 仙)	1,598	"	1. 10~ 4.20	99	1,616	579.0	3.30	0.36	6	※<500> 1,110
(有 珠)	597	"	2. 5~ 4. 7	62	500	270.0	4.40	0.54	32	468
(虹 田)	230	"	3. 18~ 4.12	25	1,000	450.0	3.80	0.45	3	997
(貫 気 別)	1,363	"	1. 15~ 4. 6	70	4,143	1,367.0	3.50	0.33	84	4,059
(長 万 部)	480	"	1. 11~ 3.25	73	2,400	766.0	3.30	0.32	1,050	1,350
(国 縫)	61	"	2. 9~ 5. 9	90	372	122.8	3.20	0.33	7	365
八 雲	1,480	"	3. 5~ 5.15	71	10,931	3,621.0	3.70	0.33	231	※<1,000> 9,700
(森)	2,186	"	2. 8~ 5. 9	91	9,588	2,795.9	—	0.29	1,209	8,379
(尾 白 内)	1,954	"	1. 25~ 4.18	83	7,503	2,658.8	2.40	0.35	172	7,331
(鹿 部)	700	"	4. 1~ 5. 9	39	5,500	1,980.0	3.50	0.36	0	5,500
(大 船)	300	"	3. 11~ 5.18	69	2,068	703.1	3.20	0.34	18	2,050
島 (矢 尻)	480	"	1. 25~ 4.24	90	3,573	1,251.0	2.40	0.35	373	3,200
(尻 岸 内)	1,600	"	3. 22~ 5.25	64	18,814	7,525.6	3.40	0.40	2,125	16,689
<原 木>	—	"	—	—	2,167	—	—	—	217	1,950

生 産 量	生 産 魚 体		歩 留	増 重 比	水 温		P,H	水 量	飼 育 面 積	備 考
	重 量	体 長			低 ~ 高	平均				
	Kg	cm	g	%	℃~℃	℃		ℓ/分	m²	
652.0	4.40	0.69	90.0	2.65	7. 0~11. 0	8.7	—	240	38.2	
1,701.0	4.50	0.63	98.0	3.00	5. 2~10. 3	7.0	7.0	1,000	220.0	
2,370.0	4.40	0.76	96.7	2.00	7. 5~11. 5	8.5	6.7	2,000	300.8	
<270.0> 1,699.0	5.70	1.22	99.6	3.39	—	9.5	7.2	2,000	79.2	※有珠へ500 再飼育のため輸送
1,123.0	6.90	2.40	93.6	4.44	4. 5~14. 6	13.0	—	1,000	50.4	※気仙より500 再飼育(海中飼育用)
508.0	4.20	0.51	99.7	1.13	9. 0~10. 0	9.5	—	2,500	72.0	※八雲より1,000 再飼育(海中飼育用)
3,553.0	5.70	0.88	98.0	2.67	11. 3~11. 5	11.4	7.0	1,700	735.4	
1,404.0	4.90	1.04	56.3	3.25	9. 8~10. 5	10.0	—	600	207.0	
209.1	4.00	0.57	98.1	1.73	6. 6~ 7. 7	7.0	—	200	13.0	
<450.0> 4,700.0	3.98	0.48	97.9	1.45	6. 3~ 9. 1	6.8	7.6	1,200	630.0	※虹田へ1,000 再飼育のため輸送
5,226.7	—	0.62	87.4	2.14	4. 1~10. 5	6.9	6.9	960 4,000	800.0	
5,686.3	4.64	0.78	97.7	2.23	4. 5~ 9. 0	6.2	—	5,000	828.0	
2,530.0	4.70	0.46	100.0	1.28	3. 0~ 8. 0	5.5	7.3	900	407.4	
984.0	4.90	0.48	99.1	1.41	3. 6~14. 0	8.8	—	180	176.0	
2,560.0	4.90	0.80	89.6	2.29	7. 2~10. 5	8.9	7.2	1,900	215.8	
13,351.0	5.00	0.80	88.7	2.00	5. 7~ 7. 0	6.4	—	4,000	455.6	
—	—	—	90.0	—	—	—	—	—	—	

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死	飼育
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重	尾数	尾 数
渡	(汐 泊)	Kg 250	乾	月/日～月/日 1. 7～ 5.10	124	千尾 13,919	Kg 4,176.0	cm 3.00	g 0.30	千尾 38	千尾 13,881
	(上 磯)	2,000	#	2.15～ 4. 4	49	14,637	5,269.0	2.70	0.36	1,637	13,000
	(茂 辺 地)	300	#	3.26～ 4.20	24	5,000	1,750.0	3.50	0.35	200	4,800
	(当 別)	105	#	3.10～ 5.10	61	3,997	1,365.0	3.20	0.34	32	3,965
	(亀 川)	464	#	3.10～ 5.20	71	4,107	1,383.0	3.60	0.34	123	3,984
	知 内	4,200	#	1. 6～ 4.24	109	11,928	3,953.0	3.64	0.33	123	11,805
	(福 島)	1,810	#	1.25～ 4.19	85	6,016	1,860.0	3.20	0.31	50	5,966
島	本 年 度 (33,952)		#	1. 6～ 5.25	—	182,111 (59,318.5)	—	(0.33)	10,275	※<1,500> 170,336	
	前 年 度	23,680	#	1. 6～ 5.31	—	148,141	—	—	—	6,048	※ 142,093
全 道	本 年 度 (255,741.7)		#	12.20～ 6.30	—	1,022,105 (343,171.0)	—	(0.34)	35,072	※<11,015> 976,018	
	前 年 度	205,545	#	12. 1～ 7.17	—	977,758	—	—	—	26,045	※<6,997> 944,716

生産量	生産魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水量	飼育面積	備 考
	重量	体長			低 ～ 高	平均				
	Kg	cm	g	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m ²	
7,635.0	4.00	0.55	99.7	1.83	4. 5～ 9. 5	7.0	7.0	800	594.0	
11,060.0	4.90	0.85	88.8	2.36	6. 4～ 9. 5	7.9	—	5,000	788.0	
2,352.0	4.80	0.49	96.0	1.40	4. 8～ 6. 5	5.5	6.0	800	244.0	
1,912.0	3.56	0.48	99.2	1.41	3. 0～ 8. 0	5.7	—	800	191.6	
1,818.0	4.20	0.46	97.0	1.35	5. 0～10. 0	7.5	—	500	192.0	
8,516.0	4.60	0.72	99.0	2.18	8. 0～10. 1	9.0	6.1	8,000	874.8	
3,569.0	4.30	0.60	99.2	1.94	6. 8～ 9. 0	7.7	7.1	2,400	416.0	
<720.0> (110,671.6)	—	(0.66)	93.5	(2.00)	0. 4～14. 6	—	—	—	(11,736.2)	※再飼育分 () 原本分含まず
—	—	—	95.9	—	1. 1～15. 1	—	—	—	10,783.2	※再飼育分 3,287 千尾含 む
<7,438.7> (625,850.4)	—	(0.64)	95.5	(1.88)	0. 4～15. 8	—	—	—	(80,604.4)	※再飼育分 () 原本分含まず
—	—	—	97.3	—	—	—	—	—	70,494.8	※再飼育分

※再飼育とは2つの事業場又は収容場にまたがり飼育されたもの。

又、飼育生産量と給餌放流数(976,016 千尾)との差は輸送放流中の減耗(37 千尾)と海中飼育用のための陸上施設(虹田、有珠)での再飼育中の減耗数(35 千尾)による。

第3表 昭和56年度さくらます稚魚飼育事業

《 》道立ふ化場 ()民間収容場

支 場	事業場 (収容場)	餌料		給餌		飼育量		浮上魚体		斃死 尾数	飼育 尾数
		給餌量	種類	期間	日数	尾数	重量	体長	体重		
		Kg		月/日~月/日		千尾	Kg	cm	g	千尾	千尾
根	室	140	乾	1.12~5.24	133	138	22.6	2.83	0.16	8	130
	虹別	5	#	1.5~5.6	122	4	0.8	2.90	0.20	1	3
	(本別)	10	#	12.8~5.27	171	25	5.0	2.90	0.20	5	※20
	浜2	2.5	#	3.15~4.15	32	17	3.1	2.66	0.18	1	16
室	本年度	157.5	#	1.5~5.27	—	184	31.5	—	0.17	15	169
	前年度	320	#	1.11~5.19	—	1,130	179.7	—	0.16	35	1,095
天	徳志別	10	#	3.15~4.30	46	61	12.2	3.20	0.20	5	56
	歌登	20	#	2.10~5.20	100	70	11.7	3.02	0.17	3	67
	(信砂)	100	#	4.10~6.30	82	100	20.0	—	0.20	20	80
	《増毛》	249	#	12.8~5.26	170	39	7.8	—	0.20	1	38
塩	本年度	379	#	12.8~5.26	—	270	51.7	—	0.19	29	241
	前年度	1,461	#	2.1~7.9	—	378	78.3	—	0.21	69	309
渡	(神恵内)	8.6	#	12.20~4.18	120	11	3.3	2.60	0.30	1	10
	尻別	180	#	1.21~5.18	118	1,076	225.9	3.10	0.21	212	864
	(熊石)	0.4	#	1.20~4.7	56	3	0.7	2.50	0.22	—	3
	(福島)	—	#	2.15~4.22	66	18	3.2	2.90	0.18	1	17
島	本年度	—	#	12.20~5.18	—	1,108	233.1	—	0.21	214	894
	前年度	1,083	#	12.1~6.17	—	2,737	649.8	—	0.24	134	2,603
全	本年度	—	#	12.8~5.27	—	1,562	316.3	—	0.20	258	※1,304
	道前年度	3,527	#	12.1~7.9	—	4,798	1,029.5	—	0.21	251	4,547

生産量	生産魚体		歩留	増重比	水温		P.H	水量	飼育面積	備考
	重量	体長			低~高	平均				
	Kg	cm	g	%	℃~℃	℃		ℓ/分	m ²	
153.5	48.9	1.18	94.2	7.38	2.0~15.8	6.6	7.1 7.2	1,600 2,000	23.8	
6.8	6.20	2.20	75.0	11.00	8.9~9.2	9.0	7.3	30	1.0	
15.0	4.12	0.75	80.0	3.75	3.8~7.9	5.5	6.8	120	3.0	※試験のため長期飼育中
5.6	3.26	0.35	94.1	1.94	4.2~6.0	5.8	6.9	30	1.1	
180.9	—	1.07	91.8	6.29	2.0~15.8	—	—	—	28.9	
680.9	—	0.62	96.9	3.88	-0.9~14.0	—	—	—	559.6	
18.5	3.45	0.33	91.8	1.65	4.0~5.8	4.7	6.5	60	2.3	
24.3	3.60	0.37	95.7	2.18	2.0~5.1	3.2	5.8	—	3.1	
82.4	4.80	1.03	80.0	5.15	3.0~9.5	4.5	—	300 700	105.0	
172.9	—	4.55	97.4	22.75	—	—	—	—	50.0	
298.1	—	1.24	89.3	6.52	—	—	—	—	160.4	
670.3	—	2.17	81.7	10.33	2.1~14.0	—	—	—	—	
10.0	3.80	1.00	90.9	3.33	5.4~7.8	6.6	6.8	700	16.5	
318.0	3.50	0.37	80.3	1.76	3.0~9.0	5.4	6.8 7.0	900	102.0	
1.4	3.20	0.48	100.0	2.18	5.2~9.3	7.0	—	80	58.0	
39.1	5.90	2.30	94.4	12.78	6.8~9.2	8.0	7.1	150	16.0	池産さくらますと混養飼育
368.5	—	0.41	80.7	1.95	3.0~9.3	—	—	—	192.5	
1,701.8	—	0.65	83.0	2.28	0.8~14.8	—	—	—	836.7	
847.5	—	0.65	83.5	3.25	2.0~15.8	—	—	—	381.8	
3,858.5	—	0.85	94.8	3.75	—	—	—	—	—	

※飼育生産量1,304千尾と給餌放流数984千尾との差320千尾の内訳は
海牧調査用300千尾、長期飼育試験20千尾である。

第4表 昭和56年度からふとます稚魚飼育事業

＜生産魚体＞上段；自然放流魚体
下段；輸送放流魚体 ()道立ふ化場 ()民間収容場

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃 死	飼 育
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体 重		
北 見	岩 尾 別	Kg 320	乾	月/日~月/日 3.21~ 4.30	41	千尾 4,200	Kg 798.0	cm 3.00	g 0.19	千尾 40	千尾 4,160
	斜 里	250	#	2.15~ 4.15	60	5,500	1,430.0	3.10	0.26	370	5,130
	(来 運)	1,510	#	2.11~ 4.30	79	20,065	4,213.7	3.00	0.21	191	19,874
	藻 琴	80	#	3. 1~ 5.10	71	2,130	532.5	2.80	0.25	106	2,024
	(常 呂)	950	#	2.25~ 5.15	74	9,660	1,932.0	3.00	0.20	50	9,610
	湧 別	190	#	2.12~ 4.30	78	4,897	1,273.2	2.90	0.26	81	4,816
	(幌 内 南)	200	#	1.22~ 4.16	85	6,235	1,434.1	3.20	0.23	31	6,204
	本 年 度	3,500	#	1.22~ 5.15	—	52,687	11,613.5	—	0.22	869	51,818
	前 年 度	884	#	1.12~ 5.25	—	11,579	2,235.7	—	0.19	37	11,542
	根 室	(サ シ ル イ)	480	#	4. 1~ 6. 3	64	1,346	296.1	3.10	0.22	41
根 室		390	#	4. 5~ 5.18	44	4,344	982.6	3.45	0.23	61	4,283
(本 別)		1,215	#	1.20~ 5.27	128	4,535	997.7	3.16	0.22	535	4,000
浜 中 第 2		90	#	4.10~ 4.30	21	558	133.9	3.00	0.24	13	545
本 年 度		2,175	#	1.20~ 6. 3	—	10,783	2,410.3	—	0.22	650	10,133
前 年 度		913.5	#	2. 1~ 5.25	—	5,071	1,058.0	—	0.21	69	5,002
十 勝	鶴 居	200	#	3. 1~ 4.30	47	2,067	454.5	3.30	0.22	67	2,000
	本 年 度	200	#	3. 1~ 4.30	47	2,067	454.5	—	0.22	67	2,000
天 塩	徳 志 別	530	#	2. 1~ 4.30	75	2,999	599.8	3.21	0.20	92	2,907
	(鬼 志 別)	80	#	4.15~ 5.15	28	2,900	725.0	—	0.25	50	2,850
	《 宗 谷 》	469	#	2.25~ 5.19	84	4,249	906.3	—	0.21	149	4,100

生産量 重量	生産魚体		歩留	増重比	水 量		P.H	水量	飼育面積	備 考
	体長	体重			低 ~ 高	平均				
Kg 1,081.6	cm 3.50	g 0.26	% 99.0	 1.37	℃~℃ 4.8~ 8.0	℃ 6.7	 7.2	ℓ/分 880	m ² 250.0	
1,590.3	3.40	0.31	93.3	1.19	7.8~ 9.6	8.2	6.9	1,000 3,000	283.5	
5,728.7	3.45 3.70	0.27 0.36	99.0	1.29 1.71	6.5~ 7.0	6.8	6.7	8,000	1,217.4	
587.0	3.50	0.29	95.0	1.16	5.7~ 9.0	7.3	6.8	300 600	156.0	
2,883.0	3.50	0.30	99.5	1.50	1.6~ 9.0	4.2	7.2	500	364.8	
1,468.9	3.53	0.31	98.3	1.19	—	—	—	1,300	1,890.0	
1,601.9	3.40 3.50	0.24 0.26	99.5	1.04 1.13	4.2~ 5.3	4.5	6.8	850 1,200	475.2	
14,941.3	—	0.28 0.30	98.4	1.27 1.36	1.6~ 9.6	—	—	—	4,636.9	
5,060.1	—	0.44	99.6	23.1	2.0~ 8.0	—	—	—	950.0	
822.2	4.25	0.63	97.0	2.86	2.5~10.5	6.4	6.7 6.9	600	105.6	
1,335.1	3.84	0.31	98.6	1.35	20~15.8	6.4	7.1 7.2	1,200 1,400	598.9	
2,336.0	3.98	0.58	88.2	2.64	3.8~ 7.9	5.5	6.8	3,000	913.7	
218.0	3.93	0.40	97.7	1.67	2.9~ 7.5	5.2	6.7	500	39.0	
4,711.3	—	0.46	94.0	2.09	2.0~15.8	—	—	—	1,657.2	
2,807.8	—	0.56	98.6	2.67	0.2~14.0	—	—	—	1,777.5	
520.0	3.70	0.26	96.8	1.18	5.9~ 7.5	6.9	7.0	—	32.8	
520.0	—	0.26	96.8	1.18	5.9~ 7.5	—	—	—	32.8	※前年度は飼育実績なし
843.0	3.30	0.29	96.9	1.45	4.0~ 5.8	4.7	6.5	—	431.2	
798.0	3.58	0.28	98.3	1.12	7.0~ 8.3	—	—	1,000	450.0	
1,056.7	—	0.26	96.5	1.24	0.8~13.0	—	—	1,500 1,700	173.4	

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死 尾数	飼育 尾数	生産量 重量	生産魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水量	飼育面積	備 考
		給餌量	種類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重				体長	体重			低 ～ 高	平均				
天 本 年 度	塩 前 年 度	Kg	乾	月/日～月/日	—	千尾	Kg	cm	g	千尾	千尾	Kg	cm	g	%		℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
		1,079		2. 1～ 5.19		10,148	2,231.1	—	0.22	291	9,857	2,697.7	—	0.27	97.1	1.23	0.8～13.0	—	—	—	1,054.6	
千 本 年 度	塩 前 年 度	419.5	#	12.25～ 5. 4	—	5,554.5	1,127.2	—	0.20	242.5	5,312	1,849.8	—	0.35	95.6	1.75	1.7～ 9.8	—	—	—	—	
		61.9		1. 8～ 3.30	82	183	30.3	3.00	0.17	39	144	70.4	4.10	0.49	78.7	2.88	3.5～ 7.0	5.3	—	110	3.1	
歳 前 年 度	塩 前 年 度	4.3	#	2. 1～ 4. 5	64	10	2.3	2.40	0.23	1	9	4.5	3.70	0.50	90.0	2.17	6.0～ 8.8	7.4	7.2	—	—	
		66.2		1. 8～ 3.30	—	193	32.6	—	0.17	40	153	74.9	—	0.49	79.3	2.88	3.5～ 8.8	—	—	—	—	
全 本 年 度	道 前 年 度	76.2	#	1. 6～ 4.30	—	83	11.3	—	0.14	14	69	36.1	—	0.52	83.1	3.71	3.5～ 9.8	—	—	—	—	
		7,020.2		1. 8～ 6. 3	—	75,878	16,742.0	—	0.22	1,917	※73,961	22,945.2	—	0.31	97.5	1.41	0.8～15.8	—	—	—	—	
全 本 年 度	道 前 年 度	2,293.2	#	12.25～ 5.25	—	22,287.5	4,432.19	—	0.20	362.5	21,925	9,753.8	—	0.44	98.4	2.22	0.2～14.0	—	—	—	—	

※飼育生産量と給餌放流数（73,943千尾）との差18千尾は輸送放流中の減耗。

第5表 昭和56年度ひめます稚魚飼育事業

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死 尾数	飼育 尾数	生産量 重量	生産魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水量	飼育面積	備 考
		給餌量	種類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重				体長	体重			低 ～ 高	平均				
千 支 笏 湖	"	Kg	乾	月/日～月/日	60	千尾	Kg	cm	g	千尾	千尾	Kg	cm	g	%		℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
		169.6		3. 1～ 4.29		1,128	102.7	2.32	0.091	11	※1,117	239.0	3.04	0.21	99.0	2.31	6.9～8.9	7.9	7.2	550	32.6	※飼育生産量より20千尾 試験控除
歳 前 年 度	"	0.4	#	3.19～ 4.20	33	3	0.3	2.67	0.10	—	3	0.6	3.30	0.21	—	2.10	6.9～8.9	7.9	7.2	20	(アトキ ンス式 ふ化槽)	敷生川そ上べにざけ卵
		100.0		3. 2～ 4.28	58	845	63.0	2.21	0.075	21	824	140.3	2.75	0.17	97.5	2.23	7.6～8.8	8.2	7.5	275	21.3	

第6表 昭和56年度ぎんざけ稚魚飼育事業

支 事 業 場 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃 死 尾 数	飼 育 尾 数
	給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重		
根 室	Kg		月/日~月/日		千尾	Kg	cm	g	千尾	千尾
	5	乾	2. 1~ 4. 8	67	5	1.3	3.25	0.26	—	5

生産量 重 量	生産魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P.H	水量	飼育面積	備 考
	体長	体重			低 ~ 高	平均				
Kg	cm	g	%		℃~℃	℃		ℓ/分	m ²	
6.6	4.90	1.32	100.0	5.08	5.8~8.5	6.7	7.0	60	(アトキ ンス式 ふ化槽)	

<さけ・ます稚魚餌料基準>

品 質 形 状	乾燥配合餌料 クランブル		
粒 状	A 号 (前期給餌用)	0.5 ～ 1.0 $\frac{m}{m}$	
	B 号 (後期給餌用)	1.0 ～ 1.5 $\frac{m}{m}$	
成 分	粗蛋白	46.0 ～ 49.0 %	
	粗脂肪	4.0 ～ 6.0 %	
	粗繊維	1.0 ～ 7.0 %	
	粗灰分	12.0 ～ 16.0 %	
	水 分	7.0 ～ 10.0 %	
配 合 原 料	ホワイトフィッシュミール、肝粉、血粉、酵母、脱脂粉乳、小麦粉、アルファ ー澱粉、混合ミネラル、混合ビタミン、その他微量添加物		

ビタミン含量 (1Kg中の含有量)

Vitamin A	4,400 IU	ナイアジン	450 mg
B ₁	30 mg	パントテン酸	200 "
B ₂	90 "	パラアミン安息香酸	200 "
E	180 "	コリン	4,000 "
B ₆	30 "	イノシトール	600 "
B ₁₂	0.05 "	ビオチン	2.5 "
K ₃	20 "	葉 酸	10 "
D	1,000 IU		
C	1,000 mg		

水溶性ビタミンは上記数値以上を含有する。

<昭和56年度使用餌料分析結果>

供 試 品	粗 蛋 白	水 分	粗 脂 肪	粗 灰 分	粗 繊 維
C-0.5 (A号)	48.5 %	8.5 %	7.2 %	10.5 %	1.5 %
C-1.0 (B号)	48.5 %	8.5 %	7.2 %	10.5 %	1.5 %

§15 降河稚魚保護事業

実施結果

本年度も前年度に引続き下記項目について稚魚の安全降河と河川内生残量の増大を目的に実施した。

1) 河川パトロール

全事業場において稚魚の降河期間の河川内障害物付近の安全降河見廻りと、稚魚降河状況把握のための見廻りを実施すると共に、放流適期の把握のための資料を収集する目的で降海期の稚魚の追跡調査を実施した。

2) 河川清掃及び放流水路の整備

放流稚魚の降河の障害となる風倒木及び流下堆積した塵芥、河床に繁茂する水草等を除去した。

又、灌漑や防火用水等、各種取水施設への稚魚の迷入防止を図るための迷入防止施設の設置を関係機関に要請すると共に、安全降河を図るための放流水路の整備を実施した。

3) 害鳥、害魚の防駆除

害鳥等については漁網を利用して施設内への侵入を防ぎ、害魚については各事業場の放流河川を対象に、アメマス・オショロコマ・ニジマス等放流稚魚を捕食する魚類の採捕と生息魚類相調査を実施した。

なお、採捕魚については、支障のない他地域へ放流した。

4) 広 報

チラシ・ポスター等を印刷して、放流河川沿川の住民及び関係団体に配布し、稚魚の安全降河保護の依頼と同時に一般住民の増殖事業に対する理解を深めるためのPRを実施した。

§16 さけ・ます稚魚輸送放流事業

実施結果

本年度も前年同様、稚魚の移殖、分散の他、稚魚の灌漑溝、防火用水等の迷入防止、堰堤、ダム等の障害回避を目的として、さけ105水系、17地区（海中飼育のための輸送）で301,738千尾を、さくらます5水系で272千尾を、からふとます16水系19,419千尾を対象に実施した。

特に、十勝支場管内釧路事業場付近の釧路川は水酸化アルミニウムの害毒による放流稚魚の影響を避けるため、例年通り全数輸送放流した。

一方、今後の資源増大の一環として、未利用河川の積極的活用と育成を図るべく、全道河川において輸送放流が実施された。

また、さくらますでは1年間の河川滞留を考慮し、餌料生物の競合を避けるため、各河川で放流河川の枝川への分散放流を行なった。

なお、魚種別河川別実施結果は、次頁からの表のとおり。

第1表 さけ稚魚輸送放流結果

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北	斜里	遠音別	遠音別収容場	4/28	6	2,000		2,000
	(来運)	奥薬別	3号9線	5/10	5	3,000		3,000
	(")	止別	9号橋上流0.1 Km	3/29~5/10	7	4,000		4,000
	(")		斜里日の出沖 (海中飼育)	5/24	1	500		500
		(小計)		(3/29~5/24)	(13)	(7,500)		(7,500)
	藻琴	浦士別	丸方川上流明生地区	4/28	7	1,300		1,300
	網走	網走	呼人飼育池	3/26	3	678		678
	"	"	網走川捕獲場蓄養池	3/29~4/26	26	12,761	3	12,758
	"	バイラギ	バイラギ川	5/7	4	1,625		1,625
		(小計)		(3/26~5/7)	(43)	(15,064)	(3)	(15,061)
	見(相生)	網走	津別町達娯橋	4/4~4/13	19	7,945		7,945
	"	"	網走川捕獲場蓄養池前 の本流	4/20	2	914		914
	"	"	網走湖呼人湾	4/30	7	2,920		2,920
	"		能取湖(海中飼育)	4/22~4/23	11	5,295		5,295
		(小計)		(4/4~4/30)	(39)	(17,074)		(17,074)
支場	北見	常呂	若松橋下流	4/26	2	589		589
	北見第2	佐呂間別	河口から上流0.9 Km	4/8~4/23	6	2,000		2,000
	北見第2	ライトコロ	河 口	5/10	3	485		485
		(小計)		(4/8~5/10)	(9)	(2,485)		(2,485)
	(置戸)	常呂	北見市開盛橋下流	4/9	10	3,700		3,700
	"	"	若松橋下流	4/15~5/8	27	11,598		11,598
		(小計)		(4/9~5/8)	(37)	(15,298)		(15,298)
	(湧別5線)	芭露	芭露橋下流	5/7	4	2,030		2,030
	"		佐呂間湖(海中飼育)	5/7	1	280		280
		(小計)		(5/7)	(5)	(2,310)		(2,310)

輸送方法			1回当たりの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク		輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
			Km	m ³	℃	千尾		℃
1.8 t (漁協)	FRP	2.0 m ³ ×2	45.5	1.8×2	8.0	235~419		7.3
4.5 t (協会)	アルミ	4.0 m ³						
2.0 t (")	"	2.5 m ³	21.3	2.0~3.5	6.8	535~788		9.8
2.0 t (漁協)	FRP	2.0 m ³						
1.0 t (協会)	ポリ	1.1 m ³						
4.5 t (協会)	アルミ	4.0 "	21.2	1.0~3.5	6.8	211~998		7.1~13.4
2.0 t (")	"	2.5 "						
2.0 t (漁協)	FRP	2.5 "						
2.0 t (漁協)	FRP	2.5 m ³	28.0	2.0	6.8	500		8.5
2.0 t (官用)	アルミ	1.0 m ³	15.0	0.6	2.7~3.8	150~200		6.4
2.0 t (官用)		0.7 m ³	10.0	0.5	6.6	226		6.5
"	"		7.0	0.5	6.6~7.2	211~418		1.2~6.7
2.0 t (協会)		1.0 m ³	12.0	0.7	7.4	400~411		6.8
(協会)	FRP	2.0 m ³	24.0	1.2~2.5	4.7~7.5	278~622		
"	アルミ	3.5 m ³	70.0	"	1.8~4.0	314~600		
"	"		62.0	"	3.5~4.8	150~725		
"	"		70.0	"	2.0~5.0	274~766		
(官用)	FRP	1.0 m ³	2.0	0.7	7.4~8.6	246~343		7.0~7.4
(官用)	FRP	1.0 m ³	10.0	0.7	1.8~6.8	288~355		3.0~9.0
(官用)	FRP	1.0 m ³	6.0	0.7	10.5	100~200		11.8
(協会)	アルミ	3.5 m ³	38.5	1.2~2.5	2.6~6.2	190~561		
(")	FRP	2.0 m ³	42.5	"	2.0~5.7	308~682		
2.0 t (漁協)	アルミ	1.5 m ³	22.0	1.3	8.0	500	6.8	7.4~10.5
"	"		38.0	"	8.0	280		7.5

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北見支場	渚滑		コムケ湖（海中飼育）	4/30	1	100		100
	"	藻べつ	河口から上流 3.0 Km	5/13~5/15	5	2,060		2,060
		（小計）		（4/30~5/15）	（6）	（2,160）		（2,160）
	幌内	幌内	事業場の上流（0.4 Km）	4/14~5/29	20	6,962	27	6,935
	"	雄武	中雄武	4/14~5/13	13	4,011	15	3,996
		（小計）		（4/14~5/29）	（33）	（10,973）	（42）	（10,931）
	（幌内南）	幌内	事業場の上流（0.4 Km）	5/8	7	1,293	12	1,281
根室支場		《合計》	13水系4地区	3/26~5/29	192	78,046	57	77,989
	（ルサ）	春刈古丹	河口から上流 2 Km （治山ダム下）	5/14	4	1,500		1,500
	"	ボン春刈古丹	河口附近の仮飼育池	5/15	2	700		700
	"	羅白	河口から上流 3.3 Km 湯の沢川	5/17	3	1,000		1,000
		（小計）		（5/14~5/17）	（9）	（3,200）		（3,200）
	（モセカルベツ）	サシルイ	収容場飼育地	4/27~5/27	5	1,500		1,500
	"	知徒来	河口から上流 0.4 Km 右岸	5/11	2	700		700
	"	松法	河口から上流 1.6 Km	5/12	2	700		700
	"	知西別	河口から上流 1.4 Km 左岸	5/13	3	1,100		1,100
	"	春刈古丹	河口から上流 2 Km （治山ダム下）	5/27	3	1,000		1,000
		（小計）		（4/27~5/27）	（15）	（5,000）		（5,000）
	羅白	知西別	河口から上流 1.4 Km 左岸	5/28	2	500		500
	（陸志別）	植別	河口附近の仮飼育地	5/12	4	1,600		1,600
	"	"	上植別橋下流	5/18	4	1,600		1,600
		（小計）		（5/12~5/18）	（8）	（3,200）		（3,200）
場	薫別	崎無異	河口から上流 0.1 Km	5/31	6	2,000		2,000
	"	薫別	河口附近の仮飼育地	5/7	9	3,000	4	2,996
		（小計）		（5/7~5/31）	（15）	（5,000）		（4,996）
	（古多糠）	忠類	収容場飼育池	4/19		1,505		1,505

輸送方法		1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
		Km	m ³	℃	千尾		℃
1.0 t （漁協）	キャンバス	30.0	1.0	8.2	100		9.4
"	アルミ 1.5 m ³	16.0	1.2	8.4~8.6	400~420		10.8~11.6
1.5 t （漁協）	ポリ 1.0 m ³	0.4	0.6	4.7~5.2	153~518		
"	"	19.0	0.6	4.8~5.3	301~341		
1.5 t （漁協）	ポリ 1.0 m ³	0.4	0.6	4.8~4.9	176~201		
2.0 t （漁協）	アルミ 1.5 m ³	29.2	1.0	4.4~6.6	375	6.8	6.0~6.6
"	"	28.0	"	6.9~11.4	350	6.8	9.6~10.1
"	"	19.9	"	7.2~8.7	330~340	7.0	7.6~8.2
2.0 t （漁協）	アルミ 1.5 m ³	3.1	1.0	8.6~9.5	250~350	6.5~6.8	8.3~11.0
"	"	7.8	"	7.9	350	6.8	8.3
"	"	15.5	"	7.3~8.2	350	6.8	8.1
"	"	16.4	"	7.3~8.2	360~370	6.7	6.6~7.1
"	"	22.5	"	7.1~10.5	330~340	6.8	10.6~13.4
2.0 t （漁協）	アルミ 1.5 m ³	10.0	1.0	4.2~8.9	250	6.8	7.7~8.4
"	アルミ 1.5 m ³ FRP 3.0 m ³	5.3	1.0~2.5	8.7	300~500	6.9	9.8
"	アルミ 1.5 m ³	3.8	1.0	6.6~8.0	270~290	7.0	6.2
2.0 t （官用）	アルミ 1.5 m ³	6.3	1.2	9.1~9.5	250~350	7.0~7.2	13.0~14.6
4.0 t （協会）	FRP 3.5 m ³	4.5	3.2	6.9~7.2	420~522	7.3	5.4~5.8
2.0 t （漁協）	アルミ 1.5 m ³		1.2		173~225		
4.0 t （漁協）	FRP 3.5 m ³		3.0				

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
根室支場	(忠類)		薫別前浜(海中飼育)	5/27	3	1,500		1,500
	"		標津前浜(海中飼育)	5/28	3	1,480		1,480
	(小計)			(5/27~5/28)	(6)	(2,980)		(2,980)
	根伊茶仁忠類		収容場飼育池	5/13	5	1,504		1,504
	"	伊茶仁	捕獲場蓄養池	4/12	10	5,100		5,100
	"	標津	支流シユラ川平川橋	5/13~5/14	15	6,500		6,500
	(小計)			(4/12~5/14)	(30)	(13,104)		(13,104)
	根室標津		支流俣落川合流点	5/11	3	1,051		1,051
	"	"	"	5/18	5	1,420		1,420
	"	"	"	5/20	2	104		104
	(小計)			(5/11~5/20)	(10)	(2,575)		(2,575)
	(当幌)	春別	捕獲場附近	4/26	3	1,003		1,003
	"	床丹	捕獲場附近	4/27	4	1,524		1,524
	"	茶志骨	茶志骨橋50m下流	4/30	1	428		428
	(当幌)	標津	支流ケネカ川計根別橋	4/30	3	1,450		1,450
支場	(小計)			(4/26~4/30)	(11)	(4,405)		(4,405)
	虹別	温根別	温根別第2橋	5/7	4	1,310		1,310
	"	コタンケシ	河口から上流4Km	5/11	2	686		686
	"		穂香前浜(海中飼育)	5/12~5/13	6	2,615		2,615
	"	穂香	河口から上流50m	5/12	2	894		894
	"		落石湾(海中飼育)	5/18	2	700		700
	(小計)			(5/7~5/18)	(16)	(6,205)		(6,205)
	(燈台)	ノッカマップ	河口から上流0.2Km	5/28	2	1,370		1,370
	(温根元)	トーサムポロ	トーサムポロ沼(海中飼育)	5/17	1	1,205		1,205
	"		ゴウマイ港(海中飼育)	5/17	1	1,200		1,200
場	"	沖根辺	河口から上流0.3Km	5/17	1	600		600

輸送方法			1回当たりの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク		輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
			Km	m ³	℃	千尾		℃
4.0t (協会)	FRP	2.5m ³						
2.0t (漁協)	アルミ	1.5m ³	8.0	3.0 1.2	7.8~9.9	150~350	8.0	11.6
"	"	"	8.5	"	7.2~9.4	"	8.0	7.5
2.0t (官用)	アルミ	1.5m ³	7.3	1.3	7.9~9.5	250~350	6.6~7.1	10.3~11.5
" (漁協)	FRP	2.0m ³	3.0	1.7	7.6~10.8	500~520	7.0	4.6~8.6
" (官用)	アルミ	1.5m ³	9.1	1.3	7.8~8.4	420~450	7.0~7.1	7.2~12.4
2.0t (官用)	アルミ	1.5m ³	7.4	1.3	9.0~10.8	324~384	6.9~7.1	9.2~10.9
"	"	"	"	"	8.8~9.5	168~334	7.0~7.1	9.5~11.2
"	"	"	"	"	9.8	19~85	7.2	10.0~11.8
2.0t (官用)	アルミ	1.5m ³	56.0	1.3	8.0~10.3	334	7.6	7.0~8.2
"	"	"	63.0	"	7.3~10.4	381	7.0	6.7~7.1
"	"	"	38.1	"	8.8	428	7.0	8.5
2.0t (官用)	アルミ	1.5m ³	2.8	1.3	7.5~9.7	483	6.9~7.1	10.5~12.2
4.0t (漁協)	アルミ	1.0、1.5m ³	101.0	0.9~1.3	8.0~8.6	292~365	6.5	4.6
"	FRP アルミ	3.0m ³ 1.5m ³	111.0	1.3~2.7	7.4~9.3	342~344	6.8	11.5
"	"	"	95.0	"	7.7~8.1	416~455	8.0	10.0
"	"	"	25.0	"	"	400~444	7.1	11.5
"	"	"	109.0	"	6.6~8.1	342~358		5.8
4.0t (漁協)	アルミ	1.5m ³	4.0	1.2	7.5	350		13.2
4.0t (漁協)	アルミ	1.0、1.5m ³	6.0	0.8~1.2	6.8	155~350		11.4
"	"	"	4.0	"	6.5	200~350		8.6
"	アルミ	1.5m ³	11.0	1.2	6.9	300		10.5

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
根室支場	(温根元)		穂香前浜(海中飼育)	5/17	1	100		100
	(小計)			(5/17)	(4)	(3,105)		(3,105)
	(穂香)		穂香前浜(海中飼育)	5/20	1	221		221
	《合計》	21水系6地区		4/12~5/31	129	52,370	4	52,366
十勝	(幌戸)	新 川	河口から上流12.0Km	5/25~6/8	2	1,000		1,000
	"		浜中前浜(海中飼育)	5/25	3	1,500		1,500
	(小計)			(5/25~6/8)	(5)	(2,500)		(2,500)
	知安別	藻散布	河口から上流2.5Km	3/19	4	1,500		1,500
	"		厚岸湾(海中飼育)	4/23	4	1,550		1,550
	(小計)			(3/19~4/23)	(8)	(3,050)		(3,050)
	釧路	チヨロベツ	河口から上流4.0Km	4/23	3	1,000		1,000
	"	阿 寒	河口から上流25.0Km	4/20	5	2,100		2,100
	"	茶 路	河口から上流11.0Km	4/14	4	1,500		1,500
	"		厚岸湾(海中飼育)	4/28	4	2,000		2,000
	"	釧路	釧別川下釧別橋	3/24~5/10	134	34,952		34,952
	(小計)			(3/24~5/10)	(150)	(41,552)		(41,552)
	支(音別)	茶 路	河口から上流12.0Km	4/17	5	1,500		1,500
	"	尺 別	河口から上流3.5Km	4/17	3	1,000		1,000
	"	直 別	河口から上流6.0Km	4/17	3	1,000		1,000
	(小計)			(4/17)	(11)	(3,500)		(3,500)
	幕別	十 勝	河口から上流36.0Km(猿別川)	4/14~4/22	24	3,910		3,910
	"		浜中前浜(海中飼育)	4/27~4/28	6	1,300		1,300
	(小計)			(4/14~4/28)	(30)	(5,210)		(5,210)
	札内	長節湖	湖内	3/16	4	1,600		1,600
	"	厚 内	河口から上流3.0Km	4/9	3	1,000		1,000
	(小計)			(3/16~4/9)	(7)	(2,600)		(2,600)

輸送方法			1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク		輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	PH	水 温
			Km	m ³	℃	千尾		℃
2.0t (漁協)	アルミ	1.0m ³	26.0	0.8	6.7	100		12.1
1.0t (漁協)	アルミ	1.0m ³	2.0	0.8	8.1	221		10.1
2.0t (漁協)	FRP	3.0m ³	5.0	1.5	7.5~13.0	500	6.0	14.0
"	"	"	13.0	1.5	6.2~6.3	500		7.2
4.0t (漁協)	FRP	3.0m ³	68.0	1.5	2.0~6.5	375	6.4	2.0
"	"	"	35.0	1.5	1.0~9.8	350~400		6.5
2.0t (漁協)	FRP	2.0m ³	100.0	1.5	9.2	320~340	6.9	11.2
2.0t (漁協)	"	"	105.0	1.0~1.5	9.2	420~450	7.3	7.5
" (官用)	アルミ	1.5m ³						
2.0t (漁協)	FRP	2.0m ³	110.0	1.5	9.0	375	7.2	4.8
"	"	3.0m ³	89.0	1.5	9.0	500		4.8
2.0t (漁協)	FRP	2.0m ³	10.0	1.0~1.5	8.0~9.0	240~270	6.5~7.3	4.5~9.2
" (官用)	アルミ	1.5m ³						
4.0t (漁協)	FRP	2.0m ³	39.6	1.5	5.6	300	7.3	5.0
"	"	"	22.2	1.5	6.5	330	7.0	5.5
"	"	"	30.7	1.5	6.2	330	7.2	4.5
2.0t (漁協)	アルミ	1.5m ³	9.0	0.7	7.4~8.1	145~197	6.8~6.9	3.6~4.1
4.0t (")	FRP	3.0m ³	216.5	1.6	7.5	200~250		5.2~6.0
2.0t (漁協)	FRP	1.5m ³	63.0	1.3	7.9	400	6.6	2.0
"	"	"	65.0	1.3	8.8	300~350	7.2	5.6

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
十勝支場	十勝	十勝	河口部	7/2	8	501		501
	"		浜中前浜(海中飼育)	4/29	4	1,300		1,300
		(小計)		(4/29~7/2)	(12)	(1,801)		(1,801)
	大樹	歴舟	河口から上流2.6.0 Km (メム川)	4/17	3	723		723
	"	当縁	河口から上流4.0 Km	4/17	9	2,124		2,124
		(小計)		(4/17)	(12)	(2,847)		(2,847)
	(小紋別)	歴舟	河口から上流2.6.0 Km (メム川)	4/18	4	879		879
	"	紋別	河口から上流5.0 Km	4/18	3	937		937
		(小計)		(4/18)	(7)	(1,816)		(1,816)
	(楽古)	野塚	河口から上流4.0 Km	4/30	2	1,044		1,044
塩支場	(広尾)	豊似	河口から上流6.0 Km	4/21	5	2,192		2,192
	"	音調津	河口から上流3.0 Km	4/30	2	1,080		1,080
		(小計)		(4/21~4/30)	(7)	(3,272)		(3,272)
		《合計》	17水系2地区	3/16~7/2	251	69,192		69,192
天塩支場	《宗谷》	鬼志別	収容場飼育池	5/7	2	406		406
	"	時前	河口から上流5.0 Km	5/14~5/15	4	700		700
		(小計)		(5/7~5/15)	(6)	(1,106)		(1,106)
	(鬼志別)	猿払	捕獲場附近	5/17~5/19	5	914		914
	"	知来別	河口から上流2.0 Km (一服橋)	5/18	3	572		572
		(小計)		(5/17~5/19)	(8)	(1,486)		(1,486)
	天塩	遠別	中央橋	4/19	1	1,000	20	980
	(東利尻)	朝日川	河口から上流0.8 Km	4/26	4	350		350
	"	東ノドマリ	河口から上流0.2 Km	4/19~5/8	15	1,500		1,500
		(小計)		(4/19~5/8)	(19)	(1,850)		(1,850)
増毛支場	《増毛》	遠別	河口から上流8.0 Km 第1頭首工下	4/14~4/16	3	3,500		3,500
	"	風連別	収容場養魚池	5/7	1	1,400		1,400

輸送方法				1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク			輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
				Km	m ³	℃	千尾		℃
2.0 t	(漁協)	FRP	2.0 m ³	51.5	1.0~1.5	9.0	60~62		12.2
"	(官用)	アルミ	1.5 m ³						
4.0 t	(漁協)	FRP	3.0 m ³	224.5	2.0	5.9	325		3.8
2.0 t	(漁協)	FRP	1.0 m ³	7.0	0.7~1.0	6.5	146~243	7.2	5.2
	"	アルミ	1.5 m ³						
"	"	"	"	14.7	0.7~1.0	6.5	209~270	6.8	6.3
2.0 t	(漁協)	FRP	1.0 m ³	14.5	0.7	8.6	220	7.2	6.4
"	"	アルミ	1.5 m ³	2.6	1.0	8.6	312	7.0	8.6
2.0 t	(漁協)	FRP	3.0 m ³	16.5	2.7	7.8	504~540	6.7	9.3
2.0 t	(漁協)	FRP	3.0 m ³	16.7	2.7	6.9	374~504	6.5	6.9
"	"	"	"	13.0	2.7	7.8	540	6.4	9.2
2.0 t	(官用)	FRP	1.5 m ³	51.0	1.2	5.5~6.0	172~234		8.0
"	"	キャンバス	1.0 m ³	48.0	0.6~0.8	1.2~7.8	200		5.6~10.2
2.0 t	(官用)	FRP	1.5 m ³	21.0	1.2	8.0	200		12.4
"	"	"	"	10.0	"	8.0	200		11.0
4.0 t×2	(漁協)	キャンバス	1.0 m ³ ×8	145.0	0.8×8	2.5	980		4.8
1.0 t	(漁協)	キャンバス	1.0 m ³	1.3	0.8	6.2	100	6.3	5.8
"	"	"	"	0.3	"	6.2	100	6.4	6.0
4.0 t	(官用)	キャンバス	1.0 m ³ ×4	125.0	0.8×4	4.0	1,200	6.5	5.6
"	(漁協)	"	"	104.0	"	"	1,400	6.9	6.0

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
天塩支場	《増毛》	築別	河口から上流 6.0 Km 越前橋下	5/6	1	1,400		1,400
	"	羽幌	河口から上流 4.8 Km	5/28	1	1,400		1,400
	"	古丹別	河口から上流 4.8 Km	5/27	1	1,400		1,400
	塩	"	小平薬	河口から上流 6.0 Km 本郷平和橋下	4/22~4/23	2	1,900	1,900
	"	信砂	収容場養魚池	4/28~6/10	2	3,000		3,000
	支	"	暑寒別	旧収容場養魚池下	4/1~6/10	5	7,823	7,823
	"		朱文別湾(海中飼育)	4/20~4/21	4	3,000		3,000
	場	(小計)		(4/1~6/10)	(20)	(24,823)		(24,823)
		《合計》	14水系1地区	4/1~6/10	54	30,265	20	30,245
千歳支場	千歳	石狩	豊平川幌平橋	4/15	1	250		250
	"	"	"	5/1	1	50		50
	"	(小計)		(4/15~5/1)	(2)	(300)		(300)
	(余市)	古平	河口から上流 7.0 Km	4/14	2	950		950
	(美国)	積丹	河口から上流 7.5 Km	4/23	2	1,078		1,078
	"	"	河口から上流 5.6 Km	5/12	1	475		475
	歳	"	美国	河口から上流 3.9 Km	5/12	2	1,500	1,500
	"	(小計)		(4/23~5/12)	(5)	(3,053)		(3,053)
	《えりも》	歌別	河口から上流 0.3 Km	2/19~3/31	9	7,253		7,253
	"	アベヤキ	河口から上流 4 Km	4/13	2	1,500		1,500
	支	"	仁雁別	河口から上流 6.3 Km	4/14	2	1,631	1,631
	"	"	河口から上流 3.8 6.3 Km	5/17	3	3,369		3,369
	"	幌満	河口から上流 1.2 Km	4/23	2	1,000		1,000
	"	様似	河口から上流 1.61 Km	5/11	2	2,500		2,500
	場	"	えりも町前浜 (海中飼育)	5/18	3	2,100		2,100
	"	(小計)		(2/19~5/18)	(23)	(19,353)		(19,353)
	(春別)	日高幌別	河口から上流 7.3 Km (西舎橋)	5/7	3	2,318		2,318

輸送方法		1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
4.0 t (官用)	キャンバス	Km	m ³	℃	千尾		℃
" (漁協)	1.0 m ³ ×4	80.0	0.8×4	4.0	1,400	8.0	6.8
"	"	75.0	"	4.5	1,400	7.3	5.0
"	"	64.0	"	5.8	1,400	7.3	10.5
"	"	50.4	"	5.5	950	6.8	11.0
"	"	16.0	"	3.5~7.5	1,500	6.6	4.0~8.0
"	"	7.0	"	"	1,500	6.7	4.0~8.0
"	"	12.5	"	4.0	750		6.5
1.5 t (官用)	アルミ	50.0	1.3	8.0	250	6.9	4.6
"	"	"	"	8.2	50		5.5
4.0 t (漁協)	キャンバス	28.0	0.8×4	7.5	475		5.5
4.0 t (漁協)	キャンバス	10.4	1.1×2	7.0	540		5.6
"	"	12.3	"	8.6	475		6.2
"	"	6.3	"	8.3	750		7.0
4.0 t×3 (漁協)	キャンバス	3.8	0.8×6	6.0~6.6	770~840	6.6~6.8	4.5~6.4
"	"	12.0	"	7.0	750	6.6	5.6
4.0 t×2 (")	"	21.0	"	6.7	815	6.8	6.6
4.0 t×2 (")	"	21.0	0.8×8	8.4	1,120	7.0	10.1
4.0 t×2 (")	"	19.0	0.8×6	6.6	500	6.9	6.6
4.0×2 (")	"	39.5	0.8×8	8.4	1,250	7.2	12.7
2.0×2 (")	"	15.0	0.8×6	7.5	700	8.2	3.0
4.0 t×3 (")	"						
2.0 t×2 (漁協)	キャンバス	8.7	0.8×2、1.6	8.5	770	7.0	7.8
	1.0 m ³ ×2、2.0 m ³						

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
				月/日~月/日		千尾	千尾	千尾
千歳支場	静内	沙流	仮飼育池	3/23~3/24	2	500		500
	"	"	支流福満川	4/5~4/6	3	922		922
	"	新冠	仮飼育池	3/25~3/30	6	1,300		1,300
	"	"	支流湧水川	4/8~4/9	4	1,299		1,299
	"	三石	支流延出川	4/1~4/13	10	2,500		2,500
		(小計)		(3/23~4/13)	(25)	(6,521)		(6,521)
	(鵠川)	鵠川	支流モイベツ川上流 1.0 Km	6/4	6	1,694		1,694
	(白老)	社台	河口から上流 5.0 Km	4/2~4/3	4	1,000		1,000
	敷生	アヨロ	河口から上流 4.0 Km	4/5	1	300		300
	"	錦多峰	河口から上流 2.5 Km	4/5	1	300		300
支場	"	敷生	河口から上流 7.0 Km	4/20	1	300		300
		(小計)		(4/5~4/20)	(3)	(900)		(900)
		(合計)	18水系1地区	2/19~6/4	73	36,089		36,089
渡島支場	八雲	虹田	収容場(海中飼育用)	3/18~3/19	2	1,000		1,000
	"		有珠湾(海中飼育)	4/12	1	300		300
	"	落部	河口から上流 3.5 Km	4/9~4/20	4	2,200		2,200
	"	野田追	河口から上流 4.9 Km	4/20	1	500		500
		(小計)		(3/18~4/20)	(8)	(4,000)		(4,000)
	利別		瀬棚漁港(海中飼育)	4/1~4/2	5	1,100		1,100
	(森)	朱太	河口から上流 20.0 Km	4/5~4/10	9	3,800		3,800
	"	原木	河口から上流 3.0 Km	5/7~5/8	3	1,000		1,000
	"	大船	河口から上流 1.0 Km	5/11~5/12	4	1,492		1,492
	("	松倉	河口から上流 10.0 Km	5/13~5/14	3	1,000		1,000
支場	"	鳥崎	河口から上流 5.0 Km	4/30	4	1,087		1,087
		(小計)		(4/5~5/14)	(23)	(8,379)		(8,379)
	(気仙)	有珠	海中飼育用飼育池	2/5	2	500		500

輸送方法		1回当たりの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
		Km	m ³	℃	千尾		℃
4.0 t (協会)	キャンパス 2.0 m ³ ×2	54.0	1.1×2	7.9	247~253		5.3~5.4
"	"	54.0	1.1×2	8.0	300~311		6.0
"	"	30.0	1.1×2	8.0	210~223		6.2
"	"	20.0	1.1×2	8.0	323~326		7.2~7.4
"	"	44.0	1.1×2	8.0	205~320		4.5~7.2
1.5 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	3.0	1.3	14.0	300	6.8	16.2
2.0 t (漁協)	キャンパス 2.0 m ³	15.0	1.8	6.3~7.5	250		4.5~5.8
2.0 t (漁協)	キャンパス 2.0 m ³	12.0	1.5	6.0	300		7.0
"	"	32.0	"	6.0~8.5	300		10.0
"	アルミ 1.5 m ³	11.5	1.3	6.1	300	6.8	6.5
(漁協)	アルミ 1.5 m ³	94.0	1.3		500		
("	"	110.0	1.3		300		9.4
("	"	35.0	1.3	7.2	550		10.2
("	"	33.0	1.3	7.5	500		8.0
4.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³				220		5.4
4.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	88.0	1.2	7.0	420		5.0~7.0
2.0 t (官用)	FRP 1.5 m ³	80.0	0.7~1.0	8.4	333		13.7
2.0 t (漁協)	樹脂 1.0 m ³						
"	FRP 1.5 m ³	49.0	1.0×2	7.0	373		13.1
"	塩ビ 1.5 m ³						
2.0 t (官用)	FRP 1.5 m ³ ×2	49.0	1.0×2	5.0	333		9.6
2.0 t (漁協)							
2.0 t (漁協)	塩ビ 1.0 m ³	8.0	0.7	8.0	270		7.0
3.5 t (漁協)	キャンパス 1.5 m ³ ×2	30.0	1.2×2	10.1	250		5.0

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
				月/日~月/日		千尾	千尾	千尾
	(気仙)	長流	河口から上流4.0 Km	3/16~4/30	3	1,110		1,110
		(小計)		(2/5~4/30)	(5)	(1,610)		(1,610)
	(貫気別)	礼文華	河口から上流4.0 Km	4/17	3	287		287
渡	(長万部)	長万部	河口から上流13.3 Km (知来川)	3/25~3/26	2	1,450		1,450
	(尾白内)	鳥崎	河口から上流5.0 Km	4/19~4/20	15	4,035		4,035
	(鹿部)	常路	河口から上流6.0 Km (2号橋)	5/10	10	4,700		4,700
	(大船)	磯谷	河口から上流0.5 Km	5/14	2	500		500
島	(上磯)	大野	河口から上流2.0 Km	4/10	3	2,000		2,000
	(亀川)	木古内	河口から上流3.0 Km (中野川)	5/20	2	500		500
	(清部)	大鴨津	河口から上流2.3 Km	3/24	3	900		900
	"	小鴨津	河口から上流1.5 Km	3/24	3	900		900
支	"	茂草	河口から上流1.0 Km	3/24	3	900		900
		(小計)		(3/24)	(9)	(2,700)		(2,700)
	(上の国)	天の	河口から上流5.0 Km	3/17~4/6	8	3,115	3	3,112
	"	石崎	河口から上流1.0 Km	4/6	1	400		400
場		(小計)		(3/17~4/6)	(9)	(3,515)	(3)	(3,512)
	熊石	白別	河口から上流5.0 Km	4/19	1	500		500
	神恵内	盃	河口から上流0.8 Km	4/20	4	500		500
		《合計》	22水系3地区	2/5~5/20	101	35,776	3	35,773
全	道	計	105水系17地区	2/5~7/2	800	301,738	84	301,654

輸送方法		1回当たりの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
		Km	m ³	℃	千尾		℃
3.5 t (漁協)	キャンバス 1.5 m ³ ×2	16.0	1.2×2	10.1	370		4.8~7.5
2.0 t (漁協)		25.0		11.0	100		7.0
2.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	18.0	1.2	10.5	725		4.4
2.0 t (漁協)	FRP 1.5 m ³	8.0	0.7~1.2	6.0~7.0	250		6.8
1.0 t (")	塩ビ 1.0 m ³						
2.0 t (漁協)	キャンバス 2.5 m ³	6.0		8.0	470		8.7
2.0 t (漁協)	2.0 m ³	5.0		7.6	250		
4.0 t (漁協)	FRP 1.5 m ³ ×2	3.5		9.0	670		9.0
1.5 t (漁協)	キャンバス 1.0 m ³	12.0	0.7	9.0	250	6.5	10.2
2.0 t (漁協)	ジュラルミン 1.5 m ³	6.0	1.0	4.5	300		1.7
"	"	0.3	1.0	4.5	300		1.6
"	"	4.5	1.0	4.5	300		1.7
3.0 t (漁協)	キャンバス 1.0 m ³ ×2	5.5	0.8×2	7.5	400		6.0
"	"	21.2	"	7.5	400		5.5
2.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	36.0	1.2	9.6	500		8.0
2.0 t (漁協)	キャンバス 1.0 m ³	9.0	0.8	5.4	125		5.2

第2表 さくらます稚魚輸送放流結果

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北見	渚滑	渚滑	ウツ河口から上流 12.0 Km	月/日～月/日 2/2	1	千尾 1	千尾	千尾 1
		《合計》	1水系	2/2	1	1		1
根室	根室	標津	支流俣落川合流点	5/10	2	124		124
		《合計》	1水系	5/10	2	124		124
天塩	歌登砂信 〃	北見幌別	パンケナイ川上流 支流新信砂川 収容場の上流部	5/20	1	67		67
		暑寒別		6/30	1	3		3
		信砂		6/30	2	77		77
		(小計)		(6/30)	(3)	(80)		(80)
		《合計》	3水系	5/20～6/30	4	147		147
全道計		5水系	2/2～6/30	7	272		272	

輸送方法		1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
		Km	m ³	℃	千尾		℃
(官用)	ポリ袋	14.0	0.1	7.6	1		1.2
2.0t (官用)	アルミ 1.0m ³	7.4	0.8	10.5～11.0	54～70	7.1～7.2	15.2～16.1
2.0t (漁協)	ビニール袋	6.2	0.006	5.1	67		10.4
"	FRP 1.0m ³	22.0			3		9.0
"	"	4.0～12.0			39		9.0

第3表 からふとます稚魚輸送放流結果

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北見支場	(来運)	止別	9号橋から上流0.1 Km	3/24～3/27	5	2,007		2,007
	"	奥薬別	3号9線	4/2～4/3	4	2,023		2,023
		(小計)		(3/24～4/3)	(9)	(4,030)		(4,030)
	(ウツ)	藻べつ	河口から上流3.0 Km	5/19	2	1,005		1,005
	(幌内南)	雄武川	中雄武	4/17	7	1,969	8	1,961
	"	幌内川	事業場口10.4 Km上流	4/19～4/20	9	3,673	10	3,663
		(小計)		(4/17～4/20)	(16)	(5,642)	(18)	(5,624)
		《合計》	5水系	3/24～5/19	27	10,677	18	10,659

輸送方法		1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
		Km	m ³	℃	千尾		℃
1.0t (協力会)	ポリ 1.1m ³	21.2	1.0	6.8	237～532		4.3～6.1
"	"	21.3	"	6.8	448～573		2.1～3.0
2.0t (漁協)	アルミ 1.5m ³	24.0	1.2	8.2	502		9.6
1.5t (漁協)	ポリ 1.0m ³	19.0	0.65	4.0～4.2	186～298		
"	"	0.4	"	4.0	364～530		

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
根室支場	(サシレイ)	羅 白	緑町公住付近	月/日~月/日		千尾	千尾	千尾
	根 室	植 別	上植別橋	6/5	2	600		600
	"	忠 類	上忠類橋から下流0.1Km	5/10	2	817		817
	"	標 津	支流俣落川合流点	5/19	2	859		859
	"	"	"	5/19	3	975		975
	"	"	"	5/20	2	435		435
	(小 計)			(5/10~5/20)	(9)	(3,086)		(3,086)
	(本 別)	当 幌	計根別事業場構内の本流	4/21	2	516		516
	"	風 蓮	風蓮橋上流30m	4/27	2	669		669
	(小 計)			(4/21~4/27)	(4)	(1,185)		(1,185)
《合 計》		6 水 系		4/21~6/5	15	4,871		4,871
天塩支場	《宗 谷》	下 苗 太 路	河口から上流2.0 Km	5/12~5/13	3	1,000		1,000
	"	頓 別	支流ウソタン川 黄金橋から上流0.3 Km	4/21	1	1,000		1,000
	(小 計)			(4/21~5/13)	(4)	(2,000)		(2,000)
	(鬼志別)	猿 払	捕獲場附近	5/17~5/19	5	1,320		1,320
	"	知 来 別	河口から上流2.0 Km (一服橋)	5/18	3	407		407
	(小 計)			(5/17~5/19)	(8)	(1,727)		(1,727)
《合 計》		4 水 系		(4/21~5/19)	12	(3,727)		(3,727)
千歳	《えりも》	仁 雁 別	河口から上流4.2 Km	3/30	1	144		144
	(小 計)			3/30	1	144		144
全 道 計		16 水 系		3/24~6/5	55	19,419	18	19,401

輸送方法		1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク	輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	PH	水 温
		Km	m ³	℃	千尾		℃
2.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	9.0	1.0	8.0~9.4	300	6.9	11.1~11.5
2.0 t (官用)	アルミ 1.5 m ³	54.5	1.3	10.9~12.7	381~436	6.8~6.9	8.4~8.6
"	"	26.0	"	9.0~10.1	379~480	6.8~7.1	8.2~9.4
"	"	7.4	"	9.5~10.5	260~445	7.0~7.1	12.0~12.5
"	"	"	"	9.8	82~353	7.2	10.0~11.8
2.0 t (官用)	アルミ 1.5 m ³	9.0	1.3	6.7~7.1	223~293	6.9~7.3	6.2~6.4
3.7 t (漁協)	"	70.0	"	6.8~7.8	312~357	6.9	6.2
2.0 t (官用)	キャンバス 1.0 m ³	52.0	0.8	5.2~7.2	300~350		
2.0 t×2 (")	1.5 m ³ 1.6 m ³	101.0	1.2×2	4.8~5.6	1,000		5.8
2.0 t (官用)	FRP 1.5 m ³	21.0	1.2		300		12.5
"		10.0	"		150		11.0
2.0 t (漁協)	キャンバス 1.0 m ³ ×2	18.3	0.8×2	6.1	144	6.8	5.2

調査研究結果（目次）

I 増殖基礎調査	229
1. さけます卵の発生生理に関する調査	229
(1) 受精発生機構に関する調査	229
ア 老化（過熟）卵と体内死卵の成因	229
2. さけます稚魚の生理生態調査	229
(1) さけ稚魚の成長に伴う遊泳力に関する調査	229
(2) さけます稚魚の生態調査	230
3. さけます親魚の生理生態調査	232
(1) さけます親魚の溯河生態に関する調査	232
(2) 固有系群の生理・生態的特性解明に関する調査	232
(3) 品種改良に関する調査	234
4. 人工ふ化技術の効率向上に関する調査	235
(1) さけます稚魚の飼育に関する調査	235
(2) さけ親魚の代謝並びに血液生理からみた蓄養条件の調査	239
(3) さけます親魚の蓄養条件に関する調査	241
(4) さくらますの生産率向上に関する調査	242
5. さけます資源動態並びに生物統計調査	243
6. 支笏湖のひめます生産に関する調査	245
II 沿岸水域調査	250
1. 稚魚に関する調査	250
(1) さけ稚魚の分布調査	250
(2) 生育環境条件に関する調査	251
2. 親魚に関する調査	253
(1) さけ親魚の標識放流調査	253
III 増殖環境調査	255
1. ふ化用水並びに河川環境保全に関する調査	255
2. 魚病に関する調査	256

I 増殖基礎調査

1. さけ・ます卵の発生・生理に関する調査

(1) 受精・発生機構に関する調査

ア、老化（過熟）卵と体内死卵の成因

適期採卵と体内死卵又は老化変性卵との関連を調べるため、石狩川西越産サケ親魚を千歳支場まで活魚運搬し、MS222で麻酔後、完熟雌親魚のみを選別して湧水飼育池に再放養し、1日、2日、5日、6日、10日、11日、21日間、再蓄養した後、夫々採卵し、新鮮精子を用いて媒精後8℃の湧水でふ化管理し、無給餌放流期まで観察した。

完熟後生体内に保留されたサケ卵は6日後でも通常卵と殆んど変わらず、98%の稚魚産生率を示した。その後産生率は漸減し、21日後には9～30%の稚魚産生率まで低下した。減耗卵の大半が発生初期に発生異常を示す受精前期死卵であった。

これらの結果から、熟卵の老化現象（暫々、過熟卵と称せられる）についてはさらに詳細の検討が必要であるが、完熟後6日間蓄養した雌親魚から採取した卵が通常卵と殆んど変わらない稚魚産生率となったことから、現在の人工管理行程における適期採卵と老化卵の因果関係は極めて少なく、むしろ、体内死卵の成因となる要素は蓄養管理下における親魚体内の物理的又は生理的变化が主たるものといえる。

2. さけます稚魚の生理生態に関する調査

(1) さけ稚魚の成長に伴う遊泳力に関する調査

自然界での生活の中で、遊泳力の強弱はその生残りに大きく影響することは容易に推察されることである。放流稚魚の泳力の度合は、その種苗性の評価基準の一つと考えられることから、稚魚の発育に伴う泳力の変化について実験的な観察を行った。実験は同腹卵を用い、実験群は通常、人工ふ化事業での仔魚管理とし、対照群は砂礫埋没（深さ30cm）の自然的条件での仔魚管理とし、夫々臍ノウ吸収時点から60gまでの成長過程における最大耐泳力を測定した。なお、臍ノウ吸収後は同一条件（面積、深さ、注水量）とした。

実験の結果、人工ふ化条件下での発育稚魚は、臍ノウ吸収時点で、自然的条件下の稚魚より最大耐泳力は明らかに劣り、対照群の大凡70%前後の値を示すに過ぎなく、流水条件や光及び音など絶えず刺激を受けて運動をよぎなく与えられる人工ふ化稚魚のスタミナの劣化が知られる。

次に、泳力は成長に伴って増大するが、図に示されるように初期の差異が、その後も引継がれる

ことが明らかとなった。従って、高い泳力を持ち、基礎体力のある稚魚を得るためには餌付け以前の仔魚期（臍ノウ吸収段階）の管理の重要性が指摘され、養魚池の構造、管理方式の抜本的な改善、見直しが必要であることが明らかにされた。また、放流後の稚魚の生残りを高めるためには、現在の放流サイズ0.6 gではその最大耐泳力を45 cm/sec. 前後、1.0 g前後では50 cm/sec. 前後を備へるような措置が望ましいと考えられる。

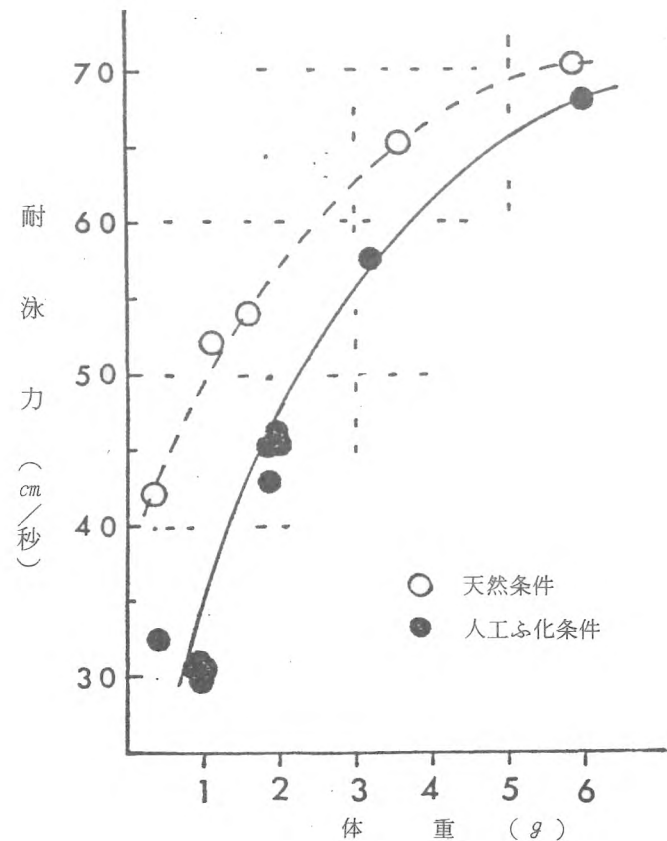


図1. 稚魚の成長に伴う耐泳力の変化

(2) さくらます稚魚の生態調査

右腹鰭切除、及び左腹鰭切除の標識を施した2群のサクラマス稚魚を事業放流河川である目名川の支流三之助沢に2,000尾ずつ、同じくつばめの沢に700尾ずつ、放流日を群毎に1日ずらして放流し、その定着性、成長等について周年にわたって調査を行なった。また、三之助沢においては放流後ただちにおこると考えられる下流への分散についても調査を行なった。

放流直後におこる下流への分散、移動は放流点の下流約300 mのところにトラップを設けて観察を行なった。右腹鰭切除魚(R-v)2,000尾を5月20日12時に、左腹鰭切除魚(L-v)2,000尾を5月21日12時にそれぞれ放流した。トラップは断面が25×25 cm²、長さ90 cmのといを通して生簀に入る様にして岸近くに設置し、21日12時まで3時間毎に尾数、標識の有無等を観察し、それ以降適宜時間の許す範囲内で観察を行なった。20日15時から18時の間にR-v魚が1尾採捕され、続いて21日3時から6時の間に同じくR-v魚が1尾採捕された。その後21日17時から22日8時の間にR-v4尾、L-v8尾が採捕された。この12尾についてはホルマリン固定後、胃内容物調査を行なったところ、完全な空胃は2尾(R-v、L-v1尾ずつ)で、他の10尾については、量的には5~40 mg程度と少ないながら、ユスリカ幼虫やカゲロウ等を捕食していた。

また、R-v700尾を5月20日に、L-v700尾を21日に放流したつばめ沢での稚魚の観察は7月29日、9月30日、12月17日、57年3月30日に行なった。7月29日には放流点付近に標識魚が分布していたが、2群の標識魚間の成長、分布量の差異は見られなかった。9月の調査では無標識魚の分布量は各観察区間で著しく増加したものの、あまり成長はよくなく、その上標識魚の分布は極端に少なくなっていた。下流部の目名川との合流点付近では、目名川本流から分布をひろげてきたと思われる6~8 cmの小さなものが大部分を占めていた。また12月になると分布量は極端に低下した。これは越冬場へ集ったためとも考えられ、この時期の調査方法について一考する必要がある。3月になると分布量(多くは瀬に出ているもの)もある程度増加する様になった。この年は8月、9月に台風の影響で増水し、かなり河床がえぐられるなどしたため、分布していた標識魚が流され、増水がおさまった後、別の魚群が分布する様になったものと考えられた。また2,000尾ずつ放流した三之助沢の分布もつばめの沢と同様の結果であった。ただ、つばの沢で9月に見られた下流からの小さな魚群の分布は観察されなかった。

三之助沢での流下動物量調査は56年3月19日、5月21日、7月29日、9月30日、12月17日に行なった。5月20日から21日にかけて3時間毎の24時間観測も行なった。これによると、夏から秋にかけて流下動物量は減少し、冬から春にかけて増加の傾向が見られたが、これは特に双翅目、毛翅目昆虫と陸生落下動物の変動によるところが大きかった。24時間観測では午後9時に重量で39.10 mg/m²と最高値となったが、深夜から早朝にかけて個体数も重量も低くなり、日中から宵にかけて増加する傾向が見られた。午後9時の値が大きくなったのは、主としてカゲロウとカワゲラの幼虫の大量流下によるものであった。日中の増加は他の水生動物や陸生落下昆虫によるところが大きく、水生昆虫の流下は夜間に増加が見られた。

今回放流した稚魚は、最初の分散で数100 m以内に多く定着していたが、秋以降ほとんど姿を見せなくなった。本年の場合これは成熟にともなう秋の移動ではなく、台風等の外力による河川環境の著しい変化が与えた影響と推測された。

3. さけます親魚の生理生態に関する調査

(1) さけ・ます親魚の溯河生態に関する調査

千歳川にそ上するさけ親魚の溯河生態については、その日周期変動が河川流量の変化の影響を受けること、そして基本的には日中にそ上行動が活発化することが明らかにされている。しかし、回帰そ上魚の群構成については未だ明らかにされていない点が多く、効率的な資源育成のためには、回帰様式を明らかにする必要がある。

昭和54年春に放流された標識魚が3年魚として回帰したことから、雄については西越捕獲場における採捕時に、そして雌については成熟期である採卵時に標識魚の混入度合を検討した。

標識魚は、昭和53年10月13～15日に採卵された発生群の一部に混入された。

雌の標識魚が最も多く出現したのは、10月中旬前半で、採卵（受精）期と良く一致した。雄の場合は、10月上旬に多数出現し、3年魚中に占める標識魚の混入率でも10月上旬で高く、成熟期に調査された雌に比較して1週間から10日早い。このことは両者の調査時期の差、いわば成熟に要する期間を表わしているものと考えられる。

3年魚としての回帰状況から採卵された時期と回帰の時期は良く一致することが認められたが、4、5年での検討、さらには9月中旬採卵群への標識（昭和55年3月に放流）により、回帰時期、回帰年令、成長に与える卵・稚魚期の生物学的諸条件の影響について明らかにしたい。

(2) 固有系群の生理・生態的特性解明に関する調査

ア、サケの性成熟に伴う血中ステロイドホルモンの変動

性成熟のコントロールのため、性成熟過程がはっきり掌握されている石狩川系サケ親魚の沿岸から河川上、完熟に至るまでの性成熟と性ステロイドホルモンの血中濃度との相関をラジオイムノアッセイ法を用いて検討した。

雌親魚においては、発情ホルモンの一種である、エストラジオール- $17\beta(E_2)$ および雌性ホルモンのアンドロジェンの血中濃度は、卵黄形成期に高く、 E_2 のみが排卵直前に急減した。一方、黄体ホルモンの一種であるプロジェステロン系の性ステロイドの 17α 、 20β -diol は卵黄形成終了期までは殆んど認められず、成熟期から排卵直前に急激に増加した。雄親魚においては、雄性ホルモンのアンドロジェンの血中濃度のみが精子形成期に高く、完熟期ではやや減少した。一方、 17α 、 20β -diol の血中濃度は精子形成期には極めて低く、完熟期で急増した。

これらの結果よりサケにおいて、発情ホルモンのエストラジオール $17\beta(E_2)$ は卵黄形成に、雄性ホルモンのアンドロジェンは精子形成に、黄体ホルモンの 17α 、 20β -diol は雌雄共に、最終成熟並びに体腔液又は精液の分泌促進に関わることが示唆された。

イ、サケ卵の In vitro 人為催熟試験

サケ未熟卵の人為催熟の可能性を調べるため、同じく、石狩川系サケ雌未熟親魚（完熟までの熟度日数、約15日間）を用いて、卵口胞（follicle）のエストラジオール $17\beta(E_2)$ 並びに 17α 、 20β -diol の産生能および人為催熟促進をサケの性腺刺激ホルモンのゴナトロピン（SGA）により In vitro で実験した。

卵口胞は卵黄等の卵実質を取除き、Theca 細胞層と Granulosa 細胞層のみとし、生理食塩水で SGA を0.01から $1\mu g/ml$ までの3段階の濃度とした媒液に口胞を入れて、 $15^{\circ}C$ で18時間、In vitro で反応させた結果、この段階の熟度の卵口胞では E_2 は有意な産生能の増加がないが、卵の最終成熟に関与することが示唆された黄体ホルモンの 17α 、 20β -diol の産生量は明らかにSGA濃度が高くなるにつれて、産生量も高くなり、サケにおいてもSGA支配によって、 17α 、 20β -diol が卵口胞で産生されることが明らかとなった。

In vitro 催熟実験を種々の濃度のSGA生理食塩水媒液に $15^{\circ}C$ で72時間、夫々15個のサケ未熟卵を浸漬する方法で行なった結果、SGA処理群では、最終の胚胞移動及び胚胞崩壊（GVBD）によってはっきり観察される成熟が多かれ少なかれ誘起され、0.33から $3.3\mu g/ml$ のSGA量で殆んどが成熟した。

これらの結果は、卵黄形成途上のサケ未熟卵においても、SGA処理により In vitro で人為催熟が可能であることを示した。

ウ、オホーツク海東部地区サケ銀毛来遊群の選抜育成調査

サケ優良系群の選抜育成技術の開発と銀毛来遊群の育成のため、既知の優良系群である石狩川系サケを湧別川水系に移殖して、稚魚の標識放流を行ない、卵稚魚期から回帰親魚期までの生理・生態と系群特性を掌握することを目的として、稚魚の標識放流を実施した。

標 識 放 流 結 果

系 群	採卵月日	標識部位	放 流 尾 数	放 流 月 日	備 考
石 狩 系 前 期 群	S 5 6. 1 0 2 0	右腹ビレ 脂 ビ レ	2 2 8,5 3 7 ^尾	S 5 7.4.1 2～2 3	(標 識 精 度) 8 6.6 %
湧 別 系 後 期 群	S 5 6. 1 2 1 2	左腹ビレ 脂 ビ レ	2 2 7,8 9 5 ^尾	S 5 7.5. 8～1 3	(//) 9 3.1 %

(3) 品質改良に関する調査

ア、同一系統群改良基礎調査

今年秋に再捕が予想されるのは、５２年春の稚魚に標識放流した５年魚と５４年放流魚（５×５：背びれ、３×３：両腹びれ）の３年魚である。ユーラップ川にそ上した再捕魚は昨年よりも少なく３４尾だった。捕獲時期は９月末から１２月上旬までの期間で、１１月中旬が比較的多かった。雌雄を含めた再捕魚の平均体重は４.３Kg（２.６～６.５）、尾又長は７７.９cm（６５.０～８９.０）で、８２％が雌魚であった。

次に標識部位についてみると、両組み合わせに合致しない左か右腹びれあるいは脂びれだけ切除されたもの、また、ひれが切れていても年令が合わないものがあった。これらは稚魚に標識した時、ひれを切除しなかったためであろう。その内脂びれのみ（２尾）、年令の合わない（５尾）はどちらの組み合わせか不明なので除外した。

左と右腹びれだけの魚をそれぞれの組み合わせに加えると、５２年放流の３×３が１４.７７％であるのに対して４×４は５８.８２％になり、若令群の４倍以上に当る。再捕魚の約７５％が５年魚であった。５４年の背びれ切除魚は２尾だけで、両腹びれ魚は１尾も再捕されなかった。明年は５４年春試験放流魚が４年魚として河川にそ上するであろう。

イ、さけ・ます稚魚の形態調査

各海区の河川から放流されている稚魚の形質上から、河川によりどのような相違があるか、そしてどの位の大きさを放流されているかの現状を見極めておくことは、増殖事業に質的改良あるいは河川固有種を育成するなどを加味する場合の基礎資料となる。現在河川相互間で移殖がおこなわれているので、放流稚魚の特長が均一化する傾向にある。それで各河川から放流される稚魚の実態を知るため、主要河川における放流盛期から標本を採取、測定をおこなった。今年度１７河川５０尾によるさけの体重範囲は０.３４～１.８７g（平均０.８７）、尾又長は３５.３～５８.５mm（４３.９１）および４河川（岩尾別、斜里、湧別、幌内）のからふとますでは体重０.１５～１.４５g（０.４９）、尾又長２０.０～５８.０mm（３８.６）であった。恐らく多くの未調査河川の稚魚も今年度はこれ位の大きさを放流されたものと思われる。

１７河川の中から代表７河川のさけ稚魚の計測値を次に示した。表から河川によって放流される稚魚の大きさに相当の差がみられる。これら標本の平均鰓耙数はさけで１８本（１２～２２）、からふとますでは２０本（１９～２４）が形成されていたことから、放流時にはまだ両種の定数に達していない稚魚が多いことがわかった。

放流河川	採取月日	体 重 g	尾又長 mm	頭 長 mm	体 高 mm
岩 尾 別	5 6. 4. 3 0	0.3 5～1.4 5 (0.7 3)	3 5.0～5 0.0 (4 2.1)	8.0～1 7.5 (9.5)	5.0～ 8.5 (6.9)
徳 志 別	4.1 6～6. 9	0.1 8～1.8 (0.6 0)	2 8.0～5 9.5 (3 8.7)	6.0～1 3.5 (8.9)	3.5～1 1.0 (6.4)
羅 白	6. 2	0.7 25～2.2 5 (1.2 5)	4 3.0～6 3.5 (5 0.6)	9.5～1 4.0 (1 1.3)	6.5～1 0.5 (8.1)
西 別	5. 3	0.3 5～1.7 25 (1.0 5)	3 5.0～5 8.0 (4 8.6)	8.0～1 3.0 (1 1.1)	5.0～1 2.5 (7.4)
釧 路	4.3 0～5.1 9	0.3 ～2.7 5 (0.9 8)	3 3.5～5 0.5 (4 5.1)	8.0～1 4.5 (1 0.6)	5.0～1 2.0 (7.5)
十 勝	5.2 1	0.7 75～1.8 5 (1.2 3)	4 5.0～6 3.0 (5 1.6)	1 0.5～1 3.5 (1 1.5)	6.5～9.5 (7.7)
遊 楽 部	5.1 5	0.1 75～0.6 (0.3 4)	3 0.0～4 2.5 (3 5.3)	7.5～1 0.0 (8.5)	5.0～7.5 (5.9)

()は平均。

4. 人工ふ化技術の効率向上に関する調査

(1) さけ・ます稚魚の飼育に関する調査

サケの飼育については、放流稚魚に体力をつけて降海時の生残りを高めることから、近時における回帰率向上の大きな原動力になったと考えられている。反面この技術は、飼育条件や管理の良し悪しに影響され、海水適応不能の稚魚を生産すると云う危険性を伴うものであることも、これまでの研究などから示唆されるところである。

そこで本調査では、健全な種苗を飼育生産するに必要な最低限の管理上の目安を得るため、飼育事業の効率の観点からは相反する要素である、用水量及び収容密度など環境上最も重要な飼育条件を、代謝生産物による環境汚染と飼育魚の成長及び疾病の発生などとの関係から明らかにしようとしているものである。

また、飼育時に屢発生する細菌性エラ病については、降海時における海水移行を不能にするものであるため、親魚の蓄養実験時に発生した 皮膚に潰瘍など特徴的病変を伴った細菌性及び真菌性の疾病に対して顕著な予防効果がみられた銅イオンを滴下し、その効果を検討した。

なお、細菌性エラ病による被害については、用水のPHが著しく高い八雲事業場で度々発生し、

1975年春には潰滅的なものであった。また過去に発生した原因不明（原因未確認）の大量死亡は1971年の民営元浦河ふ化場、1973年以来の中川事業場などPHの高い場所で発生している。したがって、苛性ソーダを滴下してPHを高め、その影響を検討した。

環境汚染の影響については、用水が反復再使用されて、代謝物による汚染が段階的に進んだ条件が出来るように、直列に4個連絡された3系区（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）の水槽による飼育実験から求めた。飼育実験は1981年4月27日から7月16日にかけて行なわれ、Ⅰ系区は銅イオンが0.01PPmになるように硫酸銅溶液を、Ⅱ系区はPHが8.0になるように苛性ソーダ溶液をそれぞれ毎日8時間滴下し、Ⅲ系区は対照区とした。

飼育槽には67cm(巾)×47cm(深さ)×147cm(長さ)のFRP製水槽と、33cm(巾)×33cm(深さ)×160cm(長さ)のアトキンスふ化槽を用い、Ⅰ系区ではFRP製のものを4槽、Ⅱ系区及びⅢ系区ではそれぞれFRP製3槽とアトキンスふ化槽を1槽を用いた。実験条件は1表に示したとおりである。換水率は飼育条件の中で重要なものであり、この実験では連絡された水槽の累積容積について単位時間当りの換水回数を計算し表示した。飼育成績及び健苗性については2表に示したとおりである。即ち、流水量のある限界を越えて飼育量が増加したり、成長によって飼育量が増加すると死亡率が増加し、餌料係数も悪化することがうかがわれる。この実験において、飼育56日以後のⅠ系区再使用0の水槽以外での死亡は、原虫性及び細菌性のエラ病が原因と考えられた。しかし、前述のⅠ系区再使用0の水槽で発生した死亡は、特異的に発生したAeromonas salmonicidaの感染症が原因と考えられた。なお、アルカリ滴下系区（Ⅱ）及び対照区（Ⅲ）での死亡は、飼育時及び海水移行時共に銅イオン滴下系区（Ⅰ）に較べて早い時期から高く、殊に海水移行時の死亡は特記されるものであった。

以上のことから、エラに損障を与えるような疾病に罹ると、海水移行が極めて困難になり、換水回数が減少するか、単位流水量当りの飼育量が増加すると飼育時の死亡が増える以前に、海水移行時の死亡が飛跳的に増大することが知られ、その原回代謝排出物特にアンモニアによる環境汚染であろうと思われる。

しかしながら、この代謝物による環境汚染の影響は、毎日8時間用水中に0.01ppmの銅イオンを注入することにより、かなり効果的に防止出来そうである。しかし、増重によって飼育重量が増加した飼育日数56日以後その効果が減少したため、薬剤の注入量は濃度のみならず飼育量にも影響されることがうかがわれる。

なお、苛性ソーダによるPHの上昇効果については、予想に反して用水の再使用回数3及び4のものの飼育時の死亡率が対照区のそれより小さいことから、銅イオン同様にいくらか罹病を防ぐ効果があったようにも見受けられる。しかし、海水移行時の死亡を防止する効果は殆んどないものと思われる。

1表 実験条件

用水使用回数	0	1	2	3
区 分 ※1	換 水 回 数 回/時 ※2			
Ⅰ 16.9 ※3	5.8	2.7	1.7	1.3
Ⅱ 17.9	5.3	2.6	1.8	1.4
Ⅲ 18.3	6.3	3.0	2.0	1.5
排 水 の P H				
(31) ※4	7.05	7.02	7.01	7.01
Ⅰ (52)	7.03	6.99	6.98	6.96
(72)	7.09	7.08	7.04	7.04
(31)	7.68	7.55	7.50	7.48
Ⅱ (52)	8.52	8.12	7.89	7.79
(72)	8.08	7.82	7.71	7.69
(31)	7.11	7.08	7.07	7.07
Ⅲ (52)	7.15	7.12	7.07	7.14
(72)	7.22	7.18	7.14	7.18
排水のアンモニア-N濃度 ppm ※5				
(31) ※4	0.046	0.059	0.077	0.105
Ⅰ (57)	0.036	0.118	0.226	0.393
(75)	0.460	0.396	0.096	0.761
(31)	0.018	0.040	0.062	0.085
Ⅱ (57)	0.049	0.130	0.251	0.315
(75)	0.136	0.112	0.376	0.416
(31)	0.018	0.044	0.070	0.092
Ⅲ (57)	0.089	0.181	0.418	0.487
(75)	0.058	0.261	0.328	0.279

(註) ※1 ⅠはCuイオンが0.01ppmになるよう硫酸銅を毎日8時間滴下した区。ⅡはPHが8.0になるよう苛性ソーダを滴下した区。Ⅲは対照区である。但し、ⅡではPHの調整が難しく、度々滴下量を増加させOHイオンで示すと飼育日数0～3日1.19ppm、同じく3日～31日1.48ppm、31日～246ppmであった。

※2 排水部の網を掃除した前後の水深の平均と註3に示した用水量(ℓ/分)から算出した値である。

※4 ()内の数字は各測定日までの飼育日数を示した。

※5 57日及び75日の値は、給餌後約3.5時間から3.7時間の値である。

2表 用水の再使用と餌料効率など飼育成績との関係及び薬剤滴下の効果
(開始時の尾数1,000尾 平均体重0.3g)

区 分 ※1	Ⅰ系区(銅イオン系区)			Ⅱ系区(アルカリ系区)			Ⅲ系区(対 照 区)		
飼 育 日 数	0～29	～56	～76	0～29	～56	～76	0～79	～56	～76
用水使用回数	餌 料 係 数								
0	0.980 ^{※2}	0.950 ^{※2}	1.521 ^{※2}	0.814	0.893	1.162	0.820	0.801	1.175
1	0.787	0.926	1.367	0.909	1.002	1.373	0.810	1.149	1.672
2	0.826	0.919	1.611	0.807	1.016	2.029	0.858	1.054	2.627
3	0.774	0.989	2.069	0.913	1.178	2.993	0.714	1.313	4.339
成 長 比									
0	2.25 ^{※2}	5.01 ^{※2}	7.86 ^{※2}	2.54	5.79	9.94	2.54	6.18	10.95
1	2.57	5.72	9.14	2.39	5.20	8.73	2.53	5.15	7.76
2	2.49	5.61	8.43	2.58	5.68	8.41	2.52	5.27	8.63
3	2.59	5.53	7.79	2.40	5.01	6.93	2.89	5.82	7.91
飼 育 時 死 亡 率									
0	0.3	0.3	14.3 ^{※2}	3.3	0.4	1.6	4.3	0.9	1.3
1	1.1	0.1	3.8	3.7	3.7	2.7	1.6	3.0	1.8
2	1.2	0.4	8.0 ^{※3}	4.8	4.3	11.3 ^{※3}	6.9 ^{※3}	7.0 ^{※3}	24.9 ^{※3}
3	0.1	0.4	11.3 ^{※3}	4.8	5.4 ^{※3}	12.1 ^{※3}	10.1 ^{※3}	12.0 ^{※3}	24.7 ^{※3}
海 水 移 行 時 死 亡 率 %/48時間									
0	—	0	15	—	0	0	—	5	15
1	—	0	25	—	32	25	—	35	55
2	—	0	50	—	40	65	—	50	30
3	—	0	95	—	50	85	—	60	65

(註) ※1 1表を参照。
※2 この水槽の魚にのみ特異的にせっそう菌が検出され、その障害を受けたためと思われる。
※3 飼育魚よりエラ病原菌及び原虫が検出され、死亡率はむろん各種成績に著しく影響したことがうかがわれる。

(2) さけ親魚の代謝並びに血液生理からみた蓄養条件
河川に回帰して成熟過程にある親魚の、酸素消費量及び代謝物の排出量については、親魚を人為的環境で蓄養することが多い現行ふ化事業の形態の中では、その環境や、採取卵と卵のその後の発生に、どのように影響するかを知ることが極めて重要である。

このため本調査は、事業用蓄養池での結果と比較しながら、前記問題を実験的に解明しているものである。

なお、蓄養親魚の使用率は、周期的に変動することがあるため、親魚側にも遺伝学的若しくは免疫学的な被蓄養性(蓄養の難易性)とも云えそうな内面的問題のあることもうかがわれる。したがってこれらの内面的問題をも血液生理学的に併せて検討しているものである。

- 《 方 法 》
- 親魚の蓄養により発生する環境の悪化が魚体に与える影響については、1.5㎡の随円型強化プラスチック製水槽〔220cm(長径)×170cm(短径)×90cm(深さ)〕を4基直列に連絡したものに、十勝川河口近くの河川(愛牛地区)で捕られた溯上直後の親魚を収容し、用水のくり返し使用と酸素消費量、炭酸ガス排出量及びアンモニア排出量などとの経時的関係から検討した。なお、供試魚の成熟度合については、採卵可能になるまで例年20日及至30日の蓄養日数を要しているものである。また各水槽の酸素条件については、気瀑筒を介して水槽を連結し、充分な酸素が供給出来るよう配慮した。
 - 親魚の被蓄養性については、蓄養実験魚、十勝川河口の天津地区沿岸の定置網捕獲魚(沿岸来遊時)、十勝川千代田えん堤で捕獲されたもの(中流まで溯上し、自然条件で少し成熟度の進んだもの)及び事業的に蓄養されているものなどの血液凝固性を経時的及び年次的に比較することから検討した。なおこの実験に使用した蓄養実験魚の血液は、前記実験と同じ群のものを、新しい水が供給されている組立て式ビニールキャンパス製水槽〔60cm(直径)×40cm(深さ)〕に蓄養し、多回採血により得たものである。
 - 環境と卵との関係については、前記の実験で使用された親魚より得た卵を、人工受精後、個体毎に記録管理し、魚体の損傷具合、疾病の有無などとの関係から検討した。
 - 供試親魚の運搬時を利用し、活魚輸送に必要なタンクへの酸素放出量を検討した。
 - 蓄養実験中はイワキ梯製EP-1325型電磁ポンプを用いて0.01ppmの銅イオンが毎日8時間維持されるように硫酸銅溶液を注入し、疾病の発生を予防した。
 - 酸素消費量、アンモニア排出量、炭酸ガス排出量の測定は、ふ化場報告第34号及び第36号に記した方法により求めた。
 - 血液の凝固性は米国ハイランド製クロテックを用い、プロトロンビン時間、部分トロンボプラスチン時間及びフィブリノーゲン活性量から検討した。

《 結 果 》

1. 多数の魚が蓄養されている条件での溯上親魚の酸素消費量は、1表に示したとおり性成熟が進むにつれ、温度による影響を越えて減少し、成熟時の消費量は未熟時の44%から52%も減少した。また、溯上直後の魚では、環境の汚染によって酸素の消費量が著しく増加することが知られた。しかしこの汚染に対する感受性の元進現象は、成熟につれて減少することが知られた。

1表 過密収容下における消費・排出量

蓄 養 日 数	酸 素 消 費 量 cc/Kg/分	炭酸ガス排出量 cc/Kg/分	アンモニア排出量 mg/Kg/分
溯上直後から1日蓄養	3.45±1.71	1.48±0.81	0.226±0.137
// 11日 //	2.76±0.72	1.65±0.87	0.136±0.055
// 19日 //	2.86±0.44	1.32±0.29	0.163±0.123
自然で成熟 (註)	1.93±0.67	0.82±0.20	0.194±0.195

(註) 性成熟のかなり進んだ状態で漁期の終り頃に回帰するもので、河口よりの所要日数が1週間位いと云われているもの。

2. 炭酸ガス及びアンモニアNの排出量は、酸素の場合と少し違った傾向を示し、前者では成熟につれて一時増加し、のち減少。後者では同じく一時減少ののち増加する傾向がみられた。このアンモニアでみられた現象は、1979年に行った実験でも認められ、成熟期のエネルギー代謝上興味あるところである。
3. 用水の再使用による汚染の影響については、利用回数が増加するほど酸素消費量が増加し、また炭酸ガス排出量及びアンモニアNの排出量が増加する。この現象は性成熟の進んでないときに著しいことが知られた。これらの現象は、必要エネルギー以上に蛋白質を分解させていることにほかならない証拠と思われる。即ち、健康な卵の確保および親魚使用率の向上のためには、過密収容は有害なことを示唆するものであろう。
4. 採取卵のふ化成績を2表に纏めて表示する。

2表 環境とふ化率との関係

水槽No	用水使用回数	供試尾数	死 亡		採卵尾数	ふ 化 率 (%)		
			0～5日	5日～		n	$\bar{x}$	SD
1	1	10	0	2	8	4	98.1	1.1
						2	89.4	1.3 註1
2	2	9	2	3	4	2	97.0	1.6
						2	98.3	0.3 註2
3	3	11	3	1	7	4	98.4	0.4
						2	97.2	2.5 註2
4	4	6	3	2	1	1	98.1	
5	1	9	2	2	5	4	98.6	0.7
						1	85.8	註1

註1. 特徴的にふ化率が悪い卵は、野外の露天で実験の片手間に採卵、媒精作業を行なったため、天候等の影響を強く受けたものと思われるため、計算を別にした。

註2. エラグサンその他の病的症状を示したものより採取した卵の成績である。

この結果、用水の再使用回数が4回になると採卵まで生存させることが極めて困難なことが知られる。しかし、採取卵への環境の影響は、親魚の健康がかなり病的であることを含めて、あまりないように思われる。

なお、水槽No5における成績がかなり良かったことは、多血採血などによって生じることが予想される物理的及び心理的なストレスの影響は、Cuイオンなどによる疾病の予防処置が計られるなら、環境の悪化によるストレスで生じる影響よりも少ないことを示唆するものであろう。

5. 1981年回帰の親魚の血液凝固性は、前年と同様に非常に活力の強いことが知られた。即ち、フィブリノーゲン活性量で示すと、溯上前の海水中の親魚でも、雌206±190mg/dl、雄852±195mg/dlが得られた。この値は1978年および1979年以前に回帰したものと比較すると、かなり淡水で生活したのちのものであることから、蓄養し易い親魚、即被蓄養性の高い親魚と云えそうである。

6. 輸送タンク水量2.2～2.8m³、長さ110cmの市販分散器による短時間の輸送においては、酸素濃度を一定に保つ為に必要な酸素放出量は、4.0ℓ/100Kg体重/分以下であり、魚が落着いた状況下では、3.8ℓ/100Kg/分でも可能であった。

なお、成熟魚の輸送においては、かなり高密度(400Kg/2.8m³)であっても3.6ℓ/100Kg/分の酸素放出量で充分であった。これは1項に示し成熟時における酸素消費量の減少が原因と思われる。

(3) さけ・ます親魚の蓄養条件に関する調査

西別川系サケ未熟親魚の蓄養結果

西別川系サケ親魚は、北海道における成熟中期来遊群の中でも極めて特筆される優良系群であり、親魚は未熟の状態でも母川沿岸域に接岸し、1～2週間滞留した後、河川にそ上する。

活魚運搬は魚の成熟状態の異なる3区について、いずれも4tトラックに鉄枠で組んだキャンバス(2.85m³、1m巾×3m長×0.95m深)に水を張り、酸素ポンベで酸素補給して行なった(表1

表1. 西別川産サケ親魚の活魚運搬結果

区分	運搬月日	運搬時間	運搬尾数	運搬死亡率(尾数)	運搬密度尾数/m ³	運 搬 時 水 質 変 化				備 考
						水 温	D O	P H	NH ₄ -N	
A	S 55. 11.27	55分	923	2.4(22)	48～55	2.2℃ ～5.2	1.0～2.0 ppm	7.2→6.2	0.1→1.3 ppm	14線捕獲場 →虹別事業場
B	S 55. 12.16	60	910	3.0(27)	55～57	0.3℃ ～0.2	1.2～1.9	7.2→6.2	0.1→1.0	14線捕獲場 →虹別事業場
C	S 56. 11. 8	65	336	0.9(3)	13～26	2.0℃ ～2.2	1.5～2.0	7.0→6.5	0.1→0.3	西別川河口港 →虹別事業場

運搬による直接的斃死は極めて少なく、適正な酸素補給（市販の分散器、酸素放出量、0.5～1.0 Kg/cm³；ビニールパイプ配管による酸素放出は不可）と運転操作に留意するならば、かなり容易に活魚運搬しうることが判った。定置網漁獲親魚（海産親魚）を港湾内浮生簀に1～3日間仮収容後に活魚運搬したC区が中流域の14線捕獲場の河川内生簀に1～7日間仮収容後に運搬したA、B区よりも斃死が少なかった点は、活魚運搬する前の親魚の置かれていた環境に起因する親魚の衰弱の度合によるものと判断された。

蓄養効率は成熟度日数（蓄養期間）の長い程悪くなったが、いずれの試験区においても94％以上の良好な成績となった（表2）。

表2. 西別川産サケ親魚の蓄養効率

区分	成熟度日数 (蓄養期間)	蓄養尾数	蓄養密度 尾/m ²	蓄養用水		蓄養効率 %	平均採卵数 粒	稚魚生産率 %	備考
				D O	水温 ℃				
A	8.2 (7～12)	901	14.9	12.0 ppm → 5.6	8.0	95.8	2,564	95.1	河川中流 そ上魚
B	6.1 (3～9)	634	10.5	12.0 → 8.2	8.0	97.8	1,872	87.4	河川中流 そ上魚
C	16.9 (14～19)	333	5.5	12.0 → 10.7	8.2	94.3	2,345	96.0	海産親魚 (ソコブナ)

この試験に用いたサケ親魚はいずれも西別川産のものであり、明らかに母川水で蓄養された。蓄養池は60.3 m²（巾4.5 m、長さ13.4 m）で0.7 mの深さのものをうい、池のほぼ1/5上の底部から約2 t/分の水を吹上げさせた（底部吹上げ水流方式）ため、蓄養池内流水は1.2～6.0 cm/秒の極めて緩い流速となっていた。蓄養池内の親魚は安静状態でゆったりとした動きを示し、完熟真近の魚は頻繁に産卵行動を示した。これら3区の蓄養魚から採取した卵群の稚魚生産率は87.4％から96.0％と良好な成績となったが、蓄養効率にみられたと同様に活魚運搬前の仮収容時に悪環境におかれると、採卵種苗にも影響があることが強く示唆された。

これら良好な蓄養結果は母川水による蓄養の効果並びに蓄養池の構造（換水率が良く、且、低流速の水流）に留意するならば、かなり効率的に長期間の蓄養が可能であることを示した。

(4) さくらますの生産率向上に関する調査

マリンランティング計画（海牧研究）のうち、天然スモルトの生理生態と河川滞留期の摂餌特性の2課題が当場の課題として取り組まれた。

天然スモルトの生理生態については、天然魚と池中飼育魚のスモルト化幼魚を比較しながら、さくらます増殖における最適な幼魚育成法を確立するための知見を得ることを目的として調査した。尻別川支流目名川及び雄武沿岸で採捕されたさくらます幼魚及び未成魚の肝重量は、ほぼ直線的に増加するが、500 g以上の未成魚ではほぼ一定の値となった。目名川のさくらます稚魚の赤血球数は平均が123.9（×10⁴/mm³）で他のサケ科魚類と同様の値を示した。また体長、体重及び血液

性状のいくつかの項目間の相関について検討したが、総蛋白量とHt値に相関が見られた以外、相関を示した項目は見られなかった。天然さくらます稚魚の海水適応力を検討した結果、体重3 g以下では海水移行後24時間でのへい死は高いが、3 g以上では体重の増加に伴い生存率は高まった。しかし48時間後の生残は体重11 gで75％の生残を示したのみであり、体重13 g程度までは海水適応力は有していないと考えられる。血清Na⁺量は海水移行後6時間で200 mg/ℓ以上と上昇した。

河川滞留期の摂餌特性については、河川生活期の減耗抑制のため天然界の生活様式、特に河川の生産力とその利用度合について明らかにしようというものである。実験河川として千歳川及び目名川を選定し、定期的にさくらます稚魚の分布量、成長、食性及び餌生物条件について検討した。目名川では5月中旬に放流された稚魚が6月になって本流域に分布するようになり、8月までは順調に成長したが、それ以降は水温の低下と分布密度の高まりにより成長は停滞し、体長7 cm前後で越冬期を迎え、高い分布密度は1+魚としてのスモルト化率を低くすることが知られ、適正な分布密度により河川の新産力の有効利用を図るためには、適正密度の判定法を確立することが必要である。食性と餌料生物環境条件を対比してみると、流下動物の多層採集結果から、中・底層の動物相と胃内容物が良く一致していることが知られた。また食性は、魚体の大きさにより相違がみられ、大型魚は餌料生物が多様化し、有効に利用することが可能となる。

さくらます未成魚の標識放流試験は前年に引続き、オホーツク海沿岸の雄武地区に11月中・下旬に接岸する南下魚（クチグロ）の回遊先を明らかにするため行なわれた。供試魚は定置網乗網魚156尾と、試験的に行なった延縄による1尾について放流された。放流後短期間のうちに放流点付近で再捕されたものの、それ以後の再捕報告はなく、回遊先は不明である。例年に比べ接岸魚の少なかったにもかかわらず延縄で供試魚が採捕されたことから、その有効性が認められた。

5. さけ・ます資源の動態並びに生物統計調査

昭和56年の北海道へのさけの来遊量は沿岸2030万尾、河川163万尾、合計2193万尾と初めて2000万尾台となり、史上最高を記録した。各海区の来遊状況は次の通りである。

(1) オホーツク海区

来遊量は577万尾（沿岸560万尾、河川17万尾）であり、主群は昭和52年級の4年魚で60％を占め、次いで3年魚が32％、5年魚は8％である。回帰量の多い河川としては、斜里川、網走川系が100万尾以上回帰し、斜里川系は4年魚の比率が76％と卓越している。また、常呂川、藻琴川、岩尾別川、幌内川、屯別川の各系群は、3年魚が主群で例年より回帰量が多い。しか

し、徳志別川、幌別川系は４年魚、５年魚の比率が高い。

(2) 根室海区

来遊量は５７６万尾（沿岸５３６万尾、河川４０万尾）と好漁であった。主群は４年魚で高い比率を占めたが、３年魚は例年より低い。河川毎の回帰量としては標津川系が１００万尾以上の回帰がみられたが、この河川の前期群は４年魚が９２％と非常に高い比率で３年魚、５年魚は数％に過ぎない。しかし、後期群は４年魚が１８％と少なく、５年魚、３年魚の比率が高い。西別川系の回帰量は１００万尾以下とあまり多くはなく、３年魚の比率が３９％と例年より高かった。薫別川系は例年より多く回帰し、西別川系と略同程度の７０万尾と推定され、標津川系と同様前期群は４年魚、後期群は３年魚が主群である。また羅臼川系は４０万尾以上回帰したものと推定され、例年に比し著しく多く主群は３年魚である。

(3) えりも以東海区

来遊量は５７６万尾（沿岸５２５万尾、河川５１万尾）とこの海区として最も多い来遊量であった。主群は４年魚で７５％と高率を占め次いで５年魚１４％、３年魚１１％と３年魚の比率は低い。河川毎の回帰量は十勝川が最も多く２００万尾以上と推定され、河川の回帰量として初めて２００万台と記録的なものであり、主群は４年魚で８０％弱と著しく多かった。また釧路川系も１５０万尾以上回帰し、主群は４年魚で８３％を占めこの年級が卓越年級であったことを示している。その他の中小河川のうち歴舟川系の回帰量は４０万尾と推定され例年より多く、前期群が４年魚が多くまた５年魚の比率も高い。しかし、後期群は５年魚が少なく３年魚が多かった。更に、最近新しくふ化事業が行なわれるようになった豊似川、楽古川、幌戸川各系の回帰量も年々増加し、１０万台の回帰がみられるようになった。

(4) えりも以西海区

来遊量は３５２万尾（沿岸３２８万尾、河川２４万尾）とこの海区としては初めての３００万尾台の来遊がみられた。これはこの海区の人工ふ化事業の推進によってもたらされた効果と考えられる。そして、日高地区は前期にえりも以東海区系がえりも岬の西側まで回遊したため、前期多くの漁獲がみられた。河川毎の回帰量については最も多かったのは遊楽部川系で回帰量は６０万尾と推定され、４年魚、３年魚共に例年より多く回帰した。茂辺地川系も回帰量は５０万尾程度であり、３年魚の比率が高かった。また、最近、知内川系の回帰量の増加は著しく、３０万尾以上回帰したものと推定され、４年魚が主群である。静内川系も３０万尾弱の回帰がみられたが主群は３年魚であった。

(5) 日本海区

来遊量は１１１万尾（沿岸８０万尾、河川３１万尾）で、この海区としては初めて１５０万尾台の来遊がみられた。このように多くの来遊がみられたのは石狩川系が非常に多く回帰し１３０万尾程度と推定され、これらの魚群がオホーツク海区中、西部地区で前期に多獲し好漁となり、石狩沿岸で多くの来遊がみられた。主群は４年魚であるが、３年魚も４５％と３年魚としては高い比率を占め、この年級は卓越年級と考えられる。また暑寒別川系も２０万尾程度回帰したものと推察され、資源の増加がみられる。

本州域では来遊量は７９８万尾（沿岸７２５万尾、河川７３万尾）と最高を記録した。そして、来遊の多いのは太平洋側であり、沿岸６８７万尾、河川６３万尾、合計７５０万尾と年々増加している。しかし、日本海側は沿岸３８万尾、河川１０万尾、合計４７万尾とあまり増加はみられない。

昭和５６年北海道におけるさけ来遊量

海 区 名	沿 岸	河 川	合 計	河川そ上率
	千尾	千尾	千尾	%
オホーツク	5,599.0	175.2	5,774.2	3.0
根 室	5,364.5	396.9	5,761.4	6.9
えりも以東	5,251.1	508.1	5,759.2	8.8
〃 以西	3,281.9	237.3	3,519.2	6.7
日 本 海	799.2	312.8	1,112.0	28.1
計	20,295.7	1,630.3	21,926.0	7.4

昭和５６年本州におけるさけ来遊量

海 域 名	沿 岸	河 川	合 計	そ 上 率
	千尾	千尾	千尾	%
大 平 洋	6,875.8	627.5	7,503.3	8.4
日 本 海	375.0	99.9	474.9	21.0
計	7,250.8	727.4	7,978.2	9.1

6. 支笏湖のひめます生産に関する調査

支笏湖のヒメマスの水カビ病は、昭和４９年秋産卵群に始めて発生し、それ以降産卵時期になると産卵群に疾病比率の高低はあるものの現在まで毎年発生している。また、昭和５０年春と５３年春には未成魚にも大量発生し多くの斃死がみられ、資源に著しい影響を及ぼした。そのため、資源保護上、全面禁漁、一部解禁などの措置がとられた。特に、昭和５３年春には幼魚も含む未成魚に疾病が発生、

大量に斃死し資源量は非常に少なくなり、昭和54年以降全面禁漁となっている。

(1) 病魚の出現状況

昭和56年秋から57年4月までの未成魚の疾病の出現状況は次表に示した。表に示される通り4月現在病魚の出現はみられない。(昭和56年秋の産卵群には疾病はみられた)また、未成魚の大部分は昭和57年秋に産卵する群であり、従来の病魚の出現傾向(1月~3月に疾病が出た場合でも6月~8月には病魚は認められなくなる)から考え、秋までは病魚の出現はないものと推測される。また、昭和58年以降産卵する幼魚についても標本は少ないものの疾病はみとめられない。

調 査 月 日	標 本 数	病 魚	再 生 魚
	尾	尾	尾
昭. 56. 11. 27	173	0	6
〃 12. 24	545	0	14
昭. 57. 1. 27	376	0	13
〃 2. 24	201	0	1
〃 4. 2	232	0	4
〃 4. 15	217	0	5

(2) 動物プランクトン

支笏湖のヒメマスの主たる飼料生物である動物プランクトンの消長については図1に示した。図に示される通り昭和52年から減少傾向を示し、アカンソディプトマスは昭和53年以降極端に少なくなり、現在も回復していない。ダフニヤについては昭和53年秋から55年春にかけて著しく減少している。しかし、55年秋からは回復のきざしがみられ、56年秋から57年春にかけては略従前の水準まで回復しつつあり、ヒメマスの生残り、成長に好影響を与えている。

(3) ヒメマスの成長

ヒメマスの成長とプランクトンの量との間には密接な関係があることは知られているが、図2に示した通り、昭和53年~56年にかけてプランクトンが減少し、その影響をうけ昭和54、55、56年の産卵群は体重が小さかった。しかし、昭和57年の産卵群は4月現在で160~170gと大型となっている。

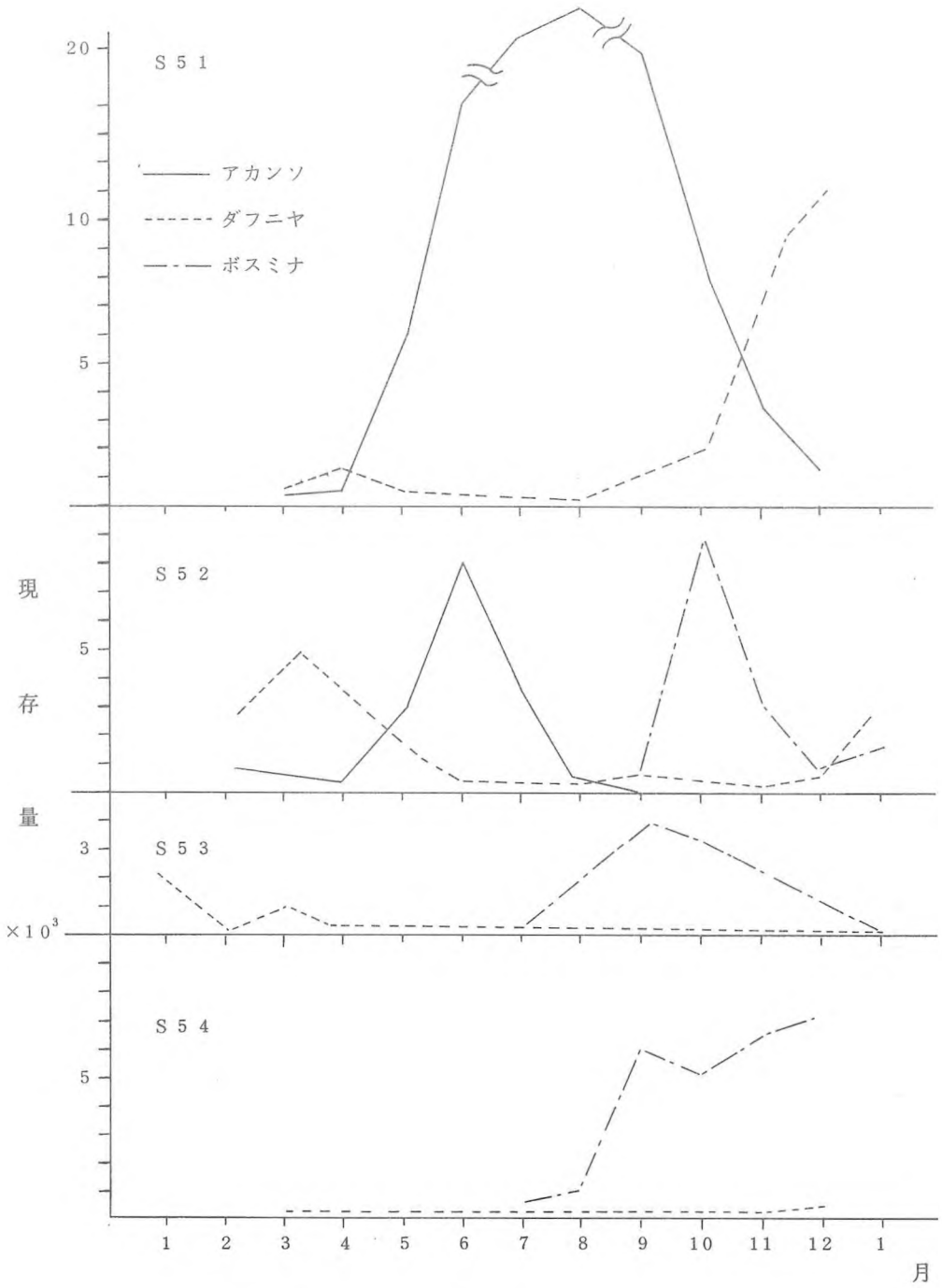


図1-a 支笏湖産動物プランクトン量の消長

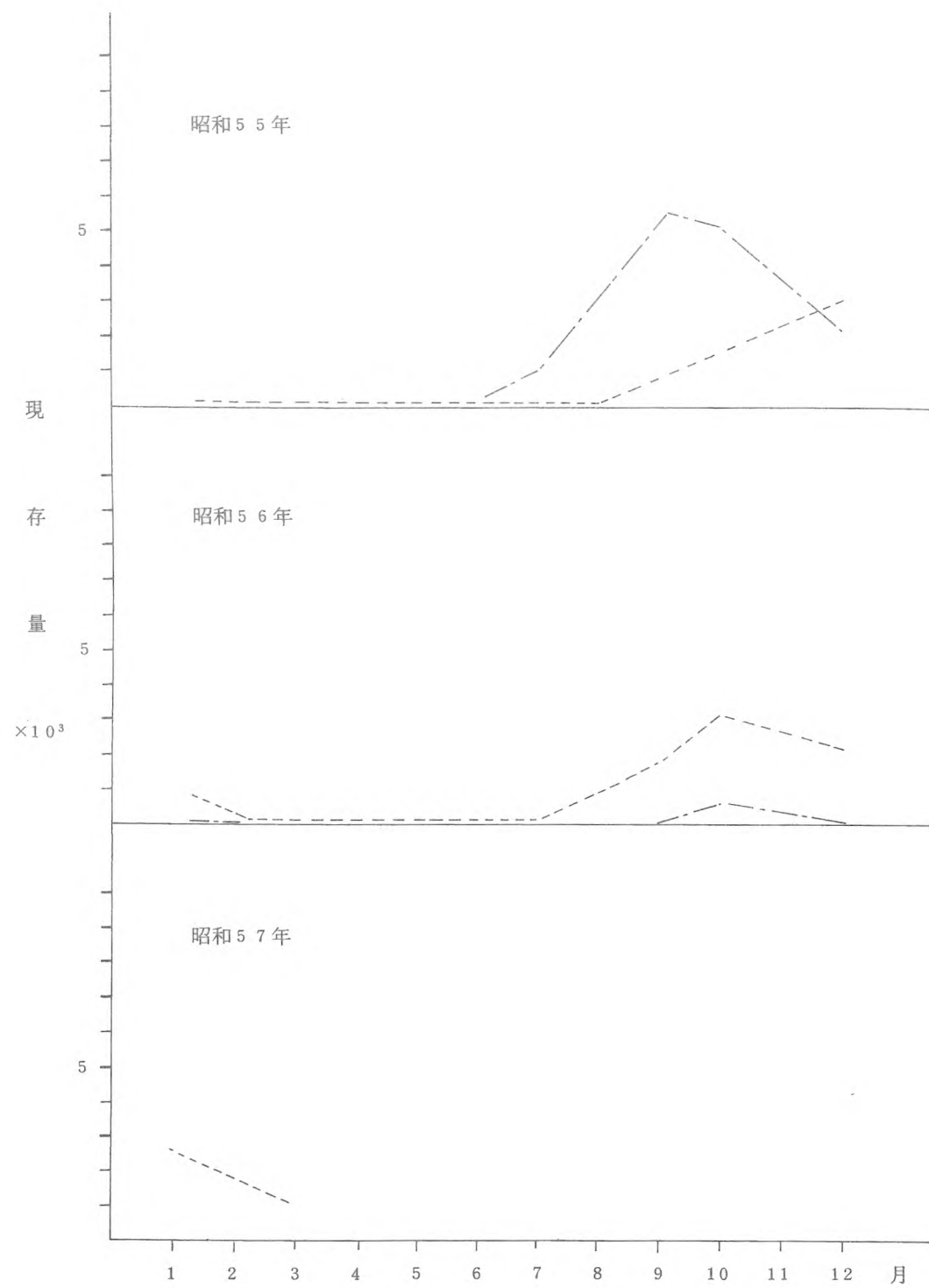


図1-b 支笏湖産動物プランクトン量の消長

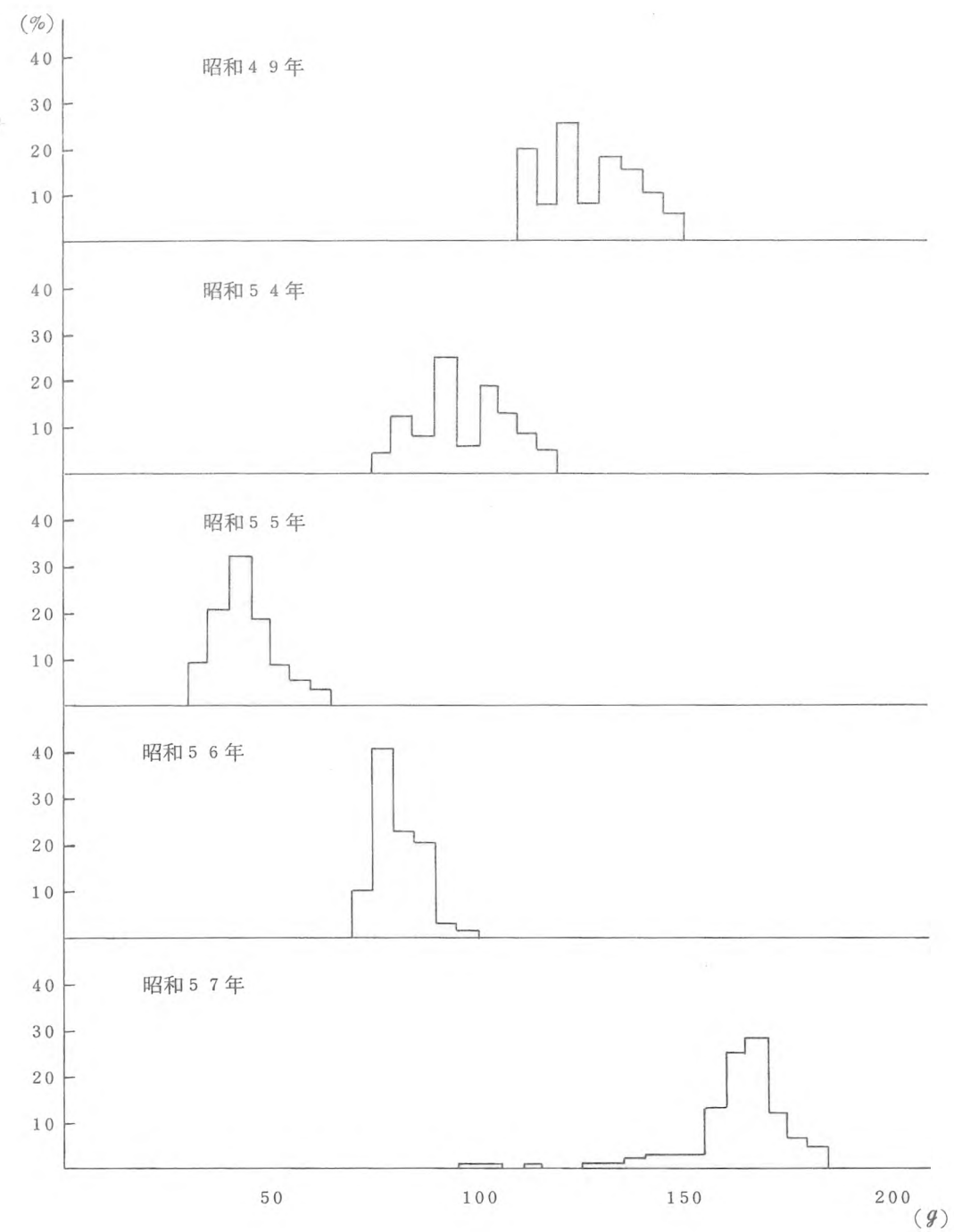


図2 支笏湖産ヒメマスの産卵群の体重(3~4月)

Ⅱ 沿岸水域調査

1. 稚魚に関する調査

(1) さけ稚魚分布調査

1981年3月1日から4月14日の間に、石狩川支流千歳川に放流された27,819千尾のさけ稚魚の降海移動及び沿岸域における分布、移動の実態について生育環境条件との関係に重点を置いて調査した。

ア、放流の経過

3月下旬から4月上旬にかけて放流のピークを持つように収容卵数の調整及び飼育が行われ、順調に生長したさけ稚魚が当初計画通り放流された。本年は、放流初期群の移動様式を明らかにするため、放流初日である3月1日に脂ビレを切除した標識魚421千尾を混入して放流した。標識魚の放流時の平均体長は 4.55 ± 0.37 cm、平均体重は 0.80 ± 0.23 gであった。

イ、河川内調査

河川でのさけ稚魚の分布、生長、食性を明らかにするため3月上旬から7月上旬の間に毎月2回、放流点から石狩川河口までの間の6定点で曳網による標本採集を、また江別地区においては3月から6月の間にトラップを用いた降下稚魚の連続採集を行なった。

さけ稚魚の分布は連年同様5月まで密度が高く、6月に入って大きく減少した。トラップ地点では4月下旬から5月上旬にかけて例年になく多量の大型稚魚が通過した。放流初期群の標識魚は上流域に長期間滞留し放流後1～2ヶ月にも大量に分布し、河川内で2.5g前後まで生長して降海することが知られた。

ウ、沿岸域におけるさけ稚魚の分布

沿岸域におけるさけ稚魚の分布・食性を明らかにするため、岸沿いの波打際においては曳網を、沖合においては巻網を用いて採集調査を行なった。採集点は、曳網は石狩町分部越から厚田村厚田の間の6点、巻網は沖合3マイルまでの間の12点で、3月から6月の間に調査が行なわれた。

水深1m前後の波打際におけるさけ稚魚採捕尾数は表1に示すように4月から5月初めにかけ多く、5月下旬以降減少する例年同様の傾向を示した。

表1. 渚滞（波打際）におけるさけ稚魚採捕尾数

定 点	3月25日	4月10日	4月17日	5月6、7日	5月28日	6月17日
分 部 越	0	37	60	27	1	0
石狩西浜	1	9	0	10	0	0
知 津 狩	—	—	—	0	3	0
望 来	0	81	37	35	0	0
古 潭	0	2	21	80	0	0
厚 田	—	—	5	0	2	0

水深5mから25m前後までの沿岸帯での巻網採集さけ稚魚尾数は、表2に示されるように5月に分布密度が高く、6月にはほぼ消失した。

表2. 沿岸帯におけるさけ稚魚採捕尾数

	厚 田				望 来				石 狩 西 浜			
	岸	沖1	沖2	沖3	岸	沖1	沖2	沖3	岸	沖1	沖2	沖3
4月16日	8	2	1	0	8	0	1	1	20	2	0	1
5月6・8日	0	0	154	2	456	455	125	107	0	19	26	11
5月27日	0	3	161	20	6	3	170	1	—	7	18	8
6月18日	—	—	0	0	1	0	0	5	—	—	0	0

註) 定点の岸は水深5m点、沖1、2、3はそれぞれ距岸1、2、3マイル点

水温5～6℃の4月中旬には4～5cmの稚魚が岸近くに小数分布していたにすぎなかったが、5月上旬には5～6cmまで生長し、石狩川河川水の影響を受ける水域に濃密に分布した。5月下旬には沖合の3点で過去4ケ年にみられなかった程の大型魚（体長7～8cm）が比較的高い密度で分布したが、他の地点では小型魚がわずかにみられただけで、主群はすでに北上回遊したものと判断された。

(2) 生育環境条件に関する調査

ア、餌料生物環境調査

サケ稚魚の沿岸滞泳期の餌料条件を明らかにするため、前年度に引続き巻網を用いて稚魚採集を行なった定点で、餌料生物量と種類の組成を求めるため、次の3種類のネットによる採集を行なった。

① 丸特ネット（口径45cm、網目286μ ニップ70目）

水深5mからの垂直曳

② 層別ネット（口径30cm、網目286μ ニップ70目）

0m、1m、5m、10m、20mの各層での水平曳

③ 稚魚ネット（口径120 cm） 表層部の水平曳

また、波打際では口径30 cm、網目200 μ のネットを用いて表層部分の採集を行なった。

石狩湾の沿岸部に春季に出現する動物プランクトンは、3月および4月には *Calanus plumc-hrus* , *Eucalanus bungii bungii* , *Pseudocalanus minutus* , *Oithona similis* など冷水性種の占める割合が多かったが、5月上旬にはこれら冷水性種の割合は減少した。しかし、5月下旬には再び増加しているが、6月には急激に減少し、暖水性種である *Euadne* , *Podan* などの占める割合が大巾に増加している。また波打際では全般的に個体数が少なく、特に外洋性種はほとんど出現せずわずかに沿岸性の *Mysidacea* , か *O. similis* が見られただけで餌料環境があまり良くないことが推測された。

巻網で採集されたサケ稚魚の胃内容は *C. plumchrus* , *P. minutus* , *Tortanus discaudatus* , *Oikopleura* , *Evadne* , *Euphausiacea* Carua の6種類で4～6月までの全期間を通じて60%以上を占めていた。特にサケ稚魚の採捕個体数が多かった5月上旬には、石狩の沖合部を除いて *T. discaudatus* の占める割合は75%以上にもなっていた。また5月下旬になると採捕定点毎に優占する種類に違いが見られたが、全体としては *Euphausiacea* Larva の優占する定点が多かった。

イ、物理化学的環境調査

巻網によるさけ稚魚分布調査の定点である石狩浜、望来、厚田の各地先、水深5 m 点、距岸1マイル点、同2マイル点、同3マイル点の計12点で観測を行なった。測定項目は水温、塩分、栄養塩類（ $\text{NH}_4\text{-N}$ 、 $\text{NO}_3\text{-N}$ 、 $\text{PO}_4\text{-P}$ 、 $\text{SiO}_2\text{-Si}$ ）、クロロフィル α 、透明度等である。

石狩湾へ流出した石狩川河川水は北上を続けながら、海水によって希釈され拡散していくが、その流出方向はその時の風向の影響を強く受けることが明らかとなった。北西よりの風が吹いているときは望来、厚田の岸よりが低塩分化したり、あるいは石狩の岸、沖よりを迂回するかのような流れ方をする。一方、南東よりの風が吹いているときは石狩の岸は河川水の影響を受けにくく、むしろ望来や厚田の沖が低塩分水となる。

水温は3月下旬で4～5℃、4月中旬で5～8℃、5月上旬では9～10℃と推移し、5月下旬では岸よりで13～14℃の高水温を示した定点もあったが、全体に10～12℃で、6月中旬になると5 m 層でも13～14℃の水温に上昇した。

塩分は3月下旬は厚田地先沖の定点のみの観測ではあったが、表層でも30‰以上の高塩分を示し、4月中旬になると湾全体が20‰以下に低塩分化（透明度2 m 以下）、特に石狩沖では10‰以下（透明度0.5～0.6 m）を示した。5月上旬でも0 m 層は30‰以下で5 m 層でも4月にひき続き33‰以下の塩分が多くみられた。5月下旬では北西風のため、河川水の影響を強く受けた石狩沖で20‰以下の低塩分を示したが、5 m 層以深では33‰以上の高塩分水で占められるようになった。さらに6月の調査時では南東風のため、望来、厚田の沖が河川水の影響を受け、

30‰以下の塩分を示したが、石狩沖では33‰以上の高塩分水（透明度6.5～7.0 m）となった。

N , P , Si などの栄養塩の分布も本調査海域では河川水の影響を強く受け、その拡散によって栄養塩濃度も減少していく傾向をもつ。表層0 m について塩分と栄養塩との関係は次式によって与えられ、いずれの栄養塩も塩分が高まるにつれて減少する傾向をもっている。特にケイ酸が最も高い相関を示した。

$$\text{Si} (\mu g -at / \ell) = -7.31 S \% + 24.41 \quad (r^2 = 0.95)$$

$$\text{NO}_3\text{-N} (\mu g -at / \ell) = -0.506 S \% + 1.67 \quad (r^2 = 0.82)$$

$$\text{P} (\mu g -at / \ell) = -0.045 S \% + 1.72 \quad (r^2 = 0.67)$$

2. 親魚に関する調査

(1) さけ親魚の標識放流調査

昭和56年には羅臼沿岸でさけ親魚の標識放流を行なった。

(1) 標識放流

標識供試魚は知床半島寄りの羅臼15号、中部では23号、南部では33号の各定置網の乗網魚を用い、漁期間に夫々の地区で3回行ない、その沖合より放流した。標識尾数、再捕数、再捕率は別表に示す通り、546尾放流し再捕数は314尾、再捕率は57.5%であった。

(2) 標識魚の再捕

再捕場所は別表に示した。その結果の概要は次の通りである。

知床岬に近い羅臼15号定置の乗網魚の9月群は、再捕範囲は広く放流点より知床岬よりとオホーツク海区の知床半島部で多く再捕され、また、より西側の網走、常呂沿岸でも再捕されている。しかし、標津沿岸では僅かであった。10月群については9月群と略々同様の傾向を示しているが、網走沿岸より西側での再捕の比率が高く網走川でも1尾再捕されていることから、この地域系の魚群が多かったことがうかがわれる。11月群については再捕範囲が狭く斜里沿岸から標津沿岸で再捕されているが知床半島部が多かった。しかし、この時期は魚群がうすく、11月15日以降に多くの増獲があったので、後期群の回遊状況を判断するには漁獲統計の分析結果をも含めて検討する必要がある。

羅臼23号定置の乗網魚の9月群は再捕範囲は広いが、15号の魚群より標津沿岸で多く再捕されている。10月群については15号の10月群と同様オホーツク海区へ回遊する魚群が多い。11月群については10月群に比べ標津沿岸での再捕が多くなっている。

羅臼33号定置の乗網魚の9月群は15号、23号の魚群よりオホーツク海区での再捕は少なくなり標津沿岸での再捕が多く、また、羅臼地区での再捕も多くルサ川、羅臼川で夫々2尾、春刈

古丹川、陸志別川で夫々1尾再捕されこの地区の魚群が多く含まれていることがうかがわれる。
10月群についてはオホーツク海区での再捕は少なく、羅臼沿岸、標津沿岸が多い。11月群については10月群以上に羅臼、標津地区の魚群が多いものと考えられる。
以上3地点における結果を総合すると時期によって魚群構成は異なるが、知床岬に近い地区ほどオホーツク海区系の魚群が多く、標津よりの地区ほどこの地区系及び標津地区系の魚群が多くなる傾向がみられる。

羅臼沿岸における親魚の標識放流試験（昭和56年）

放 流			再 捕																	
放 流 場 所	放 流 月 日	放 流 尾 数	湧 別 沿 岸	常 呂 沿 岸	網 走 川	モ コ ト 川	網 走 沿 岸	斜 里 川	知 床 岬 ／ 斜 里 沿 岸	知 床 岬 ／ 放 流 点	ル サ 川	放 流 点	羅 臼 川	羅 臼 前 浜	春 刈 古 丹 川	陸 志 別 川	標 津 沿 岸	再 捕 尾 数	再 捕 率 (%)	
羅臼 15号 定置	9/25	87	2			3			24	18	2			15			2	66	76	
	10/25	32	1	1	1	5			8	1				3			2	22	69	
	11/10	36							7	4				3			3	18	50	
羅臼 23号 定置	9/25	59	1			1			8	12	1	1			5	4			36	61
	10/25	58				4			2	13	10				1			3	32	55
	11/10	70	1				2			8	6				4			10	35	50
羅臼 33号 定置	9/25	100				2			4	21	2	3	2	5	1	1	12	53	53	
	10/25	79							1	6	16	1			11	12			47	59
	11/10	25							1	1				2			1	5	20	

Ⅲ 増殖環境調査

1. ふ化用水並びに河川環境保全に関する調査

(1) ふ化用水の性状調査

1981年10月から1982年3月にかけて相生ふ化場のふ化用水についてN₂ ガスを分析した。
相生ふ化場は網走川上流に位置する民間のふ化飼育施設で、沢にある2つの水源から約4 kmの管を通して導水されるという用水経路をとっている。導水の途中に自動的にエアアーが抜けるよう弁が設置されているものの、飼育時にガス病の生じる恐れが懸念されたため調査を行なった。表1に用水中のN₂ ガス、溶存酸素の分析結果（飽和度％）を示す。

表1. 相生ふ化場におけるN₂ ガス、溶存酸素の飽和度

		10/31	1/22	3/10
第Ⅰ水源	N ₂	117		105
	O ₂	120		106
第Ⅱ水源	N ₂			109
	O ₂			101
配水槽	N ₂	128	121	119～124
	O ₂	111	125	114～106
親槽	N ₂	125	128～134	116～119
	O ₂	114	116～93	118～117
水温℃		6.9	6.7	6.7

分析の結果、10月31日の場合水源で空気を吸っていたため、配水管で128％、親槽でも125％の高いN₂ ガス圧となり、褐水期の1月22日では親槽で128～134％の圧を示した。そこでバルブをしほり水源での空気の混入を防いだため、飼育時期の3月10日には親槽で116～119％の圧に低下した。いずれの場合も水源から配水管へ導水される過程でN₂ ガス圧が高まることが判明した。

また、3月に羅臼町にあるモセカル別ふ化場のふ化用水についてN₂ ガスを分析した。モセカル別ふ化場は海岸線のせまる狭い地形に立地し、その用水経路は水源から400 m、落差70 mで導水されている。導水の途中に5ヶ所の入孔とよばれる中継槽があり、そこで大気と接しているため親槽でN₂ ガス圧107～109％という低い値を示した。

表2. モセカル別ふ化場におけるN₂ ガス、溶存酸素の飽和度（％）

	調査日	水温	N ₂ ガス圧	溶存酸素
ふ化用水（親槽）	3/24	7.1	107～109	108～105

(2) 人工ふ化環境調査

産卵床内潜伏期の稚魚の生態的特徴にも合った方法で、しかも小さな施設で人手の要らない管理方法を検討するため、今回たて型水槽を用いた予備実験を試みた。

たて型ふ化槽内に砂利等を入れ、下方から給水することにより天然産卵床によく似た環境を得ることができるが、このふ化槽の長短所をあげると、早期ふ上、蛸集等が起りにくく安静した状態でふ上時まで手間をかけずに管理でき、小さな施設ですむという利点がある反面、稚魚の状態を直接観察ににくい。許容収容密度や槽内に入れる砂利やそれにかわる汙材等の適不適などがまだよくわかっていない。ふ上魚がすみやかに飼育池に流れていける水路が必要。などの欠点も持っている。

実験は砂利区、P-sub 区（プラスチック・サドル＝汙材）、および Control 区（何もなしで下網だけ）で、それぞれ深・浅の 2 区の計 6 区で行なった。用いた水槽は 10 %合板を用い 25×20 cmで、深さ 50、35cmのものを使用し、下部から水を供給できるようにし、槽内観察用に側面にアクリル板をとりつけた。収容したサケ卵は同一採卵日の♀ 20 尾分の卵の群から 6,000 粒ずつ使用したもので、水量は各区とも約 2 ℓ/minに調整した。

各水槽に収容した卵はふ化後自力で砂利、P-sub の中へ潜り込み、P-sub 区ではふ化後 1～2 日ですでに底に達した個体が見られた。2～3 日後には砂利区においても底に達した稚魚が多く見られ、表層に残る稚魚はわずかしかなかった。

今回の実験に先立って行なった同様の実験から得られた結果から砂利、P-sub とも稚魚のふ上時期はほとんど同じで、そのピークはふ化後 125～135 日（8.1℃で）にあり、現在使用されている養魚池での稚魚のふ上時期に比べ、1 週間ほど長くなっていることがわかった。

さらに今回、立体的なふ化槽を用い高密度に収容することを試みたが、砂利、P-sub 等の空隙が予想外に大きく、稚魚のほとんどが下に落ち、全体に一樣に分散しなかった。今後は稚魚の大きさにあった空隙の大きさについても検討が必要と思われる。

2. 魚病に関する調査

(1) 病原微生物の分布に関する調査

前年度にひき続き北海道内の主要河川に溯上するサケ親魚について、せつそう病の原因菌である *Aeromonas salmonicida*（以下本菌とする）の分布について調査した。

本年度は蓄養が本菌検出率にどのような影響を与えるかを明らかにするため、千歳川の即日採卵魚と、蓄養魚について本菌の検出率を比較した。

供試魚の腎臓を普通寒天培地に塗抹後 20℃で培養し、褐色々素を産生したコロニーを釣菌後、純培養し常法に従って生化学性状を調査し本菌と同定した。蓄養魚については 9 月 9 日より 10 月

27 日まで 6 回計 240 尾、即日採卵魚については 10 月 12 日より 12 月 12 日まで 385 尾について調査した。

検出率は表 1 に示したように蓄養魚からの検出率が高い値を示した。蓄養魚からの本菌検出率は 6.6～41.6 %と大きく変動したが最も高い 41.6 %の検出率を示した 10 月 12 日には、蓄養池内の収容尾数も最大となった時期であり、本菌検出率と蓄養尾数との相関がうかがわれた。即日採卵魚でも表 1 に示したように本菌の検出率は変動し 10 月 27 日には 15.0 %まで上昇した。しかし蓄養魚に比較すると本菌の即日採卵魚からの検出率は常に低い値を示した。

せつそう病は、古くからサケ科魚類に対して大きな被害を与える疾病として知られている。蓄養中の斃死とせつそう病との関連については従来より 2～3 の報告があるが、著者らの 3 年に渡る調査では通常のサケ・カラフトマス・サクラマス親魚からも本菌が検出され、蓄養中の斃死をただちにせつそう病とすることには疑問が示される。特に細菌学的検討を行なったにしても、本菌の検出率について充分検討する必要がある。

表 1. 蓄養魚、即日採卵魚からの *Aeromonas salmonicida* の検出率

月 日		供 試 尾 数	検 出 率 (%)
蓄 養 魚	9 — 9	60	6.6
	9 — 29	60	11.6
	10 — 6	60	35.0
	10 — 12	60	41.6
	10 — 21	60	38.3
	10 — 27	60	21.6
即 日 採 卵 魚	10 — 12	60	1.6
	10 — 21	45	1.6
	10 — 27	40	15.0
	11 — 6	60	6.6
	11 — 17	60	3.3
	12 — 2	60	1.6
	12 — 12	60	0

資 料 の 刊 行

昭和 5 6 年度中に次の資料を刊行しました。

- ◎ 1 9 8 0 年度（昭和 5 5 年度）の北海道沿岸・河川域へのアキサケの来遊
状況並びに 1 9 8 1 年度（昭和 5 6 年度）の来遊予報
..... 5 6 年 1 0 月
- ◎ 魚 と 卵 1 5 1 号..... 5 6 年 6 月
- ◎ ふ化場研究報告 № 3 6 5 7 年 3 月